一次評価　　八重洲駐車場

（公財）東京都道路整備保全公社

大項目	項目	確認事項						評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
管理状況	適切な管理の履行	**協定や事業計画等に沿って、施設に応じた適正な管理が行われているか**		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点				
		1	協定による利用時間の遵守 ・24時間365日利用可能	×1		○			災害、雪害、補修工事等の場合でも、利用可能な状態の維持に特筆した努力をしている等。	管理の落度等による臨時休業がなく、24時間365日利用が可能な状態を維持している。	管理の落度等により臨時休業が必要となるなど、24時間365日利用が可能な状態が維持されていない。
		2	車室の機能維持・公平な利用の確保 ・全車室が常時利用可能 ・時間貸・定期貸利用の適切な配分	×1		○			災害、雪害、補修工事等の場合でも、利用可能な状態の維持に特筆した努力をしている等。	車路や車室が適切に管理され、良好な状態を維持している。 時間貸・定期貸の設定が適切に行われている。	車路や車室が適切に管理されていない場合がある。 定期貸の設定割合が、公共駐車場としての役割から離れた設定となっている。
		3	設備・機器の保守 （防犯・防災設備は除く）	×1		○			指定管理者の判断による規程回数以上の手厚い点検等の実施や保守方法の工夫による効率的な保守の実施など特筆すべき場合。	機器の動作確認や保守が予定通り実施されている。	機器の動作確認や保守が予定通り実施されていないなど、通常の保守水準に至っていない場合。
		4	施設の清掃 ・車路、車室の清掃（毎日） ・トイレ清掃（毎日）	×1		○			施設内の清潔を保つ独自の取組を行ったり、地域と連携して、駐車場周辺の清掃活動に協力するなど、特筆すべき場合。	毎日清掃が行われ、車路、車室が良好な状態に保たれている。 毎日清掃が行われ、トイレが清潔に保たれている。	車路、車室の清掃が予定通り行われておらず、良好な状態が保たれていない。 トイレ清掃が予定通り行われていないなど、清潔に保たれていない場合がある。
		5	人員配置・職員の人材育成 ・24時間365日職員を配置 ・職員の適正な勤務交代 ・法定資格者の適正な配置 ・接客接遇向上のための取組の実施	×1	○			・中央監視室の設備係に選定要項で示したよりも多い人数の法定資格者を配置した。 【第三種電気主任技術者】常勤職員4名、非常勤職員1名（選定要項では常勤職員1名で6箇所まで兼任可能）。 【第一種電気工事士】常勤職員4名、非常勤職員2名（選定要項では1名以上）	駐車場内の状況に応じて職員を効果的に配置、募集要項で示したよりも手厚く法定資格者を配置、業務に関する国家資格の取得を支援し、実際に取得者がいるなど、特筆すべき場合。	適正な交替勤務により、24時間365日の職員の常駐を実現している。 指定管理者募集要項どおりに法定資格者が配置されている。 接遇向上等の取組を実施している。	適正な交代勤務が行われていないなど、24時間365日の職員の常駐が守られていない。 指定管理者募集要項どおりに法定資格者が配置されていない。 接遇向上のための取組が行われていない。
		6	指定管理業務に対する保険加入 ・指定管理者自己負担での保険加入	×1		○			指定管理者業務に最低限必要な保険加入に加えて、さらに、指定管理者業務に手厚い内容の保険に加入しているなど、特筆すべき場合。	指定管理者業務において必要な保険に加入している。	指定管理者業務において必要な保険に加入していない。
		＜評価理由＞ 中央監視室の設備係に選定要項よりも手厚く法定資格者を配置した。									
	安全性の確保	**施設の安全性は確保されているか**		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
		1	施設、設備の安全性の維持 ・車路・車室・設備の安全性の確保 ・出入口・場内交通の安全の適切な確保 ・施設・設備の異常に対する迅速な対応	×1		○			安全性の向上のための車路や車室等の改良を積極的に行うなど、特筆すべき場合。	車路・車室・設備等の安全確保のため、必要な場内掲示や職員による誘導を実施している。 車路や車室の異常に迅速かつ適切に対応している。	車路・車室・設備等の安全確保のために必要な場内掲示や職員による誘導が不十分である。 車路や車室の異常への対応に不備がみられる。
		2	防災対策 ・災害時の対応マニュアル等の策定 ・防災対応訓練（年1回） ・作業実施計画どおりの防災設備の保守の実施	×2	○			・消防署と連携し、自衛消防訓練（通報訓練、消火訓練、避難誘導訓練等）を実施した。 ・事業継続計画を定め、大規模災害発生時における優先業務と体制を整備している。 ・震災時等有事の際でも円滑に連絡が取れる、MCA無線を使用した連絡訓練を実施した。 八重洲、宝町、板橋四ツ又駐車場において、台風や豪雨の際に被害を最小限に留めることを目的とした土嚢／止水板設置訓練等を実施した。 ・都営駐車場が国民保護法に基づく緊急一時避難施設に指定されていることを踏まえ、Jアラート発令時の現場対応手順等を整備している。	東日本大震災をふまえて訓練内容を充実したり、関係機関と連携して防災訓練を実施するなど、特筆すべき場合。 指定管理者の判断による規程回数以上の手厚い点検等の実施や保守方法の工夫による効率的な保守の実施など特筆すべき場合。	災害を想定したマニュアル等を策定し、防災訓練を実施している。 防災設備の保守が計画通り行われている。	災害を想定したマニュアル等が策定されていなかったり、防災訓練が実施されていない。 防災設備の保守が計画通りに行われていない。
		3	警備、防犯体制 ・監視カメラによる警戒（常時） ・職員による巡回 ・作業実施計画どおりの防犯設備の保守の実施	×2	○			・大型連休や年末年始、外国要人来日の際に警備員を増員し、場内の警備を強化することで安全を確保した。 ・新京橋駐車場において、警察署指導による総合防犯訓練（110番通報訓練、不審者が侵入した場合の対処訓練、不審物を発見した場合の対処訓練）を実施した。 ・板橋四ツ又駐車場で行った救助訓練（車両下敷き救助）に参加した。	施設内の治安向上のため、独自の取組を行ったり、地域の防犯活動にも積極的に参加するなど、特筆すべき場合。	監視カメラによる常時監視を行い、巡回を行っている。 防犯機器の保守や訓練が計画通り行われている。	監視カメラによる常時監視、巡回が行われていないことがある。 防犯機器の保守や訓練が計画通り行われていない。
		4	施設、設備に関する書類の管理 ・工作物の図面、取扱い説明書等の適正な管理	×1		○			指定管理者制度以前の改修実績等を含めた管理台帳の作成等の独自の管理方法を取り入れるなど、特筆すべき場合。	機器の故障や事故等に迅速かつ適正に対応するため、図面や取扱説明書等が整理保管されている。	図面や取扱説明書等が適切に整理保管されていない。
		5	緊急時対策・事故への対応 ・緊急時の連絡網・事故対応マニュアル等の策定 ・施設利用者に影響が生ずる事故等が発生しなかったか。 ・事故等発生時の迅速な対応 ・事故等発生時の都への適切な報告	×2	○			・警察署・消防署と実施した訓練等の成果を活かして、台風・豪雨や降雪、場内外の事故等に対し適切に安全措置を行った。	無線等緊急時の特別な通信方法の確保や定期的な連絡体制の検証の実施など、特筆すべき場合。 他で実際に発生した事故事例等を踏まえた改善策を講じて実際に活用するなど特筆すべき場合。	都、警察等の関係機関への通報を含めた連絡網や事故対応マニュアルがあり、迅速かつ適正な情報伝達をする体制がある。 施設に影響が生ずる事故の発生がないか、事故等が発生した場合にも迅速かつ適切な対応を	都、警察等の関係機関への通報を含めた連絡網や事故対応マニュアルが整備されていない。 施設に影響が生ずる事故が発生。 事故等が発生した場合も、迅速かつ適切な対応ができていな
		＜評価理由＞ 消防署と連携し、自衛消防訓練（通報訓練、消火訓練、避難誘導訓練等）を実施した。 大型連休期間や年末年始に警備員を増員し、場内の警備を強化することで安全を確保した。 警察署・消防署と実施した訓練等の成果を活かして、台風・豪雨や降雪、場内外の事故等に対し適切に安全措置を行った。									

大項目	項目	確認事項						評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
管理状況	法令等の遵守	**個人情報保護、法令遵守、報告等は適切に行われているか**	配　点	水準を上回る2点	水準どおり1点	水準を下回る0点					
		1	個人情報保護の取組 ・個人情報保護に関する内部規程の策定 ・研修実施等による職員への周知	×1		○			個人情報保護の向上のためプライバシーマークを取得するなど、特筆すべき場合。	個人情報保護に関する社内規程があり、職員へ周知を行い、個人情報の適切な管理を行っている。	個人情報保護に関する社内規程等が整備されていない。 個人情報の適切な管理が行われていない。
		2	関係法令の遵守 ・駐車場法等の遵守　等	×1		○			コンプライアンスについての検討組織があり、駐車場の適正な運営につながっているなど、特筆すべき場合。	場内運営や必票な手続について駐車場法等関係法令を遵守している。	場内運営や必票な手続について駐車場法等関係法令が守られていない部分がある。
		3	環境確保条例の遵守 ・ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟの看板設置、場内工事でのﾃﾞｨｰｾﾞﾙ車規制　等	×1		○			都に協力する独自の取組を行うなど、特筆すべき場合。	環境確保条例に規定するアイドリングストップの看板が設置されている。	環境確保条例で義務づけられているアイドリングストップの看板が設置されていない等、条例が守られていない部分がある。
		4	利用情報等各種情報の管理 ・内部規程に基づく情報の一元化管理 ・データアクセスのID制御、外部メモリの使用禁止	×1		○			情報が保管されているパソコンの起動や執務室の施錠に生体認識を導入するなど、特筆すべき場合。	情報管理に関する社内規程があり、施錠管理やデータアクセスのID制御等により情報が適正に管理されている。	情報管理に関する社内規程がなく、施錠管理やデータアクセスのID制御等による適正な管理が行われていない。
		5	都への報告、連絡 ・都への定期報告（年１２回） ・迅速な都への状況報告	×1		○			都への迅速かつ的確な報告を行うなど、特筆すべき場合。	月報等の定期報告が遅滞なく行われ、必要な報告がなされた。	月報等の定期報告に遅滞がある。 速やかな報告を行わなかった。
		6	情報事故への対応 ・個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等が発生しなかったか。 ・情報事故対応マニュアルの作成、周知	×1		○			他で実際に発生した事故事例等を踏まえた情報事故対応マニュアルを作成するなど、特筆すべき場合。	個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等が発生していない。 情報事故対応マニュアルを作成、周知している。	個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等が発生した。 情報事故に対応する体制が整備されていない。
		＜評価理由＞ 選定要項、協定等で定めている管理水準が保持されていた。									
	適切な財務・財産の状況	**適切な財務運営・財産管理が行われているか**	配　点	水準を上回る2点	水準どおり1点	水準を下回る0点					
		1	現金等に関する帳簿類の適正な管理 ・帳簿類の即日記帳 ・検査の実施	×1		○			内部検査の他に定例的に外部の組織が帳簿類をチェックしているなど、特筆すべき場合。	帳簿類が即日記帳され適正に保管されている。 現金やプリペイドカードの出納管理について、内部検査が行われている。	帳簿類の記帳に遅れがあり、適正に保管されていない。 現金やプリペイドカードの出納管理について、内部検査が適正に行われていない。
		2	都有財産の適正な管理 ・駐車場設備の適正な管理 ・貸与物品の適正な管理	×1		○			都有財産の維持補修にあたり、省エネや維持管理削減につながる製品や材料を選択するなど、特筆すべき場合。	駐車場設備を指定管理当初の水準に保ちながら、管理簿を定めて適正に維持管理されている。 都からの貸与物品について東京都物品管理規則等に基づいて適正に管理されている。	駐車場設備が指定管理当初の水準に保たれていない。 管理簿による適正な維持管理がなされていない。 都からの貸与物品について東京都物品管理規則等に基づいて適切に管理されていない。
		3	現金等の適正な管理 ・精算機からの確実な現金の回収 ・現金、プリペイドカードの適正な管理	×1		○			精算機からの現金回収作業に独自のチェック体制を導入するなど、特筆すべき場合。	精算機から回収した利用料金やプリペイドカードの売上が亡失なく、金庫等に適正に保管されている。	精算機から回収した利用料金やプリペイドカードの売上に亡失がある。 金庫等に適正に保管されていない。
		4	中規模修繕の適切な実施 ・計画の着実な実施 ・計画変更の際の的確な調整	×2		○			中規模修繕の目的を踏まえ、より効果的な修繕を行うなど、特筆すべき場合。	中規模修繕実施計画に基づき、着実に実施されている。 計画に変更があった場合、所定の手続を進めている。	中規模修繕が、着実に実施されていない。 計画に変更があった場合に、所定の手続を行っていない。
		＜評価理由＞ 選定要項、協定等で定めている管理水準が保持されていた。									

大項目	項目	確認事項								
事業効果	事業の取組	**事業計画どおりのサービスが提供されているか**		配　　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
		1	事業計画の適切な実施 ・事業計画の着実な実施 ・計画変更の際の的確な調整	×1		○			予定の改善のほかにより効果的な改善を実施するなど、特筆すべき場合。	事業計画に基づき、事業が着実に実施されている。 計画変更時に必要な手続がなされている。	事業が事業計画に基づいて着実に実施されていない。 計画変更時に必要な手続がなされていない。
		2	指定管理者による改善・利用促進への取組 ・広報、PR ・利用状況の把握・分析	×1		○			駐車場のPRに積極的に外部媒体を利用したり、利用の増減の理由をふまえた利用促進の対策を行うなど、特筆すべき場合。	営業努力や指定管理者のHPでの案内等による利用促進、PRを実施。 利用の増減の理由の把握・分析。	利用促進の努力が不足している。 利用の増減の理由を把握していない。
		3	わかりやすいアクセスの工夫 ・わかりやすい案内標識の設置 ・HP上での案内	×1		○			駐車場周辺部の案内標識を関係機関と調整して見直すなど、特筆すべき場合。	駐車場へのアクセスがわかりやすい標識が設置されている。 HP上で案内を行っている。	駐車場へのアクセスについての案内が不足していて、わかりにくい。 HP上で案内を実施していない。
		4	場内の使いやすさの工夫 ・わかりやすい場内案内の工夫 ・明るさと快適さの確保 ・精算方法等の工夫	×1		○			職員が誘導員として空き車室への誘導を図る。 利用者に安心感を与える照度の確保や快適に利用できる場内設備など、特筆すべき場合。	案内サイン、色分けや付番などのわかりやすい表示がある。 車室・車路の明るさなどが法令上の基準を満たしている。 出庫の際に円滑に精算できる。	場内案内がわかりにくい。 車室・車路の明るさなどが法令上の基準を満たしていない。 出庫の際に円滑な精算ができない。
		5	利用料金の工夫 ・適切な料金設定	***×2***		○			利用者のニーズを反映した独自の料金体系・料金プランを設定しているなど、特筆すべき場合。	東京都駐車場条例で設定されている範囲内での時間貸・定期貸料金の設定となっている。	東京都駐車場条例で設定されている範囲を一部逸脱して時間貸・定期貸料金の設定が行われている。
		6	地元との連携 ・地域の理解を得て駐車場を運営するため必要な連携	×1	○			・警察署や地元町会が行う防犯パトロールに参加し、地域の安全確保に貢献した。 ・地域と連携した催事活動に参加し、警備等を担うなど地域に貢献した。 ・警察署等主催の交通安全イベントに参加し、歩行者にノベルティを配布した。	地元町内会等の連絡調整会設置や、地元と協力したパトロールなど、特筆すべき場合。	地元町内会への参加等、地域連携を行っている。	特に地元との連携を行っていない。
		7	環境施策への協力等 ・都の交通需要マネジメントへの協力 ・地球温暖化対策への協力	×1	○			・駐車時間30分未満無料化と併せて荷さばき車両の受入を実施し、路上駐車対策に貢献している。 ・充電設備（普通及び急速充電器）を設置し、電気自動車等の普及に寄与している。 ・低公害車割引を積極的にPRし、低公害車の普及に寄与している。 ・カーシェアリング用車室を確保し、カーシェアリングの普及に寄与している。	都の交通需要マネジメントや自動車の温暖化対策への積極的取組など、特筆すべき場合。	都の交通需要マネジメントや自動車の温暖化対策など環境施策への協力を行っている。	都の環境施策への貢献がほとんどみられない。
		8	大規模改修への協力（都との連絡調整） ・設備等の状況説明 ・改修内容の提案 ・会議出席、調査立会い	×1					改修内容について、指定管理者の視点から積極的な提案を行うなど、特筆すべき場合。	都との連絡調整を適切に行い、改修の実施に寄与した。	都との連絡調整の不足により、改修の実施に支障を及ぼした。
		9	大規模改修への協力（利用者への案内） ・利用者への案内 ・定期契約者の移動	×1					定期契約者の移動に当たり、早期に綿密な計画を策定し、進め方に努力や工夫がみられるなど、特筆すべき場合。	利用者への案内を適切に行い、円滑な着工・再開場に寄与した。	利用者への案内が不十分で混乱をきたした。 定期契約者の移動が遅れ、着工に支障を及ぼした。
		10	大規模改修への協力（工事前後の作業） ・設備の撤去・設置等 ・物品等の搬出・搬入 ・施工業者との現場引継ぎ	×1					年度当初の実施計画において見込んでいなかった作業にも機動的・積極的に対応するなど、特筆すべき場合。	工事前後の作業を適切に行い、円滑な着工・再開場に寄与した。	工事前後の作業の不足・遅延により、着工・再開場に支障を及ぼした。
		＜評価理由＞ 防犯パトロールへの参加等により、地元との連携を積極的に行った。 荷さばき車両の受入れ、充電設備の設置、カーシェアリング用車室の確保等により、路上駐車対策や環境施策に貢献した。									

大項目	項目	確認事項						評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
事業効果	利用の状況	**事業計画どおりの利用状況となっているか**		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点				
		1	総利用台数 ・前年度並みの利用台数	×2		○			対前年度比110%以上の利用があるなど、特筆すべき場合。	対前年度比90～110%未満の利用台数。	対前年度比90%未満の利用台数。
		2	時間貸利用台数 ・前年度と比較した時間貸の利用台数	×2		○		7年度：166,614台 6年度：156,149台 対前年度比：106.7%	対前年度比110%以上の利用があるなど、特筆すべき場合。	対前年度比90～110%未満の利用台数。	対前年度比90%未満の利用台数。
		3	修正回転率 ＝回転率（1日1車室当たりの利用回数）×1日1台当たりの平均駐車時間 ・前年度と比較した修正回転率	×1	○			7年度：7.03 6年度：6.42 対前年度比：1.10倍	対前年度比1．1倍以上など、特筆すべき場合。	対前年度比0．9～1．1倍未満の数値。	対前年度比0．9倍未満の数値。
		4	販売件数 ・前年度と比較した時間貸販売件数	×2		○		【時間貸】 7年度：138,396件　6年度：129,287件 対前年度比：107.0%	時間貸販売件数が対前年度比110%以上など、特筆すべき場合。	時間貸販売件数が対前年度比90～110%未満の場合。	時間貸販売件数が一つでも対前年度比90%未満の場合。
		5	販売件数 ・前年度と比較した定期貸販売件数	×1		○		【定期貸】 7年度：391件　6年度：415件 対前年度比：94.2%	定期貸販売件数が対前年度比110%以上など、特筆すべき場合。	定期貸販売件数が対前年度比90～110%未満の場合。	定期貸販売件数が一つでも対前年度比90%未満の場合。
		6	収入基準額との対比 ・収入基準額を概ね満たす収入	×2	○			収入基準額：262,694千円 収入額　　：299,348千円 収入基準額の114.0%の収入	収入基準額の110%以上の収入があるなど、特筆すべき場合。	収入基準額の90～110%未満の収入。	収入基準額の90%未満の収入。
		＜評価理由＞ 収入基準額との対比が水準を上回り、その他の項目は水準通りだった。									

大項目	項目	確認事項						評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
事業効果	利用者の反応	**利用者の満足が得られているか。**		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点				
		1	利用者アンケート結果（安心・安全・清潔さ） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×1	○			十分満足、まあ満足の回答が94.0%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		2	利用者アンケート結果（職員等の対応） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×2	○			十分満足、まあ満足の回答が96.9%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		3	利用者アンケート結果（場内の使いやすさ） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×1	○			十分満足、まあ満足の回答が93.7%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		4	利用者アンケート結果（駐車場へのアクセス等） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×1	○			十分満足、まあ満足の回答が91.2%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		5	利用者アンケート結果（利用料金） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×1	○			十分満足、まあ満足の回答が95.6%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		6	利用者意見、要望に対する適切な対応 ・常時対応が可能 ・苦情処理マニュアルの作成	×1		○			意見や改善要望に対して、掲示板等で積極的に回答するなど、特筆すべき場合。	利用者からの意見や改善要望を受付け、対応する体制がある。 苦情処理マニュアルが作成されている。	利用者からの意見や改善要望を受付け、対応する体制がない。 苦情処理マニュアルが作成されていない。
		＜評価理由＞ 利用者アンケートの全項目で水準を上回った。						アンケート実施　R7/11/1～11/20 定期制　　31件（目標数 32件）回答率96．9% 時間制　128件（目標数120件）回答率106．7% 　計　　159件（目標数152件）回答率104．6%			

合計点　68点		水準を上回る	水準どおり	水準を下回る
		2 点	1 点	0 点
	×1	8 項目	22 項目	0 項目
	×2	5 項目	5 項目	0 項目
	合計	36 点	32 点	0 点

計　40項目
標準点　50点

一次評価　「S」

評語	S	「標準点（全確認項目が「水準どおり」の評価を受けた場合の合計点）の1.33倍（小数点以下切上）」点以上	67点以上
	A	「標準点の1.25倍以上（小数点以下切上）」点以上　かつ　「標準点の1.33倍（小数点以下切上）－1」点以下	63点～66点
	B	「標準点の0.88倍以上（小数点以下切捨）＋1」点以上　かつ　「標準点の1.25倍（小数点以下切上）－1」点以下	45点～62点
	C	「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）」点以下	44点以下

特記事項	・防災・防犯対策、手厚い職員配置など、高水準の駐車場管理を行った。 ・防犯パトロールへの参加等による地元との連携、充電設備の設置等による環境施策への協力を積極的に行った。 ・収入基準額との対比が水準を上回った。 ・利用者アンケートでの満足度は全項目で水準を上回った。 これらを総合的に判断し、一次評価を「S」とした。

財務状況	特に問題はない。 自己資本比率　49.6%　（前年度　49.2%）

特命要件の継続	指定期間の過半にわたって大規模改修が予定されていたため、特命により選定した。 平成30年9月から工事を実施しており、特命要件を満たしている。

一次評価　　日本橋駐車場

（公財）東京都道路整備保全公社

大項目	項目		確認事項	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
管理状況	適切な管理の履行		**協定や事業計画等に沿って、施設に応じた適正な管理が行われているか**								
		1	協定による利用時間の遵守 ・24時間365日利用可能	×1		○			災害、雪害、補修工事等の場合でも、利用可能な状態の維持に特筆した努力をしている等。	管理の落度等による臨時休業がなく、24時間365日利用が可能な状態を維持している。	管理の落度等により臨時休業が必要となるなど、24時間365日利用が可能な状態が維持されていない。
		2	車室の機能維持・公平な利用の確保 ・全車室が常時利用可能 ・時間貸・定期貸利用の適切な配分	×1		○			災害、雪害、補修工事等の場合でも、利用可能な状態の維持に特筆した努力をしている等。	車路や車室が適切に管理され、良好な状態を維持している。 時間貸・定期貸の設定が適切に行われている。	車路や車室が適切に管理されていない場合がある。 定期貸の設定割合が、公共駐車場としての役割から離れた設定となっている。
		3	設備・機器の保守 （防犯・防災設備は除く）	×1		○			指定管理者の判断による規程回数以上の手厚い点検等の実施や保守方法の工夫による効率的な保守の実施など特筆すべき場合。	機器の動作確認や保守が予定通り実施されている。	機器の動作確認や保守が予定通り実施されていないなど、通常の保守水準に至っていない場合。
		4	施設の清掃 ・車路、車室の清掃（毎日） ・トイレ清掃（毎日）	×1		○			施設内の清潔を保つ独自の取組を行ったり、地域と連携して、駐車場周辺の清掃活動に協力するなど、特筆すべき場合。	毎日清掃が行われ、車路、車室が良好な状態に保たれている。 毎日清掃が行われ、トイレが清潔に保たれている。	車路、車室の清掃が予定通り行われておらず、良好な状態が保たれていない。 トイレ清掃が予定通り行われていないなど、清潔に保たれていない場合がある。
		5	人員配置・職員の人材育成 ・24時間365日職員を配置 ・職員の適正な勤務交代 ・法定資格者の適正な配置 ・接客接遇向上のための取組の実施	×1	○			・中央監視室の設備係に選定要項で示したよりも多い人数の法定資格者を配置した。 【第三種電気主任技術者】常勤職員4名、非常勤職員1名（選定要項では常勤職員1名で6箇所まで兼任可能）。 【第一種電気工事士】常勤職員4名、非常勤職員2名（選定要項では1名以上）	駐車場内の状況に応じて職員を効果的に配置、募集要項で示したよりも手厚く法定資格者を配置、業務に関する国家資格の取得を支援し、実際に取得者がいるなど、特筆すべき場合。	適正な交替勤務により、24時間365日の職員の常駐を実現している。 指定管理者募集要項どおりに法定資格者が配置されている。 接遇向上等の取組を実施している。	適正な交代勤務が行われていないなど、24時間365日の職員の常駐が守られていない。 指定管理者募集要項どおりに法定資格者が配置されていない。 接遇向上のための取組が行われていない。
		6	指定管理業務に対する保険加入 ・指定管理者自己負担での保険加入	×1		○			指定管理者業務に最低限必要な保険加入に加えて、さらに、指定管理者業務に手厚い内容の保険に加入しているなど、特筆すべき場合。	指定管理者業務において必要な保険に加入している。	指定管理者業務において必要な保険に加入していない。
			＜評価理由＞ 中央監視室の設備係に選定要項よりも手厚く法定資格者を配置した。								
	安全性の確保		**施設の安全性は確保されているか**								
		1	施設、設備の安全性の維持 ・車路・車室・設備の安全性の確保 ・出入口・場内交通の安全の適切な確保 ・施設・設備の異常に対する迅速な対応	×1		○			安全性の向上のための車路や車室等の改良を積極的に行うなど、特筆すべき場合。	車路・車室・設備等の安全確保のため、必要な場内掲示や職員による誘導を実施している。 車路や車室の異常に迅速かつ適切に対応している。	車路・車室・設備等の安全確保のために必要な場内掲示や職員による誘導が不十分である。 車路や車室の異常への対応に不備がみられる。
		2	防災対策 ・災害時の対応マニュアル等の策定 ・防災対応訓練（年1回） ・作業実施計画どおりの防災設備の保守の実施	×2	○			・消防署と連携し、自衛消防訓練（通報訓練、消火訓練、避難誘導訓練等）を実施した。 ・事業継続計画を定め、大規模災害発生時における優先業務と体制を整備している。 ・震災時等有事の際でも円滑に連絡が取れる、MCA無線を使用した連絡訓練を実施した。 八重洲、宝町、板橋四ツ又駐車場において、台風や豪雨の際に被害を最小限に留めることを目的とした土嚢／止水板設置訓練等を実施した。 ・都営駐車場が国民保護法に基づく緊急一時避難施設に指定されていることを踏まえ、Jアラート発令時の現場対応手順等を整備している。	東日本大震災をふまえて訓練内容を充実したり、関係機関と連携して防災訓練を実施するなど、特筆すべき場合。 指定管理者の判断による規程回数以上の手厚い点検等の実施や保守方法の工夫による効率的な保守の実施など特筆すべき場合。	災害を想定したマニュアル等を策定し、防災訓練を実施している。 防災設備の保守が計画通り行われている。	災害を想定したマニュアル等が策定されていなかったり、防災訓練が実施されていない。 防災設備の保守が計画通りに行われていない。
		3	警備、防犯体制 ・監視カメラによる警戒（常時） ・職員による巡回 ・作業実施計画どおりの防犯設備の保守の実施	×2	○			・大型連休や年末年始、外国要人来日の際に警備員を増員し、場内の警備を強化することで安全を確保した。 ・新京橋駐車場において、警察署指導による総合防犯訓練（110番通報訓練、不審者が侵入した場合の対処訓練、不審物を発見した場合の対処訓練）を実施した。 ・板橋四ツ又駐車場で行った救助訓練（車両下敷き救助）に参加した。 ・「高度防犯仕様自転車駐車場」の認定を受けている	施設内の治安向上のため、独自の取組を行ったり、地域の防犯活動にも積極的に参加するなど、特筆すべき場合。	監視カメラによる常時監視を行い、巡回を行っている。 防犯機器の保守や訓練が計画通り行われている。	監視カメラによる常時監視、巡回が行われていないことがある。 防犯機器の保守や訓練が計画通り行われていない。
		4	施設、設備に関する書類の管理 ・工作物の図面、取扱い説明書等の適正な管理	×1		○			指定管理者制度以前の改修実績等を含めた管理台帳の作成等の独自の管理方法を取り入れるなど、特筆すべき場合。	機器の故障や事故等に迅速かつ適正に対応するため、図面や取扱説明書等が整理保管されている。	図面や取扱説明書等が適切に整理保管されていない。
		5	緊急時対策・事故への対応 ・緊急時の連絡網・事故対応マニュアル等の策定 ・施設利用者に影響が生ずる事故等が発生しなかったか。 ・事故等発生時の迅速な対応 ・事故等発生時の都への適切な報告	×2	○			・警察署・消防署と実施した訓練等の成果を活かして、台風・豪雨や降雪、場内外の事故等に対し適切に安全措置を行った。	無線等緊急時の特別な通信方法の確保や定期的な連絡体制の検証の実施など、特筆すべき場合。 他で実際に発生した事故事例等を踏まえた改善策を講じて実際に活用するなど特筆すべき場合。	都、警察等の関係機関への通報を含めた連絡網や事故対応マニュアルがあり、迅速かつ適正な情報伝達をする体制がある。 施設に影響が生ずる事故の発生がないか、事故等が発生した場合にも迅速かつ適切な対応を行っている。	都、警察等の関係機関への通報を含めた連絡網や事故対応マニュアルが整備されていない。 施設に影響が生ずる事故が発生。 事故等が発生した場合も、迅速かつ適切な対応ができていない。
			＜評価理由＞ 消防署と連携し、自衛消防訓練（通報訓練、消火訓練、避難誘導訓練等）を実施した。 大型連休期間や年末年始に警備員を増員し、場内の警備を強化することで安全を確保した。 警察署・消防署と実施した訓練等の成果を活かして、台風・豪雨や降雪、場内外の事故等に対し適切に安全措置を行った。								

大項目	項目	確認事項						評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
管理状況	法令等の遵守	**個人情報保護、法令遵守、報告等は適切に行われているか**		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点				
		1	個人情報保護の取組 ・個人情報保護に関する内部規程の策定 ・研修実施等による職員への周知	×1		○			個人情報保護の向上のためプライバシーマークを取得するなど、特筆すべき場合。	個人情報保護に関する社内規程があり、職員へ周知を行い、個人情報の適切な管理を行っている。	個人情報保護に関する社内規程等が整備されていない。 個人情報の適切な管理が行われていない。
		2	関係法令の遵守 ・駐車場法等の遵守　等	×1		○			コンプライアンスについての検討組織があり、駐車場の適正な運営につながっているなど、特筆すべき場合。	場内運営や必票な手続について駐車場法等関係法令を遵守している。	場内運営や必票な手続について駐車場法等関係法令が守られていない部分がある。
		3	環境確保条例の遵守 ・ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟの看板設置、場内工事でのﾃﾞｨｰｾﾞﾙ車規制　等	×1		○			都に協力する独自の取組を行うなど、特筆すべき場合。	環境確保条例に規定するアイドリングストップの看板が設置されている。	環境確保条例で義務づけられているアイドリングストップの看板が設置されていない等、条例が守られていない部分がある。
		4	利用情報等各種情報の管理 ・内部規程に基づく情報の一元化管理 ・データアクセスのID制御、外部メモリの使用禁止	×1		○			情報が保管されているパソコンの起動や執務室の施錠に生体認識を導入するなど、特筆すべき場合。	情報管理に関する社内規程があり、施錠管理やデータアクセスのID制御等により情報が適正に管理されている。	情報管理に関する社内規程がなく、施錠管理やデータアクセスのID制御等による適正な管理が行われていない。
		5	都への報告、連絡 ・都への定期報告（年１２回） ・迅速な都への状況報告	×1		○			都への迅速かつ的確な報告を行うなど、特筆すべき場合。	月報等の定期報告が遅滞なく行われ、必要な報告がなされた。	月報等の定期報告に遅滞がある。 速やかな報告を行わなかった。
		6	情報事故への対応 ・個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等が発生しなかったか。 ・情報事故対応マニュアルの作成、周知	×1		○			他で実際に発生した事故事例等を踏まえた情報事故対応マニュアルを作成するなど、特筆すべき場合。	個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等が発生していない。 情報事故対応マニュアルを作成、周知している。	個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等が発生した。 情報事故に対応する体制が整備されていない。
		＜評価理由＞ 選定要項、協定等で定めている管理水準が保持されていた。									
	適切な財務・財産の状況	**適切な財務運営・財産管理が行われているか**		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
		1	現金等に関する帳簿類の適正な管理 ・帳簿類の即日記帳 ・検査の実施	×1		○			内部検査の他に定例的に外部の組織が帳簿類をチェックしているなど、特筆すべき場合。	帳簿類が即日記帳され適正に保管されている。 現金やプリペイドカードの出納管理について、内部検査が行われている。	帳簿類の記帳に遅れがあり、適正に保管されていない。 現金やプリペイドカードの出納管理について、内部検査が適正に行われていない。
		2	都有財産の適正な管理 ・駐車場設備の適正な管理 ・貸与物品の適正な管理	×1		○			都有財産の維持補修にあたり、省エネや維持管理削減につながる製品や材料を選択するなど、特筆すべき場合。	駐車場設備を指定管理当初の水準に保ちながら、管理簿を定めて適正に維持管理されている。 都からの貸与物品について東京都物品管理規則等に基づいて適正に管理されている。	駐車場設備が指定管理当初の水準に保たれていない。 管理簿による適正な維持管理がなされていない。 都からの貸与物品について東京都物品管理規則等に基づいて適切に管理されていない。
		3	現金等の適正な管理 ・精算機からの確実な現金の回収 ・現金、プリペイドカードの適正な管理	×1		○			精算機からの現金回収作業に独自のチェック体制を導入するなど、特筆すべき場合。	精算機から回収した利用料金やプリペイドカードの売上が亡失なく、金庫等に適正に保管されている。	精算機から回収した利用料金やプリペイドカードの売上に亡失がある。 金庫等に適正に保管されていない。
		4	中規模修繕の適切な実施 ・計画の着実な実施 ・計画変更の際の的確な調整	**×2**		○			中規模修繕の目的を踏まえ、より効果的な修繕を行うなど、特筆すべき場合。	中規模修繕実施計画に基づき、着実に実施されている。 計画に変更があった場合、所定の手続を進めている。	中規模修繕が、着実に実施されていない。 計画に変更があった場合に、所定の手続を行っていない。
		＜評価理由＞ 選定要項、協定等で定めている管理水準が保持されていた。									

大項目	項目	確認事項								
事業効果	事業の取組	**事業計画どおりのサービスが提供されているか**		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
		1	事業計画の適切な実施 ・事業計画の着実な実施 ・計画変更の際の的確な調整	×1		○			予定の改善のほかにより効果的な改善を実施するなど、特筆すべき場合。	事業計画に基づき、事業が着実に実施されている。 計画変更時に必要な手続がなされている。	事業が事業計画に基づいて着実に実施されていない。 計画変更時に必要な手続がなされていない。
		2	指定管理者による改善・利用促進への取組 ・広報、PR ・利用状況の把握・分析	×1		○			駐車場のPRに積極的に外部媒体を利用したり、利用の増減の理由をふまえた利用促進の対策を行うなど、特筆すべき場合。	営業努力や指定管理者のHPでの案内等による利用促進、PRを実施。 利用の増減の理由の把握・分析。	利用促進の努力が不足している。 利用の増減の理由を把握していない。
		3	わかりやすいアクセスの工夫 ・わかりやすい案内標識の設置 ・HP上での案内	×1		○			駐車場周辺部の案内標識を関係機関と調整して見直すなど、特筆すべき場合。	駐車場へのアクセスがわかりやすい標識が設置されている。 HP上で案内を行っている。	駐車場へのアクセスについての案内が不足していて、わかりにくい。 HP上で案内を実施していない。
		4	場内の使いやすさの工夫 ・わかりやすい場内案内の工夫 ・明るさと快適さの確保 ・精算方法等の工夫	×1		○			職員が誘導員として空き車室への誘導を図る。 利用者に安心感を与える照度の確保や快適に利用できる場内設備など、特筆すべき場合。	案内サイン、色分けや付番などのわかりやすい表示がある。 車室・車路の明るさなどが法令上の基準を満たしている。 出庫の際に円滑に精算できる。	場内案内がわかりにくい。 車室・車路の明るさなどが法令上の基準を満たしていない。 出庫の際に円滑な精算ができない。
		5	利用料金の工夫 ・適切な料金設定	×2		○			利用者のニーズを反映した独自の料金体系・料金プランを設定しているなど、特筆すべき場合。	東京都駐車場条例で設定されている範囲内での時間貸・定期貸料金の設定となっている。	東京都駐車場条例で設定されている範囲を一部逸脱して時間貸・定期貸料金の設定が行われている。
		6	地元との連携 ・地域の理解を得て駐車場を運営するため必要な連携	×1	○			・警察署や地元町会が行う防犯パトロールに参加し、地域の安全確保に貢献した。 ・地域と連携した催事活動に参加し、警備等を担うなど地域に貢献した。 ・警察署等主催の交通安全イベントに参加し、歩行者にノベルティを配布した。	地元町内会等の連絡調整会設置や、地元と協力したパトロールなど、特筆すべき場合。	地元町内会への参加等、地域連携を行っている。	特に地元との連携を行っていない。
		7	環境施策への協力等 ・都の交通需要マネジメントへの協力 ・地球温暖化対策への協力	×1	○			・駐車時間30分未満無料化と併せて荷さばき車両の受入を実施し、路上駐車対策に貢献している。 ・充電設備（普通（200V)2台及び急速充電器1台）を設置し、電気自動車等の普及に寄与している。 ・低公害車割引を積極的にPRし、低公害車の普及に寄与している。 ・カーシェアリング用車室を確保し、カーシェアリングの普及に寄与している。	都の交通需要マネジメントや自動車の温暖化対策への積極的取組など、特筆すべき場合。	都の交通需要マネジメントや自動車の温暖化対策など環境施策への協力を行っている。	都の環境施策への貢献がほとんどみられない。
		8	大規模改修への協力（都との連絡調整） ・設備等の状況説明 ・改修内容の提案 ・会議出席、調査立会い	×1					改修内容について、指定管理者の視点から積極的な提案を行うなど、特筆すべき場合。	都との連絡調整を適切に行い、改修の実施に寄与した。	都との連絡調整の不足により、改修の実施に支障を及ぼした。
		9	大規模改修への協力（利用者への案内） ・利用者への案内 ・定期契約者の移動	×1					定期契約者の移動に当たり、早期に綿密な計画を策定し、進め方に努力や工夫がみられるなど、特筆すべき場合。	利用者への案内を適切に行い、円滑な着工・再開場に寄与した。	利用者への案内が不十分で混乱をきたした。 定期契約者の移動が遅れ、着工に支障を及ぼした。
		10	大規模改修への協力（工事前後の作業） ・設備の撤去・設置等 ・物品等の搬出・搬入 ・施工業者との現場引継ぎ	×1					年度当初の実施計画において見込んでいなかった作業にも機動的・積極的に対応するなど、特筆すべき場合。	工事前後の作業を適切に行い、円滑な着工・再開場に寄与した。	工事前後の作業の不足・遅延により、着工・再開場に支障を及ぼした。
		＜評価理由＞ 防犯パトロールへの参加等により、地元との連携を積極的に行った。 荷さばき車両の受入れ、充電設備の設置、カーシェアリング用車室の確保等により、路上駐車対策や環境施策に貢献した。									

大項目	項目	確認事項						評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
事業効果	利用の状況	**事業計画どおりの利用状況となっているか**		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点				
		1	総利用台数 ・前年度並みの利用台数	×2		○		7年度：170,696台 3年度：170,387台 対3年度比：100.2%	対前年度比110%以上の利用があるなど、特筆すべき場合。	対前年度比90～110%未満の利用台数。	対前年度比90%未満の利用台数。
		2	時間貸利用台数 ・前年度と比較した時間貸の利用台数	×2		○		7年度：160,489台 3年度：152,568台 対3年度比：105.2%	対前年度比110%以上の利用があるなど、特筆すべき場合。	対前年度比90～110%未満の利用台数。	対前年度比90%未満の利用台数。
		3	修正回転率 ＝回転率（1日1車室当たりの利用回数）×1日1台当たりの平均駐車時間 ・前年度と比較した修正回転率	×1		○		7年度：8.08 3年度：8.19 対3年度比：0.99	対前年度比1．1倍以上など、特筆すべき場合。	対前年度比0．9～1．1倍未満の数値。	対前年度比0．9倍未満の数値。
		4	販売件数 ・前年度と比較した時間貸販売件数	×2			○	【時間貸】 7年度：96,999件　3年度：114,305件 対3年度比：84.9%	時間貸販売件数が対前年度比110%以上など、特筆すべき場合。	時間貸販売件数が対前年度比90～110%未満の場合。	時間貸販売件数が一つでも対前年度比90%未満の場合。
		5	販売件数 ・前年度と比較した定期貸販売件数	×1			○	【定期貸】 7年度：388件　3年度：696件 対3年度比：55.7%	定期貸販売件数が対前年度比110%以上など、特筆すべき場合。	定期貸販売件数が対前年度比90～110%未満の場合。	定期貸販売件数が一つでも対前年度比90%未満の場合。
		6	収入基準額との対比 ・収入基準額を概ね満たす収入	×2	○			収入基準額：122,515千円 収入額　　：173,190千円 収入基準額の141.4%の収入	収入基準額の110%以上の収入があるなど、特筆すべき場合。	収入基準額の90～110%未満の収入。	収入基準額の90%未満の収入。
		＜評価理由＞ 収入基準額との対比が水準を上回り、時間貸及び定期貸販売件数が水準を下回った。									

大項目	項目	確認事項						評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
事業効果	利用者の反応	**利用者の満足が得られているか。**		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点				
		1	利用者アンケート結果（安心・安全・清潔さ） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×1	○			十分満足、まあ満足の回答が94.4%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		2	利用者アンケート結果（職員等の対応） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×2	○			十分満足、まあ満足の回答が97.1%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		3	利用者アンケート結果（場内の使いやすさ） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×1	○			十分満足、まあ満足の回答が93.5%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		4	利用者アンケート結果（駐車場へのアクセス等） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×1	○			十分満足、まあ満足の回答が93.8%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		5	利用者アンケート結果（利用料金） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×1	○			十分満足、まあ満足の回答が95.9%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		6	利用者意見、要望に対する適切な対応 ・常時対応が可能 ・苦情処理マニュアルの作成	×1		○			意見や改善要望に対して、掲示板等で積極的に回答するなど、特筆すべき場合。	利用者からの意見や改善要望を受付け、対応する体制がある。 苦情処理マニュアルが作成されている。	利用者からの意見や改善要望を受付け、対応する体制がない。 苦情処理マニュアルが作成されていない。
		＜評価理由＞ 利用者アンケートの全項目で水準を上回った。									

アンケート実施　R7/11/1～11/20
定期制　　29件 （目標数32件） 回答率90．6%
時間制　141件 （目標数120件） 回答率117．5%
　計　　170件 （目標数152件） 回答率111．8%

合計点　64点		水準を上回る	水準どおり	水準を下回る
		2 点	1 点	0 点
	×1	7 項目	22 項目	1 項目
	×2	5 項目	4 項目	1 項目
	合計	34 点	30 点	0 点

計　40項目
標準点　50点

一次評価　「A」

評語	S	「標準点（全確認項目が「水準どおり」の評価を受けた場合の合計点）の1.33倍（小数点以下切上）」点以上	67点以上
	A	「標準点の1.25倍以上（小数点以下切上）」点以上　かつ　「標準点の1.33倍（小数点以下切上）－1」点以下	63点～66点
	B	「標準点の0.88倍以上（小数点以下切捨）＋1」点以上　かつ　「標準点の1.25倍（小数点以下切上）－1」点以下	45点～62点
	C	「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）」点以下	44点以下

特記事項	・防災・防犯対策、手厚い職員配置など、高水準の駐車場管理を行った。 ・防犯パトロールへの参加等による地元との連携、充電設備の設置等による環境施策への協力を積極的に行った。 ・収入基準額との対比が水準を上回り、時間貸及び定期貸販売件数が水準を下回った。 ・利用者アンケートでの満足度は全項目で水準を上回った。 これらを総合的に判断し、一次評価を「A」とした。

財務状況	特に問題はない。 自己資本比率　49.6%　（前年度　49.2%）

特命要件の継続	指定期間の過半にわたって大規模改修が予定されていたため、特命により選定した。 平成30年9月から工事を実施しており、特命要件を満たしている。

（公財）東京都道路整備保全公社

大項目	項目	確認事項		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
管理状況	適切な管理の履行	**協定や事業計画等に沿って、施設に応じた適正な管理が行われているか**									
		1	協定による利用時間の遵守 ・24時間365日利用可能	×1		○			災害、雪害、補修工事等の場合でも、利用可能な状態の維持に特筆した努力をしている等。	管理の落度等による臨時休業がなく、24時間365日利用が可能な状態を維持している。	管理の落度等により臨時休業が必要となるなど、24時間365日利用が可能な状態が維持されていない。
		2	車室の機能維持・公平な利用の確保 ・全車室が常時利用可能 ・時間貸・定期貸利用の適切な配分	×1		○			災害、雪害、補修工事等の場合でも、利用可能な状態の維持に特筆した努力をしている等。	車路や車室が適切に管理され、良好な状態を維持している。 時間貸・定期貸の設定が適切に行われている。	車路や車室が適切に管理されていない場合がある。 定期貸の設定割合が、公共駐車場としての役割から離れた設定となっている。
		3	設備・機器の保守 （防犯・防災設備は除く）	×1		○			指定管理者の判断による規程回数以上の手厚い点検等の実施や保守方法の工夫による効率的な保守の実施など特筆すべき場合。	機器の動作確認や保守が予定通り実施されている。	機器の動作確認や保守が予定通り実施されていないなど、通常の保守水準に至っていない場合。
		4	施設の清掃 ・車路、車室の清掃（毎日） ・トイレ清掃（毎日）	×1		○			施設内の清潔を保つ独自の取組を行ったり、地域と連携して、駐車場周辺の清掃活動に協力するなど、特筆すべき場合。	毎日清掃が行われ、車路、車室が良好な状態に保たれている。 毎日清掃が行われ、トイレが清潔に保たれている。	車路、車室の清掃が予定通り行われておらず、良好な状態が保たれていない。 トイレ清掃が予定通り行われていないなど、清潔に保たれていない場合がある。
		5	人員配置・職員の人材育成 ・24時間365日職員を配置 ・職員の適正な勤務交代 ・法定資格者の適正な配置 ・接客接遇向上のための取組の実施	×1	○			・中央監視室の設備係に選定要項で示したよりも多い人数の法定資格者を配置した。 【第三種電気主任技術者】常勤職員4名、非常勤職員1名（選定要項では常勤職員1名で6箇所まで兼任可能）。 【第一種電気工事士】常勤職員4名、非常勤職員2名（選定要項では1名以上）	駐車場内の状況に応じて職員を効果的に配置、募集要項で示したよりも手厚く法定資格者を配置、業務に関する国家資格の取得を支援し、実際に取得者がいるなど、特筆すべき場合。	適正な交替勤務により、24時間365日の職員の常駐を実現している。 指定管理者募集要項どおりに法定資格者が配置されている。 接遇向上等の取組を実施している。	適正な交代勤務が行われていないなど、24時間365日の職員の常駐が守られていない。 指定管理者募集要項どおりに法定資格者が配置されていない。 接遇向上のための取組が行われていない。
		6	指定管理業務に対する保険加入 ・指定管理者自己負担での保険加入	×1		○			指定管理者業務に最低限必要な保険加入に加えて、さらに、指定管理者業務に手厚い内容の保険に加入しているなど、特筆すべき場合。	指定管理者業務において必要な保険に加入している。	指定管理者業務において必要な保険に加入していない。
		＜評価理由＞ 中央監視室の設備係に選定要項よりも手厚く法定資格者を配置した。									
	安全性の確保	**施設の安全性は確保されているか**									
		1	施設、設備の安全性の維持 ・車路・車室・設備の安全性の確保 ・出入口・場内交通の安全の適切な確保 ・施設・設備の異常に対する迅速な対応	×1		○			安全性の向上のための車路や車室等の改良を積極的に行うなど、特筆すべき場合。	車路・車室・設備等の安全確保のため、必要な場内掲示や職員による誘導を実施している。 車路や車室の異常に迅速かつ適切に対応している。	車路・車室・設備等の安全確保のために必要な場内掲示や職員による誘導が不十分である。 車路や車室の異常への対応に不備がみられる。
		2	防災対策 ・災害時の対応マニュアル等の策定 ・防災対応訓練（年1回） ・作業実施計画どおりの防災設備の保守の実施	×2	○			・消防署と連携し、自衛消防訓練（通報訓練、消火訓練、避難誘導訓練等）を実施した。 ・事業継続計画を定め、大規模災害発生時における優先業務と体制を整備している。 ・震災時等有事の際でも円滑に連絡が取れる、MCA無線を使用した連絡訓練を実施した。 八重洲、宝町、板橋四ツ又駐車場において、台風や豪雨の際に被害を最小限に留めることを目的とした土嚢／止水板設置訓練等を実施した。 ・都営駐車場が国民保護法に基づく緊急一時避難施設に指定されていることを踏まえ、Jアラート発令時の現場対応手順等を整備している。	東日本大震災をふまえて訓練内容を充実したり、関係機関と連携して防災訓練を実施するなど、特筆すべき場合。 指定管理者の判断による規程回数以上の手厚い点検等の実施や保守方法の工夫による効率的な保守の実施など特筆すべき場合。	災害を想定したマニュアル等を策定し、防災訓練を実施している。 防災設備の保守が計画通り行われている。	災害を想定したマニュアル等が策定されていなかったり、防災訓練が実施されていない。 防災設備の保守が計画通りに行われていない。
		3	警備、防犯体制 ・監視カメラによる警戒（常時） ・職員による巡回 ・作業実施計画どおりの防犯設備の保守の実施	×2	○			・大型連休や年末年始、外国要人来日の際に警備員を増員し、場内の警備を強化することで安全を確保した。 ・新京橋駐車場において、警察署指導による総合防犯訓練（110番通報訓練、不審者が侵入した場合の対処訓練、不審物を発見した場合の対処訓練）を実施した。 ・板橋四ツ又駐車場で行った救助訓練（車両下敷き救助）に参加した。 「東京防犯協会駐車場」の認定を受けている	施設内の治安向上のため、独自の取組を行ったり、地域の防犯活動にも積極的に参加するなど、特筆すべき場合。	監視カメラによる常時監視を行い、巡回を行っている。 防犯機器の保守や訓練が計画通り行われている。	監視カメラによる常時監視、巡回が行われていないことがある。 防犯機器の保守や訓練が計画通り行われていない。
		4	施設、設備に関する書類の管理 ・工作物の図面、取扱い説明書等の適正な管理	×1		○			指定管理者制度以前の改修実績等を含めた管理台帳の作成等の独自の管理方法を取り入れるなど、特筆すべき場合。	機器の故障や事故等に迅速かつ適正に対応するため、図面や取扱説明書等が整理保管されている。	図面や取扱説明書等が適切に整理保管されていない。
		5	緊急時対策・事故への対応 ・緊急時の連絡網・事故対応マニュアル等の策定 ・施設利用者に影響が生ずる事故等が発生しなかったか。 ・事故等発生時の迅速な対応 ・事故等発生時の都への適切な報告	×2	○			・警察署・消防署と実施した訓練等の成果を活かして、台風・豪雨や降雪、場内外の事故等に対し適切に安全措置を行った。	無線等緊急時の特別な通信方法の確保や定期的な連絡体制の検証の実施など、特筆すべき場合。 他で実際に発生した事故事例等を踏まえた改善策を講じて実際に活用するなど特筆すべき場合。	都、警察等の関係機関への通報を含めた連絡網や事故対応マニュアルがあり、迅速かつ適正な情報伝達をする体制がある。 施設に影響が生ずる事故の発生がないか、事故等が発生した場合にも迅速かつ適切な対応を行っている。	都、警察等の関係機関への通報を含めた連絡網や事故対応マニュアルが整備されていない。 施設に影響が生ずる事故が発生。 事故等が発生した場合も、迅速かつ適切な対応ができていない。
		＜評価理由＞ 消防署と連携し、自衛消防訓練（通報訓練、消火訓練、避難誘導訓練等）を実施した。 大型連休期間や年末年始に警備員を増員し、場内の警備を強化することで安全を確保した。 警察署・消防署と実施した訓練等の成果を活かして、台風・豪雨や降雪、場内外の事故等に対し適切に安全措置を行った。									

大項目	項目	確認事項
管理状況	法令等の遵守	**個人情報保護、法令遵守、報告等は適切に行われているか**

		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
1	個人情報保護の取組 ・個人情報保護に関する内部規程の策定 ・研修実施等による職員への周知	×1		○			個人情報保護の向上のためプライバシーマークを取得するなど、特筆すべき場合。	個人情報保護に関する社内規程があり、職員へ周知を行い、個人情報の適切な管理を行っている。	個人情報保護に関する社内規程等が整備されていない。 個人情報の適切な管理が行われていない。
2	関係法令の遵守 ・駐車場法等の遵守　等	×1		○			コンプライアンスについての検討組織があり、駐車場の適正な運営につながっているなど、特筆すべき場合。	場内運営や必票な手続について駐車場法等関係法令を遵守している。	場内運営や必票な手続について駐車場法等関係法令が守られていない部分がある。
3	環境確保条例の遵守 ・ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟの看板設置、場内工事でのﾃﾞｨｰｾﾞﾙ車規制　等	×1		○			都に協力する独自の取組を行うなど、特筆すべき場合。	環境確保条例に規定するアイドリングストップの看板が設置されている。	環境確保条例で義務づけられているアイドリングストップの看板が設置されていない等、条例が守られていない部分がある。
4	利用情報等各種情報の管理 ・内部規程に基づく情報の一元化管理 ・データアクセスのID制御、外部メモリの使用禁止	×1		○			情報が保管されているパソコンの起動や執務室の施錠に生体認識を導入するなど、特筆すべき場合。	情報管理に関する社内規程があり、施錠管理やデータアクセスのID制御等により情報が適正に管理されている。	情報管理に関する社内規程がなく、施錠管理やデータアクセスのID制御等による適正な管理が行われていない。
5	都への報告、連絡 ・都への定期報告（年１２回） ・迅速な都への状況報告	×1		○			都への迅速かつ的確な報告を行うなど、特筆すべき場合。	月報等の定期報告が遅滞なく行われ、必要な報告がなされた。	月報等の定期報告に遅滞がある。 速やかな報告を行わなかった。
6	情報事故への対応 ・個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等が発生しなかったか。 ・情報事故対応マニュアルの作成、周知	×1		○			他で実際に発生した事故事例等を踏まえた情報事故対応マニュアルを作成するなど、特筆すべき場合。	個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等が発生していない。 情報事故対応マニュアルを作成、周知している。	個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等が発生した。 情報事故に対応する体制が整備されていない。

＜評価理由＞
選定要項、協定等で定めている管理水準が保持されていた。

		確認事項
	適切な財務・財産の状況	**適切な財務運営・財産管理が行われているか**

		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
1	現金等に関する帳簿類の適正な管理 ・帳簿類の即日記帳 ・検査の実施	×1		○			内部検査の他に定例的に外部の組織が帳簿類をチェックしているなど、特筆すべき場合。	帳簿類が即日記帳され適正に保管されている。 現金やプリペイドカードの出納管理について、内部検査が行われている。	帳簿類の記帳に遅れがあり、適正に保管されていない。 現金やプリペイドカードの出納管理について、内部検査が適正に行われていない。
2	都有財産の適正な管理 ・駐車場設備の適正な管理 ・貸与物品の適正な管理	×1		○			都有財産の維持補修にあたり、省エネや維持管理削減につながる製品や材料を選択するなど、特筆すべき場合。	駐車場設備を指定管理当初の水準に保ちながら、管理簿を定めて適正に維持管理されている。 都からの貸与物品について東京都物品管理規則等に基づいて適正に管理されている。	駐車場設備が指定管理当初の水準に保たれていない。 管理簿による適正な維持管理がなされていない。 都からの貸与物品について東京都物品管理規則等に基づいて適切に管理されていない。
3	現金等の適正な管理 ・精算機からの確実な現金の回収 ・現金、プリペイドカードの適正な管理	×1		○			精算機からの現金回収作業に独自のチェック体制を導入するなど、特筆すべき場合。	精算機から回収した利用料金やプリペイドカードの売上が亡失なく、金庫等に適正に保管されている。	精算機から回収した利用料金やプリペイドカードの売上に亡失がある。 金庫等に適正に保管されていない。
4	中規模修繕の適切な実施 ・計画の着実な実施 ・計画変更の際の的確な調整	×2		○			中規模修繕の目的を踏まえ、より効果的な修繕を行うなど、特筆すべき場合。	中規模修繕実施計画に基づき、着実に実施されている。 計画に変更があった場合、所定の手続を進めている。	中規模修繕が、着実に実施されていない。 計画に変更があった場合に、所定の手続を行っていない。

＜評価理由＞
・選定要項、協定等で定めている管理水準が保持されていた。

大項目	項目	確認事項								
事業効果	事業の取組	**事業計画どおりのサービスが提供されているか**								
				配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
		1	事業計画の適切な実施 ・事業計画の着実な実施 ・計画変更の際の的確な調整	×1		○			予定の改善のほかにより効果的な改善を実施するなど、特筆すべき場合。	事業計画に基づき、事業が着実に実施されている。 計画変更時に必要な手続がなされている。	事業が事業計画に基づいて着実に実施されていない。 計画変更時に必要な手続がなされていない。
		2	指定管理者による改善・利用促進への取組 ・広報、PR ・利用状況の把握・分析	×1		○			駐車場のPRに積極的に外部媒体を利用したり、利用の増減の理由をふまえた利用促進の対策を行うなど、特筆すべき場合。	営業努力や指定管理者のHPでの案内等による利用促進、PRを実施。 利用の増減の理由の把握・分析。	利用促進の努力が不足している。 利用の増減の理由を把握していない。
		3	わかりやすいアクセスの工夫 ・わかりやすい案内標識の設置 ・HP上での案内	×1		○			駐車場周辺部の案内標識を関係機関と調整して見直すなど、特筆すべき場合。	駐車場へのアクセスがわかりやすい標識が設置されている。 HP上で案内を行っている。	駐車場へのアクセスについての案内が不足していて、わかりにくい。 HP上で案内を実施していない。
		4	場内の使いやすさの工夫 ・わかりやすい場内案内の工夫 ・明るさと快適さの確保 ・精算方法等の工夫	×1		○			職員が誘導員として空き車室への誘導を図る。 利用者に安心感を与える照度の確保や快適に利用できる場内設備など、特筆すべき場合。	案内サイン、色分けや付番などのわかりやすい表示がある。 車室・車路の明るさなどが法令上の基準を満たしている。 出庫の際に円滑に精算できる。	場内案内がわかりにくい。 車室・車路の明るさなどが法令上の基準を満たしていない。 出庫の際に円滑な精算ができない。
		5	利用料金の工夫 ・適切な料金設定	×2		○			利用者のニーズを反映した独自の料金体系・料金プランを設定しているなど、特筆すべき場合。	東京都駐車場条例で設定されている範囲内での時間貸・定期貸料金の設定となっている。	東京都駐車場条例で設定されている範囲を一部逸脱して時間貸・定期貸料金の設定が行われている。
		6	地元との連携 ・地域の理解を得て駐車場を運営するため必要な連携	×1	○			・警察署や地元町会が行う防犯パトロールに参加し、地域の安全確保に貢献した。 ・地域と連携した催事活動に参加し、警備等を担うなど地域に貢献した。 ・警察署等主催の交通安全イベントに参加し、歩行者にノベルティを配布した。	地元町内会等の連絡調整会設置や、地元と協力したパトロールなど、特筆すべき場合。	地元町内会への参加等、地域連携を行っている。	特に地元との連携を行っていない。
		7	環境施策への協力等 ・都の交通需要マネジメントへの協力 ・地球温暖化対策への協力	×1	○			・駐車時間30分未満無料化と併せて荷さばき車両の受入を実施し、路上駐車対策に貢献している。 ・充電設備（普通及び急速充電器）を設置し、電気自動車等の普及に寄与している。 ・低公害車割引を積極的にPRし、低公害車の普及に寄与している。 ・カーシェアリング用車室を確保し、カーシェアリングの普及に寄与している。	都の交通需要マネジメントや自動車の温暖化対策への積極的取組など、特筆すべき場合。	都の交通需要マネジメントや自動車の温暖化対策など環境施策への協力を行っている。	都の環境施策への貢献がほとんどみられない。
		8	大規模改修への協力（都との連絡調整） ・設備等の状況説明 ・改修内容の提案 ・会議出席、調査立会い	×1					改修内容について、指定管理者の視点から積極的な提案を行うなど、特筆すべき場合。	都との連絡調整を適切に行い、改修の実施に寄与した。	都との連絡調整の不足により、改修の実施に支障を及ぼした。
		9	大規模改修への協力（利用者への案内） ・利用者への案内 ・定期契約者の移動	×1					定期契約者の移動に当たり、早期に綿密な計画を策定し、進め方に努力や工夫がみられるなど、特筆すべき場合。	利用者への案内を適切に行い、円滑な着工・再開場に寄与した。	利用者への案内が不十分で混乱をきたした。 定期契約者の移動が遅れ、着工に支障を及ぼした。
		10	大規模改修への協力（工事前後の作業） ・設備の撤去・設置等 ・物品等の搬出・搬入 ・施工業者との現場引継ぎ	×1					年度当初の実施計画において見込んでいなかった作業にも機動的・積極的に対応するなど、特筆すべき場合。	工事前後の作業を適切に行い、円滑な着工・再開場に寄与した。	工事前後の作業の不足・遅延により、着工・再開場に支障を及ぼした。
		＜評価理由＞ 防犯パトロールへの参加等により、地元との連携を積極的に行った。 荷さばき車両の受入れ、充電設備の設置、カーシェアリング用車室の確保等により、路上駐車対策や環境施策に貢献した。									

大項目	項目	確認事項								
事業効果	利用の状況	**事業計画どおりの利用状況となっているか**		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
		1	総利用台数 ・前年度並みの利用台数	×2		○		7年度：139,597台 6年度：132,159台 対前年度比：105.6%	対前年度比110%以上の利用があるなど、特筆すべき場合。	対前年度比90～110%未満の利用台数。	対前年度比90%未満の利用台数。
		2	時間貸利用台数 ・前年度と比較した時間貸の利用台数	×2		○		7年度：125,602台 6年度：116,212台 対前年度比：108.1%	対前年度比110%以上の利用があるなど、特筆すべき場合。	対前年度比90～110%未満の利用台数。	対前年度比90%未満の利用台数。
		3	修正回転率 ＝回転率（1日1車室当たりの利用回数）×1日1台当たりの平均駐車時間 ・前年度と比較した修正回転率	×1		○		7年度：7.29 6年度：6.80 対前年度比：1.07倍	対前年度比1．1倍以上など、特筆すべき場合。	対前年度比0．9～1．1倍未満の数値。	対前年度比0．9倍未満の数値。
		4	販売件数 ・前年度と比較した時間貸販売件数	×2	○			【時間貸】 7年度：68,999件　6年度：62,174件 対前年度比：111.0%	時間貸販売件数が対前年度比110%以上など、特筆すべき場合。	時間貸販売件数が対前年度比90～110%未満の場合。	時間貸販売件数が一つでも対前年度比90%未満の場合。
		5	販売件数 ・前年度と比較した定期貸販売件数	×1			○	【定期貸】 7年度：599件　6年度：678件 対前年度比：88.3%	定期貸販売件数が対前年度比110%以上など、特筆すべき場合。	定期貸販売件数が対前年度比90～110%未満の場合。	定期貸販売件数が一つでも対前年度比90%未満の場合。
		6	収入基準額との対比 ・収入基準額を概ね満たす収入	×2	○			収入基準額：127,435千円 収入額　　：157,775千円 収入基準額の123.8%の収入	収入基準額の110%以上の収入があるなど、特筆すべき場合。	収入基準額の90～110%未満の収入。	収入基準額の90%未満の収入。
		＜評価理由＞ 定期貸販売件数は水準を下回ったものの、時間貸利用台数及び収入基準額との対比は水準を上回った。									

大項目	項目	確認事項								
事業効果	利用者の反応	**利用者の満足が得られているか。**		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
		1	利用者アンケート結果（安心・安全・清潔さ） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×1	○			十分満足、まあ満足の回答が92.1%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		2	利用者アンケート結果（職員等の対応） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×2	○			十分満足、まあ満足の回答が97.1%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		3	利用者アンケート結果（場内の使いやすさ） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×1	○			十分満足、まあ満足の回答が90.6%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		4	利用者アンケート結果（駐車場へのアクセス等） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×1	○			十分満足、まあ満足の回答が91.5%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		5	利用者アンケート結果（利用料金） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×1	○			十分満足、まあ満足の回答が90.6%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		6	利用者意見、要望に対する適切な対応 ・常時対応が可能 ・苦情処理マニュアルの作成	×1		○			意見や改善要望に対して、掲示板等で積極的に回答するなど、特筆すべき場合。	利用者からの意見や改善要望を受付け、対応する体制がある。苦情処理マニュアルが作成されている。	利用者からの意見や改善要望を受付け、対応する体制がない。苦情処理マニュアルが作成されていない。
		＜評価理由＞ 利用者アンケートの全項目で水準を上回った。						アンケート実施　R7/11/1～11/20 定期制　47件（目標数 51件）回答率92．2% 時間制　123件（目標数120件）回答率102．5% 計　170件（目標数171件）回答率99．4%			

合計点　68点		水準を上回る	水準どおり	水準を下回る
		2 点	1 点	0 点
	×1	7 項目	22 項目	1 項目
	×2	6 項目	4 項目	0 項目
	合計	38 点	30 点	0 点

計　40項目
標準点　50点

一次評価　「S」

評語	S	「標準点（全確認項目が「水準どおり」の評価を受けた場合の合計点）の1.33倍（小数点以下切上）」点以上	67点以上
	A	「標準点の1.25倍以上（小数点以下切上）」点以上　かつ　「標準点の1.33倍（小数点以下切上）－1」点以下	63点～66点
	B	「標準点の0.88倍以上（小数点以下切捨）＋1」点以上　かつ　「標準点の1.25倍（小数点以下切上）－1」点以下	45点～62点
	C	「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）」点以下	44点以下

特記事項	・防災・防犯対策、手厚い職員配置など、高水準の駐車場管理を行った。 ・防犯パトロールへの参加等による地元との連携、充電設備の設置等による環境施策への協力を積極的に行った。 ・時間貸利用台数及び収入基準額との対比は水準を上回った。 ・利用者アンケートでの満足度は全項目で水準を上回った。 これらを総合的に判断し、一次評価を「S」とした。

財務状況	特に問題はない。 自己資本比率　49.6%　（前年度　49.2%）

特命要件の継続	指定期間の過半にわたって大規模改修が予定されていたため、特命により選定した。 平成30年9月から工事を実施しており、特命要件を満たしている。

（公財）東京都道路整備保全公社

大項目	項目	確認事項		配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
管理状況	適切な管理の履行	**協定や事業計画等に沿って、施設に応じた適正な管理が行われているか**									
		1	協定による利用時間の遵守 ・24時間365日利用可能	×1		○			災害、雪害、補修工事等の場合でも、利用可能な状態の維持に特筆した努力をしている等。	管理の落度等による臨時休業がなく、24時間365日利用が可能な状態を維持している。	管理の落度等により臨時休業が必要となるなど、24時間365日利用が可能な状態が維持されていない。
		2	車室の機能維持・公平な利用の確保 ・全車室が常時利用可能 ・時間貸・定期貸利用の適切な配分	×1		○			災害、雪害、補修工事等の場合でも、利用可能な状態の維持に特筆した努力をしている等。	車路や車室が適切に管理され、良好な状態を維持している。 時間貸・定期貸の設定が適切に行われている。	車路や車室が適切に管理されていない場合がある。 定期貸の設定割合が、公共駐車場としての役割から離れた設定となっている。
		3	設備・機器の保守 （防犯・防災設備は除く）	×1		○			指定管理者の判断による規程回数以上の手厚い点検等の実施や保守方法の工夫による効率的な保守の実施など特筆すべき場合。	機器の動作確認や保守が予定通り実施されている。	機器の動作確認や保守が予定通り実施されていないなど、通常の保守水準に至っていない場合。
		4	施設の清掃 ・車路、車室の清掃（毎日） ・トイレ清掃（毎日）	×1		○			施設内の清潔を保つ独自の取組を行ったり、地域と連携して、駐車場周辺の清掃活動に協力するなど、特筆すべき場合。	毎日清掃が行われ、車路、車室が良好な状態に保たれている。 毎日清掃が行われ、トイレが清潔に保たれている。	車路、車室の清掃が予定通り行われておらず、良好な状態が保たれていない。 トイレ清掃が予定通り行われていないなど、清潔に保たれていない場合がある。
		5	人員配置・職員の人材育成 ・24時間365日職員を配置 ・職員の適正な勤務交代 ・法定資格者の適正な配置 ・接客接遇向上のための取組の実施	×1	○			・中央監視室の設備係に選定要項で示したよりも多い人数の法定資格者を配置した。 【第三種電気主任技術者】常勤職員4名、非常勤職員1名（選定要項では常勤職員1名で6箇所まで兼任可能）。 【第一種電気工事士】常勤職員4名、非常勤職員2名（選定要項では1名以上）	駐車場内の状況に応じて職員を効果的に配置、募集要項で示したよりも手厚く法定資格者を配置、業務に関する国家資格の取得を支援し、実際に取得者がいるなど、特筆すべき場合。	適正な交替勤務により、24時間365日の職員の常駐を実現している。 指定管理者募集要項どおりに法定資格者が配置されている。 接遇向上等の取組を実施している。	適正な交代勤務が行われていないなど、24時間365日の職員の常駐が守られていない。 指定管理者募集要項どおりに法定資格者が配置されていない。 接遇向上のための取組が行われていない。
		6	指定管理業務に対する保険加入 ・指定管理者自己負担での保険加入	×1		○			指定管理者業務に最低限必要な保険加入に加えて、さらに、指定管理者業務に手厚い内容の保険に加入しているなど、特筆すべき場合。	指定管理者業務において必要な保険に加入している。	指定管理者業務において必要な保険に加入していない。
		＜評価理由＞ 中央監視室の設備係に選定要項よりも手厚く法定資格者を配置した。									
	安全性の確保	**施設の安全性は確保されているか**									
		1	施設、設備の安全性の維持 ・車路・車室・設備の安全性の確保 ・出入口・場内交通の安全の適切な確保 ・施設・設備の異常に対する迅速な対応	×1		○			安全性の向上のための車路や車室等の改良を積極的に行うなど、特筆すべき場合。	車路・車室・設備等の安全確保のため、必要な場内掲示や職員による誘導を実施している。 車路や車室の異常に迅速かつ適切に対応している。	車路・車室・設備等の安全確保のために必要な場内掲示や職員による誘導が不十分である。 車路や車室の異常への対応に不備がみられる。
		2	防災対策 ・災害時の対応マニュアル等の策定 ・防災対応訓練（年1回） ・作業実施計画どおりの防災設備の保守の実施	×2	○			・消防署と連携し、自衛消防訓練（通報訓練、消火訓練、避難誘導訓練等）を実施した。 ・事業継続計画を定め、大規模災害発生時における優先業務と体制を整備している。 ・震災時等有事の際でも円滑に連絡が取れる、MCA無線を使用した連絡訓練を実施した。 八重洲、宝町、板橋四ツ又駐車場において、台風や豪雨の際に被害を最小限に留めることを目的とした土嚢／止水板設置訓練等を実施した。 ・都営駐車場が国民保護法に基づく緊急一時避難施設に指定されていることを踏まえ、Jアラート発令時の現場対応手順等を整備している。	東日本大震災をふまえて訓練内容を充実したり、関係機関と連携して防災訓練を実施するなど、特筆すべき場合。 指定管理者の判断による規程回数以上の手厚い点検等の実施や保守方法の工夫による効率的な保守の実施など特筆すべき場合。	災害を想定したマニュアル等を策定し、防災訓練を実施している。 防災設備の保守が計画通り行われている。	災害を想定したマニュアル等が策定されていなかったり、防災訓練が実施されていない。 防災設備の保守が計画通りに行われていない。
		3	警備、防犯体制 ・監視カメラによる警戒（常時） ・職員による巡回 ・作業実施計画どおりの防犯設備の保守の実施	×2	○			・大型連休や年末年始、外国要人来日の際に警備員を増員し、場内の警備を強化することで安全を確保した。 ・新京橋駐車場において、警察署指導による総合防犯訓練（110番通報訓練、不審者が侵入した場合の対処訓練、不審物を発見した場合の対処訓練）を実施した。 ・板橋四ツ又駐車場で行った救助訓練（車両下敷き救助）に参加した。 ・「東京防犯優良駐車場」の認定を受けている。	施設内の治安向上のため、独自の取組を行ったり、地域の防犯活動にも積極的に参加するなど、特筆すべき場合。	監視カメラによる常時監視を行い、巡回を行っている。 防犯機器の保守や訓練が計画通り行われている。	監視カメラによる常時監視、巡回が行われていないことがある。 防犯機器の保守や訓練が計画通り行われていない。
		4	施設、設備に関する書類の管理 ・工作物の図面、取扱い説明書等の適正な管理	×1		○			指定管理者制度以前の改修実績等を含めた管理台帳の作成等の独自の管理方法を取り入れるなど、特筆すべき場合。	機器の故障や事故等に迅速かつ適正に対応するため、図面や取扱説明書等が整理保管されている。	図面や取扱説明書等が適切に整理保管されていない。
		5	緊急時対策・事故への対応 ・緊急時の連絡網・事故対応マニュアル等の策定 ・施設利用者に影響が生ずる事故等が発生しなかったか。 ・事故等発生時の迅速な対応 ・事故等発生時の都への適切な報告	×2	○			・警察署・消防署と実施した訓練等の成果を活かして、台風・豪雨や降雪、場内外の事故等に対し適切に安全措置を行った。	無線等緊急時の特別な通信方法の確保や定期的な連絡体制の検証の実施など、特筆すべき場合。 他で実際に発生した事故事例等を踏まえた改善策を講じて実際に活用するなど特筆すべき場合。	都、警察等の関係機関への通報を含めた連絡網や事故対応マニュアルがあり、迅速かつ適正な情報伝達をする体制がある。 施設に影響が生ずる事故の発生がないか、事故等が発生した場合にも迅速かつ適切な対応を行っている。	都、警察等の関係機関への通報を含めた連絡網や事故対応マニュアルが整備されていない。 施設に影響が生ずる事故が発生。 事故等が発生した場合も、迅速かつ適切な対応ができていない。
		＜評価理由＞ 消防署と連携し、自衛消防訓練（通報訓練、消火訓練、避難誘導訓練等）を実施した。 大型連休期間や年末年始に警備員を増員し、場内の警備を強化することで安全を確保した。 警察署・消防署と実施した訓練等の成果を活かして、台風・豪雨や降雪、場内外の事故等に対し適切に安全措置を行った。									

大項目	項目	確認事項									
管理状況	法令等の遵守	**個人情報保護、法令遵守、報告等は適切に行われているか**		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
		1	個人情報保護の取組 ・個人情報保護に関する内部規程の策定 ・研修実施等による職員への周知	×1		○			個人情報保護の向上のためプライバシーマークを取得するなど、特筆すべき場合。	個人情報保護に関する社内規程があり、職員へ周知を行い、個人情報の適切な管理を行っている。	個人情報保護に関する社内規程等が整備されていない。 個人情報の適切な管理が行われていない。
		2	関係法令の遵守 ・駐車場法等の遵守　等	×1		○			コンプライアンスについての検討組織があり、駐車場の適正な運営につながっているなど、特筆すべき場合。	場内運営や必票な手続について駐車場法等関係法令を遵守している。	場内運営や必票な手続について駐車場法等関係法令が守られていない部分がある。
		3	環境確保条例の遵守 ・ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟの看板設置、場内工事でのﾃﾞｨｰｾﾞﾙ車規制　等	×1		○			都に協力する独自の取組を行うなど、特筆すべき場合。	環境確保条例に規定するアイドリングストップの看板が設置されている。	環境確保条例で義務づけられているアイドリングストップの看板が設置されていない等、条例が守られていない部分がある。
		4	利用情報等各種情報の管理 ・内部規程に基づく情報の一元化管理 ・データアクセスのID制御、外部メモリの使用禁止	×1		○			情報が保管されているパソコンの起動や執務室の施錠に生体認識を導入するなど、特筆すべき場合。	情報管理に関する社内規程があり、施錠管理やデータアクセスのID制御等により情報が適正に管理されている。	情報管理に関する社内規程がなく、施錠管理やデータアクセスのID制御等による適正な管理が行われていない。
		5	都への報告、連絡 ・都への定期報告（年１２回） ・迅速な都への状況報告	×1		○			都への迅速かつ的確な報告を行うなど、特筆すべき場合。	月報等の定期報告が遅滞なく行われ、必要な報告がなされた。	月報等の定期報告に遅滞がある。 速やかな報告を行わなかった。
		6	情報事故への対応 ・個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等が発生しなかったか。 ・情報事故対応マニュアルの作成、周知	×1		○			他で実際に発生した事故事例等を踏まえた情報事故対応マニュアルを作成するなど、特筆すべき場合。	個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等が発生していない。 情報事故対応マニュアルを作成、周知している。	個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等が発生した。 情報事故に対応する体制が整備されていない。
		＜評価理由＞ 選定要項、協定等で定めている管理水準が保持されていた。									
	適切な財務・財産の状況	**適切な財務運営・財産管理が行われているか**		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
		1	現金等に関する帳簿類の適正な管理 ・帳簿類の即日記帳 ・検査の実施	×1		○			内部検査の他に定例的に外部の組織が帳簿類をチェックしているなど、特筆すべき場合。	帳簿類が即日記帳され適正に保管されている。 現金やプリペイドカードの出納管理について、内部検査が行われている。	帳簿類の記帳に遅れがあり、適正に保管されていない。 現金やプリペイドカードの出納管理について、内部検査が適正に行われていない。
		2	都有財産の適正な管理 ・駐車場設備の適正な管理 ・貸与物品の適正な管理	×1		○			都有財産の維持補修にあたり、省エネや維持管理削減につながる製品や材料を選択するなど、特筆すべき場合。	駐車場設備を指定管理当初の水準に保ちながら、管理簿を定めて適正に維持管理されている。 都からの貸与物品について東京都物品管理規則等に基づいて適正に管理されている。	駐車場設備が指定管理当初の水準に保たれていない。 管理簿による適正な維持管理がなされていない。 都からの貸与物品について東京都物品管理規則等に基づいて適切に管理されていない。
		3	現金等の適正な管理 ・精算機からの確実な現金の回収 ・現金、プリペイドカードの適正な管理	×1		○			精算機からの現金回収作業に独自のチェック体制を導入するなど、特筆すべき場合。	精算機から回収した利用料金やプリペイドカードの売上が亡失なく、金庫等に適正に保管されている。	精算機から回収した利用料金やプリペイドカードの売上に亡失がある。 金庫等に適正に保管されていない。
		4	中規模修繕の適切な実施 ・計画の着実な実施 ・計画変更の際の的確な調整	×2		○			中規模修繕の目的を踏まえ、より効果的な修繕を行うなど、特筆すべき場合。	中規模修繕実施計画に基づき、着実に実施されている。 計画に変更があった場合、所定の手続を進めている。	中規模修繕が、着実に実施されていない。 計画に変更があった場合に、所定の手続を行っていない。
		＜評価理由＞ ・選定要項、協定等で定めている管理水準が保持されていた。									

大項目	項目	確認事項						評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
		事業計画どおりのサービスが提供されているか		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点				
			1	事業計画の適切な実施 ・事業計画の着実な実施 ・計画変更の際の的確な調整	×1		○		予定の改善のほかにより効果的な改善を実施するなど、特筆すべき場合。	事業計画に基づき、事業が着実に実施されている。 計画変更時に必要な手続がなされている。	事業が事業計画に基づいて着実に実施されていない。 計画変更時に必要な手続がなされていない。
			2	指定管理者による改善・利用促進への取組 ・広報、PR ・利用状況の把握・分析	×1		○		駐車場のPRに積極的に外部媒体を利用したり、利用の増減の理由をふまえた利用促進の対策を行うなど、特筆すべき場合。	営業努力や指定管理者のHPでの案内等による利用促進、PRを実施。 利用の増減の理由の把握・分析。	利用促進の努力が不足している。 利用の増減の理由を把握していない。
			3	わかりやすいアクセスの工夫 ・わかりやすい案内標識の設置 ・HP上での案内	×1		○		駐車場周辺部の案内標識を関係機関と調整して見直すなど、特筆すべき場合。	駐車場へのアクセスがわかりやすい標識が設置されている。 HP上で案内を行っている。	駐車場へのアクセスについての案内が不足していて、わかりにくい。 HP上で案内を実施していない。
			4	場内の使いやすさの工夫 ・わかりやすい場内案内の工夫 ・明るさと快適さの確保 ・精算方法等の工夫	×1		○		職員が誘導員として空き車室への誘導を図る。 利用者に安心感を与える照度の確保や快適に利用できる場内設備など、特筆すべき場合。	案内サイン、色分けや付番などのわかりやすい表示がある。 車室・車路の明るさなどが法令上の基準を満たしている。 出庫の際に円滑に精算できる。	場内案内がわかりにくい。 車室・車路の明るさなどが法令上の基準を満たしていない。 出庫の際に円滑な精算ができない。
			5	利用料金の工夫 ・適切な料金設定	×2		○		利用者のニーズを反映した独自の料金体系・料金プランを設定しているなど、特筆すべき場合。	東京都駐車場条例で設定されている範囲内での時間貸・定期貸料金の設定となっている。	東京都駐車場条例で設定されている範囲を一部逸脱して時間貸・定期貸料金の設定が行われている。
			6	地元との連携 ・地域の理解を得て駐車場を運営するため必要な連携	×1	○			・警察署や地元町会が行う防犯パトロールに参加し、地域の安全確保に貢献した。 ・地域と連携した催事活動に参加し、警備等を担うなど地域に貢献した。 ・警察署等主催の交通安全イベントに参加し、歩行者にノベルティを配布した。	地元町内会等の連絡調整会設置や、地元と協力したパトロールなど、特筆すべき場合。	地元町内会への参加等、地域連携を行っている。	特に地元との連携を行っていない。
事業効果	事業の取組		7	環境施策への協力等 ・都の交通需要マネジメントへの協力 ・地球温暖化対策への協力	×1	○			・駐車時間30分未満無料化と併せて荷さばき車両の受入を実施し、路上駐車対策に貢献している。 ・充電設備（普通及び急速充電器）を設置し、電気自動車等の普及に寄与している。 ・低公害車割引を積極的にPRし、低公害車の普及に寄与している。 ・カーシェアリング用車室を確保し、カーシェアリングの普及に寄与している。	都の交通需要マネジメントや自動車の温暖化対策への積極的取組など、特筆すべき場合。	都の交通需要マネジメントや自動車の温暖化対策など環境施策への協力を行っている。	都の環境施策への貢献がほとんどみられない。
			8	大規模改修への協力（都との連絡調整） ・設備等の状況説明 ・改修内容の提案 ・会議出席、調査立会い	×1					改修内容について、指定管理者の視点から積極的な提案を行うなど、特筆すべき場合。	都との連絡調整を適切に行い、改修の実施に寄与した。	都との連絡調整の不足により、改修の実施に支障を及ぼした。
			9	大規模改修への協力（利用者への案内） ・利用者への案内 ・定期契約者の移動	×1					定期契約者の移動に当たり、早期に綿密な計画を策定し、進め方に努力や工夫がみられるなど、特筆すべき場合。	利用者への案内を適切に行い、円滑な着工・再開場に寄与した。	利用者への案内が不十分で混乱をきたした。 定期契約者の移動が遅れ、着工に支障を及ぼした。
			10	大規模改修への協力（工事前後の作業） ・設備の撤去・設置等 ・物品等の搬出・搬入 ・施工業者との現場引継ぎ	×1					年度当初の実施計画において見込んでいなかった作業にも機動的・積極的に対応するなど、特筆すべき場合。	工事前後の作業を適切に行い、円滑な着工・再開場に寄与した。	工事前後の作業の不足・遅延により、着工・再開場に支障を及ぼした。
		＜評価理由＞ 防犯パトロールへの参加等により、地元との連携を積極的に行った。 荷さばき車両の受入れ、充電設備の設置、カーシェアリング用車室の確保等により、路上駐車対策や環境施策に貢献した。									

大項目	項目	確認事項								
事業効果	利用の状況	**事業計画どおりの利用状況となっているか**		配　点	水準を上回る ２点	水準どおり １点	水準を下回る ０点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
		1	総利用台数 ・前年度並みの利用台数	×２		○		7年度：152,814台 6年度：154,883台 対前年度比：98.7%	対前年度比１１０%以上の利用があるなど、特筆すべき場合。	対前年度比90～１１０%未満の利用台数。	対前年度比90%未満の利用台数。
		2	時間貸利用台数 ・前年度と比較した時間貸の利用台数	×２		○		7年度：132,167台 6年度：132,992台 対前年度比：99.4%	対前年度比１１０%以上の利用があるなど、特筆すべき場合。	対前年度比90～１１０%未満の利用台数。	対前年度比90%未満の利用台数。
		3	修正回転率 ＝回転率（１日１車室当たりの利用回数）×１日１台当たりの平均駐車時間 ・前年度と比較した修正回転率	×１		○		7年度：9.07 6年度：9.80 対前年度比：0.93倍	対前年度比１．１倍以上など、特筆すべき場合。	対前年度比０．９～１．１倍未満の数値。	対前年度比０．９倍未満の数値。
		4	販売件数 ・前年度と比較した時間貸販売件数	×２		○		【時間貸】 7年度：76,706件　6年度：75,229件 対前年度比：102.0%	時間貸販売件数が対前年度比１１０%以上など、特筆すべき場合。	時間貸販売件数が対前年度比９０～１１０%未満の場合。	時間貸販売件数が一つでも対前年度比90%未満の場合。
		5	販売件数 ・前年度と比較した定期貸販売件数	×１		○		【定期貸】 7年度：1,343件　6年度：1,370件 対前年度比：98.0%	定期貸販売件数が対前年度比１１０%以上など、特筆すべき場合。	定期貸販売件数が対前年度比９０～１１０%未満の場合。	定期貸販売件数が一つでも対前年度比90%未満の場合。
		6	収入基準額との対比 ・収入基準額を概ね満たす収入	×２	○			収入基準額：156,034千円 収入額　　：187,696千円 収入基準額の120.3%の収入	収入基準額の１１０%以上の収入があるなど、特筆すべき場合。	収入基準額の90～１１０%未満の収入。	収入基準額の90%未満の収入。
		＜評価理由＞ 収入基準額との対比が水準を上回り、その他の項目は水準通りだった。									

大項目	項目	確認事項								
事業効果	利用者の反応	**利用者の満足が得られているか。**		配　点	水準を上回る ２点	水準どおり １点	水準を下回る ０点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
		1	利用者アンケート結果（安心・安全・清潔さ） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×１	○			十分満足、まあ満足の回答が95.1%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		2	利用者アンケート結果（職員等の対応） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×２	○			十分満足、まあ満足の回答が97.0%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		3	利用者アンケート結果（場内の使いやすさ） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×１	○			十分満足、まあ満足の回答が94.4%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		4	利用者アンケート結果（駐車場へのアクセス等） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×１	○			十分満足、まあ満足の回答が93.8%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		5	利用者アンケート結果（利用料金） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×１	○			十分満足、まあ満足の回答が94.9%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		6	利用者意見、要望に対する適切な対応 ・常時対応が可能 ・苦情処理マニュアルの作成	×１		○			意見や改善要望に対して、掲示板等で積極的に回答するなど、特筆すべき場合。	利用者からの意見や改善要望を受付け、対応する体制がある。 苦情処理マニュアルが作成されている。	利用者からの意見や改善要望を受付け、対応する体制がない。 苦情処理マニュアルが作成されていない。
		＜評価理由＞ 利用者アンケートの全項目で水準を上回った。									

アンケート実施　R7/11/1～11/20
定期制　105件（目標数109件）回答率96．3%
時間制　129件（目標数120件）回答率107．5%
　計　234件（目標数229件）回答率102．2%

合計点　67点		水準を上回る	水準どおり	水準を下回る
		2 点	1 点	0 点
	×1	7 項目	23 項目	0 項目
	×2	5 項目	5 項目	0 項目
	合計	34 点	33 点	0 点

計　40項目
標準点　50点

一次評価　「S」

評語	S	「標準点（全確認項目が「水準どおり」の評価を受けた場合の合計点）の1.33倍（小数点以下切上）」点以上	67点以上
	A	「標準点の1.25倍以上（小数点以下切上）」点以上　かつ　「標準点の1.33倍（小数点以下切上）－1」点以下	63点～66点
	B	「標準点の0.88倍以上（小数点以下切捨）＋1」点以上　かつ　「標準点の1.25倍（小数点以下切上）－1」点以下	45点～62点
	C	「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）」点以下	44点以下

特記事項	・防災・防犯対策、手厚い職員配置など、高水準の駐車場管理を行った。 ・防犯パトロールへの参加等による地元との連携、充電設備の設置等による環境施策への協力を積極的に行った。 ・収入基準額との対比が水準を上回った。 ・利用者アンケートでの満足度は全項目で水準を上回った。 これらを総合的に判断し、一次評価を「S」とした。

財務状況	特に問題はない。 自己資本比率　49.6%　（前年度　49.2%）

特命要件の継続	指定期間の過半にわたって大規模改修が予定されていたため、特命により選定した。 平成30年9月から工事を実施しており、特命要件を満たしている。

一次評価　　板橋四ツ又駐車場

（公財）東京都道路整備保全公社

大項目	項目	確認事項						評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
管理状況	適切な管理の履行	**協定や事業計画等に沿って、施設に応じた適正な管理が行われているか**		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点				
		1	協定による利用時間の遵守 ・24時間365日利用可能	×1		○			災害、雪害、補修工事等の場合でも、利用可能な状態の維持に特筆した努力をしている等。	管理の落度等による臨時休業がなく、24時間365日利用が可能な状態を維持している。	管理の落度等により臨時休業が必要となるなど、24時間365日利用が可能な状態が維持されていない。
		2	車室の機能維持・公平な利用の確保 ・全車室が常時利用可能 ・時間貸・定期貸利用の適切な配分	×1		○			災害、雪害、補修工事等の場合でも、利用可能な状態の維持に特筆した努力をしている等。	車路や車室が適切に管理され、良好な状態を維持している。 時間貸・定期貸の設定が適切に行われている。	車路や車室が適切に管理されていない場合がある。 定期貸の設定割合が、公共駐車場としての役割から離れた設定となっている。
		3	設備・機器の保守 （防犯・防災設備は除く）	×1		○			指定管理者の判断による規程回数以上の手厚い点検等の実施や保守方法の工夫による効率的な保守の実施など特筆すべき場合。	機器の動作確認や保守が予定通り実施されている。	機器の動作確認や保守が予定通り実施されていないなど、通常の保守水準に至っていない場合。
		4	施設の清掃 ・車路、車室の清掃（毎日） ・トイレ清掃（毎日）	×1		○			施設内の清潔を保つ独自の取組を行ったり、地域と連携して、駐車場周辺の清掃活動に協力するなど、特筆すべき場合。	毎日清掃が行われ、車路、車室が良好な状態に保たれている。 毎日清掃が行われ、トイレが清潔に保たれている。	車路、車室の清掃が予定通り行われておらず、良好な状態が保たれていない。 トイレ清掃が予定通り行われていないなど、清潔に保たれていない場合がある。
		5	人員配置・職員の人材育成 ・24時間365日職員を配置 ・職員の適正な勤務交代 ・法定資格者の適正な配置 ・接客接遇向上のための取組の実施	×1		○			駐車場内の状況に応じて職員を効果的に配置、募集要項で示したよりも手厚く法定資格者を配置、業務に関する国家資格の取得を支援し、実際に取得者がいるなど、特筆すべき場合。	適正な交替勤務により、24時間365日の職員の常駐を実現している。 指定管理者募集要項どおりに法定資格者が配置されている。 接遇向上等の取組を実施している。	適正な交代勤務が行われていないなど、24時間365日の職員の常駐が守られていない。 指定管理者募集要項どおりに法定資格者が配置されていない。 接遇向上のための取組が行われていない。
		6	指定管理業務に対する保険加入 ・指定管理者自己負担での保険加入	×1		○			指定管理者業務に最低限必要な保険加入に加えて、さらに、指定管理者業務に手厚い内容の保険に加入しているなど、特筆すべき場合。	指定管理者業務において必要な保険に加入している。	指定管理者業務において必要な保険に加入していない。
		＜評価理由＞ 選定要項、協定等で定めている管理水準が保持されていた。									
	安全性の確保	**施設の安全性は確保されているか**		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
		1	施設、設備の安全性の維持 ・車路・車室・設備の安全性の確保 ・出入口・場内交通の安全の適切な確保 ・施設・設備の異常に対する迅速な対応	×1		○			安全性の向上のための車路や車室等の改良を積極的に行うなど、特筆すべき場合。	車路・車室・設備等の安全確保のため、必要な場内掲示や職員による誘導を実施している。 車路や車室の異常に迅速かつ適切に対応している。	車路・車室・設備等の安全確保のために必要な場内掲示や職員による誘導が不十分である。 車路や車室の異常への対応に不備がみられる。
		2	防災対策 ・災害時の対応マニュアル等の策定 ・防災対応訓練（年1回） ・作業実施計画どおりの防災設備の保守の実施	×2	○			・消防署と連携し、自衛消防訓練（通報訓練、消火訓練、避難誘導訓練等）を実施した。 ・事業継続計画を定め、大規模災害発生時における優先業務と体制を整備している。 ・震災時等有事の際でも円滑に連絡が取れる、MCA無線を使用した連絡訓練を実施した。 八重洲、宝町、板橋四ツ又駐車場において、台風や豪雨の際に被害を最小限に留めることを目的とした土嚢／止水板設置訓練等を実施した。 ・都営駐車場が国民保護法に基づく緊急一時避難施設に指定されていることを踏まえ、Jアラート発令時の現場対応手順等を整備している。	東日本大震災をふまえて訓練内容を充実したり、関係機関と連携して防災訓練を実施するなど、特筆すべき場合。 指定管理者の判断による規程回数以上の手厚い点検等の実施や保守方法の工夫による効率的な保守の実施など特筆すべき場合。	災害を想定したマニュアル等を策定し、防災訓練を実施している。 防災設備の保守が計画通り行われている。	災害を想定したマニュアル等が策定されていなかったり、防災訓練が実施されていない。 防災設備の保守が計画通りに行われていない。
		3	警備、防犯体制 ・監視カメラによる警戒（常時） ・職員による巡回 ・作業実施計画どおりの防犯設備の保守の実施	×2	○			・大型連休や年末年始、外国要人来日の際に警備員を増員し、場内の警備を強化することで安全を確保した。 ・新京橋駐車場において、警察署指導による総合防犯訓練（110番通報訓練、不審者が侵入した場合の対処訓練、不審物を発見した場合の対処訓練）を実施した。 ・板橋四ツ又駐車場で行った救助訓練（車両下敷き救助）に参加した。 ・「高速防災隊原色駐車場」の訓練を見ている	施設内の治安向上のため、独自の取組を行ったり、地域の防犯活動にも積極的に参加するなど、特筆すべき場合。	監視カメラによる常時監視を行い、巡回を行っている。 防犯機器の保守や訓練が計画通り行われている。	監視カメラによる常時監視、巡回が行われていないことがある。 防犯機器の保守や訓練が計画通り行われていない。
		4	施設、設備に関する書類の管理 ・工作物の図面、取扱い説明書等の適正な管理	×1		○			指定管理者制度以前の改修実績等を含めた管理台帳の作成等の独自の管理方法を取り入れるなど、特筆すべき場合。	機器の故障や事故等に迅速かつ適正に対応するため、図面や取扱説明書等が整理保管されている。	図面や取扱説明書等が適切に整理保管されていない。
		5	緊急時対策・事故への対応 ・緊急時の連絡網・事故対応マニュアル等の策定 ・施設利用者に影響が生ずる事故等が発生しなかったか。 ・事故等発生時の迅速な対応 ・事故等発生時の都への適切な報告	×2	○			・警察署・消防署と実施した訓練等の成果を活かして、台風・豪雨や降雪、場内外の事故等に対し適切に安全措置を行った。	無線等緊急時の特別な通信方法の確保や定期的な連絡体制の検証の実施など、特筆すべき場合。 他で実際に発生した事故事例等を踏まえた改善策を講じて実際に活用するなど特筆すべき場合。	都、警察等の関係機関への通報を含めた連絡網や事故対応マニュアルがあり、迅速かつ適正な情報伝達をする体制がある。 施設に影響が生ずる事故の発生がないか、事故等が発生した場合にも迅速かつ適切な対応を行っている	都、警察等の関係機関への通報を含めた連絡網や事故対応マニュアルが整備されていない。 施設に影響が生ずる事故が発生。 事故等が発生した場合も、迅速かつ適切な対応ができていない
		＜評価理由＞ 消防署と連携し、自衛消防訓練（通報訓練、消火訓練、避難誘導訓練等）を実施した。 大型連休期間や年末年始に警備員を増員し、場内の警備を強化することで安全を確保した。 警察署・消防署と実施した訓練等の成果を活かして、台風・豪雨や降雪、場内外の事故等に対し適切に安全措置を行った。									

大項目	項目	確認事項			配点	水準を上回る2点	水準どおり1点	水準を下回る0点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
管理状況	法令等の遵守	**個人情報保護、法令遵守、報告等は適切に行われているか**										
			1	個人情報保護の取組 ・個人情報保護に関する内部規程の策定 ・研修実施等による職員への周知	×1		○			個人情報保護の向上のためプライバシーマークを取得するなど、特筆すべき場合。	個人情報保護に関する社内規程があり、職員へ周知を行い、個人情報の適切な管理を行っている。	個人情報保護に関する社内規程等が整備されていない。 個人情報の適切な管理が行われていない。
			2	関係法令の遵守 ・駐車場法等の遵守　等	×1		○			コンプライアンスについての検討組織があり、駐車場の適正な運営につながっているなど、特筆すべき場合。	場内運営や必要な手続について駐車場法等関係法令を遵守している。	場内運営や必要な手続について駐車場法等関係法令が守られていない部分がある。
			3	環境確保条例の遵守 ・ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟの看板設置、場内工事でのﾃﾞｨｰｾﾞﾙ車規制　等	×1		○			都に協力する独自の取組を行うなど、特筆すべき場合。	環境確保条例に規定するアイドリングストップの看板が設置されている。	環境確保条例で義務づけられているアイドリングストップの看板が設置されていない等、条例が守られていない部分がある。
			4	利用情報等各種情報の管理 ・内部規程に基づく情報の一元化管理 ・データアクセスのID制御、外部メモリの使用禁止	×1		○			情報が保管されているパソコンの起動や執務室の施錠に生体認識を導入するなど、特筆すべき場合。	情報管理に関する社内規程があり、施錠管理やデータアクセスのID制御等により情報が適正に管理されている。	情報管理に関する社内規程がなく、施錠管理やデータアクセスのID制御等による適正な管理が行われていない。
			5	都への報告、連絡 ・都への定期報告（年12回） ・迅速な都への状況報告	×1		○			都への迅速かつ的確な報告を行うなど、特筆すべき場合。	月報等の定期報告が遅滞なく行われ、必要な報告がなされた。	月報等の定期報告に遅滞がある。 速やかな報告を行わなかった。
			6	情報事故への対応 ・個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等が発生しなかったか。 ・情報事故対応マニュアルの作成、周知	×1		○			他で実際に発生した事故事例等を踏まえた情報事故対応マニュアルを作成するなど、特筆すべき場合。	個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等が発生していない。 情報事故対応マニュアルを作成、周知している。	個人情報の漏えいや個人データの紛失事故等が発生した。 情報事故に対応する体制が整備されていない。
		＜評価理由＞ 選定要項、協定等で定めている管理水準が保持されていた。										
	適切な財務・財産の状況	**適切な財務運営・財産管理が行われているか**										
			1	現金等に関する帳簿類の適正な管理 ・帳簿類の即日記帳 ・検査の実施	×1		○			内部検査の他に定例的に外部の組織が帳簿類をチェックしているなど、特筆すべき場合。	帳簿類が即日記帳され適正に保管されている。 現金やプリペイドカードの出納管理について、内部検査が行われている。	帳簿類の記帳に遅れがあり、適正に保管されていない。 現金やプリペイドカードの出納管理について、内部検査が適正に行われていない。
			2	都有財産の適正な管理 ・駐車場設備の適正な管理 ・貸与物品の適正な管理	×1		○			都有財産の維持補修にあたり、省エネや維持管理削減につながる製品や材料を選択するなど、特筆すべき場合。	駐車場設備を指定管理当初の水準に保ちながら、管理簿を定めて適正に維持管理されている。 都からの貸与物品について東京都物品管理規則等に基づいて適正に管理されている。	駐車場設備が指定管理当初の水準に保たれていない。 管理簿による適正な維持管理がなされていない。 都からの貸与物品について東京都物品管理規則等に基づいて適切に管理されていない。
			3	現金等の適正な管理 ・精算機からの確実な現金の回収 ・現金、プリペイドカードの適正な管理	×1		○			精算機からの現金回収作業に独自のチェック体制を導入するなど、特筆すべき場合。	精算機から回収した利用料金やプリペイドカードの売上が亡失なく、金庫等に適正に保管されている。	精算機から回収した利用料金やプリペイドカードの売上に亡失がある。 金庫等に適正に保管されていない。
			4	中規模修繕の適切な実施 ・計画の着実な実施 ・計画変更の際の的確な調整	×2		○			中規模修繕の目的を踏まえ、より効果的な修繕を行うなど、特筆すべき場合。	中規模修繕実施計画に基づき、着実に実施されている。 計画に変更があった場合、所定の手続を進めている。	中規模修繕が、着実に実施されていない。 計画に変更があった場合に、所定の手続を行っていない。
		＜評価理由＞ 選定要項、協定等で定めている管理水準が保持されていた。										

大項目	項目	確認事項		配　　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
事業効果	事業の取組	**事業計画どおりのサービスが提供されているか**									
		1	事業計画の適切な実施 ・事業計画の着実な実施 ・計画変更の際の的確な調整	×1		○			予定の改善のほかにより効果的な改善を実施するなど、特筆すべき場合。	事業計画に基づき、事業が着実に実施されている。 計画変更時に必要な手続がなされている。	事業が事業計画に基づいて着実に実施されていない。 計画変更時に必要な手続がなされていない。
		2	指定管理者による改善・利用促進への取組 ・広報、PR ・利用状況の把握・分析	×1		○			駐車場のPRに積極的に外部媒体を利用したり、利用の増減の理由をふまえた利用促進の対策を行うなど、特筆すべき場合。	営業努力や指定管理者のHPでの案内等による利用促進、PRを実施。 利用の増減の理由の把握・分析。	利用促進の努力が不足している。 利用の増減の理由を把握していない。
		3	わかりやすいアクセスの工夫 ・わかりやすい案内標識の設置 ・HP上での案内	×1		○			駐車場周辺部の案内標識を関係機関と調整して見直すなど、特筆すべき場合。	駐車場へのアクセスがわかりやすい標識が設置されている。 HP上で案内を行っている。	駐車場へのアクセスについての案内が不足していて、わかりにくい。 HP上で案内を実施していない。
		4	場内の使いやすさの工夫 ・わかりやすい場内案内の工夫 ・明るさと快適さの確保 ・精算方法等の工夫	×1		○			職員が誘導員として空き車室への誘導を図る。 利用者に安心感を与える照度の確保や快適に利用できる場内設備など、特筆すべき場合。	案内サイン、色分けや付番などのわかりやすい表示がある。 車室・車路の明るさなどが法令上の基準を満たしている。 出庫の際に円滑に精算できる。	場内案内がわかりにくい。 車室・車路の明るさなどが法令上の基準を満たしていない。 出庫の際に円滑な精算ができない。
		5	利用料金の工夫 ・適切な料金設定	×2		○			利用者のニーズを反映した独自の料金体系・料金プランを設定しているなど、特筆すべき場合。	東京都駐車場条例で設定されている範囲内での時間貸・定期貸料金の設定となっている。	東京都駐車場条例で設定されている範囲を一部逸脱して時間貸・定期貸料金の設定が行われている。
		6	地元との連携 ・地域の理解を得て駐車場を運営するため必要な連携	×1		○			地元町内会等の連絡調整会設置や、地元と協力したパトロールなど、特筆すべき場合。	地元町内会への参加等、地域連携を行っている。	特に地元との連携を行っていない。
		7	環境施策への協力等 ・都の交通需要マネジメントへの協力 ・地球温暖化対策への協力	×1	○			・駐車時間30分未満無料化と併せて荷さばき車両の受入れを実施し、路上駐車対策に貢献している。 ・パーク＆ライド割引の実施により、公共交通機関への乗り換えを促進し、環境負荷削減に貢献している。 ・パーク＆レンタサイクル（無料）を実施している。 ・充電設備（普通及び急速充電器）を設置し、電気自動車等の普及に寄与している。	都の交通需要マネジメントや自動車の温暖化対策への積極的取組など、特筆すべき場合。	都の交通需要マネジメントや自動車の温暖化対策など環境施策への協力を行っている。	都の環境施策への貢献がほとんどみられない。
		8	大規模改修への協力（都との連絡調整） ・設備等の状況説明 ・改修内容の提案 ・会議出席、調査立会い	×1	○			・部分閉鎖を伴う工事に際し、複数の工事が輻輳する中、利用者の混乱が生じないよう、都及び事業者との連絡調整を密に実施した。 ・改修内容について、維持管理や運営上の課題を踏まえた積極的な提案を行った。 ・定例会議や工事調整会議への出席、都や業者の場内調査への立会いを行った。	改修内容について、指定管理者の視点から積極的な提案を行うなど、特筆すべき場合。	都との連絡調整を適切に行い、改修の実施に寄与した。	都との連絡調整の不足により、改修の実施に支障を及ぼした。
		9	大規模改修への協力（利用者への案内） ・利用者への案内 ・定期契約者の移動	×1	○			・部分閉鎖を伴う工事に際し、定期契約者への周知及び利用車室の調整等の折衝を計画的かつ丁寧に行い、トラブルなく遂行した。	定期契約者の移動に当たり、早期に綿密な計画を策定し、進め方に努力や工夫がみられるなど、特筆すべき場合。	利用者への案内を適切に行い、円滑な着工・再開場に寄与した。	利用者への案内が不十分で混乱をきたした。 定期契約者の移動が遅れ、着工に支障を及ぼした。
		10	大規模改修への協力（工事前後の作業） ・設備の撤去・設置等 ・物品等の搬出・搬入 ・施工業者との現場引継ぎ	×1					年度当初の実施計画において見込んでいなかった作業にも機動的・積極的に対応するなど、特筆すべき場合。	工事前後の作業を適切に行い、円滑な着工・再開場に寄与した。	工事前後の作業の不足・遅延により、着工・再開場に支障を及ぼした。
		＜評価理由＞ 荷さばき車両の受入れ、充電設備の設置、カーシェアリング用車室の確保等により、路上駐車対策や環境施策に貢献した。 都が行う大規模改修に際し、都との連絡調整、利用者への案内等を積極的に行い、改修の実施に大きく貢献した。									

大項目	項目	確認事項						評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
事業効果	利用の状況	**事業計画どおりの利用状況となっているか**		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点				
		1	総利用台数 ・前年度並みの利用台数	×2		○		7年度：55,088台 6年度：54,603台 対前年度比：100.9%	対前年度比110%以上の利用があるなど、特筆すべき場合。	対前年度比90～110%未満の利用台数。	対前年度比90%未満の利用台数。
		2	時間貸利用台数 ・前年度と比較した時間貸の利用台数	×2		○		7年度：35,680台 6年度：35,100台 対前年度比：101.7%	対前年度比110%以上の利用があるなど、特筆すべき場合。	対前年度比90～110%未満の利用台数。	対前年度比90%未満の利用台数。
		3	修正回転率 ＝回転率（1日1車室当たりの利用回数）×1日1台当たりの平均駐車時間 ・前年度と比較した修正回転率	×1			○	7年度：4.53 6年度：5.10 対前年度比：0.89倍	対前年度比1．1倍以上など、特筆すべき場合。	対前年度比0．9～1．1倍未満の数値。	対前年度比0．9倍未満の数値。
		4	販売件数 ・前年度と比較した時間貸販売件数	×2		○		【時間貸】 7年度：22,812件　6年度：20,934件 対前年度比：109.0%	時間貸販売件数が対前年度比110%以上など、特筆すべき場合。	時間貸販売件数が対前年度比90～110%未満の場合。	時間貸販売件数が一つでも対前年度比90%未満の場合。
		5	販売件数 ・前年度と比較した定期貸販売件数	×1		○		【定期貸】 7年度：1,761件　6年度：1,816件 対前年度比：97.0%	定期貸販売件数が対前年度比110%以上など、特筆すべき場合。	定期貸販売件数が対前年度比90～110%未満の場合。	定期貸販売件数が一つでも対前年度比90%未満の場合。
		6	収入基準額との対比 ・収入基準額を概ね満たす収入	×2			○	収入基準額：68,560千円 収入額　　：59,860千円 収入基準額の87.4%の収入	収入基準額の110%以上の収入があるなど、特筆すべき場合。	収入基準額の90～110%未満の収入。	収入基準額の90%未満の収入。
		＜評価理由＞ 修正回転率及び収入基準額との対比は水準を下回り、その他の項目は水準通りだった。									

大項目	項目	確認事項						評価ポイント	水準を上回る例	水準どおりの例	水準を下回る例
事業効果	利用者の反応	**利用者の満足が得られているか。**		配　点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点				
		1	利用者アンケート結果（安心・安全・清潔さ） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×1	○			十分満足、まあ満足の回答が94.7%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		2	利用者アンケート結果（職員等の対応） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×2	○			十分満足、まあ満足の回答が96.4%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		3	利用者アンケート結果（場内の使いやすさ） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×1	○			十分満足、まあ満足の回答が92.9%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		4	利用者アンケート結果（駐車場へのアクセス等） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×1	○			十分満足、まあ満足の回答が92.3%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		5	利用者アンケート結果（利用料金） ・利用者が概ね満足している。 （十分満足、まあ満足が70～90%）	×1	○			十分満足、まあ満足の回答が94.0%	アンケートによる満足度が90%以上等、特筆すべき場合。	アンケートによる満足度が70～90%未満。	アンケートによる満足度が70%未満。
		6	利用者意見、要望に対する適切な対応 ・常時対応が可能 ・苦情処理マニュアルの作成	×1		○			意見や改善要望に対して、掲示板等で積極的に回答するなど、特筆すべき場合。	利用者からの意見や改善要望を受付け、対応する体制がある。 苦情処理マニュアルが作成されている。	利用者からの意見や改善要望を受付け、対応する体制がない。 苦情処理マニュアルが作成されていない。
		＜評価理由＞ 利用者アンケートの全項目で水準を上回った。						アンケート実施　R7/11/1～11/20 定期制　138件　（目標数143件）　回答率　93．2% 時間制　143件　（目標数120件）　回答率119．2% 　計　281件　（目標数268件）　回答率104．9%			

合計点　64点		水準を上回る	水準どおり	水準を下回る
		2 点	1 点	0 点
	×1	7 項目	24 項目	1 項目
	×2	4 項目	5 項目	1 項目
	合計	30 点	34 点	0 点

計　42項目
標準点　52点

一次評価　「B」

評語	S	「標準点（全確認項目が「水準どおり」の評価を受けた場合の合計点）の1.33倍（小数点以下切上）」点以上	70点以上
	A	「標準点の1.25倍以上（小数点以下切上）」点以上　かつ　「標準点の1.33倍（小数点以下切上）－1」点以下	65点～69点
	B	「標準点の0.88倍以上（小数点以下切捨）＋1」点以上　かつ　「標準点の1.25倍（小数点以下切上）－1」点以下	46点～64点
	C	「標準点の0.88倍（小数点以下切捨）」点以下	45点以下

特記事項	・防災対策、警備・防犯体制など、高水準の駐車場管理を行った。 ・駐車時間30分未満無料化、荷さばき車両の受入れ、充電設備の設置、カーシェアリング用車室の確保等により、路上駐車対策や環境施策に貢献した。 ・都が行う大規模改修に際し、都との連絡調整、利用者への案内等を積極的に行い、改修の実施に大きく貢献した。 ・利用者アンケートでの満足度は全項目で水準を上回った。 これらを総合的に判断し、一次評価を「B」とした。

財務状況	特に問題はない。 自己資本比率　49.6%　（前年度　49.2%）

特命要件の継続	指定期間の過半にわたって大規模改修が予定されていたため、特命により選定した。 令和3年2月から工事を実施しており、特命要件を満たしている。

所管局による一次評価シート

施設名	1	猿江恩賜公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 ３：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ４：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ５：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 ６：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	1	猿江恩賜公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 ３：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ４：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ５：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 ６：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
19.4月に3日間にわたり、約１万球のチューリップ畑でライトアップやコンサート等行うチューリップフェスタを実施した。気候に恵まれなかったこともあり参加者数は減ったが、悪天候のなかでも、1200人の参加となった。アンケート結果に基づいて、チューリップフェスタ内でおこなったコンサートでの曲のジャンルを増やし、また誰もが知っている曲目を増やすなどした結果、アンケートでは曲目に対する感想が多数あった。例年のイベントであってもアンケート結果に基づいて曲のジャンルを増やしたり、曲目を増やしたりするなど適宜改善し、何度来ても新しい発見があるような、公園の魅力向上につながる取り組みを実施したことを評価する。
22.利用者サービスの一環としてコミュニケーションロボットを設置し、子ども向けの広報などを行った。前年の結果を踏まえ1時間稼働延長した結果、稼働日数が27日と前年より4日短かったが、利用回数は1013回と前年より大幅に増え、1日あたり利用数は27回と前年比150%と大きく上昇した。設置期間後も「次はいつ会えるのかな」などの声や、子どもたちの反響も良く、利用者増にも貢献した点を評価する。
23.昨年度雨天により実施できなかった防災イベントを2年ぶりに実施した。公園の防災施設について周知を図るとともに、消防署の協力で初期消火体験なども実施した。新たに自衛隊に参加依頼を要請することで、更なる参加者増を目指した結果、400人の参加があり、例年と比べて100人以上の参加者を増やすことに成功した。参加者からは「公園によく来るがこんな施設があるとは知らなかった」、「詳しく説明して頂いたので災害時に安心です」などの感想もあるなど、100人以上もの新たな層に防災訓練の取り組みを周知できた点を評価する。
26.近隣の東京環境工科専門学校からの依頼を受け、生態工学の一環として南園の生物多様性に関する取り組み等に関して、初めて園内職員が講師となり2日間にわたり40人の生徒へ現地での講義を行った。28団体が参加した江東区生物多様性フェア2025では、会場でのパネル展示の他にエクスカーションの会場として選ばれ、職員が参加者に公園での生物多様性の取り組みについて説明、PRを行った。また、多様性事業参加者の紹介から住吉地区のまちづくり協議会を実施している江東区と繋がりができ、今後のパークミーティングなどへの足掛かりをつかんだ。施設の管理運営にあたっての新たな取り組みや、新たなつながりを広げた点を評価する。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.5	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
29.アンケートなどでテニスコート利用者からテニスボールのレンタルなどについて要望があったため、他の利用者が不要となったボールを再利用するための箱を設置しゴミの減量とボール利用ニーズに応えることが出来た。また、利用者の子供のおむつ替えニーズに応えるため、昼間使用していない施設ナイター小屋におむつ替えベットを設置し、おむつ替えを待たせる時間を短縮することが出来たうえ、利用者のニーズを考えて行動できている点を評価する。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
32.バリアフリー整備工事ではランニングコースの一部を一時閉鎖する必要があったため、東京都、施工業者と事前打ち合わせなどを緊密に行った。結果として、大きな混乱や苦情もなく工事を終えることができた点を評価する。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	62	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	2	亀戸中央公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ３：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 ４：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目									
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか									
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2			○		0
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 1.不具合が発生した遊具に対して、必要な修理を行わず約5ヶ月間閉鎖していたため公園利用に支障が出た。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	2	亀戸中央公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ３：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 ４：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
19.デジタルガイドWebアプリ「はなもく散歩」について、樹名板の大幅更新、看板・掲示板の告知の増加、イベント開催のアナウンスを根強く行った。その結果アクセス回数が伸び単月で1300回を超える月も出て公園の魅力向上に大きく貢献していると考え、これを評価する。またサザンカの公園としてよりアピールできるように、日本ツバキ協会箱田会長から寄贈された稀少種のサザンカの苗を移植し、来園者の方々に喜んでいただくため新たに「サザンカロード」を直営で造成した。
22.イベントについては、「こいのぼり工作」「夏の工作」「どんぐりまつり」「クリスマスリース」など年間を通して季節に合わせた企画の他、大人のための企画を継続開催し、年間14回開催した。「大人のための企画」は親子向けの企画が多い中で要望があり実施した。企画内容は「トートバッグに草花を染めるたたき染め」、「セミの羽化観察会」を開催した。「実際の花葉の色と叩いた後の彩りの違いが楽しかった」や「夢中になれた」「童心に帰れた」など短い時間を満足していただいた感想がほとんどだった。1500人を超える方々の参加があり、アンケートを見ても参加者の90%以上の方が「満足した」「非常に満足した」と高評価だった点を評価する。また、ロボットを活用した公園の紹介やクイズを約1か月展開して915回利用された点と、園内展示してある「森の絵本」を紙芝居形式にしてロボットの読み聞かせ会を開催した取り組みについても重ねて評価する。DX導入としてコミュニケーションロボットを設置することで公園に親しみを持ってもらうとともに、ロボット利用についての実証実験を実施し、活用のレベルを確認することができた。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.5	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	53	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	3	尾久の原公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：自然とふれあえる場となる都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.熱中症対策のためジャブジャブ池を活用し、1日に3回（開始時･正午･14時）気温とWBGT（暑さ指数）を池の前に公示し、警戒アラート･特別警戒アラートが発令された時には注意喚起を行った。公園外周の法面での不法投棄に対し、警察･住民･不動産屋と連携して調査し、看板の設置による再発防止策を講じ、不法投棄の発生を阻止した。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	3	尾久の原公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：自然とふれあえる場となる都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
21.生涯学習センターや荒川区社会福祉協議会、区立公園のマルシェ等に積極的に参加し、地域のボランティア団体や地域組織、NPOとの交流を深め、ニーズの聞き取りや当公園主催のイベントへの出展を打診した。その結果、防災イベントへの出展、park：mottoや季節のフェスタへの出展、子育て支援組織の落ち葉遊び、季節のフェスタなどで、多種多様な層との協働作業が実現した点を評価する。公園としても地域のイベントに参加し輪を広げたところから、関係が拡大し、park:mottoを中心として公園を地域の方々が活用することにつながった。
22.出店イベントpark：mottoは、当初の飲食店中心だったものがクラフトワークや体験型ワークショップ、ラップや弾き語りなどの表現活動など、総合型のイベントに発展した。立ち寄った利用者が次なる出店者となる好循環が生まれ、開始時（令和6年10月）に5店舗だったものが2年半経った現在では出店希望の登録団体が110団体にまで拡大した。（毎月開催、のべ4,000人以上が参加）。park:mottoでは当初の5団体から今は110団体に拡大し、地域の方々が公園を利用、活性化する下地ができている。この他、荒川区環境課との連携による自然観察会（毎月開催、のべ150人参加）、中低木剪定講習（毎月開催、のべ180人参加）、季節のフェスタ（尾久地区小学校や遊びキャラバン）を折々に挟み込み、多彩な企画を開催し様々な自主事業を推進した点を評価する。
26.近隣の3校と民間企業のマラソン大会の受入（計4回、総勢867人）、近隣小学校４校の生物観察会（計7回、総勢828人）など、多数の企画を受け入れ、地域の方々が主体的に公園を利用、活性化する仕組みづくりに寄与した。生物観察会で事前に相談があったものは、当日センター長が動植物や昆虫、樹木等の解説を行うなど、公園の魅力向上にもつなげながらコミュニティとの連携を深めた点を評価する。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.5	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
29.月1回開催の中低木剪定講習（各回参加者平均15名）では、講習終了後に毎回受講生の要望を聞き取り等を行い、利用者の定着につなげた。その結果、12人が定着し、毎月新規の参加者が2～3人加わり、年間を通して40人以上が参加する人気の講座となった。11月に開催した「犬のしつけ方教室」では、事前に園内の犬連れの利用者（約30人）にお声がけをし、教室で取り扱う希望のテーマについて聞き取りを行った。テーマ設定をするにあたり、候補を3つに絞り、園内で犬を連れている利用者に対して1ヵ月間のアンケートを実施した。どのようなニーズがあるかを掘り起こすことができたうえに、来園者との距離を縮める上で役に立ち、今後の開催の判断材料となった。時計がない北側エリアに、利用者からの要望を受けて新規の時計を設置した。設置にあたっては施工業者・弊社の設備部門・サービスセンターの3者で打ち合わせを行い、技術的観点と公益性の観点から複数の設置個所を検討した。園路から見えやすい位置や時計の大きさを考えて設置したことで、公園をランニング・散歩している来園者の時間把握の一助となっている。これらの利用者ニーズ把握への積極的な取り組みと対応を評価する。

大項目	中項目	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
事業効果	行政目的の達成			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
30.尾久消防署と協議し、毎月1回の消火訓練を受け入れた。月に一度の出店イベントpark：mottoの日に受け入れることで、毎回20人以上が訓練に参加した。消防署が定期的に消火訓練をできる場所を提供し、公園としても来園者に防災意識の向上を図ることができた。尾久警察署の交通安全キャンペーンを春･秋と年に2回受け入れた。特に秋の回では来園者に日々声掛けをすることで、平日午前中の開催ながら100人以上が参加した。また、3月には警察署の月間目標「不審者対策の啓発」に合わせた防犯企画を公園内で共催するなど、これまで以上に関係機関との連携を強めている点を評価する。広い公園でキャンペーンを開催することで、警察署･公園ともに幅広い世代へ安全について周知することができている。
32.令和8年度着工予定の管理事務所新築に向け、設計事務所や工事担当と綿密に打ち合わせた。特に、利用者が参加できる環境や業務を行うにあたっての効率的な環境づくりなど細部にわたり打合せを行った。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	64	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	4	東綾瀬公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目									
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか									
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.迷惑や危険な行為については巡回の頻度と発生時間帯を考慮して利用指導･声掛けを行いながら抑止力を強化した。特にC地区については、巡回に加え看板を公園内に多数設置するなど、マネジメントプランの周知を通じて空間スペースの利用提案に務めた。その結果、集団でのウィリーなどの危険な自転車走行、夕方から夜間にかけて集まっての音楽をかけて騒ぐ、ボール遊びなどによる騒音発生は減少した。									
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか									
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	4	東綾瀬公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
19.5月の「こいのぼりイベント」では形どった布地に好きな色を塗ってこいのぼりを作り上げ、出来上がった作品をサービスセンター前に展示した。展示期間中はイベント参加者をはじめその家族、一般利用者まで作品を眺めて楽しんだ。「飲食サービスが少ない」という要望に応え、臨時売店としてキッチンカー20台の出店があり公園の魅力向上に繋がった。また、2月の防災フェスタでは園内に備わっている防災トイレ、カマドベンチの組立体験を通して参加者に公園の防災機能を周知するなど、公園としての魅力向上に加え、元々の魅力の周知を積極的に行った点を評価する。
21.新設した個人の枠組みによるボランティア活動は、Ａ地区、W地区、Ｆ地区、Ｋ地区、M地区、Ｎ地区へと広がり近隣住民による園内清掃作業が更に拡大した。職員による声掛けが活動参加者間の繋がりの役割を果たしボランティアの活性化につなげた。
22.公園の発生材の活用を積極的に組入れたイベントを計画して実施した。８月「木工工作」、11月「どんぐりイベント」、2月「防災フェスタ」を開催し、総勢400人が体験した。参加者からは好評で次年度も継続実施を希望する声や「家ではなかなか体験できないことが経験できた」、「材料がたくさんあり、子どもが大満足だった」、「とても楽しく大満足だったので、来年もぜひおこなっていただきたい」等多くの声があった。
24.公園内のスポーツや運動広場を快適で安全に楽しめるよう野球場を毎日整備した。特にCグラウンドは土の入替工事を行い雨天後の回復も早く足元の感触も良くなり利用者から大変喜ばれた。運動広場も利用者が使用しやすいよう活動スペースを整備したりするなど、利用者の更なる健康増進につながる取り組みを評価する。野球場・運動広場ともに例年以上に整備に時間を費やしたことで、利用者から喜ばれ、使いやすい公園として認知された。
26.2月の「防災フェスタ」では、足立区、足立消防署、綾瀬警察署、トヨタモビリティーと今回新たに加わった足立消防団（ボランティア団体）と連携して「地域防災フェスタ」へと拡大開催した。地域防災フェスタとして規模を拡大し、周辺住民の参加者も多くあった。特に親子連れが多く、「防災の体験はどこでできますか」、「参加したいです」など防災意識の向上につながった。「しょうぶまつり」や「成人の集い」の開催でも足立区や自治会と連絡を密にして安全安心な運営に向け連携を図った。多くの方が参加するしょうぶまつり等のイベントでは、足立区や自治会と連携を密にすることで、体制が構築でき、イベントの安全、日ごろの公園の安全の強化につながった。他にも、綾瀬警察署との連携により足立区施設「すいすいランド」の野外プールを利用した水難訓練へ参加した。水難訓練への参加では、ゼロメートル地帯での対応や周知方法などスタッフの知識を向上することができた。公園を含めた関係各所との関係強化につなげることができた点を評価する。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.6	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	62	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	5	中川公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	5	中川公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
19.端午の節句で、オリジナルこいのぼりに、子どもたちに絵を描いてもらいサービスセンター前に掲揚し、期間中約400人の利用者に目を楽しませた。七夕では、笹飾りをサービスセンターに設置して多くの利用者の短冊に願いを書いてもらい、季節感を演出した。ハロウィンのおばけかぼちゃ展示では、七夕と同じように、自由に飾れる飾付けのカードを75人の利用者に書いてもらい、またコスプレでの記念撮影をしてもらうなど、延べ300人の利用者が楽しんだ。クリスマスでも、ただ装飾するのではなく、「サンタさんへのお願い」として短冊を用意して、多くのみなさまに書いてもらい、今まで以上の華やかな飾りにすることができた。季節を通してサービスセンター前を利用者とともに飾ることができたことにより、公園の周知にも寄与した。「おに退治ゲーム」、「カボチャの重さ当て」など、新しいイベントを企画して、利用者の参加を増やす努力をしていた。既存のイベントをより良く発展させる取り組みや、新たな企画を考え、施設の魅力向上につなげる取り組みを評価する。
21.近隣小学校の落ち葉体験やチューリップの球根の回収ボランティアなど、都民参加の機会を増やすように努力した。落葉体験は、近隣小学校の職場体験として、公園A地区２Fの落葉清掃を行っていただいた。同時に公園への質問も受け付けて、児童に公園を知ってもらうこともできた。周辺団体や自治体と協力して七夕飾りを行い、今年も多く短冊を書いてもらった。職場体験の受け入れやチューリップ球根回収ボランティアの開催など、新たな都民協働を広げることで、近隣自治会とのイベントにもつながり、中川公園を広く知ってもらうきっかけとなった。周囲の団体を巻き込んで公園の取り組みに参加してもらえている点を評価する。
22.公園で採取可能なドングリなど、自然の物を使用することで喜ばれているイベントで、クリスマスリース作りなどを実施し、参加者から大変喜ばれている。また、顔出しパネルを季節に合わせて「さくら」「こいのぼり」「七夕」「ハロウィン」「クリスマス」「謹賀新年」「節分」など年15回更新した。顔出しパネルの内容を問い合わせて来園する利用者もおり、サービスセンターに立ち寄るきっかけとしての効果や認知度向上につながった点を評価する。
26.周辺団体や自治体と協力してさくら開花情報を知ることができる元気度調査を実施した。その他、季節の飾りつけも周辺自治体と協力して行うなど、地域コミュニティと連携して季節に合わせた公園を魅せていくことで、地域価値の向上に寄与したと考える。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.5	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
29.要望の多かったトイレの清潔さや利用しやすさについて、建築物清掃管理評価者による公園全体の「清掃品質評価」を年3回実施することで、トイレの汚れや破損等指摘事項について常に是正し、利用者が気持ちよく利用できる環境を保った。清掃職員による清掃だけでなく、直営職員によるトイレ清掃を年間実施して常に清潔な状態を保った。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	61	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	6	大島小松川公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目									
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか									
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.桜花期･夏季･年末年始において夜間パトロール(巡回)を強化するとともに、スケートボード利用等によるルールやマナーの周知徹底を図った。その結果、苦情･要望や口頭注意、器物破損件数の大幅な減少に繋がり、近隣町会長･自治会相からの謝意もあった。巡回強化や注意看板設置などの対応で、今年度も夜間スケートボード利用での騒音等の苦情はゼロ件であり、大きな効果がでている点を評価する。									
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか									
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	6	大島小松川公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1	○				2
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
17.六価クロム対策として、日常点検（毎日延べ4人で巡回・確認）を行うとともに、安全対策を整えた年3回の高圧洗浄を行った。また、公園に隣接する区道（公園外）において、滲出した石灰質と思われる白色物質を確認した場合には、公園内と同様に水洗いによる対策処理等、適宜適切な対応を行った。毎日の日常点検で確認、公園内、隣接の区道での白色化時の対応、六価クロム湧出の即座対応、年3回の高圧洗浄の実施などを行い、近隣地域の安心安全に寄与した。
21.花壇ボランティア団体が園内3か所の花壇において精力的な活動を行った。小花壇（東花壇・北花壇）では4月～2月までの活動は延べ200日、245人に及んでいる。また、大花壇ではガーデナーがボランティアのコーディネートを行い、ネモフィラや菜の花、コキアなどの花修景を作りだし、公園の魅力アップに大きな成果を残すことができた。このことが評価され、大花壇においては「第36回緑の愛護功労者　国土交通省大臣表彰」と「江戸川区第14回景観まちづくり賞」を受賞した。都民協働において、大きな成果を残した点を評価する。
22.星空観察会（4回：延べ352人参加）、自然観察会（3回：延べ45人参加）、凧つくり（1回：129人参加）、こいのぼり（1回：36人参加）、コキアの箒づくり（1回：37組参加）、クリスマスリースづくり（1回：21人参加）等、数多くのイベント開催に取り組んだ。自由の広場をはじめとしたイベント開催で、大島小松川公園の魅力である「自然」を感じるアクティブパークとしての魅力を参加者や多くの公園利用者に周知することができ、公園利用の向上につながった。また、オンラインスポーツプログラムの実施など、Webを活用した事業も展開した。さらに臨時売店（キッチンカー）を延べ187台出店し延べ15,000人の利用があった。長い行列ができる時間帯も多く、利用者からは利便性が向上したと喜ばれていることからも、利用者サービスの充実面で評価する。
23.江戸川消防署、江戸川区、小松川警察署など関係機関等と連携し、11月と3月に「火災予防フェア」を実施することにより、親子連れを中心に多くの方（各2,500人来場、江戸川消防署調べ）の参加があった。公園として、今年度は2区（江東区・江戸川区）のハザードマップや、ペット防災に係るパンフレットを配布するとともに、グリーンインフラ施設の案内・周知を行い、地域住民の防災意識の向上を図った。また、江戸川区、地元自治会からの依頼を受け、12月に区民約300人に向け、当園の防災施設（防災用仮設トイレ）の説明・展示を実施した。防災訓練の実施のほかにも、防災への取り組みを関係機関と連携しながら積極的に行っている点を評価する。
24.アウトドアフィットネスプログラムを手軽に体験できるように、6月に「スポーツフェス2025」を実施した。このイベントは通常プログラムのランニング教室やノルディックウォーキング、ヨガ、筋膜リリースがワンコイン（500円）で複数体験できるもので、気軽に参加できるイベントとなっている。加えて今回は円形広場（江東区側）で行われているスケートボード体験会を同時開催し、フェアを盛り上げた。参加者の中には公園のアウトドアフィットネスイベントにはじめて参加した方も多く、開催目的であるプログラムの周知・認知度向上を図ることができた。参加者の健康への関心向上をはかり、通常プログラムも案内しつつ参加者を増やし、継続して参加してもらうことで、利用者の健康への関心度向上、健康増進につながったと考え、これを評価する。
26.地域の4自治会と連携し、また在日インド人有志などの協力を得て、季節の広場北において地域イベントである「まつりだワッショイ」に公園として協働し、公園内で採取した素材を用いた出店を初めて夜間まで行った。また、パークミーティングにおいては、新たに地元自治体（江東区・江戸川区）からの参加があった。公園と周囲の状況を情報共有をするとともに、地域連携を強化し、多様な意見聴取に努めた点を評価する。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.6	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞								

＜評価の内容＞
30.江戸川区とはサクラの共同管理を実施した。地元町会･自治会とは引き続き当園における近隣路上駐車、ゴミのポイ捨て、スケートボード利用、ネズミの駆除等に係る課題解決に向けた意見交換の場（パークミーティング）を開催するとともに、今年度から新たに地元自治体（江東区･江戸川区）の参加を求め拡充、連携･情報共有を強化した。さらには近隣中学校2校（令和7年度1校追加）及び小学校1校からは、文部科学省が推奨する「キャリア教育」の一環である職場体験を受入れ、地域連携を図った。特に小学校からは希望者が多いこと、インフルエンザ流行による他施設への不参加者発生から、受入人数の増員希望があり対応した。また、スケートボード愛好者の初心者体験会をサポートするとともに協議を重ねて、更によい方向性を見出している。各種関係機関と連携を強化し、課題にも臨機応変に対応することで公園の魅力向上にもつながっていると考え、これを評価する。
32.各種工事（東京都直轄による少年運動広場改修工事（ネットフェンスの嵩上げ））等に対して、事前打合せ、現場及び事業者対応などで適切かつ迅速な対応を行った。請負業者との事前打合せは数回にわたって実施し、工事現場での請負業者からの様々な依頼を、そのたびに即座に現場向かい対応した。工事中の運動広場における備品対応なども含め、臨機応変に対応した点を評価する。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	65	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	7	宇喜田公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ３：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	7	宇喜田公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ３：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 19.ハーブボランティアが夏に近隣保育園、病院や高齢者施設へ約150束のラベンダーを配布。また一般利用者へも約150束配布した。秋にはハーブの配布会を企画し約100人の一般利用者が参加した。多くの近隣住民を喜ばせ、ハーブガーデンの魅力を引き上げ、公園全体の魅力向上や周知につなげる事が出来た点を評価する。 21.団体名「宇喜田公園ハーブボランティア」が今年も年間延べ900人が花壇管理を行い、ガーデン育成や地域施設や利用者へのラベンダーやハーブの配布など自主的に計画し現場を充実させた。国土交通省からも表彰され、ハーブガーデンの知名度が更にあがった。都民協働において、大きな成果を残した点を評価する。 22.自主事業の1つであるホームページ内の「フォトギャラリー」については、ハーブボランティア会員それぞれが毎月画像を投稿している。自分達の活動の姿や作品画像を投稿し、ホームページの充実に寄与した。徐々にではあるが、同会員以外の利用者からの投稿も増え、年間約100件の投稿が有り、閲覧数も上昇し活性化している。また臨時売店としてキッチンカーを4月と7月に出店し、賑わいを創出した。クリスマスリースつくりや鬼の節分など季節に合わせてイベントも実施して喜ばれている。地域の人の参加を高めながら自主事業に取り組めている点を評価する。 26.地域コミュニティとの取り組みについては公園主催の「都立宇喜田公園防災フェア」を年に3回開催し、周辺機関と連携した。また近隣の宇喜田第2住宅（住宅供給公社）との新たな交流があった。ハーブガーデンの苗を数回提供し、先方にはアンケート調査への協力を図るなど、新たなコミュニティとの連携創出ができている点を評価する。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.5	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 29.利用ニーズについては、令和6年度の利用者アンケートにおいて、「売店・飲食サービス」が満足度35%と最も低かったため、令和7年度に少しでも解消すべく、令和7年は桜花期や7月土日に4日間、延べ8台のキッチンカーを出店した。年間で延べ7日間であったが、行列ができる場面もあり、利用ニーズに対応した取組を評価する。								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞ 30. .公園主催の｢都立宇喜田公園防災フェア｣をきっかけに、江戸川区保健所との協力関係を新たに構築した。3月の防災フェスタでは初めて出店いただき、保健所を通してより多くの方に周知できた。従前の狂犬病予防注射会場としての協力以外に新たな接点が発生した形となり、関係機関との連携を強化した点を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	62	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	8	日比谷公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京の歴史や文化を伝える都立公園 ２：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 ３：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 ４：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ５：水と緑のネットワークを形成する都立公園 ６：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.集会場として使用されていた大音楽堂閉鎖に伴う園内でのデモ解散や新たな集会場などの諸調整を都と行い、ルール策定をしながら、丸の内警察と強固な協力関係を築き、年間84件（前年比40%増）のデモ（出発・解散）、集会の対応を行いながら、大音量などの迷惑行為、大人数で園路をふさぐなどの迷惑行為等を、指導により適正化し園内の安全安心を保持した。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	8	日比谷公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京の歴史や文化を伝える都立公園 2：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 3：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 4：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 5：水と緑のネットワークを形成する都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓ推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1	○				2
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
16.雲形池周辺のユリロードではウイルスによる開花量減少対策として、新たに捕植計画を立て、病気に強いユリを選定し球根1,288球を補植。また、梅雨時期の景観向上のためアジサイ500株を補植し、ユリとアジサイの対比ができるパークビュースポットを創出した。芝庭広場脇にはネモフィラ花壇を作り、好評を得たほか、芝庭広場の芝の管理では、直営作業に加え、企業ボランティアも導入し、除草作業を実施することで、近隣企業の受益醸成と、良好な芝生環境の維持を両立した。
19.芝庭広場の供用開始後初となる「HIBIYA PARK TERRACE」では、一般社団法人日比谷エリアマネジメントや東京ミッドタウン日比谷、日比谷OKUROJIと連携した映画上映会を実施し、4日間で9本の上映を行うなど、新たな事業展開を図った。併せて、自主事業財源確保を目的にキッチンカー出店を園内施設との調整の上で、新たな試みとして導入するなど、イベント内容の充実と運営手法の多様化に取り組んでいる。10月と12月の開催を通じて1万人を超える来場者を集めるなど、芝庭広場の活用促進と施設の魅力向上につながる成果を上げた点を評価する。
20.ホームページおよびX（旧Twitter）を活用し、ネモフィラの開花状況など園内の季節の話題をはじめ、イベント情報や再生整備工事に関する案内等を継続的かつ効果的に発信した。その結果、X（旧Twitter）のフォロワー数は約1,500人増加し、21,270人となるなど、情報発信力の向上につながっている。また、ホームページに企業版プチボラ（企業によるスポットボランティア）募集ページを常設し、情報発信の充実を図った結果、実施団体数は28団体となり、前年度比約75%増を達成するなど、広報・PR強化による具体的な成果を上げた点を評価する。
21.企業版プチボラを行う中で、企業単体での作業にとどまらず、複数企業が合同で参加するワークショップ形式の花植えを企画・実施。単なるボランティアから企業間、地域交流が生まれるよう創意工夫をはかり、各企業から好評を得るなど、企業のニーズの掘り起こしにつなげた。こうした取組の結果、企業版プチボラを28団体（参加人数837人）受け入れ、受入団体は昨年度比75%増、参加人数は165%増となり、新たに芝庭広場の活動にも展開するなど、園内の美化の保持と公園への関係人口の拡大に寄与した
22.新たな取組として、千代田区、皇居外苑管理事務所北の丸分室、国民公園協会と共催し、初開催となる「魅力発見！千代田ミューズ＆パークシールラリー」を実施。特に北の丸公園、皇居外苑と連携した周遊型企画により、期間中（11月～2月）に、4,000人を超える参加を得るなど、利用者にとって魅力的な体験型サービスの提供と、皇居周辺公園の魅力発信を図った。さらに、自主事業の原資確保のため、平日昼のキッチンカー出店を試行的に導入し、周辺のオフィスワーカーの需要を踏まえた定期的な出店により、利用者サービスの充実と自主事業財源の拡充を図った。
23.新規取組として千代田区と共催による「千代田区防災フェスタ」を開催し、約6,000人が来場するなど、多くの来園者に日比谷公園の防災施設や災害時の備えを周知した。警察・消防・行政など周辺防災関連機関と連携した体験・訓練型コンテンツの提供により、防災意識の向上と若年層への啓発を図った。併せて、日生劇場や中日本高速道路株式会社、東京駅周辺防災隣組等と連携した避難・消防・帰宅困難者対応訓練を実施し、災害時における実践的な対応力と協力体制の強化を図った。
25.恒例となった日比谷公園での打ち水を、周辺団体や大学と連携して企画し、雨天時においても打ち水の効用や浴衣の活用を通じたＳＤＧｓに関する普及啓発を行った。また、「日比谷公園ほしぞら観望会」では、冬の夜空を観望する機会を活用し、光害（ひかりがい）をテーマとした環境学習を実施するなど、エネルギー、まちづくり、資源循環、気候変動といったＳＤＧｓの目標に配慮した啓発活動を展開した。
26.パークミーティングを7月と2月の2回開催し、周辺企業、周辺公園、自治体、町会、PTA、警察ほかからのゲストを招き、過去最高の20団体での意見交換を行った。公園側から提示した公園を共創する「グリーンセッションの内容で各団体と意見交換を行い、その中から生まれたワークショップやボランティアグループなどが実際のイベント（HIBIYA PARK TERRACE）や芝庭広場での除草ボランティアにつながるなど、共創に向けた取り組みを始めるきっかけづくりとして成果を上げた。

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	行政目的の達成		行政と連携を図り施設の目的を達成しているか							
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
30.環境省皇居外苑管理事務所、(一財)国民公園協会皇居外苑との共催で「春の歴史遺構観察ツアー」を実施し、皇居外苑から日比谷公園まで一連の歴史や自然の魅力を発信したことで、参加者アンケート結果では約8割が満足と回答するなど、地域一体となって利用者の関心を高めることができた。
31.デフリンピックが日比谷公園で開催されることに伴い、オリエンテーリング競技実施の際に事前のコース決定や現場確認、当日の来園者管理や告知など、諸調整と対応を行ったほか、デフリンピックの機運醸成のため、手話付きガイドツアーの実施や手話付き動画公開を都のスポーツ推進本部と連携して行った。また、都が日比谷公園で行っているイベントや実証実験、試行について積極的に協力、調整、参加を行った。
32.日比谷公園再生整備工事に関して、大噴水、小音楽堂に加え、主要園路の改修工事、大音楽堂改修工事、第一花壇改修工事等の現地調査や工事の調整、告知など、積極的に協力・支援した。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

	得点	
一次評価結果	70	S

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	9	芝公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京の歴史や文化を伝える都立公園 2：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 3：東京都の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.公園内で繰り返し営業活動を行っていた業者に対し、警察と連携しながら半年余りにわたって粘り強く指導を実施し、改善が顕著にみられた。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	9	芝公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京の歴史や文化を伝える都立公園 2：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 3：東京都の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 16.老朽化していたが構造上手入れが困難だった「こども平和塔」について、戦後80周年に合わせた美観回復として外観やひび割れ等の補修と合わせてリニューアル塗装を行うことで、公園に残るモニュメントの保存・価値向上につながる効果的な維持管理につなげた。 19.1年を通じて、「芝公園まるごとカレッジ」を展開し、企業・地域団体・文化財関係者等と連携した多様なガイドツアーや講演会を実施した。公園と周辺地域の自然・歴史・文化の魅力を一体的に発信することで、公園の新たな楽しみ方を提示し、施設の魅力向上と来園意欲の喚起につなげた。 20.ガイドツアー「フォトさんぽ」を2回開催し、作品をHPのほか、東京タワーや図書館で発信・展示することで、利用者目線による公園の魅力発信という新たな広報手法を展開した。公園来園者に加え、周辺施設の利用者にも広く情報発信を行い、認知向上を図った。 21.「パークミーティング」に初めて町会長が参加し、地域のゴミ問題を共有するとともに、園内のゴミ箱撤去を契機とした観光客・利用者等へのマナー啓発について意見交換を行い、理解促進を図った。また、NPOと連携し、新たにCSR活動に取り組む企業の参加を得て、ベンチ塗装などのボランティア活動メニューを拡充することで、参加機会の多様化を図り、都民参加の促進につなげた。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 31.都教育委員会主催の文化財ウィークに合わせ、正式な認定を受けたガイドツアー「文化財ウォーク」を2回実施し、参加者計26人に公園の文化財を紹介した。都の文化財保護・普及啓発施策と連動した取組として、文化財への理解促進を図るとともに、公園を中心とした地域の自然・歴史・文化の魅力発信を通じ、来園促進にも寄与した点を評価する。 32.都施工の1号地工事に伴い、全入口に通行止め及び工事概要・迂回路の掲示・案内を行うなど、利用者への周知と安全確保に協力し、混乱や事故の防止を図った。また、水道局工事に係る17号地の利用制限についても、掲示板やベンチの一時撤去に適切に対応し、都施工工事の円滑な実施に協力した。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

	得点	
一次評価結果	63	A

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	10	青山公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 2：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 3：水と緑のネットワークを形成する都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	10	青山公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 2：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 3：水と緑のネットワークを形成する都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1	○				2
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 19.特別支援学校と連携し、出張自然観察会を実施したうえでビオトープの看板を製作・掲出し常時開放することで、近隣の子供たちに都会の中の自然をアピールすることができた。 22.近隣美術館と連携した「アートin青山パーク」第2弾をわくわくスクエアで開催。昨年度2倍超の64組160人の親子が参加。子供たちが安全な区域で楽しめる催しの開催を評価する。 24.「キッズフェスタ」で初めてモルック体験会を実施し、大人から子供まで延べ1,000人以上が参加するなど、運動を兼ねた新たな取組を実施した点を評価する。 25.昨年度まで実施の近隣の『ナチュラルガーデニング講座』受講生が公園サービスセンターのサポートのもとボランティア団体を立ち上げ、ナチュラルガーデンの継続的管理体制の整備と後継ボランティア育成を持続可能性に配慮した事業の取組について評価する。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 29　利用者からの犬のノーリード対策要望を受けて、南地区わくわくスクエアの巡回を定期的に実したほか、北・南両地区にノーリード禁止のピクトサイン、警告表示を計11箇所増設し、現在も対策を継続している点を評価する。								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	59	B

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	11	林試の森公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 2：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.ノーリード対策の早朝巡回を実施し、警告看板を5か所に設置したほか、園内放送の内容を「ノーリード禁止、広場利用の注意事項、喫煙マナー」についての注意喚起に変更し、苦情・要望が無くなるなど、適切に対応した点を評価する。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	11	林試の森公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 2：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1	○				2
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 16.夏季到来前に経年劣化の進んだ公園のランドマークである六角堂の塗装、タイル張替え補修等を実施し、水辺のパークビュースポットの景観を向上させるとともに、猛暑時にも来園者に涼感を感じていただける滞在環境を提供した点を評価する。 18.「生物多様性企画展」では、従来の高校生による研究レポート展示に加え、初めて「林試の森　学生シンポジウム」を開催した。16年間「蝶」の研究を継続している攻玉社中・高等学校、上池の「水生生物」を研究した東京学芸大附属高校、「環境教育」について研究した日本大学生物資源科学部の3校が研究成果を発表する場を提供。また、「自然観察会」では「森のサマースクール」において昆虫・植物等を自ら探し、生物多様性について考える機会を提供したほか、バイオネストづくりを通じて森の役割や資源循環への理解を実践的に深めた点を評価する。 22.「じゃぶじゃぶプレイス」では警備員2人体制によりジャブジャブ池運営の安全管理を徹底したほか、熱中症対策でキッチンカーも配置し、前年度比113%7,111人の入場者に対し、事故0件・苦情0件と猛暑下でも安心かつスムーズに入替利用できる環境を提供した点を評価する。 23.パークミーティングを活用し、かねてより要望のあった防災トイレ組立訓練を初めて実施。目黒区版・品川区版それぞれのトイレをそれぞれの町会が体験し、地域の防災力を向上させた点を評価する。 25.「樹木ガイド」では、日本大学生物資源科学部教授や学生と協力して子供向けの樹木マップを作成し、掲載樹木42種に樹名板を設置。RPG形式の樹木ガイド「MORIMORIクエスト」で51人の子供たちが樹木について楽しみながら学び、樹木への関心を醸成。また、「ゴミ拾いゲーム」では園内のゴミを事前に予測したうえでゴミ拾いを実施し、参加者33人全員でゴミの発生原因や抑制策について意見交換を実施するなど、ＳＤＧｓの推進に寄与した。									
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 30.社会福祉施設の建設が予定されている隣接地への越境枝剪定について、都および品川区との実施時期・方法などに関する綿密な調整を行い、住民説明会など区のスケジュールに配慮した適切な時期に区側の立会いのもとで実施し、円滑な着工につなげた点を評価する。 32.年2回の後援名義を得たドッグランイベントに協力。また、都による園路周辺の陥没対策工事に関し、常連ボランティアや近隣住民等に説明し、円滑な施工を側面サポートした。さらに、旧公務員宿舎取壊し工事に係る防犯カメラによる害獣調査を都から要請を受けて速やかに対応したことを評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	64	A

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	12	蘆花恒春園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：自然とふれあえる場となる都立公園 3：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 4：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	12	蘆花恒春園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：自然とふれあえる場となる都立公園 3：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 4：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1	○				2
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
16.文化財旧宅を中心とするエリアで、計画的かつ効果的な維持管理を推進し、7か所の竹垣の更新、適正な竹林管理、固定型ベンチの移動型への更新等を進め、文化財の価値や景観を守りながら、利用環境の向上を図った。
18.雑木林保全ボランティアと連携し、初めてボランティアによるガイドツアーを開催したほか、ニュースレターの発行やX（旧Twitter）による草花の見頃情報のこまめな発信等、広報強化により、キンラン・ギンラン等の希少種を含む恒春園内草花観察会には昨年度比136%の277人が参加するなど、雑木林保全の取組や生物多様性保全活動の普及啓発につなげた点を評価する。
21.ボランティアとともに中期計画に基づく雑木林保全活動を実施したほか、新たにスターバックスコーヒージャパンと連携し、土壌改良・防草効果・夏の高温障害予防が期待されているコーヒーかすを活用した腐葉土作りと実生木育成に挑戦するなど、都民参加の促進による施設の活性化を図った。
22.3年目となる「竹あかりのタベ」では、初めて恒春園内のライトアップを実施。かやぶきコンサートもサプライズ開催し、約260人の参加者が夜の公園の満喫。日本の文化をアピールしている蘆花恒春園の魅力アップに寄与した点を評価する。
25.毎年大量に発生する竹林で伐採した竹を活用した「竹ランタン」工作教室を実施し100組200人の親子が参加。「竹あかりのタベ」で活用することにより、発生材の有効活用を訴求するなど、SDGsに寄与している点を評価する。
26.社会的にも問題意識が高く、昨年度好評だった「フードドライブ」を最も公園利用者の多い日である烏山地域最大のイベント「蘆花まつり」で実施。実行委員として会場の安全管理を徹底し、地域の拠点として相互支援意識の醸成に寄与した。

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.9	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	行政目的の達成		行政と連携を図り施設の目的を達成しているか							
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

	得点	
一次評価結果	62	A

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	13	祖師谷公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：自然とふれあえる場となる都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.犬の糞の不始末が散見されることから、初めて「犬のしつけ教室：わんわんスマイルレッスン」を開催。定員を超える17組23人に犬の散歩マナー向上を啓発した。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	13	祖師谷公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：自然とふれあえる場となる都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
20.「そしがやワンダーパーク」に先立ち、様々な媒体を用いた積極的な発信に加えてチラシ約4,000枚を近隣小学校5校、保育園3園、児童館、自治会や近隣住宅へのポスティングにより配布する広報強化を行った。その結果、2日間で約4,500人を集客することができ、開園50周年を記念した公園利用促進に繋げた。
21.上祖師谷中2年を職場体験として受入れ、職員および公園ボランティアと共に、フジの剪定とリースづくりワークショップの準備、開園50周年記念イベントに向けた写真展制作を行った。公園管理の専門性や、公園が地域に果たす役割を体感させることができたほか、開園50周年記念イベントの準備に携わったことで、地域への愛着や公共空間への興味を高めた。さらに、千歳小学校3年の校外学習受入れ（90人）と、公園から講師を派遣する出前授業（150人）を行い、公園と学校の双方向で自然や環境、防災をテーマとした学びの機会を創出することで、子供たちの気づきや参加意識の醸成につなげた。
22.「公園マイプラン」に寄せられた要望を踏まえ、「写真展」「ふれあい動物園」を開催した。さらに、「写真展」を発展させて、直木賞作家を招いた公園にまつわるトークショーや野外シネマを初開催したほか、サーカスや近隣ボランティアによる読み聞かせ等の企画を展開し、約4,500人が来場する周年記念事業として、利用者サービスの充実と施設の魅力向上につなげた。
24.50周年記念イベントとして、開園記念日に合わせて初めての「スポーツフェスタ」を開催。パラリンピック銅メダリストを招いた車いすテニス体験会をはじめユニバーサルスポーツを含む12種目のスポーツを延べ5,000人の参加者が体験するなど、公園の様々なスポーツ利用を提案する機会となった。
26.「ふれあいコンサート」では50周年を記念して、「公園マイプラン」でリクエストのあった「マルシェ」を、ボランティア団体やJA、地元商店等と協力し、同時開催という形で実現させた。利用者のニーズをくみ上げたことに加え、地域のコミュニティとの新たな連携を行った。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
29.「みんなのホームパークづくり」では、暗くて怖いとの声のあった「子どもの遊び場」のトイレを近隣３保育園の園児とともに楽しいトイレにリニューアルした。牛や馬のいた教育大農場だった歴史を踏まえて、動物園をテーマに園児たちから”一番好きな動物”を聴き取って園児たちと一緒にペインティングすることで、利用者の意見を反映しつつ、公園への愛着を醸成することに寄与した。

大項目	中項目	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
事業効果	行政目的の達成			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
32.スポーツ利用等に関する関係者との意見交換会を開催し都の計画案策定をサポートしたほか、都を通じた喫煙場所拡張要望に対し、設置場所移転計画策定をサポートした。また、都を通じた防犯カメラ設置要望に対し、要望者との面談機会の設定と対象場所の案内を通じ、解決に向けたサポートを実施。そのほか、54号線整備に伴う橋梁工事に係る閉鎖エリアの鍵管理を適切に実施したほか、工事現場近隣住民からの越境枝剪定要望に対するボランティア団体との調整・円滑な実行に貢献。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

	得点	
一次評価結果	65	A

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	22	武蔵野公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 ２：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ３：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ４：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ５：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	22	武蔵野公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 ２：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ３：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ４：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ５：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 16　スケートボード広場について、運営開始前から近隣施設の視察や管理方法の検討を行いマニュアルの作成を行ったほか、専門業者による点検講習会を行い日常点検のレベルアップを図った。 18　コナラの苗木の育成を継続的に行い、生物多様性の保全に繋がる良質な苗木を育成した点が評価できる。 19　猛暑により屋外で自然と触れ合う機会が制限されるという課題に対し、Instagramを活用したオンラインプログラム「夏のわくわくレンジャーだより」を実施し、公園の自然を広く発信することで施設の魅力向上に繋げた点が評価できる。また、スケートボード広場において未経験者・初心者向け講習会を実施することで、利用者のマナー・ルールの理解促進、施設を安全に利用できる環境づくりに寄与した点が評価できる。 21　小金井市のプレーパーク事業「こがねい子ども遊パーク」と連携し、参加者による園内花壇の植え付けを実施したことでプレーパーク参加者の親子にボランティア活動への参加機会を与え、都民協働の認知向上に寄与した。また、国際基督教大学と協働で地域性種苗育成プロジェクトを実施することでナラ枯れの長期対策としての実生更新の取組みに関して大学と知識を共有するとともに、大学との協力関係を深めることで継続的な協働に繋げるなど都民協働の取組を適切に実施した点が評価できる。									
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.6	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 29　スケートボード広場整備に伴い、駐輪スペースの設置や自動販売機を多容量の機器へ入れ替えるなど利用ニーズに積極的に対応した点が評価できる。								
事業効果	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 32　「多様な生物が生息する都立公園づくり事業」において関係する市民団体への連絡調整を適切に行ったほか、スケートボード広場の整備においては地元ローカル団体との調整や近隣住民への周知などを行い、都事業に積極的に協力した点が評価できる。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	63	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	23	浅間山公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ２：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	23	浅間山公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ２：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 18　大学、地元市民団体と協力し、園内全域に配置した調査区域内の植生を調査する全山植物調査を行い、各区域の植生の特徴を分析することにより林床の光環境の悪化を把握し、その結果に基づく計画的な樹木伐採を行ったことで希少なムサシノキスゲ等の生育環境の改善を図った。 19　猛暑により屋外で自然と触れ合う機会が制限される課題に対し、Instagramを活用したオンラインプログラム「夏のわくわくレンジャーだより」を実施し、公園の自然を広く発信することで施設の魅力向上に繋げた点が評価できる。また、「浅間山を考える会」の構成団体と協働し、「キスゲフェスティバル」、「森キッズクラフトDAY」、「冬鳥の観察会」など年間を通じてイベントを開催することで公園の賑わいを創出した。 21　ナラ枯れの長期対策として、市民参加型の森づくり事業「森キッズどんぐりde森づくり」において自治体や市民団体と連携し実生苗の育成や林床環境の維持・回復を図ったことで希少種の育成に寄与し、苗木定植地の面積を更に600㎡拡大するなど着実に効果を上げている。また、本取組が参加者の都民協働への機運醸成に繋がり、継続的な協働体制が築かれている点が評価できる。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞ 30　「浅間山を考える会」等において地元府中市と日頃から情報共有を行うなど連携強化に努め、公園の各種イベントについて市から備品提供や市報掲載等の協力を受けたほか、府中市主催の「環境まつり2025」にブースを出展するなど年間を通じて協力を行ってきた点が評価できる。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	58	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	24	野川公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ３：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ４：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	24	野川公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ３：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ４：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 18　絶滅危惧種であるニホンアカガエルの産卵水域確保のため池の掘削作業を実施した結果、過去最高の産卵が確認されるなど、専門技術を活用した保全計画の遂行により、個体数の回復・分布拡大を実現し、生物多様性の保全を実現した点が評価できる。 19　猛暑により屋外で自然と触れ合う機会が制限される課題に対し、Instagramを活用したオンラインプログラム「夏のわくわくレンジャーだより」を実施し、公園の自然を広く発信することで施設の魅力向上に繋げた点が評価できる。また、開園45周年と自然観察センターのオープンを記念したアニバーサリーイベントを開催し、ボランティアによる自然紹介やガイド、パークレンジャーの自然紹介、三鷹市による地域伝統農業の紹介、むさしのマルシェなど幅広いコンテンツを用意することで賑わいを創出し、公園の魅力向上に繋げた点が評価できる。 21　「野川公園緑の愛護ボランティアの会」について、パークコーディネーターが世話人等と調整することで、自然観察園等の自然環境保全、調査モニタリング、イベント運営、展示と見どころ紹介など活躍の場を広げ、ボランティア活動を活性化した。また、隣接するアメリカンスクールインジャパンからの地域に貢献する活動がしたいという要望に対し、パークコーディネーターが調整を行うことで、年間を通じた地域性種苗の育成プロジェクトを実現し、公園や地域の自然環境を保全する未来の担い手の育成に貢献した点が評価できる。 22　「あったらいいなをみんなでつくる公園プロジェクト」として、NPO法人日本チョウ類保全協会と連携して昆虫類のモニタリング講習会を開催し、幅広い参加者に対して国分寺崖線における生物多様性の保全を普及啓発した。また公園の発生材を活用したイベント「むさしのの公園でやきいも2026～公園の資源を活用してサステナブルなひとときを～」を実施し、冬の閑散期のバーベキュー広場の活性化を図るとともに地域の交流の場を提供した点が評価できる。 26　「はけの自然とくらしのフォーラム」を開催し、産官学民の多様な主体と共に国分寺崖線における取組事例の共有や課題の意見交換などを行い崖線ネットワークの連携を強化した。また、フォーラムをきっかけに民間企業と交流し、自然環境保全の体験プログラムを実施するなど着実に成果を上げている。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 32　自然観察園木道工事や「多様な生物が生息する都市公園づくり事業」において、ボランティアをはじめとする関係各所との調整を緻密に行い作業が円滑に進むよう寄与した。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	63	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	25	玉川上水緑道	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ２：自然とふれあえる場となる都立公園 ３：独自の魅力づくりに取り組む都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6　隣接地の開発に伴う支障木の伐採について、作業帯内外での危険行為や居座り等に対して指導・対応を粘り強く行うことで適切に伐採作業を遂行させるとともに、緑道利用者の安全な利用の確保に資した点が評価できる。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	25	玉川上水緑道	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ２：自然とふれあえる場となる都立公園 ３：独自の魅力づくりに取り組む都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
18　「玉川上水緑道保全活用ガイドライン」に基づき、関係団体と連携しつつ、杉並区エリアでは水辺再生プロジェクトを始動、武蔵野市エリアでは希少種の保全と自然散策の場づくりを両立する生物多様性スポットを創出するなど、自然環境保全の取組を実施した点が評価できる。
19　猛暑により屋外で自然と触れ合う機会が制限される課題に対し、Instagramを活用したオンラインプログラム「夏のわくわくレンジャーだより」を実施し、公園の自然を広く発信することで施設の魅力向上に繋げた点が評価できる。また、スポーツコーディネーターによるウォーキング講習とパークレンジャーによる自然解説を組み合わせたノルディックウォーキングを開催するなど、グループ内各組織の強みを生かし公園の魅力向上に繋がるイベントを実施した点が評価できる。
21　三鷹市、小平市、昭島市の小学校それぞれの要望に応じて環境教育プログラムを実施した。プログラムでは、パークレンジャーが生徒たちに生き物や植物などに関する講座を行うほか、緑道の自然の観察・調査や、植物の生育のための落ち葉の回収など保全活動の体験を実施し、地域の自然保護活動の担い手の育成に繋がる取組みを行った点が評価できる。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.6	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞								

30　都・区市連絡協議会において都や関係区市と玉川上水緑道の樹木伐採時の周知方法等について課題共有や協議を行うとともに、水道局や関係区市に対し日頃から近隣住民等の要望や樹木等の施設の支障について情報連絡を密に行うことで、要望や事故に対し、連携しつつ迅速に対応できる関係を築いている点が評価できる。
32　都の防護柵整備工事に関して、地元の野鳥保護団体からの要望を踏まえ都と工事時期の調整を行うなど、都の工事の円滑な遂行に寄与した点が評価できる。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	62	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	26	武蔵国分寺公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：自然とふれあえる場となる都立公園 ３：独自の魅力づくりに取り組む都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6　花火利用や広場の球技利用について、より適正化を図るためのルールの見直しを行うとともに、近隣住民からの苦情対応を含め、利用者への丁寧な周知に努めた点が評価できる。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	26	武蔵国分寺公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：自然とふれあえる場となる都立公園 ３：独自の魅力づくりに取り組む都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
18　生物多様性スポット「野鳥の森」において、ドローンを使用した調査結果に基づき光環境のよい場所に野鳥の好む低木の移植を実施することで、ナラ枯れ後の森林再生と合わせ、同時並行で環境改善を進めた。「武蔵の池再生プロジェクト」の継続的な取り組みによる水質改善により、４年連続でカイツブリの繁殖に成功し武蔵野地域でも数少ない水辺環境を構築した点が評価できる。
19　猛暑により屋外で自然と触れ合う機会が制限される課題に対し、Instagramを活用したオンラインプログラム「夏のわくわくレンジャーだより」を実施し、公園の自然を広く発信することで施設の魅力向上に繋げた点が評価できる。また、「冒険遊び場の会」と共催で、子どもたちに自然と触れ合う遊びを提供する「あそブンの森」を開催し、障害者団体がボランティア活動で準備した素材と、親子が公園内の自然散策で集めた素材でクリスマスツリーやリースをつくるイベントを通じ、子育て世代に自然を感じる感性や創意工夫をつかむ場としての公園の魅力を発信した点が評価できる。
21　新たに国分寺市社会福祉協議会の自立相談支援事業との協働を行うことで、ボランティア活動の受け入れや都民参加の促進に繋がった点が評価できる。
22　「あったらいいなをみんなでつくる公園プロジェクト」として、地域と創るカフェ「Sunday Park Cafe」、多摩エリアの美しい作品や音楽・食べ物を日常に繋ぐ「てのわ市」、市の音楽イベントとタイアップしたウクレレイベント「うくフェス」など公園空間の魅力を引き出したイベントを実施し、公園の賑わいを創出した点が評価できる。
26　「公園×医療・福祉パークミーティング」を初開催し、関係団体とバリアフリーポイントの確認や公園の活用についての意見交換を行うことで、社会福祉協議会の就労準備支援事業のボランティア活動の新規受け入れ、シニア向け健康イベントの開催へ繋げた。国分寺の魅力発見をテーマにしたまち歩きイベント「ぶんぶんウォーク」実行委員会の一員となり地域の魅力向上について検討する中、国分寺市主催のまちづくり講座「こくぶんじカレッジ」卒業生の希望を受けてイベント「公園×こくカレの日」を開催するなど、地域コミュニティーとの連携を実現した点が評価できる。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
30　国分寺市主催事業「ちょこecoぶんじDAY」で国分寺崖線の自然環境や生物多様性保全への理解促進を目的とした『むさしのカレッジ「国分寺崖線と生物多様性」』を開催した。企画立案から実施、広報に至るまで市と連携を行い、双方の事業を実現するなど、連携を強化してきた点が評価できる。
32　都事業に関して、現地調査や関係者との調整等について、施設管理者として工事業者等と綿密な調整を行いつつ、懸案事項等については公園緑地事務所に迅速に共有した上で指示に基づき対応するなど、事業の円滑な推進に寄与した点が評価できる。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	66	S

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	27	東伏見公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	27	東伏見公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 19　猛暑により屋外で自然と触れ合う機会が制限される課題に対し、Instagramを活用したオンラインプログラム「夏のわくわくレンジャーだより」を実施し、公園の自然を広く発信することで施設の魅力向上に繋げた点が評価できる。また、親子の公園利用が多い東伏見公園で、身近な自然素材で楽しむイベント「クラフトPICNIC DAY!」を初開催し、環境教育の第一歩「しあわせな自然体験」においてクラフトアクティビティなど、魅力的な事業を実施した点が評価できる。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	53	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	28	六仙公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	28	六仙公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
19　猛暑により屋外で自然と触れ合う機会が制限される課題に対し、Instagramを活用したオンラインプログラム「夏のわくわくレンジャーだより」を実施し、公園の自然を広く発信することで施設の魅力向上に繋げたほか、「麦の収穫祭～東久留米麦まつり～」を開催し、小麦製品やクラフト作品、公園地の前身である第八小学校ゆかりの太鼓演奏など地域の魅力を伝える多様なブースを展開し、来園者数は過去最高の5,000人を超えるなど、地域コミュニティーと連携した取組みで公園の魅力向上を図った点が評価できる。
21　公園が事務局となった「六仙公園ボランティア」の活動を初めて実施し、活動に必要な情報をまとめたボランティアブックの作成や、定例活動日以外にも花壇などの手入れ作業ができる「ふらっとボランティア」の仕組みを作ることでボランティア活動の促進に寄与した。またボランティアへの登録がなくても自由に参加できる「ちょいボラDAY」を月一回程度で定期開催することで、花壇の植え付けなどを気軽に体験できる場を提供し、リピーターも現れるなど参加者から好評を得ており、ボランティア活動の機運醸成に貢献した点が評価できる。
23　管理所がない頃から続けている「防災キャラバンin六仙公園」を開催。公園の防災設備の紹介、クイズやAED体験等を行い防災について考える機会を提供した。

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.6	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
29　駐車場の拡大要望を受け、土日祝日等の利用状況や路上駐車の問題を踏まえた上で臨時駐車場の開場のための調整を行い、サービス向上に繋げた点が評価できる。

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
32　「こむぎひろば」について、整備工事に伴う地元への情報周知等への協力を行ったほか、広場の供用開始を記念したプログラムを実施するなど都の要請に対し積極的に協力した点が評価できる。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	60	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	14	戸山公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 2：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 3：適正な利用を確保した安全・快適な都立公園 4：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 7：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.初の3,000人規模となる大規模集会の受け入れに際し、約半年前から現地での動線確認やリスク想定を含むシミュレーションを実施し、主催者が作成した「安全計画書」の精度向上を図った。当日は、設営・撤去状況、車両通行、駐輪管理、ゴミ処理、音量管理等の運営状況を総合的に監督し、不適切な事象が発生した際には主催者へ速やかに指導を行うなど、来園者が安全かつ安心して利用できる環境を確保し、大規模占用の円滑な実施に寄与した。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	14	戸山公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 2：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 3：適正な利用を確保した安全・快適な都立公園 4：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 7：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 19.視覚障害者にも公園の歴史的魅力を体験してもらうことを目的に、鶴見大学・戸山図書館と連携し、3D地図を活用した歴史散歩を行った。大学が作成した3D地図を用いて、SC職員が歴史ガイドを実施し、触覚と音声による解説や園内の香り等の要素を組み合わせることで、多様な感覚で楽しめるプログラムとした。通常の公園利用では伝わりきらない魅力をイベントを通じて発信するなど、事業内容の充実により施設の魅力向上に寄与した。 21.アスファルト舗装の暫定工事完了後、6月上旬から立入制限区域を順次開放し、約半年間閉鎖されていた大久保地区の象徴的空間である「陽だまりの丘」花壇については、ボランティアと協働して整備を行い、来園者が憩える景観として再開させた。公園の魅力向上を図るとともに、地域ボランティア活動の認知度向上にもつながり、地域住民の参画意識の向上と住民参加による公園管理の促進に寄与した。 22.箱根山演劇祭は3年目を迎え、高校生のパフォーマンスや観客参加型芝居、初の実施である一人芝居など多彩な公演内容を充実させた結果、複数回観覧する固定ファンも生まれ、定着が図れた。また、車椅子利用者の観覧に備え動線や観劇場所を事前に調整し、誰もが安心して楽しめる環境を整えたことで、野外演劇のインクルーシブな魅力発信にもつながった。 23.昨年のパークミーティングで住民へ提案した防災訓練を初めて実施し、災害時の役割や防災トイレなど公園の防災機能を説明するとともに、新宿区と連携した起震車体験を通じて、自助・共助の重要性を学ぶ機会を提供した。また、日本語学校の学生に対し、公園が有する防災機能を紹介し、各種体験を交えながら災害への備えや地域で支え合う共助の考え方を周知し、公園が地域防災力向上の拠点として機能し、住民・学生双方の防災意識の向上に寄与した。 24.「インクルーシブ社会」への理解を深めることを目的に、昨年度の公園マイプランで好評だった「あおぞら音楽会」を地域団体と協力して継続開催。今年度は障害者が準備から販売まで関わる模擬店を設けるなど、社会参加の機会拡大と交流の促進を図り、交流した多くの人のインクルーシブ意識の醸成に寄与した。 26.公園と近隣専門学校が連携し、公園風景を紹介するデジタルイラスト展を16日間開催した。これまで接点のなかった学校にも積極的に働きかけ協力を得たことで、地域コミュニティとの連携の裾野を拡大した。開催期間中は、作品の説明を学校側が行い、観覧者との間に共感や交流が生まれるなど、絵画を通じた新たなコミュニケーションの場が形成された。また、多くの来園者が立ち寄る機会となり、SCテラスの利活用促進にも寄与するなど、地域価値の向上につながる取組となった。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.9	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 32 土壌汚染箇所のアスファルト舗装工事においては、工事が円滑に進むよう、関係業者との調整を積極的に行ったほか、工事完了後は、都からの要請により、アスファルト舗装が「暫定措置」である旨を園内掲示により来園者へ適切に周知し、安全・安心の確保と情報提供を行った。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	65	A

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	15	善福寺公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 3：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 4：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	15	善福寺公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 3：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 4：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
16.衛生面・安全面や犬の排泄による芝枯れ問題を踏まえ、パレット上で養生した芝を高い位置に設置した芝生ベンチを導入することで犬の侵入や砂埃を防ぎ、良好な景観と快適な利用環境を両立したミニ芝生空間を創出した。夏季にはタープを設置し、芝の保護と熱中症対策を併せて行うなど、持続可能な運用を実現した。また、2号・4号トイレ内に近隣小学校6年生が制作した、公園の自然をテーマとしたモザイクタイルアートを設置し、空間の明るさや快適性を向上させるとともに、創作物を活用した施設環境の改善を行うなど、創意工夫による効果的な維持管理を実施した。
19.夏季における子供の安全な遊び環境の確保を目的として、近隣ボランティア団体と連携して複合遊具にタープテントを設置する暑熱対策の検証を15日間実施した。日中の暑さを軽減し、暑熱環境下においても安心して遊べる空間を創出するとともに、暑さ指数（WBGT）の測定により一定の暑熱低減効果を確認した。夏季における公園利用の快適性を高め、施設の新たな魅力向上につなげた。
22.「犬の飼い主のマナー向上に向けた講習会を実施してほしい」という要望や、公園マイプランにおける来園者の「愛犬と落ち着いた時間を楽しみたい」との希望を踏まえ、公園主催による犬の散歩マナー啓発イベントを実施。来園者の声を直接反映した取組として、青空ドッグカフェや犬のふれあいコーナー、飼い主同士の交流スペースの設置、愛犬との記念撮影など、多様な参加型企画を展開したほか、杉並区どうぶつ相談員や獣医師、動物専門学校の協力を得て、鳴き声や排泄物、ロングリードによる通行妨害など苦情の多いテーマを扱うマナー教室や個別しつけ相談を行った。これにより、地域住民・飼い主・公園・区の協働による関係構築と共生環境の形成、散歩利用者の意識向上を図った。また、公園の自然環境への理解促進を目的に、生物多様性サービスセンター前に「生態info」コーナーを新設し、季節の野鳥や樹木情報に加え、普段は目にしづらい樹木の新芽やカマキリの卵など実物展示を行うことで来園者が手に取って自然に触れられる学びの場を提供した。
26.地域住民の健康促進と交流の活性化を目的に、公園を「杉並モルックの聖地」と位置づけ、杉並区・東京女子大学・日本モルック協会・スポーツ推進委員会など多様な地域主体と連携し、第3回・第4回大会を開催した。延べ345人が参加し、年齢や障害の有無を超えた共生的なスポーツ交流の場を創出したほか、今年度はブラインドモルックや初心者講習、表彰制度など新たな取組を導入した。さらに、近隣保育園やシニア団体による自主的な交流へと波及するなど、公園を起点とした地域コミュニティのつながりを広げ、地域価値の向上に寄与した。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

大項目	中項目	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	行政目的の達成	30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
30.善福寺川「水鳥の棲む水辺」創出事業を推進する杉並区土木計画課と連携し、公園を起点とした各種協働事業を展開した。近隣区立小学校とは、SC長による出張授業や児童を招いた野外授業を実施し、地域の自然環境を活用した学習機会を提供した。また、荻窪警察・町内会・SCによる池を活用した水難訓練、荻窪消防署・消防団・町内会・SCによる放水訓練など、防災力向上に向けた実践的な連携や新たに杉並区獣医師会と連携した犬イベントの開催なども実施し、公園が環境学習・防災訓練・地域協働の拠点として機能し、地域全体の安全性と学びの質の向上に寄与することができた。
32.未開園地設計準備にあたり、近隣町内会への説明会の調整や、生物多様性に関わる地域ボランティアによる現地観察・意見交換会を実施したほか、東京都及び杉並区からの要望に対し、情報共有や工事実施時の協力を行うなど円滑な事業推進に寄与した。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

	得点	
一次評価結果	62	A

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	16	高井戸公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：自然とふれあえる場となる都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.園内において、一部の犬の散歩利用者によるマナー違反に関する苦情や、騒音・糞尿に対する声が近隣住民から複数寄せられた。これらの課題に対応するため、杉並保健所と連携し、11月に「犬のしつけ方教室」を開催し、適切な飼育マナーの普及啓発を図るとともに、園内を利用する飼い主との意見交換会を実施し、双方の課題認識や改善策について直接対話する機会を設けた。これまで交流の少なかった公園管理者と犬の飼い主との関係性が改善し、利用マナー向上に向けた協働体制の構築につながっている点を評価。また、南地区テニスコート周辺で、夜間のサッカーやスケートボードによる騒音等の迷惑行為について近隣住民から苦情が寄せられていた。これに対し、注意喚起看板の設置・更新、防犯カメラの設置を行うとともに、管理所営業時間外における迷惑行為者への適切な声かけを実施したことで、夜間の迷惑行為を確実に減少させることができ、公園利用者だけでなく、近隣住民とも共存しうる利用の適正化に向けて取り組んでいる点を評価。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	16	高井戸公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：自然とふれあえる場となる都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
18.昨年度、北地区の一部エリアで実施した『虫たちのレストラン』事業を発展させ、今年度は同エリアで刈り取った雑草を再利用し、公園に隣接する富士見丘小学校と協働して「ヤゴのすみかづくり」を実施した。秋から春にかけて小学校プールにヤゴフロートを設置し、トンボの幼生が育つ「生命のゆりかご」として活用することで、児童が身近な自然の循環を学ぶ環境教育の機会を創出した。園内資源の循環利用と学校との連携による地域教育の推進に寄与していることを評価。
21.近隣の区立図書館との初の連携事業として、地域の文化資源を活かしたイベントを実施した。10月には区立宮前図書館館長の協力のもと、サービスセンターホールに手作りスクリーンを設置し、「公園de映画上映会」を開催し、昨年度の「あおぞら会議シールアンケート」で寄せられた子供たちの声を実現するなど、ニーズの掘り起こしと反映を図った。さらに11月には、近隣の図書館・児童館で活動する「絵本の会」と協働した「あおぞらおはなし会」を開催し、杉並区の出張プレーパークと同日開催とすることで、親子連れの参加を促進するなど、都民参加の機会拡充を図った。これらの取組により、地域団体との連携強化や公園の文化・交流拠点としての機能向上にも寄与した点を評価。
24.視覚に障害のある子供たちにも公園を身近に感じてもらうことを目的に、近隣の都立久我山青光学園と連携した校外授業を実施。例年行っている「触って聴いて樹木体験」に加え、新たに「防災施設を触って体験」を実施し、園内の樹木や防災設備を視覚以外の感覚で理解できる学習機会を提供するなど、インクルーシブな学びの場を創出している点を評価。
26.「映画上映会」における区立図書館との連携に加え、杉並区役所の各部署、公園に隣接する区立小中学校およびPTA、近隣の町会・自治会との関係構築が進んだ。これにより、「あおぞら防災体験会」「防災パークミーティング」「犬のしつけ方教室」などの各種イベントでは、連携機関から寄せられた意見や専門的知見を反映し、内容の充実と運営改善を図ることができた。地域課題の共有・解決に寄与する拠点としての公園の価値を高めながら、地域価値の向上につながっている点を評価。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
29.昨年度11月に実施した「あおぞら会議シールアンケート」で寄せられた「休憩スペースの拡充」への要望や、近隣小学校PTAからの旧管理所利活用に関する相談を受け、7月～9月は旧管理所を「涼み処」として日中に一般開放した。盛夏期の熱中症対策として多くの来園者に利用され、安全で快適な滞在環境の確保に寄与した。さらに10月末～3月は毎週末に『こども図書室』として再整備し、秋冬期の「ぬくみ処」としての機能に加え、公園を訪れる子供たちのサードプレイスとして活用を促進した。利用者ニーズに基づく柔軟な施設活用により、公園の利便性向上と地域との関係強化に貢献している点を評価。

大項目	中項目	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	行政目的の達成	30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	62	A

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	17	浮間公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 2：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 7：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.地域のマナー向上と安全な公園利用の促進を目的として、関係機関・団体と連携した啓発活動を実施。浮間高齢者安心センターが実施する「わんわんパトロール」と協働し、犬の散歩利用者に対してウンチ袋を配布しながら、適切な飼育マナーの啓発を行った。また、警察署主催の交通安全イベントと連携し、園内における自転車運転マナーの向上を図る啓発活動を実施した。さらに、公益社団法人日本煙火協会と連携した「花火スクール」では、公園として初めて花火の安全な遊び方をテーマに、近隣の親子を対象としたマナー啓発を行うなど、各取組みで利用者のマナーやモラルの向上につながり、公園の安全性と快適性の向上を図った。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	17	浮間公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 2：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 7：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 18.侵略的外来種であるアライグマをトラップを設置して計９匹を捕獲するとともにこれを契機とした外来種の普及啓発を行い、生態系被害等の防止に努めた。また、コロナ以降途絶えていた板橋区立エコポリスセンターと連携する野鳥観察会を復活開催し、公園の野鳥解説や野鳥解説を行うQRコードの普及啓発を行い、バードサンクチュアリをはじめとする公園の生きものや生物多様性の積極的な発信を行った。 19.園内の自然への関心を高めることを目的に、「ナミアゲハ」や「ハナムグリの幼虫」を成虫まで展示したほか、秋には「ポート池のメダカ」や「カツラの葉の香り」など季節の自然を紹介し、公園に通う楽しみの創出につなげた。また、新たな来園者に対して「さくら草園場」のPRを行い、北区と連携してさくら草のマンホールカードを配布（累計約10,574枚）することで、公園の魅力発信と利用促進を図った。 21.チームUkiUkiミーティングメンバーと連携し、「キッズスマイルフェスタ」や「防災キッズフェスタ」を実施。月1回の定例ミーティングではプログラム内容の確認やメンバー間の連携強化を図り、近隣町会、公民館、保育園等への広報を通じて地域との協働体制を深めた。また、地域住民で構成するボランティア「うきうき隊」とともに、ランドスケープを意識した「1万本のチューリップ」の植付を行い、風車広場の魅力向上と地域参加型の公園づくりを推進した。 22.公園マイプランにより募集した企画の中から審査を経て、風車広場で初となる野外映画上映会を実施。応募者と約3か月にわたり企画から運営まで協働し、告知後2日で定員に達するなど高い関心を集めた。参加した子供からは公園で映画を楽しめたとの声が寄せられ、応募者からも企画実現への感謝が示されるなど、利用者の主体的なアイデアを形にする事業を実現した。 23.警察および板橋区と連携し、近年の大規模風水害や日常的に発生し得る水難事故に備えた水難訓練を実施。今年度は新たに近隣自治会へ参加を呼びかけ、初めて地域住民が加わる形で、救助法や心肺蘇生・AED操作等の初期対応を習得し、地域防災力の向上と共助体制の強化を図った。また、板橋区内の大学とも初めて連携し、水難事故をテーマとした防災意識向上の取組を実施し、若年層との継続的な関係構築につなげた。自治会参加者からは「災害時の行動を考える良い機会となった」「今後も参加したい」との声が寄せられるなど、利用者の命を守るための意識醸成と地域連携体制の強化に大きく寄与した。 24.北区聴覚障害者協会、北区手話サークル、大学手話サークルと連携し、手話通訳を導入したパークヨガおよびパークツアーを実施した。ヨガでは聴覚障害者が安心して健康増進に取り組める環境を提供し、パークツアーでは防災施設（かまどベンチ、防災トイレ）を手話やパネルを用いて紹介することで、防災意識の向上と社会参加の促進につなげた。視覚障害者への情報保障の重要性を再認識するとともに、災害時における多様な視点からの避難行動を考える契機となり、ダイバーシティを意識した公園運営の推進に寄与した。							
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.9	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

	得点	
一次評価結果	63	A

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	18	赤塚公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 2：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 7：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	18	赤塚公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 2：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 7：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1	○				2
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
19.サービスセンター受付ホールにクラフト工作スペースを設置し、来園者が自由に作品づくりに取り組める環境を整えたほか、園内の発生材を活用したどんぐり人形やクリスマス飾りづくりなど、誰でも自主的に参加できるプログラムを提供したことで、親子連れを中心に多くの利用者が楽しむとともに、自然や樹木への関心を高める機会を創出した。さらに、完成作品の展示による回遊・交流の創出や、生態INFOコーナーにおける自然保護活動の発信、地域の図書館と連携した子供向け「小さな図書館」の設置等、学びとコミュニケーションの場を設け、施設利用の促進と公園の魅力向上につなげた点を評価する。
22.公園ボランティアと連携し、崖線地区を探訪する有料ガイドツアーを初めて実施した。ルーペを用いた地面の小さな花の観察や、開花まで5～10年を要するウバユリの紹介など、ニリンソウ以外の多様な自然の魅力を伝える機会となった。また、職員による樹木の安全管理に関する説明も行い、崖線地区の植生への理解促進につながった。また、東京五感公園と称して、地域団体と連携したアートウィークを開催し、作品展示や音声QRツアー、五感で楽しむ参加型イベントなど多彩なプログラムを提供し、来園者が五感を通じて公園の魅力を実感できる事業を実施したことを評価。
23.「実行性のある地域連携防災訓練を赤塚公園で実施したい」とのパークミーティングでの意見を踏まえ、首都直下地震を想定した近隣自治会（高島平三丁目自治会、高島平第一・第二・第三住宅管理組合）との初の合同防災訓練を実施。一時避難場所である赤塚公園で、災害対応型自販機の説明やデジタルサイネージによる避難所開設情報伝達訓練を行ったうえで、避難所である高島第五小学校へ移動する実践的な訓練を実施した。公園の機能や役割を踏まえつつ、避難所への移動など実践的な内容を行い、地域の防災力向上に寄与している点を評価。
25.落葉処理の効率化と資源循環の推進を目的に、園内で発生した落枝を活用したバイオネストづくりを実施。これにより、落葉や剪定枝の堆肥化と花壇肥料・植栽基盤土壌への再利用体制を構築し、廃棄物削減と環境負荷の低減を図るなど、持続可能な園内管理を推進した。さらに、高校生ボランティアとの協働により、資源循環の取組に対する普及啓発にもつなげた点を評価。
26.パークミーティングを通じて得られた住民意見を踏まえ、成人式に合わせた公園キャラクター「あかつっかちゃん」を活用した「二十歳のつどい」フォトスポットの設置や、キッチンカー出店時におけるパラソルチェアの配置などを実施した。これにより、滞在利用の機会を創出するとともに、地域コミュニティとの連携を活かした空間づくりを推進し、地域価値の向上につなげた点を評価する。

大項目	中項目									
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.9	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
29.パークミーティングでの意見を踏まえ、周辺町会や地域センターへ公園白地図を配布し、越境枝や落葉の状況等、公園に関する様々な情報共有を行う体制を構築した。これにより、利用ニーズの積極的な把握と迅速な対応が可能となり、苦情件数の減少につなげた点を評価する。

大項目	中項目	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
事業効果	行政目的の達成			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	61	B

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	19	石神井公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 3：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 5：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか							
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
			＜評価の内容＞							
	適切な財務・財産管理		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							

所管局による一次評価シート

施設名	19	石神井公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 3：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 5：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 19.野外ステージの階段式観客の洗浄を行い、来園者が靴を脱いでゆったり過ごせる「くつろぎ階段」と称し、読み聞かせイベントを開催するなど、公園施設の利用方法の提示を行い、多様な来園者が過ごしやすい場づくりに取り組んでいる点を評価。 20.X（旧Twitter）を活用して公園の魅力や自然環境の情報を継続的に発信したことで、デジタル発信を通じた認知向上とファン層の拡大につなげ、フォロワー数を6,925人から8,283人へ増加させた（約120%）。また、「いいね」が1,000件を超える投稿が増加するなど、発信内容に対する関心の高まりも見られ、効果的な広報・ＰＲを実施した点を評価する。 21.公園ボランティア「石神井生物多様性部」と年間34回の協働活動を実施し、延べ177人が参加するなど、継続的な都民参加の機会を確保した。石神井池周辺では、近隣住民から寄せられていたヒメガマ種子の飛散による生活被害に対応するため、協働で刈り取りを行い、マコモを移植するなど、活動を通じた参加の広がりを図った。地域課題への対応とあわせて、継続的な住民参加のもとで公園管理を推進し、ボランティア活動の活性化につなげた点を評価する。 22.地域住民から募集した「公園でやってみたいこと」に寄せられた提案を基に、応募者と協働して、昭和100年の節目と連動させた「昭和」をテーマとするイベントを企画・開催した。フォークソングライブに加え、駄菓子や縁日ブース、昔遊びの手作りキット配布など、親子で楽しめるレトロな空間を創出し、多世代が交流できる場を提供した。さらに、企画立案から実施まで住民と連携して取り組むなど、魅力的な事業の展開により公園利用の促進を図った点を評価する。 26.パークミーティングでの提案を受け、ふるさと文化館職員と地域サポーターを対象とした防災設備勉強会を初開催し、講義と体験を通じて地域の防災対応力向上を図った。また、地元の子ども食堂運営者と連携し、家庭の事情で遊ぶ機会が限られる児童を対象に、防災かまど体験やクラフト教室など公園を活用した体験型イベントを実施することで、子供の学びや居場所づくりに寄与した。これら多様な主体との連携により、公園を核とした地域コミュニティの関係強化と地域価値の向上につなげた点を評価する。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 29.利用者から老朽化した樹名板の更新要望を受け、園内の状況を確認し、判読困難な樹名板について、子供たちとともに作成を行い、園内樹木に関する学びを深めることができた。ニーズの把握と確実な対応を図るとともに、樹木への理解を促す環境整備につなげた点を評価する。								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	62	A

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	20	大泉中央公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 3：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 4：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	20	大泉中央公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 3：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 4：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1	○				2
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
16.園内花壇における雑草の抑制及び土壌の保水力向上を目的として、マルチング材（根覆い）として段ボールを導入した。導入後、雑草発生が大幅に抑制され、除草作業の削減につながったほか、保水性の向上により鑑賞・蜜源用花苗の健全な生育が確認できた。また、段ボールが土壌に還元される特性を活かし、撤去作業を要しない循環型の新たな維持管理手法として有効性を示した。環境負荷の低減と作業効率化を図る取組として評価。
18.今年度より公園オリジナルの「いきものずかんカード」を導入し、参加者延べ571人に対し93種類914枚を配布した。これにより、生物への関心喚起や理解促進を図るとともに、カード収集を通じた継続的な参加を促すなど、生物多様性の普及啓発に寄与した。また、カードを介した職員とのコミュニケーションを通じて、園内でのマナー向上にもつながっている点を評価。
19.隣接する練馬区立大泉さくら運動公園・埼玉県営和光樹林公園と協議した内容を基に、行政区域を超えた連携イベント「３公園をめぐるキッズチャレンジ」を開催。複数公園を周遊する企画とすることで来園動機を創出するとともに、広域緑地帯としての回遊性向上に主体的に取り組み、利用の広がりにつなげるなど、施設の魅力向上に資する取組を実施した点を評価する。
22.「公園でやってみたいこと」を募集する公園マイプランにより利用者提案を具体化し、「防災ピクニック」を実施した。クイズやスタンプラリー、震災時の壁倒壊や倒木による人身事故を想定したチェーンソー救助訓練などを組み合わせた体験型プログラムとすることで、参加しやすく魅力的な事業展開を図り、利用者サービスの向上につなげた点を評価する。
25.発生した剪定枝や木の実を活用し、絵馬やクラフト、教材として再利用する取組を実施するとともに、地域野菜の栽培・収穫体験を通じて資源循環や食の大切さを学ぶ機会を創出した。これにより、資源の有効活用と環境教育を一体的に推進し、ＳＤＧｓの理念の普及・理解促進に寄与した点を評価する。
26.パークミーティングにより自治体やＮＰＯ、地域住民等から幅広く意見を収集し、都県境に位置する地域特性から、行政の枠を超えて防災施設の位置情報を把握したいとのニーズを踏まえ、「３公園周辺防災あれこれマップ」を公園主導で作成した。複数主体との連携のもと、防災関連情報を一元的に整理・共有する仕組みを構築し、地域における連携強化と安全確保に寄与した点を評価する。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

大項目	中項目	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	行政目的の達成	30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

	得点	
一次評価結果	62	A

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	21	練馬城址公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 2：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 3：水と緑のネットワークを形成する都立公園 4：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 5：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.パークミーティングで把握した“夜間の不適正利用”という地域課題に対し、町会や近隣学校の保護者へ働きかけ、新たに地域連携夜間パトロールを立ち上げた。職員が実施している通常の夜間パトロールより遅い時間帯を地域住民とともに巡回することで、夜間の園内利用状況をより的確に把握し、治安強化につなげた。隣接町会や保護者と協働することで、地域住民が日常的に公園を見守る意識が高まり、声掛け時にも顔見知りの大人が促すことで未成年が素直に帰宅するケースが増加。夜間の適正利用と来園者の安全確保が図れ、計12回実施し、延べ87人が参加。地域と一体となった安全管理体制を構築し、公園の安心・安全な利用環境の向上に大きく貢献した。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	21	練馬城址公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 2：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 3：水と緑のネットワークを形成する都立公園 4：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 5：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 16.地元の就労支援センターと連携し、不要となった支柱を再活用したアート木柵の制作・設置を主導した。サービスセンター職員が加工した支柱に、就労支援センター利用者が自由に絵を描いた木柵を、エントランス交流ゾーンと花のふれあいゾーンに計48本設置。色彩豊かな木柵により園路と植栽地の境界が明確になり、景観向上にも寄与した。また、掲示物の文言を「ゴミ投げ捨て禁止」から「地域と守る植栽」「みんなできれいな公園を作ろう！」といったポジティブな表現に転換したことで、ごみの投げ捨てが減少する効果が得られた。適正利用の周知とマナー改善が図れ、地域連携を活かした取組として、環境美化と社会参加の双方に貢献した。 18.公園ボランティア「いきものクラブ」と継続して協働し、多様な生き物が見られる公園づくりを推進した。植物観察ゾーンとバイオネストのモニタリングを毎月実施し、生態系の変化を継続的に把握する体制を構築するとともに、初開催の子供向け自然観察会では、剪定枝や落葉などの発生材を資源循環化したバイオネストを活用し、参加した子供たちと生き物観察を実施した。さらにインセクトハウスを新たに2基設置し、生物多様性の理解を深める学びの場を拡充した。これらの取組により、体験を通じた生物多様性への理解促進に寄与するとともに、継続的なモニタリングと環境教育を組み合わせることで、生態系への関心喚起と普及啓発の向上を図った点を評価する。 21.新たな連携先として練馬区青少年委員会との協働体制を構築し、防災体験会や地域連携夜間パトロールなどの公園事業への参加者を大幅に拡大した。これにより新たな参加主体の掘り起こしと都民参加の促進を図るとともに、参加者が継続的に公園の見守りに関わる体制を醸成し、継続的な地域協力体制を確立するなど、施設の活性化と主体的関与の促進につなげた点を評価する。 23.練馬区、小学校、高齢者施設など地域の多様な団体と連携し、防災訓練を年間6回開催し、計514人が参加する体制を構築した。少人数でも実施できる柔軟なプログラムを整え、防災施設の解説に加えて、施設の展開訓練、防災クイズラリー、防災MAPづくりなど、参加者の年齢やニーズに応じて内容を提案・組み合わせることで、各団体の要望に的確に対応した。これらの取組により、誰もが気軽に参加できる防災訓練を創出し、公園が持つ防災拠点としての機能を地域に広く普及啓発が図れ、地域の防災力向上と公園の価値向上に貢献した。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.5	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 32.都が実施する花壇2か所の改修計画において、植物選定の段階から参画し、移植工事ではボランティアの協力を積極的に取りまとめた。改修後は生育状況を継続的に確認し、植栽一覧と位置図を作成して都へ共有するなど、管理体制の強化に貢献した。また、未開園地から発生する落葉に関する周辺住民の要望に対しては、適宜清掃を実施し、地域との良好な関係維持に努めた。未開園地の調査や工事においては、業者との調整を円滑に行い、作業が滞りなく進むよう支援した。さらに、都と連携して遊具メーカーの試作水遊具の実証実験への協力では、ポンプ式水鉄砲や滝の回転レバーなどの故障が期間中5回発生したが、その都度迅速に業者へ連絡し補修を実施。1件は直営で応急処置を行い、後日業者による安全確認を経て利用再開するなど、利用者の安全確保を最優先に運営した。これらの対応により、子供たちが安心して遊べる環境を継続的に提供した。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	62	A

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	29	陵南公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ３：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目									
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか									
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6　分園トイレと遊具広場において、計10回の迷惑危険行為が発生した。警察及び近隣の学校と緊密に連携し細かな情報共有を徹底することで、迷惑行為の発生曜日や時間帯をある程度特定し、それに基づき注意喚起の貼紙掲示とスタッフによる巡回の強化を実施。迷惑行為などの発生件数は大幅に減少し大きな被害の未然防止に繋がっていることは評価できる。									
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか									
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	29	陵南公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ３：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞

18　水辺や草地を中心としたエコロジカルネットワークの強化、モリアオガエル(東京都レッドデータブックNT)の繁殖を5年ぶりに確認。また、南浅川と公園をつなぐコリドーの創出に成功し、近年減少傾向が見られていたショウリョウバッタモドキの個体数が回復。ビオトープ管理士の資格を持つ職員による順応的管理を進めたほか、親子参加型イベント「生きものレスキューDAY」にて卵塊等の保護を行った。保護した生きものはサービスセンターで生態展示を行うほか、卵塊等をバックヤードで保護した上で、希望者が生育過程で餌やり等を実施できるようにし、体験型の普及啓発を多数展開したことで来園者が身近に生物とふれあえる機会を創出した。

19　ユニバーサルデザイン遊具の利用について意見が挙がったことから、近隣の特別支援学校とパークミーティングを実施。支援学校の立場から遊具利用における懸念点や配慮事項について意見交換を行い、特別支援学校の児童がユニバーサルデザイン遊具で遊ぶ体験企画を提案し実施。当初、不慣れな様子が見られたが徐々に慣れ、楽しそうに遊ぶ姿が見られ、利用中には他の来園者や団体利用の保育園児との自然な交流も生まれ、順番を譲り合いながら遊ぶ様子も見られた。障害の有無に関わらず誰もが遊びを共有できる、公園のユニバーサルな利用の実現に向けた取組が評価できる。

21　花壇ボランティアからの要望を受け、昨年度まで月1回だった活動を月2回に増加し、より細やかな花壇管理とボランティアのモチベーション向上につなげた。また、だれでも気軽に参加できる花苗の植え付け体験ミニイベント「ちょいぼら」やガーデニングのスキルアップ講座「Gardening DAY」を実施し、花壇活動に興味のある参加者の他、花壇ボランティアにも参加してもらい、技能向上に寄与した。これらの取組の参加者に花壇ボランティアの活動や理念を紹介し呼びかけた結果、3名の新規ボランティアを獲得することができ、ボランティアの拡充に繋げたことは評価できる。

22　陵南公園や地域の新たな魅力発信、親子や家族の交流の場の創出などを目的に、親子向け野外映画イベント「ピクニックシネマ」を、八王子市の企業等の協力を受け開催。当日は野球場に野外映画スペースを特設し、装飾やランタンを多数設置し、夜の公園をおしゃれに演出して来園者迎える工夫をした。 151 名の親子が来場し参加者からのアンケートも好評価であった。参加者の中には初めて陵南公園を訪れる方も見られ、公園活用の可能性や魅力を多くの方に伝える事に寄与した。また、イベント時にチラシデザインに合わせたアンケート、公園のSNSのQRコードを載せた名刺サイズのカードを配布した。アンケートのDX化に加え公園のSNSの登録者もこの取組で増加し、広報促進にも繋げたことは評価できる。

26　「親子が楽しみながら防災、減災について学ぶことができる体験型イベント」とのコンセプトによる「防災キャラバン」を実施。賛同した八王子市、高尾警察署、八王子市消防団や高齢者あんしん相談センター2施設などの地域団体と連携したイベントとすることができた。広域避難場所としての公園の機能や役割の普及啓発の他、防災クイズ、ロープワーク、白杖体験、ロービジョン体験、起震車、消防団によるAEDなどの心肺蘇生法訓練や消火器を用いた初期消火訓練、高尾警察署による災害時に活躍する警察車両の展示などのべ10種の体験型プログラムを展開し、参加者から好評を得た。イベントを通して地域連携を強めながら、地域防災力の向上に貢献したことが評価できる。

事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.6	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

事業効果	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	63	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	30	小宮公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ３：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 ４：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	30	小宮公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ３：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 ４：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞

16　DXの活用や作業手法の工夫により、効率的かつ効果的な維持管理を実施した。樹木管理では公園管理に関する業務用ツール「パークモニタリングシステム」やドローンを活用した調査を行い、広範囲の状況把握とデータ共有による計画的な管理を推進した。雑木林では専門器具（スローライン）を活用したかかり枝処理を行うなど、効率的で安全性の高い作業手法を取り入れ、維持管理の質の向上に努めた点は評価できる。

18　公園ボランティア「どんぐり会」と協働し、「花の見どころづくり」を継続実施した。ヤマアカガエル(東京都レッドデータブックEN)やニホンアカガエル(同EN)等の保全活動を実施し、記録的な渇水があった際はバックヤードでの保護を行った。なお、これらの取組は園内の掲示板で紹介し、希少種保全について広く普及啓発を行った。また生物多様性事業に伴う工事に先立ち、植物の移植や草刈り前のマーキングを実施し希少種に配慮した管理が評価できる。

19　東京都福祉保健局の「赤ちゃんフラット」に継続登録し、授乳スペースをリニューアル。雑木林ホール内の一角を整備し、おむつ替えベッドや授乳椅子、パーテーション等を設置するとともに、キッズ図書棚や案内看板を整備した。リニューアル後は利用者から好評の声が寄せられ、乳幼児連れの来園者の利便性向上と滞在時間の増加につなげることができた事は評価できる。

21　今年度から新たにボランティア「どんぐりの会」内に雑木林グループを設立し、ナラ枯れ後の雑木林再生に向け、萌芽更新・更新木のマーキングやつる植物の除去や次世代林の育成に向けた生育環境を改善取組を行った。2月には公園ボランティア全会員を対象に全体ミーティングと安全管理講習を実施し緊急時の初動対応への理解と安全意識の向上を図った。ボランティア同士の交流促進と今後の管理運営に向けた情報共有など、ボランティア活動と協働する取組は評価できる。

22　「初夏＊カフェDay」において、八王子冒険遊び場の会と連携しプレイパークを実施。昨年度の反響を踏まえ、ロープワークに加え昔遊びやチャンバラ、トランポリン、楽器遊びなど内容を拡充した。クラフトコーナーでは公園周辺の草本を活用したスワッグ作り、レンジャーデスクでは季節の花や野鳥、タヌキの剝製の紹介、ガイドウォークではカブトムシの幼虫探しを実施し、「初夏＊カフェDay」全体で計370名が参加した。12月に「冬＊カフェ」を開催し、冬の雑木林を楽しむプログラムに加え、飲食販売や休憩スペースを設け滞在しやすい空間を演出した。また新たな取組として、公園発生材を活用した「手ぶらで焚き火体験」や焚き火を囲んだ懇談の場である「焚き火端会議」を実施。当日は天候不良の中でも166名が参加し、冬の公園でゆったり過ごせる場を提供した。夏と冬の公園資源を活かした魅力発信と来園者サービスの向上につなげたことは評価できる。

大項目	中項目									
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.6	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	61	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	31	滝山公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ２：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	31	滝山公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ２：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 22　滝山公園の魅力向上と利用促進を目的に、地域団体と連携して『滝山城CAFE2025』を開催。キッチンカーやクラフト体験、公園紹介ブースの出展に加え、道の駅八王子滝山と連携したガイドツアーを実施した。さらに、史跡を巡るワードラリー「宝さがしチャレンジ」や「自然と歴史のガイドウォーク」を実施し、来園者が自然や歴史を楽しみながら園内を周遊できる機会を創出。地域団体の協働により秋の主要イベントとしての滝山公園の認知向上と連携強化につなげた事は評価できる。 24　中高年層を対象とした「ノルディックウォーキング教室」を実施し、ノルディックウォーキングの効果を体感してもらい、日々の健康維持増進に向けたアドバイスを行った。また、公園特性を生かし、年少～小学2年生までの親子を対象に忍者修行に模した運動あそびと、パークレンジャーが自然ガイドを行う「たきやま親子忍者学校」を実施。昨年度のアンケートをもとに「親子参加型」として内容をブラッシュアップしたことにより、親子でプログラムに没入することができ、体を動かすことの楽しみをお互いに共有できる取り組みとしたことが評価できる。 26　第60回「滝山城跡さくらまつり」を開催。中の丸広場を中心に、カラオケや民謡踊り、甲冑武者行列、火縄銃演舞、近隣小学校による少林寺拳法など多彩な演目が披露され、園内各所が賑わいを見せた。多摩部の公園パートナーズは入口ブースで4公園の紹介や滝山城跡の自然・ハイキング情報を発信を行い、イベントを通じて地域の交流と公園の魅力発信につなげることができたことは評価できる。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.5	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	56	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	32	大戸緑地	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ２：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	32	大戸緑地	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ２：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
18　段木入ビオトープの再生事業を推進。大型抽水植物の伐根や堆積物の除去により遷移の進行を食い止め、湿地環境の陸地化を解消し、2箇所の池でヤマアカガエル(東京都レッドデータブックEN)の繁殖を初確認。ビオトープ全体ではニホンアカガエル(同EN)を含むアカガエル属の卵塊数が大幅に増加した。陸地化の解消のほか、富栄養化の改善にも成功した点が評価できる。
19　大戸緑地の豊かな自然の魅力発信と利用促進を目的に、親子を対象とした自然体験イベント「あつまれ！森キッズ」を開催。今年度は新たに「ツリーマスタークライミングアカデミー」と連携し、大戸緑地の高木を利用したツリーイングを実施し昨年度よりイベント内容を充実させた。また、昨年度好評であった発生材の竹を用いた滑り台や樹木を利用したブランコや「相原冒険遊びの会」による自然のプレーパーク、近隣施設「NatureFactory東京町田」や市民団体ボランティア「大戸源流森の会」によるクラフトプログラム、など幅広く体験型プログラムを展開。併せて大戸緑地の発生材活用や雑木林や生きものの保全管理についても周知し、魅力発信と共に環境教育の啓発につながる取り組みは評価できる。
22　自然豊かな大戸緑地の魅力を全身で体感してもらい、心身の健康づくりにつなげることを目的として、スポーツコーディネーターによるウォーキング指導とパークレンジャーによる自然解説を組み合わせた複合プログラム「レンジャーガイド＆ウォーキング教室」を初実施。スポーツコーディネーターよる靴の選び方やウォーキングの基礎動作についての説明や、正しい姿勢や歩き方の練習を行った後、牛田地区草地広場から段木入地区ビオトープまでの往復約2kmのコースを歩行した。加えて、道中ではパークレンジャーより大戸緑地で見られる野鳥や植物、昆虫などの生きものを随時解説し、段木入地区ビオトープでは、公園の保全管理の取り組みについても紹介した。大戸緑地の魅力を伝えるとともに、心身の健康増進の機会を提供する取り組みは評価できる。
24　公園特性を生かした新しい試みとして「トレイルランニング教室」を初実施。トレイルランニングのマナーや注意点等を含め、山深い園内を走る楽しみを伝えることで、公園利用の目的としてのトレイルランニングの普及・啓発を進め、利用者の健康増進に寄与した上、大戸緑地の魅力発信に繋げたことは評価できる。

大項目	中項目									
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.6	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	58	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	33	狭山・境緑道	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：水と緑のネットワークを形成する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目									
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか									
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6　緑道沿道住民との協働による花壇づくり「ガーデンパートナー制度」を実施し、適正な利用の推進につなげた。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	33	狭山・境緑道	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：水と緑のネットワークを形成する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 26　萩山中央自治会より緑道の落ち葉清掃後の廃棄が困難との相談を受け、東村山市議・自治会と協議のうえ自治会とパートナーズの共催による清掃活動イベントを実施した。40名の参加があり、作業を通じた関係性を築くことで今後の緑道管理についての意見交換などを行い、地域との合意形成の基盤づくりとなった。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2		○		4.3	2
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	53	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	34	狭山公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ３：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 ４：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6　園内での喫煙について来園者からの意見を受け、禁煙エリアを「遊具広場」の他に「風の広場」「ススキ原っぱ」も加え拡大した。また、園内での歩きたばこ禁止を明確に打ち出した。これらの取組において、単に禁止の旨を伝えるだけではなく、喫煙者からの理解も得られるよう掲示物の内容を工夫するなど、一層の受動喫煙防止に取り組んだことは評価できる。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	34	狭山公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ３：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 ４：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
18　希少植物スズサイコについて、昨年移植した21株のうち11株の発芽が確認され、初めて定着が確認された。宅部池では希少な二枚貝の保全のためにアライグマによる捕食被害の低減に向けた取り組みを進めている点が評価できる。
19　狭山丘陵観光連携事業推進実行委員会の狭山丘陵6自治体、2施設と連携して「さやまKIDS DAY」を開催し、パークレンジャーによる狭山公園の自然紹介のプログラムや公園ボランティアによる薪割り体験、狭山丘陵観光連携事業実行委員会による狭山丘陵の観光PRやご当地キャラクター4体の出演など、親子で楽しめる10のコーナーを展開。1,130人が参加し、狭山丘陵の魅力を広く発信した点が評価できる。
21　公共の花壇づくりに必要なスキル向上とコミュニティ形成を図ることを目的としたコミュニティガーデンボランティアDAYを実施。イベント参加者がグリーンアドバイザーの資格を取得するなど参加者のスキル向上に繋げた。また、東村山市第四中学校から「不登校の生徒が公園ボランティアと一緒に活動し、多世代交流ができないか」と相談を受け、今年度初めて活動の受け入れを行った。
22　Sayama Hills Dayを開催し、狭山丘陵および周辺の施設・農家・商店が連携し、狭山丘陵の魅力や環境保全の取り組みを広く発信することで、昨年度から約1,500名増加の2,665人が参加し、地域への親しみや保全活用の普及啓発に繋げた点が評価できる。
26　子育て、教育、環境保全関係の17団体が参加するパークミーティングを開催。令和8年度完成予定の親子自然体験施設の活用の提案や各団体の親子向けプログラムの実施状況などについて意見交換を行った。都立公園での取組に対する理解を得ると共に自然体験施設の今後の運営に活かせる関係性の基盤を築いた。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.5	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	63	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	35	八国山緑地	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ３：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	35	八国山緑地	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ３：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 18　日照条件の改善による湿生植物の再生やハンノキの萌芽更新を目的として行った伐採により、東京都の絶滅危惧種であるオオアブノメやミズハコベなどを含む7種の湿生植物が発芽した。継続したモニタリング調査や重点的な保全活動を行い、多様な生物が生息できる環境の再生に取り組んだ点が評価できる。また、今回の取り組みは自然環境の劣化を抑えるだけでなく、湿地環境の再生と生物多様性の回復を図り、ネイチャーポジティブ（自然再興）の考え方を反映した実践的な活動で多様な生物が生息できる環境の再生が評価できる。 22　狭山丘陵の自然を普段とは異なる視点から体感してもらうことを目的に「ツリーイング」を実施し、23人が参加した。参加者は専用ロープとハーネスを用いて樹上から自然観察を行うなど非日常的な自然体験をすることができ、「鳥を違う視点で観られた」など高評価を得た。新しい取り組みにより来園促進と公園の魅力発信につながった。 26　隣接する小学校の総合学習として自然や歴史を学ぶガイドウォークを実施し、身近にある八国山の豊かさや大切さについて知ってもらった。また、6年生は「身近な自然を自分たちの手で守る」をテーマに活動。11種の湿生植物（うち6種が絶滅危惧種）を確認した埋土種子発芽実験等の体験を通じて、地域の自然を学ぶ場を提供した。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2		○		4.3	2
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	55	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	36	東大和公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ２：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	36	東大和公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ２：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 18　こもれびの谷のキツネノカミソリ自生地保護のための草刈りを実施したほか、過年度から継続しているアカマツ保全の取り組みにより公園全体で約1,200本の実生が発芽生育している。また、アカマツ広場にて、アカマツ林の更なる拡大とそれに伴うハルゼミの生育環境保全を目的として伐採計画等を定めた新たな保全計画に基づいた下草刈りや地掻き等の整備作業を実施した点などが評価できる。 19　「雑木林キッズデー！」を開催し、「雑木林ようちえん」「ガイドウォーク」「ちょこっとボランティア」の3つのプログラムを同日実施し、未就学児と保護者を対象とした自然遊びや、公園の取組紹介を交えた自然観察、カブトムシの生息環境づくり体験などを通じて、楽しみながら自然に触れる機会を提供した点が評価できる。 21　公園ボランティアの活性化の推進を図り、雑木林と湿地の保全活動を実施。地域の方と協働で公園づくり進めることで公園の魅力向上に貢献した。また、雑木林活動と湿地保全活動を行っている公園ボランティアに向け安全に活動するための講習を年３回実施し、安全な伐倒の仕方や道具の使い方、夏の熱中症予防や危険生物など、屋外で安全に活動するためのスキルアップを図った点が評価できる。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2		○		4.1	2
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	55	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	37	野山北･六道山公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ２：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 ３：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	37	野山北･六道山公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ２：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 ３：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1	○				2
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
18　ニホンアカガエルやハラビロトンボなど多くの絶滅危惧種が確認され、絶滅危惧種コツブヌマハリイの生育面積が拡大し、神代植物公園植物多様性センターにヤナギスブタの株を10株譲渡し、他機関と連携した域外保全が評価できる。
19　年間を通じて田んぼ活動を体験する「じっくり田んぼコース」を実施し、田植えから収穫までの体験や収穫したお米の餅つき体験など里山の自然やくらしを学ぶ機会を創出した。また、夜の自然を楽しむ「さとやまナイトピクニック」を実施し、普段立ち入れない夜間の里山民家を拠点に夜の山林の雰囲気等をあじわってもらい、公園の新たな魅力発信に繋げた。
21　里山の担い手育成を目的とした「里山マイスター講座（雑木林編）」において座学やガイドウォーク、植生・毎木調査、ビジョンマップ作成等の実践的な講座を行い、ボランティアの育成につなげた。
22　サステナブルアクションとして発生材をリサイクルし、薪の配布イベントを実施した。イベントには多数の参加があり、公園を訪れる契機として公園の魅力の周知拡大に繋がった。また、参加者に対して都立公園サポーター基金の周知を行い、公園の魅力向上のための取組みへの協力を促進した。
25　ガソリンや電力を使わない環境に優しい取組みとして、ヤギによる除草を導入したほか、竹林整備に伴う発生材を竹のカトラリーやチップ化した舗装として再利用するなど、自然資源を循環的に活用し、環境負荷の低減に繋がる取組みを実施した点が評価できる。
26　公園ボランティアと協働で「里山春祭り」を開催した。準備から当日の運営まで過去最多の公園ボランティア89人と協議しながら進め、467人が来場し「茶摘み＆簡単茶作り」コーナーでは茶畑で新茶を摘むところからはじめ、電子レンジを使用し乾燥させる簡単茶つくりなど普段できない体験を通して賑わいを創出した。また、東京農工大学の地域生態システム学実習と里山管理フィールドワーク実習を実施。公園ボランティアのサポートのもと同大学の学生等が雑木林の下草刈りや集草、道具の手入れを体験。里山における森林利用と管理の基礎理解を深めるとともに世代間交流が促進された。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.6	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
29　利用ニーズへの対応として、トイレ床の塗装、里山民家母屋の隙間・段差解消や茅葺き屋根の落下防止対策を実施したほか、遊具の補修を行うなど、来園者の快適性や安全性を高めるための取組みを積極的に行った点が評価できる。

大項目	中項目	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
事業効果	行政目的の達成			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
30　消防と連携して放火対策を実施したほか、狭山丘陵広域連絡会にてクビアカツヤカミキリ、アライグマ等の特定外来生物やトウキョウサンショウウオ、ミゾゴイなどの希少生物に関する現状・対策について情報共有を行い、狭山丘陵一体となった対策へ広げた点が評価できる。
32　東京都が行う整備工事において、利用者の動線や地形等の情報提供を行っただけでなく、公園協議会の一環として工事に対して様々な意見を吸い上げる場を作った上で、工事区域内の希少植物の移植や工事後の復元等について詳細な調整を行うなど円滑な工事促進に繋げた点が評価できる。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	67	S

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	38	中藤公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ２：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	38	中藤公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ２：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 21　ナラ枯れ後の樹林地管理の一環として伐採をしたエリアでコナラの植樹を実施し、近隣住民や市民団体のメンバーと約60本の実生の移植を行い、協働による雑木林環境の再生と普及啓発を推進した点が評価できる。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2		○		4.0	2
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	51	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	39	長沼公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：水と緑のネットワークを形成する都立公園 2：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 3：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 4：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目								
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	39	長沼公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：水と緑のネットワークを形成する都立公園 2：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 3：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 4：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
19 「里山サミットWEEK」の実施に合わせて、11月より公園に隣接した峠の小さな美術館と連携しパネル展を実施するとともに利用者ニーズの高い植物情報に加え、日没後の安全・利便性向上を目的とした「お帰りルートマップ」を作成し、美術館に常設化した。視認性等を考慮した案内板の設置により、不便性の解消を図るなど、利用環境の改善を通じて施設の魅力向上につなげている点が評価できる。
23 パークミーティングにて新規連携を開始した絹ヶ丘一丁目自治会と初の合同地域連携防災訓練を8月に実施。消防署員・消防団員の避難指導や住民同士による初期消火の重要性の認識、避難場所への移動経路と職員による誘導経路の見直し等を行った。訓練を通じて、公園管理者・消防関係者・近隣住民の役割が明確になったことで、参加者からも「非常に有意義な訓練であった」といった好意的な意見が上がった点は評価できる。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
29 パークミーティングで課題に挙がった車の私有地への迷い込みについて、都や八王子市と調整を行い、駐車場誘導看板の設置をすることで課題解消に繋げた点が評価できる。

事業効果 ／ 行政目的の達成

行政と連携を図り施設の目的を達成しているか

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	56	B

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	40	平山城址公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：水と緑のネットワークを形成する都立公園 2：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 3：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 4：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	40	平山城址公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：水と緑のネットワークを形成する都立公園 2：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 3：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 4：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目									
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか									
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 21　地域住民の里山環境への理解を目的として、丘陵地レンジャーによる指導の下、丘陵地レンジャーお助け隊を実施し、参加者は前年比2.5倍の18人に拡大した。ボランティアとの協働により水環境の整備を行う中で、参加を通じた体験的な学びの機会を提供し、トウキョウサンショウウオ等の生息状況や生物多様性保全への理解促進を図った。これにより新たな参加者の掘り起こしと継続的な関与を促進し、都民参加による施設の活性化につなげた点を評価する。									
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	53	B

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	41	小山田緑地	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：水と緑のネットワークを形成する都立公園 2：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 3：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 5：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6　犬の散歩をしている利用者同士のトラブル、早朝にノーリードで遊ばせている利用者がいるとの情報もありトラブルの再発防止及びノーリードの実態調査を行った。早朝巡回を行い注意喚起の声掛けを行うことでトラブル解消に繋がった。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	41	小山田緑地	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：水と緑のネットワークを形成する都立公園 2：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 3：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 5：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1	○				2
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 19 「里山SDGs教室」について、幅広い来園者が参加しやすい内容とするため、従来の単日開催から、夏休み期間および11月・12月の開催期間中は好きな時間に参加できる常時体験型へと実施方法を見直した。これにより参加者数が前年比２倍と大幅に増加するとともに、来園者の利用機会を拡充した点を評価する。 22 11月に開催した「TOKYOつながる里山サミット2025」の関連企画として、デジタル版スタンプラリーを3週間開催。景品は多摩丘陵の公園キャラクター「たまきゅうりょう」をデザインしたカトラリーセット等を採用し、参加者271人、特典利用率は93%と高かった。また、「収穫祭」と「りょくいち」を開催し、餅つき体験や、稲わらのお正月飾りや発生材の竹を使った竹炭の提供を行うなど多摩丘陵の里山・公園の自然・文化的な魅力を対外的に発信した点は評価できる。 25 「里山SDGs教室」や、近隣小学校や地域関係者と連携して実施した稲作・畑作の体験プログラム等の取組を通じ、多くの来園者に里山を体感する機会を提供するとともに、資源循環や生物多様性の保全など里山の持続的利用に関する理解促進を図った点を評価する。 26 丘陵地レンジャー及び管理所職員が、近隣学校と連携し、総合的な学習時間として、3年生29人を対象とした環境教育プログラムを実施した。丘陵地レンジャー監修のもと、大久保文園での体験や地図作成等フィールドワークを通じて里山文化に触れる機会を提供することで、教育機関との連携を強化し、地域に根ざした学びの場の創出に寄与した点を評価する。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	60	B

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	42	小山内裏公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：水と緑のネットワークを形成する都立公園 2：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 3：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 4：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	42	小山内裏公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：水と緑のネットワークを形成する都立公園 2：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 3：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 4：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目									
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか									
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 21　公園ボランティアの高齢化や会員不足に対応するため、1日体験ボランティア等を実施し、新規会員7名の加入を促進するなど、担い手の裾野拡大と次世代への継承につなげている。また、サンクチュアリ区域で、季節ごとに4回のサンクチュアリツアーを実施し、丘陵地レンジャー指導の下、ミズニラの保全作業や導水路づくり等体験の場を提供することで、都民の参画を促進するとともに希少種保全への理解向上を図っている。 23　里山広場にて防災イベントを実施し、要配慮者への対応訓練として車いす介助体験を取り入れるなど、防災訓練の充実を図った。工夫をしたプログラムによって、支援が必要な人への配慮に関する理解と意識の向上につなげている。 26　パークミーティングを通じて、公園ボランティアや地域団体等の多様な関係主体と継続的に意見交換を実施したほか、当該意見を受け、発生材を活用した丸太ベンチを直営作業にて尾根緑道に設置するなど、地域との協働を基盤とした取組により、利用環境の向上と公園を核とした地域価値の向上につなげている。									
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			5.0	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

	得点	
一次評価結果	56	B

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	43	桜ヶ丘公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 5：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	43	桜ヶ丘公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 5：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
18　ホタルの生息環境の保全に向け、猛暑による湯水防止と自然雨水による土壌水分量安定確保を目的とした導水路整備を最優先に行い、珪藻類の発生を促す明るい環境づくり等を行った。さらに、モニタリング調査の結果を踏まえて「ホタル観察会」の日程を設定し、最大発光時期と一致させることで観察効果を高めるとともに、丘陵地レンジャーによる解説や子ども向け資料・クイズの提供を組み合わせた環境学習プログラムを実施し、生物多様性に関する普及啓発の充実につなげた。
19　昨年度より継続実施している「多摩市生きもの調査隊」にて、アプリ「iNaturalist」を活用し、園内の動植物情報を発信する取組を展開した。また、市広報や、特別展パネルへの写真採用など多様な媒体を通じた情報発信により、公園の魅力向上につなげている。さらに、市民参加による調査結果を活用し、外来種であるムネアカハラビロカマキリの初確認を早期に把握し、拡大防止作業方針の策定につなげた。
21　竹林の整備と間伐材の有効活用を目的に、多摩大学・近隣児童館等3団体との連携により竹灯籠イベント「桜ヶ丘の灯り」を実施した。新規コンテンツ追加による内容の充実や広報の強化により参加者は前年度比2.5倍に増加するなど、多様な主体の参加を促進した。また、本取組は市内他公園への展開を望む声も寄せられるなど、地域内での広がりも見られ、都民参加の裾野拡大と継続的な関与の促進に寄与している点を評価する。
22　里山情報連絡会を発展させた情報公開の場として、「TOKYOつながる里山サミット2025」を11月に開催。サミットでは、パネルディスカッションやワークショップ等を実施し、延べ1,061人が来場した。また、「里山サミットWEEK」ではパネル巡回展示やデジタル版スタンプラリーを実施し、連携イベントおよびラリー参加者を合わせ約1,900人が参加した。本イベントを通じて、里山の自然・文化の継承に向けた連携基盤を構築し、多方面に里山の魅力を発信した。さらに、サミットWEEKイベントとして、桜ヶ丘公園雑木林ボランティアと協働して「どんぐり祭り」を開催し、竹馬や竹ボックリ、焼き印などの昔遊び、苗木やドライフラワー配布、クラフト（リース・しめ縄・めかい細工など）、落ち葉プールや丸太切りなど、季節と地域資源を活かした体験を参加者に提供した。
26　聖ヶ丘地区を対象とし小中学校及び多摩商工会議所の協力を得て開催したパークミーティングにおいて学校関係者からの要望を受け、宇宙桜やヤマザクラを題材とした「多摩桜プロジェクト」を活用し、小中学生向けの体験型学習を推進。地域性に合わせた課題解決に寄与している点は評価できる。

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	行政目的の達成		行政と連携を図り施設の目的を達成しているか							
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2

＜評価の内容＞
30　多摩中央公園と連携し「多摩丘陵さくらまつり」を2日間開催。多摩中央公園のリニューアルオープン記念にブースを出展し、多摩丘陵・自然公園紹介パネル展示、発生材を活用した竹遊び、園内周遊ラリー等の企画を展開。ライトアップへの機材貸与・ノウハウ提供を行い、桜ヶ丘公園ブースは来場1,500人超。翌日の桜ヶ丘公園で開催するさくらまつりへの誘導を行い、多摩中央公園と地域における相互協力体制の構築につながった。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	62	A

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	44	大神山公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：日本の熱帯植物を後世に引継ぎ世界に発信する都立公園 ２：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ３：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ４：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目									
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか									
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	44	大神山公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：日本の熱帯植物を後世に引継ぎ世界に発信する都立公園 ２：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ３：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ４：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目									
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか									
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1	○				2
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 18 マイクロプラスチック低減に向けた普及啓発活動について、小笠原海洋センターと連携し実施タイミングをウミガメの放流に併せることで、ウミガメ採卵に来島した高校生なども参加し動員数拡大に繋げた。また新たに島内子育て支援施設等と連携し、来島者を迎え入れるエリアに固有種を植えるイベントを実施するなど、生物多様性保全と普及啓発を同時に進める重要な貢献を行った。 19 島に漂着したクジラの骨の発掘イベントを初めて実施し、本物の骨格に触れながらその大きさを体感できる独自性の高いプログラムとしてネットニュースにも取り上げられるなど話題を創出した。また、“日本一”と称される小笠原の夜空を活かしたお月見イベントでは、内地で活動するボランティアと連携し、海岸でのJAZZコンサートと組み合わせた夜間プログラムを展開することで、離島ならではの魅力的な体験機会を提供した。これらの取組により、施設の魅力向上と来園動機の創出につなげている点を評価する。 21 東京農工大学のボランティアとの協働により、ウミガメの産卵環境改善を目的とした砂浜拡大に向けた植栽管理を実施したほか、島内の子育て支援施設や商工会等と連携し、固有種保護に資する園内花壇の管理整備を行った。これらの取組により、多様な主体の参画を得た都民協働活動を推進し、都民参加の機会創出と継続的な関与の促進につなげている点を評価する。 23 防災体験会では新たにクイズ形式を取り入れる等の工夫で参加人数を大幅に増やし島民の防災意識を向上させた。また、小笠原小・中学校や小笠原村と連携した地域連携防災訓練では新たに近隣子育て支援施設とも連携し、災害対応能力の底上げを行った。 25 エンタメと自然への啓蒙を兼ね備えたビオアース映画際は動員数を大幅に増やし、 映画館のない小笠原の島民に特に評判であった。また海ごみで作成した海ごみアートイベントの作品を葛西臨海公園等で展示し、海岸漂着物の問題や大神山公園で実施している海ごみ対策活動を知ってもらうための効果的な取組となった。 26 昨年の３団体から８団体へ拡大したパークミーティングでは、 新たに子育て支援団体とも連携し、更なる地域連携へとつながる取組を行った。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		27	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		28	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
事業効果	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		29	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		30	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		31	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	・都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。 ・多様な利用者ニーズへの迅速な対応やDX活用などの先進的な取り組みを行っていることが、高い利用者満足度に表れていると思われる。 引き続き支庁とも連携し、スピード感を持った利用者サービスの向上、堅実な維持管理に取り組んでいただきたい。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	48点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	64点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	60点以上、63点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	43点以上、59点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	42点以下

一次評価結果	得点	
	60	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	45	東白鬚公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 4：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.隅田川テラスの長期工事閉鎖に伴い、同所で実施されていた炊き出しが公園近隣へ移動したことで、園内に配給列の形成やごみ放置等の不適正利用が発生した。これについて、関係行政機関・警察等と速やかに連携体制を構築し、現地確認や是正指導、年間100回に及ぶ継続的な巡回対応を粘り強く実施。その結果、園内への立ち入りや占拠行為を防止し、適正な利用環境の回復・維持したことを評価する。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	45	東白鬚公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 4：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 18.R6にスタートさせた「カブトムシプロジェクト（パークミーティング発）」をさらに発展させ、園児・ボランティアと連携して腐葉土づくりやバイオネスト制作、鳥の巣箱設置および見学会を実施した。園児が土や生きものとのつながりを「見て・触れて」学ぶ環境学習の場を創出し、生物多様性への理解促進を図ったことを評価する。 19.「公園フェスタ」では、遊び、防災、緑をテーマに多様なプログラムを展開。高齢者が指南役を務める遊び体験や防災学習に加え、地域の「たもんじ交流農園」との新たな連携により、江戸東京野菜「寺島なす」を紹介。世代を超えた関わりと地域資源への関心を育む機会を提供。また、シンボルツリーであるハンカチノキを、樹木医のアドバイスに基づき剪定、エアレーションすることで再生させ、来園者を促進するなど魅力向上を図ったことを評価する。 23.自治会と連携し、防災訓練の回数および内容を充実。かまどベンチやマンホールトイレの立ち上げ訓練について、これまで未活用であった地域住民にもアプローチし、8自治会へ声掛けのうえ実施したことを評価する。 24.墨田区と連携し、ボッチャやモルックを月2回開催。高齢者や障害者を含む多様な参加者が同じルールで楽しみ、世代を超えた交流を創出し継続実施したことにより、健康意識の向上と公園活用の拡大につなげたことを評価。 26.パークミーティングを年2回以上開催し、まちづくり団体を新たな参加メンバーとして誘致。「公園フェスタ」や「防災まつり」の新規プログラムを企画・実行へとつなげたことを評価する。									
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.6	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 30.パークミーティングを契機に、区・警察・消防・学校・NPO法人・地元団体との信頼関係を構築し連携体制を強化。これにより、防災訓練や防災まつりの開催など、地域特性に応じた実践的な取組につなげたことを評価。 34.新たに「あそ防災」イベントを開催するなど、地域に根ざした防災普及啓発を推進した。さらに気象協会と連携し、事業協賛企業に加え、防災団地の自治会や住宅供給公社の協力も得て、地区防災の取組を紹介する機会を創出。多様な主体と連携した情報発信により、地域防災への理解促進を図ったことを評価。									

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

	得点	
一次評価結果	68	A

所管局による一次評価シート

施設名	45	東白鬚公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：水と緑のネットワークを形成する都立公園 ３：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ４：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	46	木場公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 2：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 3：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 4：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか							
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
			＜評価の内容＞							
	適切な財務・財産管理		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							

所管局による一次評価シート

施設名	46	木場公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 2：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 3：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 4：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 19.「KIBAFESTA2025」において、地域団体・企業との連携を拡大し、新規コンテンツを含む23ブースを展開することで、多様な体験機会を創出した。加えて、デジタル版スタンプラリーの実施や来場者参加型の装飾企画等により参加意欲を高め、延べ8,900人の来園につなげるなど、公園を核とした地域の魅力発信と誘客の強化に寄与した点を評価する。 21.きままにボランティアではボランティア活動と季節感のある装飾を組み合わせることで、誰もが主体的に楽しみながら行う清掃活動として社会貢献の機会を創出した点を評価する。 23.町会、警察・消防等と連携した地域連携防災訓練において、応急救護や防災設備の使用訓練を実施するとともに、防災フェスタにおいて車いす体験を取り入れることで、多様な利用者を想定した対応の理解を促した。これにより、実災害時を見据えた対応力の向上を図った点を評価する。 26.エリアマネジメント協議会（パークミーティング）を年2回開催。「江東区やさしいまちづくり相談員」でもある聴覚及び視覚に障害を持つ区民も参加し、多様な利用者との意見交換の場を設けた。20団体を超える多様な主体とともに、インクルーシブな地域や公園の創出に向けた交流や参画の場を提供した点を評価する。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 30.「KIBAFESTA2025」において江東区と連携し、区報やSNS等の行政媒体を活用した広報を展開するとともに、児童館へのチラシ配布等により情報発信範囲を拡大した。さらに、江東区の伝統工芸である一関張り体験をはじめとした地域資源を活用した企画を関係団体と協働で実施するなど、関係機関との連携による事業推進を図った点を評価する。 34.「木場公園防災フェスタ2025」において、関係機関や企業等との連携先を拡充し、普及啓発の充実を図った。加えて、企業等をコーディネートした防災施設見学会を別途実施し、防災設備の機能や活用方法を体験的に学べる機会を提供した。また、児童館と連携した出張防災講座を新たに実施し、来園が難しい層にも防災知識を届けるなど、多様な主体を対象とした普及啓発の拡充を図った点を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

一次評価結果	得点	
	65	B

所管局による一次評価シート

施設名	46	木場公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 ２：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ３：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ４：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 ５：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	47	砧公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 3：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2			○		0
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 4.倒木事故が発生した。 6.早朝・夜間パトロールによる声がけにより、ファミリーパーク内での不適正利用や犬のノーリード対策を実施し、施設の適正利用を図った点を評価。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	47	砧公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 3：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 23.上用賀児童館の職員、親子と地域連携防災訓練を実施。かまどベンチの設営訓練や防災トイレについて説明を行い、子供たちには防災メダルを配布する等地域の防災対応力向上に寄与している。 24.クロスカントリーイベントを開催し、子供から高齢者まで幅広い層の延べ250人が参加するなど、スポーツを通じた健康増進の機会を提供した。継続実施（6回目）により、利用者の健康づくりを促進している点を評価する。あわせて、実施にあたっては、近年の猛暑により熱中症の懸念があったため、AEDや小型ミストの設置などの対策を講じることで、安全・安心に利用できる環境を確保し、誰もが参加しやすい公園づくりに配慮した。 26.世田谷区や民間団体、地域在住アーティスト等と連携し、インクルーシブイベント（2回）として、お絵描きワークショップ等を開催するとともに、アート展では全国から332点の作品を集めた。特に、新たに世田谷区障害施策推進課と連携し実施した、誰もが一緒にお絵描きできるアートイベントは、約1,000人（うち障害当事者約50人）が参加するなど、多様な主体による交流の促進と取組の周知を図り、地域価値の向上につなげている点を評価する。									
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.9	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 31.東京パークガーデンアワードイベントの開催に際し、利用調整や安全管理等に全面的に協力し、円滑な事業運営を支えた点を評価する。 32.都が実施するバリアフリー工事において、利用調整等に全面的に協力し、円滑な管理運営を行った。また、都工事の進捗と連動してサイクリングコースの路面表示を整備するなど、工事と一体的な対応を図った点を評価する。 34.地域11団体と連携した「防災フェスタ」を実施し、子供防災ワークショップや防災ウォークラリーアプリ等のコンテンツを工夫することで、来場者は約2,500人（前年度約2,000人）と増加し、リピーターの定着も見られるなど、防災に関する普及啓発の取組を推進している点を評価する。									

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

一次評価結果	得点	
	64	B

所管局による一次評価シート

施設名	47	砧公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 ３：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ４：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ５：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	48	駒沢オリンピック公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 2：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 3：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 4：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 7：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2			○		0
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 4.倒木事故が発生した。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	48	駒沢オリンピック公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 2：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 3：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 4：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 7：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 19.キャンドルイベントにおいて、近隣の保育園児によるメッセージキャンドルを配置し、近隣大学生や親子など来園者も点灯に参加するとともに、駒澤大学Jazz研究会による演奏など、灯りと音楽が調和した演出や親子で参加できる工夫により幻想的な空間を創出し、公園への愛着を醸成したことを評価する。 20.パークミーティングにて調整を図り、駅前の新施設が運営している「こもれびプロジェクト」のHPやSNS、駅のサイネージ等へ駒沢ファンタジアを軸にした地域活性化の取組を掲載し、公園の役割等を普及したことを評価する。 22.「駒沢ファンタジア2025」を開催し世田谷・目黒区の店舗や団体への呼びかけにより、参加団体を47団体へ拡充した結果、2日間で通常開催の一昨年比162%となる約11,000人の来場者があった。めぐろ観光まちづくり協会や目黒区児童館など、特に目黒区の団体の新規拡充を図り、地域の活性化につながる賑わいを創出したことを評価する。 24.地元の愛好家団体とビギナー教室を開催し、SS広場におけるスケートボードのマナーアップにつなげたほか、最寄りの国道交差点や公園内で地元警察と連携したマナーアップキャンペーンを実施し、園外滑走の注意を呼びかけたことで苦情軽減につなげたことを評価する。 26.駒沢ファンタジアに参加する地域事業者を中心にパークミーティングを実施し、世田谷区、目黒区の自治体や関係団体（1回目：12団体、2回目：8団体）が参加した。世田谷区の事業者や大学に加え、目黒区の事業者も新たに参加したことで、多様な視点での意見交換が行われ、区の垣根を越えた地域団体間のつながりが生まれた点を評価する。									
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.6	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 34.自由が丘帰宅困難者対策協議会と地域連携防災訓練を実施し、インクルーシブの視点を踏まえた新たな訓練として、防災介助士(協会職員)による車いす介助の説明および実演を行ったことで、参加者からは車いすの重量や避難誘導の工夫に関する気づきの声が寄せられ、自助・共助の意識を醸成したことを評価する。また、近隣町会やまちづくりセンターと調整し、地域連携防災訓練を実施するとともに新たに公益還元施設と連携し、発災時の運用・活用に関する普及啓発を図ったほか、3月には事業団と連携した防災フェスタを開催し、来園者が楽しみながら防災意識を高める機会を提供した点を評価する。									

特記事項	・大規模イベントへの適正な利用監督・管理・指導により、来園者が安全安心に利用できる環境を確保した。 ・デフリンピック開催に併せて、公園紹介動画を作成し、サイネージやSNSで発信したほか、複数にわたる調整会議や車両搬入・要介助者の昇降場等、安全な開催に寄与し、スポーツ推進本部より感謝状をいただいた。 ・都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

	得点	
一次評価結果	63	B

所管局による一次評価シート

施設名	48	駒沢オリンピック公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 ２：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 ３：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ４：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 ５：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ６：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 ７：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	49	代々木公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 2：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 3：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 4：適正な利用を確保した安全・快適な都立公園 5：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 6：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 7：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 8：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.B地区イベント広場等及びA地区で開催される公的イベントについては、前回開催時の指摘内容を踏まえ、事前打合せでの対策指導や占用期間中の巡回確認を徹底することで、来園者が安心安全に参加できる運営を行っている。また、路上生活者の残置荷物については、本人との信頼関係を構築し話し合いを重ねることで減少につなげている。さらに、要望の多いノーリード犬への対応として、視認性の高い場所への横断幕･看板の設置に加え、職員や警備員による巡回･声掛けや立哨を実施し、利用者のマナー向上を促進している点を評価する。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	49	代々木公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 2：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 3：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 4：適正な利用を確保した安全・快適な都立公園 5：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 6：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 7：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 8：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 19.公園内でのモルック利用増加を起因に、誰もが一緒に楽しめるニュースポーツ体験として「第1回代々木カップ　モルック選手権＆体験会」を神南一丁目地区との連携事業として開催。日本モルック協会にも協力いただき、45チーム148人と体験会含め総勢256人が参加し、青空の下で誰もが交流できるイベントを提供するなど、施設の魅力向上につながる取組を展開していることを評価。 21.NPO法人や企業、公園職員が連携したボランティア活動において、従来のベンチ塗装に加え、花壇の塗装から、花苗の植栽まで一体的に実施することで、継続的な参加と主体的な関与を促し、公園の環境美化を推進した。更に近隣中学校の職場体験として、花壇ボランティアとの協働作業の機会を設けることで、ボランティア活動への興味・理解の醸成につなげている。ボランティア、企業、近隣学校とが一緒が連携して維持管理に関わる体制を構築し、都民参加の裾野拡大と公園への関心を深める機会を提供したことを評価。 22.工事に伴い、「ジャスフェスティバル」をオリンピック記念宿舎前から中央広場に移し「あそび万博」と11月に同時開催としたほか、キッチンカーの出店などにより賑わいを創出し、ジャズは600人（前年比150%）、「あそび万博」は1,500人（前年比185%）と相乗効果で大幅な来場者増につなげた。また、ボランティア団体の協力を得て、公園の自然素材を使用した「ボブリ・ブーケ作り」「クリスマスリース講座」「どんぐり工作」など計11回のワークショップを開催し、総勢211人が参加した。自然への親しみをを持つ機会を提供し、公園の価値や魅力発信に寄与した点を評価。 23.消防少年団・消防署・町会と連携したかまどベンチ活用訓練、税務署と連携した避難訓練、防火水槽を使用した震災時遠距離送水訓練など初実施の訓練を積極的におこない、防災普及啓発活動を推進している。 24.ユニバーサルバスケットイベントを東京デフリンピック2025開催直前に実施することで関心を高め、昨年度395人に対し750人が参加。障害、年齢、ジェンダー、国籍を問わず多様な公園利用者にバスケットボールを楽しめる場を提供していることを評価。 26.1つの公園に２つの指定管理者が存在している公園であることから、利用者の問合せや苦情等が双方に入ることが想定されるため、神南一丁目地区指定管理者と情報共有を兼ねた定例会を毎月開催。利用状況や苦情要望等を共有することで指定管理者間の連携を深めた。また、パークミーティングを神南一丁目地区と協力して2回実施。防災をテーマに渋谷区防災課、渋谷消防署、代々木警察署、渋谷警察署の参加で、帰宅困難者の受け入れ対応や避難所の確保、ペット防災など、大規模災害時の課題や防災ライフフェスタ（普及啓発イベント）の内容について議論することで地域との連携強化を推進している。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 30.昨年度から取組を進めている渋谷消防署との合同防災訓練について、開催回数を拡充するとともに防災に関連するパネル展示や起震車・水消火器の体験を提供することで、外国人を含む来園者延べ460人に防災意識の普及啓発を図った。また、渋谷消防署との取組で、防火水槽を使用した震災時遠距離送水訓練を初めて行うなど、連携深化を図っている点を評価する。 32.水景施設や陸上競技場、園路の改修工事に際し、東京都と情報共有を図りながら、来園者への周知等を適切に実施した。世界陸上開催にともなうB地区立入禁止エリアについては、園内掲示やHP、X（旧Twitter）等で周知し、来園者からの要望についても世界陸上財団と調整を行い、速やかに対応した。また、世界陸上終了後に急遽決定した陸上競技場の利用再開についても、体制整備により円滑に対応するとともに、デフリンピック開催に伴う駐車場利用制限への丁寧な対応や、東京アプリ事業への協力を通じ、都施策の推進に寄与した点を評価する。 34.渋谷区、警察、消防や企業、公共交通機関、防災関連団体等と連携した防災普及啓発イベント「防災ライフフェスタ」を3月に開催。来園者がアクセスしやすいようにケヤキ並木渋谷側と神南一丁目地区の2ヵ所で開催し、スタンプラリーを行うことで、参加者が増加したほか、パークミーティングの意見を反映させた「ペット防災」など新たなブース出展も加え、防災に関するコンテンツを充実させ防災普及啓発の取組を推進した。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍（小数点以下切上）以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍（小数点以下切上）以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍（小数点以下切捨）以下	46点以下

一次評価結果	得点	
	72	S

所管局による一次評価シート

施設名	49	代々木公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 ２：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 ３：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ４：適正な利用を確保した安全・快適な都立公園 ５：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ６：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ７：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ８：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	50	善福寺川緑地	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 5：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.ネコのエサやりが恒常化し、食べ残しや糞尿に関する苦情が発生していた状況に対し、動物行政（杉並区）および地域の愛好家と連携して団体の設立を支援。4月から活動を開始した同団体に対し指導を行いながら、エサやりの適正化等のルール形成を進めた結果、苦情ゼロにつなげ、施設の適正利用の確保が図られた点を評価する。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	50	善福寺川緑地	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 5：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 16.善福寺川沿いの桜並木を未来に継承していくため、樹木診断を129本実施、老齢化した64本のサクラは早期に支柱設置等を行い、倒木を防止した。伐採にあたっては有識者を交えた説明会を開催し、住民への理解を得たほか、HPや園内掲示板でサクラの保全や維持管理状況をお知らせすることで、住民の樹木に対する不安を解消し、伐採に関する苦情がゼロになるなど、サクラの保全と安全な公園利用の両立につなげた点を評価する。 21.花壇ボランティアとして活動している団体に新たに協力を依頼し、クリスマスクラフト教室を開催。地域住民に季節感を楽しむ創作体験の場を提供し、公園への関心を深める機会を提供したことを評価。また、地域で活動しているNPO法人と連携し、自然観察会「セミの羽化を観察しよう」を開催。イベントには40人が参加し、昆虫への関心にとどまらず、善福寺川緑地をはじめとする周辺の自然環境にも目を向けるきっかけを作った点を評価。 23.杉並消防署及び杉並区防災課と連携し、近隣保育園4園と合同で防災訓練を実施するとともに、発災時の行動を動物の動きに例えた「ぼうさいにんじゃしゅぎょう(防災忍者修行)」のパネルを新たに作成し、職員が実践を交えて展開するなど、園児の理解度に応じた内容とすることで、行動を分かりやすく学べる実効性の高い訓練とし、地域の防災対応力の向上に寄与している。また新規連携先を含む複数の保育園や自治体が合同で参加することで、公園を中心とした地域の連携強化と防災力の向上につなげている点を評価。 24.株式会社読売巨人軍(ジャイアンツアカデミー)と連携し、キャッチボール教室を実施しスポーツをより身近に感じていただけるよう近隣家族の親子交流、スポーツへの機会創出、健康増進に取り組んでいる。 26.パークミーティングをきっかけに地域団体等に公園イベントへの参画・協力を促し、新規2団体参加のもと、「秋のこうえんふぇすた」を開催した。演奏会や工作教室等、公園の特性を活かしたプログラムの展開により自然とのふれあいの機会を創出し、公園への愛着の醸成や地域交流の促進を通じて地域コミュニティとの連携を実現している。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 30.「公園と地域との連携」、「地域のコミュニティの活性化」をテーマにパークミーティングを開催し、近隣学校や子育て関連施設等、関係機関が参加した。公園の取組やイベント等の周知を行うとともに、パークミーティングを契機として近隣小学校のイベントへのブース出展につなげるなど、関係機関との連携強化及び公園の取組の波及に寄与した点を評価。 32.第三建設事務所の河川改修工事に伴う地下埋施設等の情報共有や公園の利用調整等を行い、都立公園としての安全・安心で快適な施設維持管理につなげるとともに、大規模改修に向けた園内動線や樹木保護等を一について積極的に提案、協力した。さらに河川改修工事に関する住民対応の一次窓口を担い、適切に対応をしている点を評価。 34.杉並区防災課と連携した地域連携防災訓練を4月、11月に実施し、4月は訓練と合わせて防災クイズやパネル展示、11月はインクルーシブ防災を推進するため車いす体験や防災介助士による説明を行うことで、来園者の防災意識の向上を図った点を評価する。多くのコミュニティと連携して実施することにより、園内の防災施設への理解を深めるとともに、発災時の「共助」の促進を図り、防災意識の普及啓発を効果的に推進した。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

	得点	
一次評価結果	70	A

所管局による一次評価シート

施設名	50	善福寺川緑地	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：水と緑のネットワークを形成する都立公園 ３：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ４：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ５：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 ６：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	51	和田堀公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 7：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	51	和田堀公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 7：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 18.和田堀池を対象に公園の歴史を学び、生物多様性保全活動として取り組んできた在来種（コウホネ）が生育・生息できる池の環境づくり（生態系保全の取組）に触れてもらう機会として5つのコンテンツを提供した自然観察会「和田堀まるごとミュージアム」を開催。生物多様施普及啓発動画を職員が作成し、SNSで発信することで、普及啓発の促進をしている。 21.ボランティアと連携し実施している「キンラン観察会」「セミの羽化観察会」に加え、パークミーティングでの意見交換を通じて新たに「カブトムシの幼虫観察会」を企画・実施するなど、都民ニーズの掘り起こしと参加機会の拡充を図るとともに、ボランティアの活性化と担い手育成につなげている。 23.障害者自立支援施設と連携した地域連携防災訓練において、視覚的に分かりやすいイラストカードやクイズを活用した「見てわかる防災」により、施設から公園への避難訓練を実施した。利用者の特性に配慮した分かりやすい取組について感謝の声が寄せられており、多様な主体の防災訓練参加の促進に効果を発揮している点を評価する。 26.自然環境と活性化をテーマに関係団体等が参加するパークミーティングを初めて実施し、ボランティアと和田堀公園の豊かな自然を活かしたイベント開催や維持管理に関する意見交換を行うことで連携を強化している。これにより、多様な地域コミュニティとの協働を通じた取組の展開につなげ、地域価値の向上に寄与している点を評価する。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 30.杉並区保健所生活衛生課と連携し、「犬のしつけ方教室」を開催した。散歩マナーの向上やペット防災の内容も取り入れたプログラムにより、発災時における飼い主とペットとの向き合い方を考える契機を創出するなど、関係機関との連携を通じて効果的な防災意識の普及啓発につなげている点を評価する。 31.昨年度利用再開した第二競技場の夜間利用時間拡大の要望があった。近隣住民から騒音の苦情が想定されるため、利用者への安全確保と適正利用指導のため警備員を配置、運用に対する苦情をゼロに抑えていることを評価。 32.善福寺川調節池を兼ねた公園施設の開園に向け、設備保守や清掃委託を早期に手配するとともに、第三建設事務所および杉並区と安全対策や施設運用に関する情報共有と協議を重ね、運営マニュアルを作成した。さらに、開園当日は安全に配慮して仮設物の迅速な撤去を行うなどスムーズな開園につなげた点を評価。あわせて、周辺の騒音対策等のマナーアップを周知徹底し、「きれいな場所を安心して利用できる。」と感謝の声が寄せられている。 34.杉並区の防災フェスタと連携し「ペットボトルらんたん工作」「100均防災」「災害用トイレ体験」「ともすけ防災マップ」等、「クイック防災」をテーマに家族で簡単に防災を学べるコンテンツを実施し、参加者からは「帰りながらもっと詳しく地図作ってみる」等、防災意識の普及啓発の効果が発揮されていることを評価。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

	得点	
一次評価結果	68	A

所管局による一次評価シート

施設名	51	和田堀公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：水と緑のネットワークを形成する都立公園 ３：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ４：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ５：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ６：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 ７：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	52	汐入公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 3：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 4：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.隅田川花火大会時には、区や警察と事前調整を念入りに行い、カラーコーン増設による歩行路・来園者導線の明確化、バイク駐輪場の新設、警察と連携した段階的な導線開放、多言語による園内アナウンスなど、実効性を高める改善を実施した。その結果、約4.6万人が観覧する状況下においても、園内外で大きな混乱や事故は発生せず、観覧者が集中する時間帯においても安全で円滑な利用環境を維持したことを評価する。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	52	汐入公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 3：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 4：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
18.新たに「汐入Treeアドベンチャーラリー」を企画し、サービスセンター周辺樹木30種を題材とした自然学習プログラムを展開するとともに、樹名板の作成・設置に近隣中学生が参画し、学びを実践へとつなげる取組とするなど、生物多様性に関する普及啓発を推進した。加えて、参加は近隣小学生や保護者、保育園年長児、福祉施設利用者へと広がり、多世代に向けた自然学習機会の創出につながるとともに近隣保育園と連携したハーブ観察会など、体験型プログラムを充実させることで、生物多様性の理解と関心の向上に寄与している。
19.R8年度に迎える開園20周年に先立ち、プレイベントを開催し、開園当初に植えられていたシダレザクラの復活を目指した記念植樹を実施するなど、施設の歴史や魅力を活かした取組を展開した。加えて、日頃から連携している町会も30周年を迎えたことから、共に節目を祝う機会とし、ご当地物産の販売やキッチンカー、フリーマーケット、子供たちの合唱など、多彩なコンテンツを提供することで、大人から子供まで幅広い層が楽しめるイベントとし、公園の魅力向上とにぎわいの創出につなげている点を評価する。
22.ハーブグッズやハーブ苗の販売に加え、ボランティアと協働で有料ワークショップを開催。ハーブの魅力を発信するとともに、自主事業の財源を確保し、さらなるイベントの充実を図ったことを評価する。

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.6	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
29.植栽桝一体型縁石ベンチのスケートボード対策として設置していた単管パイプは一定の抑止効果があったが、景観への影響が課題であったため、景観に配慮した段差構造へ改善し、ベンチ本来の利用を確保しつつ不適正利用を抑制。展望広場の眺望を損なうことなく、安全性と利便性を両立する利用環境の向上を図ったことを評価する。また、利用頻度の高いテニスコート周辺の側溝付近を整備し、防草対策を実施。蚊等の発生抑制と雑草繁茂の防止により、衛生環境および景観の改善を図り、近隣保育園の子供が安心して外遊びできる状況を整えたことを評価する。

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	行政目的の達成		行政と連携を図り施設の目的を達成しているか							
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
34.地域と連携して開催した「防災フェスタ」において、荒川区防災課の初参加に加え、自衛隊、南千住警察、荒川消防、専門学校ほか7団体が参加し、多様な主体による防災啓発の機会を創出した。パークミーティングの意見を具現化し、隅田川に接する立地特性を踏まえ、救命浮輪を用いた訓練を新たに実施し、職員のスキル向上にもつなげつつ、実践的な内容により参加者の理解促進を図った。さらに、6か所の体験ブースをめぐるスタンプラリーには若い親子を中心に過去最高の560人が参加し、これら一連の取組により来場者は1,000人（前年比143%）を記録するなど、地域のコミュニケーションを高め、幅広い層に対する防災意識の普及啓発を効果的に推進した点を評価する。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍（小数点以下切上）以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍（小数点以下切上）以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍（小数点以下切捨）以下	46点以下

一次評価結果	得点	
	67	A

所管局による一次評価シート

施設名	52	汐入公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 ３：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ４：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	53	城北中央公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 5：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 6：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 7：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目								
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
			＜評価の内容＞							
	適切な財務・財産管理		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							

所管局による一次評価シート

施設名	53	城北中央公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 5：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 6：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 7：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 21.ボランティア団体と連携し、子供たちを対象とした自然観察会を実施するとともに、観察会に合わせてバイオネストを設置するなど、公園資源を活用した取組を展開した。あわせて東京グリーンビズの「活かす」取組として、公園の落葉循環その仕組みを解説することで、参加者の理解を深め、公園資源への関心を喚起し、都民の参加意識の醸成につなげている点を評価する。 22.城北中央公園の魅力発信と地域の活性化を目的としたオータムフェスタを開催し、公園で活動しているボランティア団体と連携して犬とのふれあいや気軽に参加できるボランティア体験(花壇の水やり・清掃体験)、防災施設見学を兼ねたかまどベンチの火起こし実演や焼き栗の提供等、親子で楽しめる多様なプログラムを展開した。来園機会の創出と利用者サービスの向上を図り、公園利用の促進と賑わい創出につながる事業を効果的に実施している。 23.練馬区危機管理室区民防災課や石神井消防署、各関係団体と連携し、地域連携防災訓練を実施するとともに、練馬消防署との共催による「防災パークIN城北中央公園」を開催した。関係機関と連携し、体験型コンテンツを含め多様なプログラムを展開することで、来園者が気軽に参加できる実践的な訓練としたほか、野外防災トイレ体験コーナーでは職員による解説を実施した。幅広い年齢層の参加を得て、防災対応力の向上に寄与した。 24.誰でも遊べる児童遊具整備の一環としてサンドテーブルを設置し、子供同士が自然に関わりながら遊べる環境を創出したほか、混雑する遊具付近にパネル遊具を配置することで待ち時間においても親子や友だちと遊べる機会を確保した。これにより、年齢や状況を問わず利用しやすい環境づくりを進め、誰もが安心して楽しめる公園づくりに寄与した点を評価する。 26.警察署、消防署、板橋・練馬区の町会、ボランティア団体、近隣公共施設等の多様な主体が参画するパークミーティングを複数回開催し、継続的かつ密な意見交換を行うとともに、その意見を可能な範囲で事業に反映している。「防災」「生物多様性」「都市の風格や景観形成」「レクリエーション」についての取組の報告を通じて、都立公園の役割や活動への理解を深め、地域コミュニティーとの連携の深化を図っている。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 32.昨年度の合同総合防災訓練に伴い陸上競技場の芝生地が損傷し、総合防災部による復旧・養生が進められたが、今年度も芝が回復せず利用再開の延長が生じた。これに対し、東部公園緑地事務所及び総合防災部と密に情報共有・協議を行い、現状回復に向けた除草や不陸整正等の作業にサービスセンター及び本社職員が一体となって対応することで、閉鎖延長期間を最小限に抑え、秋の運動会シーズンまでに安全に開放することができた。都関係部局との調整・協力のもと、利用者への利便性向上に適切に対応している点を評価。 34.全国初の都市防災技術科を新設した都立北豊島工科高等学校において、防災介助士による出張授業を提案・実施し、車いすやアイマスク等を用いた避難誘導訓練や車いすからダンボールベッドへの移動介助等の体験を通じて、高齢者目線に立ったインクルーシブ防災の理解を促進した。実践的な内容により若い世代への防災意識の普及啓発を図るとともに、地域の災害対応力向上にもつなげている点を評価。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

	得点	
一次評価結果	67	A

所管局による一次評価シート

施設名	53	城北中央公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：水と緑のネットワークを形成する都立公園 ３：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ４：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ５：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 ６：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 ７：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	54	光が丘公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 3：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 5：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.利用者からの意見が多い自転車マナーについて、注意喚起のサインボードなどを設置し、「交通安全フェスティバル」では光が丘警察と連携して職員が作成したクイズなどを通じて自転車のマナー啓発に貢献した。また7月～9月にかけて花火利用者に対し、職員による巡回強化でマナーアップに努めた。月1回の夜間パトロールに加えて、18時以降の巡回を定期的に実施し、受付時に職員が時間をかけて丁寧にルールを説明することで花火利用への苦情ゼロとなった点を評価する。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	54	光が丘公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 3：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 5：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 21.夏休みの子供たちを対象に公園の特性を活かした思い出に残る体験を提供する有料ガイドツアーを新規に企画・実施し、「公園の仕事体験」「昆虫観察」「キャンプファイヤー」「花火」など多様なプログラムを展開した。参加者の主体的な関わりを促進し、家族の思い出となる体験機会の創出を通じて、地域の子育て支援にも寄与するとともに、公園利用の活性化につなげており、高い満足度も確認されるなど、ニーズを踏まえた都民参加の取組として評価する。 22.ボランティアやプレーパーク団体と連携し、大人も子供も気軽に参加でき、広い原っぱでのびのび体を動かす競技を揃えたプレーパークイベント「ひかりんぴっく」を開催した。3世代で交流できるプログラムにより、家族全員が楽しめる子育て応援のイベントとなり子育て支援に貢献した。 23.都立田柄高校と防災訓練を12月、3月に実施。自助の視点からトイレテントの組み立て等生徒が自主的に行えるようサポートした。参加クラスすべてが組み立てできるようになり、発災時の防災対応力強化を図ることができた点を評価する。また、東京土建練馬支部、建設ユニオン練馬支部との地域連携防災訓練を実施し、地域の防災力向上に貢献した。 26.「公園フェスタ」を2日間開催し、約5,000人が来場した。光が丘警察、消防署、練馬区立四季の香ローズガーデン等に加え、新たに光が丘福祉専門学校、光が丘図書館、ＳＳＣ光が丘などが参画し、計9団体との連携により事業を実施した。来園者の満足度向上や地域の子育て支援、にぎわい創出につなげるなど、地域コミュニティとの連携を通じた地域価値の向上に寄与している点を評価する。									
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 29.利用者の視点に合った施設改善を目標に、時間・場所・方法を変えてアンケート調査を行い、調査結果をもとにトイレへフィッティングボードを新設した。着替え時だけでなく、赤ちゃんを連れている保護者の荷物置き場やおむつ替えにも利用でき、「便利で助かる」との感謝の声が寄せられ、来園者の利便性向上に貢献した。								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 34.「防災フェスタ」を開催し、今回初めてインクルーシブ防災に関する取組を実施した。日本ケアフィット共育機構へ指導員の派遣を依頼し、各公園の防災介助士による要配慮者の車いす誘導訓練を新たに実施するとともに炊き出し訓練や警察・消防による救助訓練等を実施し、地域住民が体験的に学べる機会を創出することで、防災意識の向上と普及啓発を効果的に推進している点を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍（小数点以下切上）以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍（小数点以下切上）以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍（小数点以下切捨）以下	46点以下

	得点	
一次評価結果	68	A

所管局による一次評価シート

施設名	54	光が丘公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 ３：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ４：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ５：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 ６：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	55	舎人公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 7：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 8：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目								
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	55	舎人公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 5：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 6：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 7：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 8：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
18.自然観察園周辺の「冒険の丘」エリアにて、足立区およびバイオーム社と連携し「自然観察会～バイオーム体験～」を初開催した。参加者はアプリを活用して動植物を観察・投稿し、ゲーム感覚で楽しみながら身近な生きものへの関心を高めるとともに、公園の生物多様性に親しむ機会を創出した。事前告知や園内周知の効果により約60人の参加を得るなど、子供たちの好奇心を育むとともに、公園の自然資源への理解促進につなげている点を評価する。
22.「防災フェスタ」では、新たに２団体と連携し、野菜ストックの紹介や簡易食器づくりのほか、体験型プログラムやペット防災訓練など多彩な企画を展開し、内容の充実を図った。これらの取組により、あいにくの天候にも関わらず、約500人の来場者を集め、自治体・企業との更なる連携強化を図るとともに舎人公園の認知拡大にもつながる成果をあげた。
23.毎年継続して実施している「地域連携防災訓練」において、初めてドローンを活用した要救助者捜索訓練を行った。新たな訓練手法が参加者の注目を集め、防災意識向上や次回訓練への期待感の醸成にもつながった点を評価する。
24.昨年度に好評を博した「キッズ運動会」を今年度も実施し、小さな子供でも安心して参加できるダンスプログラムを新たに導入するなど内容をブラッシュアップした。運動の楽しさを体験する機会を提供するとともに、企業との協働による高い広報効果により公園を初めて訪れる新規利用者の獲得につなげた点を評価する。
26.パークミーティングで共有した課題を契機に、ボランティアや地域住民と連携し「TONERIパトロール隊」が結成された。巡回により不適正利用の抑制を図るとともに、利用者との情報共有を通じて巡回方法を見直すなど、地域と協働した継続的な取組として、安全で安心な利用環境の確保と地域コミュニティとの連携の深化につなげている点を評価する。

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.6	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	行政目的の達成		行政と連携を図り施設の目的を達成しているか							
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
32.じゃぶじゃぶ池改修工事に伴い、一部剪定が必要となったサクラの寄付者との事前調整を行ったほか、利用者の安全確保や近隣住民への配慮を踏まえ、工事業者の車両動線や休憩スペースなどの配置を提案した。また、スライダーの滑りやすさの調整や着地部への滑り止め設置に加え、ウッドデッキの暑さをやわらげるマットも配置し、安全かつ快適に遊べる環境を整備した点を評価する。
受変電設備工事においても、一定期間の停電が見込まれたことから、スポーツ施設利用者に迷惑がかからないよう、工事期間の事前告知を東京都に働きかけるなど、工事前から円滑な進捗に向けて協力した。
34.防災フェスタや地域連携防災訓練等の各種事業を実施するとともに、消防署職員と連携し、消防少年団約50人を対象とした防災訓練を実施した。災害時に起こる状況や必要な行動を子供目線で具体的に伝える内容へ発展させたことにより、訓練が進むにつれ主体的に行動する姿が見られるなど、災害を自分事として捉える意識の醸成につながった。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

	得点	
一次評価結果	67	A

所管局による一次評価シート

施設名	55	舎人公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 ３：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ４：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ５：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ６：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 ７：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 ８：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	56	水元公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 5：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.東金町運動施設周辺の広場において野球やバイクの乗り入れが発生し、利用者や近隣住民より陳情が寄せられたことを受け、侵入防止と景観性の両立を図るため樹花壇を新設し、空間の区分けと抑止効果を高めた。その結果、6月以降は不適正利用が確認されなくなり、安心して過ごせる広場環境の維持につながっている。また、自由広場の騒音対策として、定期的な巡回や声掛けを継続したことで、利用者のマナー向上が図られ、苦情の減少につながるなど適正利用の促進に一定の成果を上げた。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	56	水元公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 5：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
18.水辺のさとエリア17・18号池（東京都指定天然記念物）において、絶滅危惧ⅠA類オニバスの保護・育成を年間を通じて実施。月1回の作業部会でボランティアやNPOと協働し植生管理と計画更新を行うとともに、外来種駆除や展示等の取組も推進することで、都内唯一の自生地を支える持続的な保全体制を構築した。また、葛飾区内で絶滅が危惧されるフジバカマについても、水元カワセミの里から譲り受けた種子をもとに育成を継続し、園内での開花を確認するなど、地域における生物多様性の向上と普及啓発に寄与している。
19.アサザ・オニバスガイドツアーでは、参加者がアサザの花やオニバスの大きな葉を近くで観察できるように内容を変更するなどイベントの充実化が図られ、施設の魅力向上に寄与した。
20.職員発案により、公園を象徴するハナショウブをデザインした記念グッズ（てぬぐい、図譜、うちわ、ポケットティッシュ）を制作し、来園者に広く配布するとともに、のぼりやポスターによるPRを展開した。これにより開園60周年の周知と特別感の演出を図り、記念の年を盛り上げる効果的な広報・PRの取組として評価できる。
21.ボランティアと協働して実施する「親子耕作体験」では、今年度プログラムを2回増やし、米作りの全工程を段階的に体験できる連続プログラム（全7回）を開催した。年間延べ約300人が参加し、自然の恵みや食の大切さへの理解を深めるとともに、体験を通じた食育意識の向上につなげた点を評価する。また、東水元小学校と連携して、児童が公園を題材に描いた作品をもとに開園60周年を記念としたモザイクアートを制作し、ハナショウブステージに掲示したことは、都民参加の促進による公園施設の活性化に寄与する取組である。
22.今年度に初めて開催した「ハナショウブ有料ガイドツアー」では、職員による丁寧な解説に加え、職員がデザイン・制作したオリジナル手ぬぐいや図譜を配布することで、視覚的にも楽しめる工夫を施した。単なる鑑賞にとどまらず、品種や育成の工夫など専門的な情報を交えながら、ハナショウブの奥深い魅力を来園者に伝える機会を創出した点を評価する。
26.昨年度までの水元連合会とのパークミーティングに加え、今年度からは東金町地区連合との連携も新たに拡充した。連合会議へも積極的に参加し、関係構築に継続的に努めた結果、今年度初めて両連合との協力による防災イベントの実現に至った。地域の信頼を得ながら新たな連携を形にしたことで、公園を拠点とした防災力の向上と、地域ネットワークのさらなる強化につながっている。

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.6	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	行政目的の達成		行政と連携を図り施設の目的を達成しているか							
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
32.ドッグラン改修工事の着手に向け、ボランティア団体・東京都・工事業者との間で丁寧な調整を重ね、利用者ニーズと安全性を両立させた計画づくりを支援した。また、ハナショウブ田の整備工事にあたっても、関係機関との連絡調整や現地確認を通じて、円滑な施工に向けた協力体制の構築に尽力した点を評価する。
34.東水元小学校との連携をさらに深化させ、特別支援学級の児童を対象とした防災教室を初開催した。防災介助士の資格をもつ職員が分かりやすい言葉で防災の基本を解説し、ビニール袋を用いた簡単ポンチョづくりを実施するなど、実践的な体験を通じて防災に関する理解の促進と意識の醸成を図った点を評価する。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

	得点	
一次評価結果	72	S

所管局による一次評価シート

施設名	56	水元公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：水と緑のネットワークを形成する都立公園 ３：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ４：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ５：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 ６：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	57	篠崎公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.区民まつりや江戸川花火大会に際し、区と連携して関係部署との折衝を重ねたうえで警備配置や仮設トイレの設置場所などを決定し、公園利用の安全管理と適正利用の推進に努めた。なお、花火大会当日は混雑やトラブル防止のため、臨時警備を導入するなどルールの共有・周知を徹底したことで、利用者が安心して楽しめる環境づくりに貢献するとともに円滑な運営を支援した。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	57	篠崎公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1

＜評価の内容＞
16.公園調査アプリに調査項目を新設し、過去数年分の維持管理データを集約・可視化した。一覧表とマップにより55箇所ある飛び地の各所の状況や対応履歴を即時に把握できる環境を整備し、経験の浅い職員でも迅速かつ的確な対応が可能となった。さらに、毎年発生する案件や植生サイクルに伴う事象を年間計画に組み込むことで、予防的な維持管理を実現し、効率的で継続性のある飛地管理体制の構築につなげた。
19.「アジサイまつり」では、高台化工事に伴い現在のアジサイ園での催しが今年で一区切りとなることから、地域に親しまれてきたアジサイへの想いを今後の園づくりに生かす取組として新たにアジサイ人気投票を実施した。また、「ふれあいフェスティバル」では、昨年の来場者アンケートで寄せられた意見を踏まえ、新たに移動プラネタリウムや小学校の学習成果展示を導入するなど、来場者ニーズを踏まえた内容の充実により、施設の魅力向上につながっている点を評価する。
22.園内で採取・加工したアジサイやドングリ、木の実などの自然素材を活用した有料ワークショップを年間を通して実施した。昨年度の参加者の声を踏まえて内容や素材をブラッシュアップし、解説を加えるなど学び要素を充実させたことで、高い参加率と満足度向上につながった。
26.パークミーティングの連携先を拡充し、従来の区・警察・消防・地域団体に加え、周辺4小学校の校長が参画する体制で実施した。パークミーティングにおいて、再来年の開園60周年と小学校の開校60周年を契機とした連携を提案し、高台化工事に伴うアジサイ園再構築を題材に、挿し木から育成・植樹までを行う環境学習を展開するなど、地域資源を活用した教育連携の取組を通じて、将来を見据えた継続的な協力関係の構築につなげている点を評価する。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.5	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

大項目	中項目	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	行政目的の達成	30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
32.高台化工事に伴い、東京都や施工業者との綿密な調整を約50回程度行い、工事区域内にある旧倉庫やナイター用窓口建屋の解体計画に沿って迅速な片づけ・引き渡しの対応を実施した。また、工事範囲内にあった旧遊具広場の遊具移転に際して、利用者が混乱しないように事前に工事着工日の案内を張り紙や各種公園イベントを通して告知し周知徹底を図った点を評価する。
34.近隣小学校と連携し全校児童223人と引率教員が学校から公園までの避難ルートを実際に歩き、危険箇所の確認や防災施設の説明、防災トイレ設置訓練を体験するなどの実践的な防災訓練を実施した。また、自治会と連携した地域防災訓練では、車椅子を補助しながら避難誘導を行う体験を取り入れたインクルーシブ防災訓練を実施するとともに、江戸川区民まつりでは防災ブースを出展し、防災クイズを通じて体験的に学ぶ機会を提供するなど、多様な普及啓発に取り組み、実践的な体験を通じて防災意識の向上と地域防災力の強化につなげた。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

	得点	
一次評価結果	69	A

所管局による一次評価シート

施設名	57	篠崎公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 ３：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ４：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ５：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	58	葛西臨海公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 ２：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ３：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ４：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 ５：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ ６.令和7年度より開園地に含まれた、護岸部分の利用ルールについて都と協議し、新たに足元注意の制札版を設置した。また漂流物等の清掃、実生木・流木の処理を行い、美観の向上を図った点を評価する。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	58	葛西臨海公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 ２：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ３：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ４：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 ５：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 19.国内各地のスイセンの名所と協働し「水仙まつり」を開催した。各地の郷土料理のおもてなしや特産物の販売、ステージで伝統芸能などを実施。約5万7千球のスイセンが咲き、来園者の少ない冬の季節に、大花壇での魅力創出と公園の賑わいや充実を図った点を評価する。 23.近隣町会と連携した「地域連携防災訓練」や障害者支援施設との「ユニバーサルチャレンジ防災訓練」を実施するとともに、近隣小学校へ出張し、学習機会の提供として地域の災害ハザードや公園の役割に関する理解を深める防災訓練を新たに展開するなど、多様な主体と連携した防災訓練の充実を図り、防災への配慮に取り組んでいる点を評価する。 24.周辺企業等と協力し、親子で取り組みやすいキックターゲットや運動遊びなどのスポーツを集めた「葛西臨海公園パークアウトドアフェスタ2025」を初めて開催した。スポーツを気軽に楽しむ契機となる場を提供することで、利用者の健康増進を図った点を評価する。 26 江戸川南法人会や地元企業、地元団体や江戸川南税務署などと連携した「PARK CINEMA FESTIVAL in 葛西臨海公園」を開催し、地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につなげた点を評価する。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.9	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 32.水族園建て替えに伴う、工事車両の園内通行ルールの指導や、樹木移植に関わる調整、インフラ新設のための工事調整や現場立合いなど年間を通して適切に対応した点を高く評価する。 34.周辺交通事業者と実行委員会を立ち上げ、地元区や消防庁・警視庁、防災関連企業とエリア全体における防災啓発のイベント「葛西臨海公園防災フェス＆アウトドア」を初めて開催し、地域課題である防災普及啓発に取り組んだ点を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

	得点	
一次評価結果	67	A

所管局による一次評価シート

施設名	58	葛西臨海公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 ２：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ３：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ４：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 ５：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	59	武蔵野中央公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 3：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	59	武蔵野中央公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 3：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1	○				2
		＜評価の内容＞ 20 「ガーデンショーはなまつり2025」では、従来のHP等に加え地元ローカルラジオ番組への出演、新聞の地域版やフリーペーパー、市報への情報掲載など、広報媒体を拡大した結果、あきる野市や川崎市など遠方からの来園を誘致する効果をあげた。 23 武蔵野市、警察、消防、自衛隊及び近隣25団体と連携し、「水防・防災フェスタ」を開催し、耐熱ポリ袋を用いた湯せん調理方法の説明など実践的な訓練を行った。また、「災害時トイレ運用マニュアル」を策定するとともに、園内に設置された武蔵野市所管の災害用トイレの開設手順を、市の運用マニュアルに盛り込んでもらうなど、地域と連携した防災対応体制の強化を図った。 24 発生材を活用して製作したモルックにより誰もが気軽に体験できる環境を整え、年間６回開催した選手権には延べ132人が参加した。また、近隣でのお祭りに体験ブースを出展しPRするなど、ユニバーサルスポーツ・パラスポーツ普及への取組を通じて、健康増進と誰もが参加しやすい公園づくりに寄与している点を評価する。 27 戦後80年の節目に特別企画「4つの公園をめぐる歴史ガイドツアー」を開催し、チラシの作成や多摩都市モノレール全駅での配布、ノベルティグッズの作成、メディア向けプレスツアーの実施等４公園が連携した統一的な広報展開を行った。その結果、４公園全体で前年比2.3倍となる延べ555人の参加を得るとともに、職員一丸となった事業展開が評価され、東京都主催の「第３回伝わる広報大賞」でインハウス制作・企画部門賞、建設局職員表彰を受賞するなど、グループ一体となった効果的な事業の推進が図られている点を評価する。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞ 30 武蔵野市が近隣の小学校で初開催した避難所開設訓練に参加し、公園が持つ防災トイレの設営方法などのノウハウを共有した。また、来年度以降、避難場所である武蔵野中央公園から避難所への誘導等も訓練内容に盛り込むことを検討するなど、地域の連携強化に成果があった。 32 石神井川上流地下調節池工事について、準備工事である樹木移植工事に係る事前調整や、来園者への安全性確保、維持管理業務の調整等、様々な分野にわたり、工事が円滑に進むよう協力した。また、来園者の多い桜花期においては安全管理を徹底し十分な利用案内を行うなど、都からの要請に応じた対応に取り組んでいる点を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

一次評価結果	得点	
	62	B

所管局による一次評価シート

施設名	59	武蔵野中央公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ３：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	60	府中の森公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 3：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 4：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか							
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
			＜評価の内容＞							
	適切な財務・財産管理		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							

所管局による一次評価シート

施設名	60	府中の森公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 3：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 4：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1	○				2

＜評価の内容＞
16　にじいろ広場内の園路での危険な自転車走行の注意喚起を目的として、園路にイメージキャラクター「にじーな」のトリックアートを設置した。従来の注意看板等ではなく、路面に子供たちのアイデアを生かした絵を描くことで注意喚起を促すとともに、公園のフォトスポットとなるという試みであり、創意工夫が評価できる。
19　毎月27日を「にじーなの日」として各種イベントを定期開催し、当初の5月は30人だった参加者が、10月には120人（平日）と増加した。パークミーティングには「にじーなの日」に関わる20団体が参加するなど公園を核とした地域連携が広がりつつあり、公園の魅力向上に成果があった。
21　近隣の保育士専門学校と連携し、出前保育「ちびっこどんぶり」を開催した。PRを強化した結果、平日にも関わらず全6回で約191人の親子が参加するなど、都民参加の促進につなげた。近隣の専門学校の活動と地域の子育て支援を結び付けることで、地域と連携した取組の展開や施設の活性化に寄与している点を評価する。
24　地元ブロサッカーチームでの指導経験があり、パラスポーツの指導資格を有するコーチを講師に「スマイルサッカー教室」を実施した。参加人数は障害のある子ども21人を含む43人。公園の施設の活用促進を図るとともに障害の有無に関わらずサッカーを楽しむ機会を提供した。また、地域のラグビーチームメンバー19人の指導のもと、初めて「ラグビー体験会」を実施した。地域の発達障害支援団体から障害のある子供5人を含む小学生以下36人が参加し、障害の有無に関わらずスポーツを楽しめる機会を提供した。
26　隣接する府中市立浅間中学校と連携して、学生に対し防災トイレの組立体験を実施したほか、府中市緑町防災訓練にブースを設置し、地域における府中の森公園の防災設備について解説したことに加え、府中市立第二小学校の避難所開設を想定した防災訓練において防災トイレをはじめとした公園の防災機能を解説するなど、地域と連携した取組を行い、小学校や近隣自治会、消防署、府中市等と連携を強化した。
27　戦後80年の節目に特別企画「4つの公園をめぐる歴史ガイドツアー」を開催し、チラシの作成や多摩都市モノレール全駅での配布、ノベルティグッズの作成、メディア向けプレスツアーの実施等４公園が連携した統一的な広報展開を行った。その結果、４公園全体で前年比2.3倍となる延べ555人の参加を得るとともに、職員一丸となった事業展開が評価され、東京都主催の「第３回伝わる広報大賞」でインハウス制作・企画部門賞、建設局職員表彰を受賞するなど、グループ一体となった効果的な事業の推進が図られている点を評価する。

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	行政目的の達成		行政と連携を図り施設の目的を達成しているか							
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2		○			2

＜評価の内容＞
32　小野球場及びテニスコートのナイター照明更新工事並びに3号トイレ、じゃぶじゃぶ池・流れの更新工事において、関係者間で綿密な情報共有を行い、来園者へのタイムリーな周知案内や十分な安全対策に努めるとともに、管理者としての視点から意見を伝えるなど、円滑な工事につなげた点を評価。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

	得点	
一次評価結果	67	A

所管局による一次評価シート

施設名	60	府中の森公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ３：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ４：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 ５：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	61	武蔵野の森公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 ２：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ３：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ４：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	61	武蔵野の森公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 ２：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ３：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ４：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1	○				2
		＜評価の内容＞ 18 「絵本と歌の庭」において、ヒマワリの種まきから開花までの観察や、蝶（キアゲハ等）の幼虫とのふれあい、成虫の放蝶など、生物と触れ合える体験の場を提供し、子供たちが楽しみながら生物多様性への理解を深める普及啓発に取り組んだ点が評価できる。 19 「夕涼みフェスタ」と同時に夏の「星空観望会」を実施することで、地域住民の夏の思い出となる機会を創出し、施設の新たな魅力向上に繋げた点が評価できる。 27 戦後80年の節目に特別企画「4つの公園をめぐる歴史ガイドツアー」を開催し、チラシの作成や多摩都市モノレール全駅での配布、ノベルティグッズの作成、メディア向けプレスツアーの実施等４公園が連携した統一的な広報展開を行った。その結果、４公園全体で前年比2.3倍となる延べ555人の参加を得るとともに、職員一丸となった事業展開が評価され、東京都主催の「第３回伝わる広報大賞」でインハウス制作・企画部門賞、建設局職員表彰を受賞するなど、グループ一体となった効果的な事業の推進が図られている点を評価する。									
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 34　府中けやきの森学園の総合防災訓練に協力し、各々の障害に配慮した訓練プログラムを実施する中で防災公園としての役割や機能の普及啓発を行った点が評価できる。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

	得点	
一次評価結果	62	B

所管局による一次評価シート

施設名	61	武蔵野の森公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 ２：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ３：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ４：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	62	小金井公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 3：水と緑のネットワークを形成する都立公園 4：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 5：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 6：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 7：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	62	小金井公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 3：水と緑のネットワークを形成する都立公園 4：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 5：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 6：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 7：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 18　ボランティア「桜守の会」と協働し、江戸時代由来の桜の台木を用いて多様な品種の苗木を育成し、18種類25本を選定・捕植することで、サクラの多様性の確保と景観の充実を図るなど、生物多様性の保全に取り組んでいる点を評価する。 19　ボランティア「汽車の会」と協働してSLのライトアップイベントを開催し、煙突から蒸気が噴出する様子を再現するなど、SL展示場のポテンシャルを高めたほか、新たな試みとして、地域のアーティストと協働で「林の中からはじまるアート展」を初開催し、野外アートを通じた公園の楽しみ方を再発見する機会を創出した。 22　地域団体・民間企業と密接に連携し、イベント「小金井公園お正月スペシャル青空にっぽん」を初開催した。既存の販売・出店と、公園主催コンテンツを「和文化」をテーマに統合するなど事業内容の充実を図り、初開催ながら約1,500人の参加を得るなど、魅力的な自主事業の実施を通じて利用者サービスの向上につなげている点を評価する。 23　初の取組として、隣接四市（小金井市・小平市・武蔵野市・西東京市）の防災担当部署や、四市の町内会・自治会、NPOが参画する「小金井公園防災連絡会」を２回開催した。これを契機に、公園・各市・地域住民が連携した合同防災訓練を実施し、災害時における公園の役割の共有や防災設備の使用方法の習得を通じて、防災体制の強化を図るなど、防災への配慮に取り組んでいる点を評価する。 26　公園を基点として地域コミュニティが自由に参加・活動する「楽市楽座」を実施したほか、昨年度初開催したイベント出展者による「プレイヤーミーティング」の開催回数を増やし、地域の意見を反映する仕組みを強化するとともに、地域の意見を踏まえた新たなイベントを複数創出するなど、協働による取組を展開した。さらに、地元企業の宮地楽器と連携し、開放的な緑の空間を活用したエレクトーンコンサート「みんなの青空音楽会」を初開催し、幅広い世代が気軽に音楽に親しめる機会を提供した。これらの取組を通じて、多様な地域主体との連携による公園の活性化と地域価値の向上につなげている点を評価する。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 29　パークミーティングで寄せられた「酷暑でも外で遊べるイベントを」とのニーズに応えて、「わくわく花火スクールとミニミニ夏祭り」を初開催し、約500人が参加した。酷暑を避けた夏の楽しみを提供するとともに、花火利用マナーの普及啓発を併せて実施したほか、「暑い夏に水遊びがしたい」とのニーズにも対応し、「うきうき！はらっぱ水あそび！！！」を初開催し、約500人の参加者を得た。水景施設がない小金井公園でも涼しく楽しめる機会を提供するなど利用者ニーズを踏まえた一体的な取組として創意工夫を凝らしている点を評価できる。								
事業効果	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 30　公園と隣接する四市（小金井市・小平市・武蔵野市・西東京市）や自治会等との連携し、各市ごとの地域連携防災訓練および意見交換会を計５回実施した。地域ごとに異なる発災時の懸念にきめ細かく対処するとともに、園内防災施設の運用方法の習熟を図る中で、関係機関等との連携の深化と継続的な協力体制の構築につなげている点を評価する。 32　小金井公園リフレッシュプロジェクト基本方針策定にあたり、小金井公園の現状について情報を提供し意見交換を行うとともに、公園ボランティア4団体と関係機関との協議実施のための調整を行った。 34　防災フェスタを開催し、行政機関や企業15社と連携のもと、応急救命や車いす利用者支援、防災設備の組立体験等をめぐるスタンプラリーを実施するなど、参加型・体験型の普及啓発を展開し、延べ3,800人が参加した。実践的な共助に関する知識・技術の習得を通じて、防災に対する理解の促進と意識の醸成につなげている点を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

	得点	
一次評価結果	71	S

所管局による一次評価シート

施設名	62	小金井公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：安全・快適な公園づくりを行う都立公園 ３：水と緑のネットワークを形成する都立公園 ４：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ５：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ６：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ７：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	63	東村山中央公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 4：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	63	東村山中央公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 4：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 19　東村山市子ども家庭部と連携した「あそぼう会」の開催や、公園ボランティア「あそび塾」「冒険遊び場」との協働により、多彩なプログラムを展開した。あそぼう会には565人、公園ボランティアによるプログラムには約630人が参加するなど、イベント内容の充実を図り、公園の魅力向上を図った。 20　夏休み期間中、アニメ「女子高生の無駄づかい」の舞台となった園内及び近隣のスポットをめぐるスタンプラリーを実施し、アニメという視点からのPRにより新たなニーズに答えた。 21　ボランティア「小菊の会」との協働により、古来から親しまれてきた菊と室町文化の盆栽融合させた江戸園芸「小菊盆栽」を展示する「菊花展」を盆栽の開花時期を踏まえ11月中旬に開催するなど工夫し実施した結果、1,000人を超える来園者の参加を得るなど、都民の関心を引き出し参加促進につなげている点を評価する。 23　消防、警察、近隣の高校生、ボランティア等と連携し、11月に「防災フェスタ」を開催。少量の燃料で強火力を得るロケットストーブの製作実演など、実践的な20のプログラムを実施した。地域の子どもたちや高齢者など1,300人以上が参加し、多様な主体と連携した防災に資する取組を展開している点を評価する。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.5	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 31　都の生物多様性モニタリング事業の一環として、1月に巣箱づくりイベントに協力。設置箇所の選定や会場手配、当日の安全管理等を担うとともに、設置場所のバードサンクチュアリへの移動時には、園内で見られる野鳥のワークシートを提供し、ツミの営巣跡を紹介する等、公園全体の生物多様性環境を意識し、事業の円滑な実施に向けた協力を行った点を評価する。 34「キッズ防災」について、熱中症対策として開催時期を夏期から4月に変更したうえで、防災クイズや防災ワークショップ等、子供が楽しみながら学べる内容とすることで、親子での参加を促進し、参加者数は前年比203%となる140人に増加した。また、地域連携防災訓練においても、自治会45、来園者が75人が参加し、前年比255倍と大幅に増加するなど、工夫した取組により防災に関する普及啓発の充実につなげている点を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

	得点	
一次評価結果	64	B

所管局による一次評価シート

施設名	63	東村山中央公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：水と緑のネットワークを形成する都立公園 ３：多様な生物の貴重な生息・生育空間となる都立公園 ４：子どもたちの健やかな成長の場となる都立公園 ５：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	64	東大和南公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 4：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6　ここ数年で顕著化してきた、家庭ゴミの不法投棄について、東大和市、東大和警察署、東大和市民体育館と連携し、夜間と早朝のパトロールを強化するとともに、東大和市体育館と情報共有の上、「ゴミ不法投棄の状況調査表」を作成・共有するなど、地域と一体となって課題解決に取り組んだ結果、不法投棄の減少につなげた点を評価する。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	64	東大和南公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：水と緑のネットワークを形成する都立公園 3：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 4：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1	○				2

＜評価の内容＞
19　地元の名所や公園周辺の自然観察ポイントを巡る「水と緑の健康ウォークデジタル版スタンプラリー」を実施し、参加者の声を踏まえたスタンプラリースポットの追加選定などの工夫により、参加人数は1,357人（前回比283%）に増加した。事業の充実を図る創意工夫により、公園の回遊性向上と利用促進につなげた点を評価する。
22　「クリスマスリースづくり」では、昨年のアンケート結果を踏まえ、会場と時間を拡大するなど内容の充実を図り、参加者は36人（前年比164%）に増加した。また、両天中止となったイベントに対する代替開催の要望を受け、「公園フェスタ」を初開催し、地域で活動する団体と連携したステージショーやクラフトコーナー等の多彩なプログラムを提供するなど利用者ニーズに応じた事業展開により賑わいを創出した。
26　地元保育園との協働により「リトルキッズコミュニティ」を開催し、開催回数を6回に拡大するとともに、体を動かす遊びや工作体験、栄養士による食育講義等、幅広いプログラムを展開した。回数を重ねることで、参加者同士の交流が生まれ、子育て家庭のコミュニケーション場のとしての役割を向上させ、参加人数は127人（昨年度比151%）に増加した。地域の多様な主体との連携により地域価値の向上に寄与した点を評価する。
27　戦後80年の節目に特別企画「4つの公園をめぐる歴史ガイドツアー」を開催し、チラシの作成や多摩都市モノレール全駅での配布、ノベルティグッズの作成、メディア向けプレスツアーの実施等４公園が連携した統一的な広報展開を行った。その結果、４公園全体で前年比2.3倍となる延べ555人の参加を得るとともに、職員一丸となった事業展開が評価され、東京都主催の「第３回伝わる広報大賞」でインハウス制作・企画部門賞、建設局職員表彰を受賞するなど、グループ一体となった効果的な事業の推進が図られている点を評価する。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

大項目	中項目	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	行政目的の達成	30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2		○			2

＜評価の内容＞
32　運動広場改修工事において、着工前に利用団体の31団体へ工事期間中の運動広場利用中止について丁寧に説明し理解を得るとともに、工事情報をHPや園内掲示版等で周知したほか、園路でのランニングに関する注意喚起やマナーアップ運動を実施するなど、工事に伴う関係者との調整と情報提供に適切に対応した。その結果、苦情の発生なく円滑に利用再開につなげた点を評価する。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

	得点	
一次評価結果	66	B

所管局による一次評価シート

施設名	64	東大和南公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：水と緑のネットワークを形成する都立公園 ３：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ４：独自の魅力づくりに取り組む都立公園 ５：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	65	秋留台公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 3：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 4：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目								
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	65	秋留台公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 2：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 3：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 4：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 19　バラの見ごろである5月と10月に「ローズフェスタ2025春・秋」を開催し、フルート演奏会や手作りのポプリをプレゼントするなどバラを活かした賑わいの創出を行った。 20　「ローズフェスタ2025春・秋」について、新たにJR拝島駅へのポスター掲示や東京観光情報センター多摩でのパンフレット配架、各種Webサイトでの告知など多様な媒体への働きかけを強化し広報を充実させた結果、来園者数は、春28,042人（前年度比110%）、秋は15,567人（前年度比104.9%）といずれも増加し、広報の取組の成果が認められる。 23　東京消防庁秋川消防署と連携し、インクルーシブ防災訓練を実施した。今年度は新たに近隣の幼稚園に働きかけ、園児約100人が参加し、車いすを使用した避難訓練や災害用トイレの取扱いに関する訓練等を実施した。また、都立秋留台高校と連携した防災訓練やあきる野市総合防災訓練への参加、キッズ防災チャレンジの開催などを通じて、地域の子供たちの防災及びインクルーシブへの関心を高めた点を評価する。 24　あきる野市のスポーツ推進課、障がい者支援課、秋留台高校、障がい者就労・生活支援センター、自治会連合会で組織されている実行委員会と協働し、「ユニバーサルスポーツ祭」を実施した。障害のある方を含め誰もが参加しやすい環境づくりに向けて、事前の打合せを重ね安全管理の対策を講じたうえで実施しており、スポーツを通じた健康増進とバリアフリーの推進に資する取組として評価する。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		28	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		29	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		30	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		31	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
		32	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		33	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		34	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞ 31　8月に日の出町グランドで開催された東京都総合防災訓練に協力し、秋留台公園が拠点となり訓練内容の決定や訓練準備を担うなど、都の事業と連動した取組を実施した。当日は車いす介助訓練やブース出展を行い113人が参加したほか、ドクターヘリの受入れを年間37件行うなど、地域の救急行政への積極的な協力が評価され、東京消防庁秋川消防署長より感謝状を授与された。 32　令和7年度実施された新設トイレ・展望台改修工事、並びに令和8年度予定の管理所改築工事、遊具広場改修工事において各担当者と綿密な打合せを行い、子供連れや車いす利用者の立場に立ったスケジュール調整や情報提供などの協力・支援を実施した。また、園内閉鎖箇所の案内や来園者からの問合せ対応、車両通行時の誘導等を適切に行うなど、工事に伴う運営面での調整を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	53点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	71点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	67点以上、70点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	47点以上、66点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	46点以下

一次評価結果	得点	
	63	B

所管局による一次評価シート

施設名	65	秋留台公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ３：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園 ４：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・早朝、夜間など発災想定を変えた年３回の全体訓練を実施し、職員の防災対応力を向上させるなど、大規模救出救助活動拠点の機能を発揮するための取組を行った。 ・近隣の施設・団体に防災訓練の参加を積極的に働きかけ、多くの団体と連携して地域連携防災訓練を実施するなど、避難場所としての機能を発揮するための取組を実施した。		

所管局による一次評価シート

施設名	66	浜離宮恩賜庭園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 2：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 3：水と緑のネットワークを形成する都立庭園 4：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る2点	水準どおり1点	水準を下回る0点	備考	得点
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか							
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×1		○			1
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
			＜評価の内容＞							
	適切な財務管理・財産		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る2点	水準どおり1点	水準を下回る0点	備考	得点
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1	○				2
		28	有料施設の利用状況 ・利用者数目標　62.0万人	目標値に対して90%以上110%未満で水準どおり	×1	○			70.3万人	2
		29	入園者数増に向けた取組	入園者数増に向けた取組を推進し、効果が発揮されたか	×1	○				2
			＜評価の内容＞ 16.「大手門」から「御庭口御門跡」において、3か年計画の最終年度として適切に整備を完結させた。今年度は園路東側の土塁を中心に、下草の除去や樹木の剪定を丁寧に行ったことで、江戸時代から続く貴重な遺構を本来の姿で公開するとともに、庭園の歴史的景観と調和したバッファー機能を回復させた。保存活用計画に基づき、文化財を確実に次世代へ継承する取組を完了した点を評価する。 19.「浜離宮でお月見散歩」において、修復工事に伴う大幅な動線変更を余儀なくされたものの、八景山下のルートを初めて選定し、適切な足元灯の設置や通行方向の管理を行うことで、安全な回遊空間を確保した。あえて光量を抑えた演出から大泉水の視界が一気に開けるような演出上の工夫を施し、夜間ならではの新たな視点場を創出したほか、季節感あふれる装飾で幅広い層から高い満足度を得た点を評価する。 20.花の見ごろに合わせたハッシュタグの活用や、リアルタイムの状況発信により、X（旧Twitter）のフォロワー数を着実に増加させ、メディア露出にも繋げた。また、インバウンド需要を見据え、近隣ホテルへの視覚的な情報提供や海外サイトへの積極的な情報発信を行った結果、外国人来園者数を前年度比116%まで伸長させるなど、多角的な広報活動により誘客に寄与した点を評価する。 22. 都立庭園で初となる馬を招いたデモンストレーションを実施し、将軍ゆかりの地としての歴史的背景を分かりやすく発信した。また、かつての「舟遊び」を臨場感ある映像体験として新たに構築し、季節の移り変わりとともに提供するなど、歴史的価値を現代の技術で追体験できるよう工夫を凝らし、来園者に貴重な体験機会を提供した点を評価する。 24.東京デフリンピック期間中、聴覚障害者を対象としたガイドの実施に向け、ガイドクラブと連携して体制を整えた。専門的な知見を蓄積し、今後の多様なバリアフリーニーズに応えるための準備を適切に進めた点を評価する。 26.周辺地域や鉄道事業者等と連携したスタンプラリーにおいて、駅からの動線を有効に確保することで参加者数を大幅に増加させた。さらに、EV船の運航拡大や船上での文化体験プログラムを提供し、水上バスと庭園を組み合わせた「海から眺める潮御殿」という独自の魅力を創出することで、地域の活性化と利便性向上に寄与した点を評価する。 27.9庭園共同のキャンペーンやスタンプラリーを通じ、庭園間の周遊を効果的に促進した。特に、ドローン撮影による高品質な動画を速やかにSNSや海外向けのPRに活用するなど、デジタルコンテンツを駆使して庭園の魅力を視覚的に訴求し、広域的な集客に繋げた点を評価する。 29.近隣の親子連れを対象としたミニガイドや生物観察会への協力により、次世代への普及啓発と認知度向上に努めた。また、世界的なスポーツイベント等に際してのメディアツアーや海外要人の受け入れを適切に行い、国際的な観光地としてのプレゼンスを高め、入園者数の増加に寄与した点を評価する。							

所管局による一次評価シート

施設名	66	浜離宮恩賜庭園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 2：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 3：水と緑のネットワークを形成する都立庭園 4：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	30	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.9	4
		31	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
31.前年度の外国人来園者アンケートの結果を分析し、来園動機として最も多かったGoogleマップの投稿機能を初めて活用することで、夜間イベントの周知を効果的に行った。また、来園者ニーズの高かった「伝統芸能」への要望に応え、従来の船上雅楽を刷新して「箏」や「能楽」など多彩なプログラムを連日提供した。悪天候による中止を最小限に留め、屋根付き舞台の活用により５日間で計20公演を実施し、外国人を含む多くの来園者に日本の伝統文化を堪能する機会を提供し、顧客満足度の向上と庭園の魅力発信に寄与した点を評価する。

行政と連携を図り施設の目的を達成しているか

				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	行政目的の達成	32	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		33	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
		34	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		35	都との密接な連携による文化財の保存、復元、作庭意図を尊重した景観形成など高いレベルの管理	文化財の保存等について、年間事業計画書等に沿って,高いレベルの管理を実施したか	×1	○				2
		36	作庭意図の伝承、維持管理技術の承継及び向上	技術の継承等について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
		37	文化財の価値をより一層向上させる利活用	都の施策と連携し、文化財の価値をより一層向上させる利活用を進め、効果が発揮されたか	×1		○			1

＜評価の内容＞
33.生活文化局主催の「東京大茶会」において、工事に伴う動線変更や急なオペレーション変更の検討など、多くのイレギュラーな事態に対し、施設管理者として関係機関や業者間の調整を主導した。工事完了前の部分使用の実現や仮設舞台の直営設置など、柔軟かつ丁寧な現場対応により、利用者の利便性を確保しつつ、混乱なく安全に大規模イベントを完遂した点を評価する。
34.「お伝い橋および藤棚改修工事」に際し、関係各所と綿密な調整を行い、工事による影響を最小限に抑えた。「お月見」イベントでは、迂回路を逆手にとった特別なルート設計や園路の安全確保を実施したほか、「御蔵道橋」工事とコスモスの見ごろが重なった際も、エリアの一部開放などで観賞環境を維持した。各種工事中も来園者の利便性を損なわず、苦情を生じさせることなく円滑な庭園運営を実現した点を評価する。
35.老朽化が進み危険な状態にあった「三間橋」について、台船を活用するなど来園者の通行を妨げない手法で補助的な補修を迅速に実施し、安全性を確保した。併せて周辺園路の水溜まりも改善し、歩行の快適性と景観の向上を図った。さらに、継続事業である庚申堂鴨場の小堀と引き揚りの補修を完遂し、周辺樹林地の手入れを行うことで、歴史的遺構の明瞭化と景観向上に寄与した点を評価する。
36.直営作業による「南禅寺垣」「金閣寺垣」の更新や、中島橋橋詰の補修を通じ、東京都の改修工事と合わせて大泉水エリアの主要景観と安全性を大きく向上させた。また、直営作業の中で熟練職員から若手職員への技能伝承を図り、その工程を資料化して次世代への継承体制を構築した点も素晴らしい。さらに、都の「藤棚」更新工事においても直営でフジの手入れを行うなど全面的に協力し、都の事業推進とより良い施工に寄与した点を評価する。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	52点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	70点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	65点以上、69点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	46点以上、64点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	45点以下

	得点	
一次評価結果	74	S

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

2．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況

＜評価の内容＞
・浜離宮恩賜庭園における中島の御茶屋周辺の景観向上や、小石川後楽園の蓬莱島の景観回復など、作庭意図を尊重した景観を形成する取組を行った。
・庭園技能伝承研修として、旧芝離宮恩賜庭園及び旧古河庭園での霧除け設置研修、六義園での建仁寺垣の更新作業を実施するなど、各庭園に共通する庭園技術や庭園毎の個性を際立たせるために考案された特有の手入れ技能の伝承に励み、維持管理技術・技能を継承するためのノウハウの蓄積と次世代を担う人材育成を行った。
・都立９庭園のスケールメリットを活かしたキャンペーンや、外国人観光客向けのイベント等、新たなファン層の獲得と魅力発信にも取り組んだ。

所管局による一次評価シート

施設名	67	旧芝離宮恩賜庭園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 2：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 3：水と緑のネットワークを形成する都立庭園 4：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか							
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×1		○			1
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
			＜評価の内容＞							
	適切な財務・財産管理		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1	○				2
		28	有料施設の利用状況 ・利用者数目標　12.6万人	目標値に対して90%以上110%未満で水準どおり	×1	○			15.5万人	2
		29	入園者数増に向けた取組	入園者数増に向けた取組を推進し、効果が発揮されたか	×1	○				2
			＜評価の内容＞ 21.企業ボランティアとの協働を促進し、イベント関連企業と連携して見どころとなる景観を整えるとともに、作庭意図を共有する取組や、親子参加型のボランティアを新たに実施するなど、多様な主体の参画機会を創出した。これにより、庭園環境の改善と利用者の愛着醸成を図るとともに、都民参加の拡大を通じた庭園の維持管理と魅力向上に寄与した点を評価する。 22.作庭者ゆかりの小田原市と連携し、無形民俗文化財の公演や伝統工芸品の販売を行うなど、地域の歴史的なつながりを活かした普及啓発を実施した。また、小田原城天守閣との相互パネル展示や、より深く学びたい層に向けた小冊子の作成・配布など、ターゲットに合わせた効果的な情報発信により、当園の歴史的背景への理解促進と広域的な来園誘致に寄与した点を評価する。 27.9庭園共同のキャンペーンやスタンプラリーを通じ、庭園間の周遊を効果的に促進した。特に、ドローン撮影による高品質な動画を速やかにSNSや海外向けのPRに活用するなど、デジタルコンテンツを駆使して庭園の魅力を視覚的に訴求し、広域的な集客に繋げた点を評価する。 29.地域マネジメント団体と連携したデジタル版スタンプラリーにおいて、新たに主要駅や歴史的施設をポイントに誘致し、鉄道からの動線を有効に引き込んだ。さらに、EV船の運航拡大や特別絵柄のチケット販売など、周遊を促す企画を充実させることで参加者を前年度から大幅に増加させ、地域の回遊性向上と入園者数の増加に大きく貢献した点を評価する。							

所管局による一次評価シート

施設名	67	旧芝離宮恩賜庭園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 2：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 3：水と緑のネットワークを形成する都立庭園 4：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

事業効果

利用者の反応

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
30	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
31	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
31.「旧芝離宮夜会」において、前年度の来園者アンケートで寄せられた混雑や開園区域に関する要望を的確に分析し、オペレーションの改善を図った。安全性を確保した上で開園区域を馬場跡まで拡張し、雪見灯籠を間近で鑑賞できるよう工夫したほか、飲食ブースを分散配置して混雑の緩和を実現した。来園者の声に真摯に向き合ったこれらの改善により、満足度を大幅に向上させるとともに、今後のさらなる庭園の魅力向上に繋がる有意義な意見収集を行った点を評価する。

行政目的の達成

行政と連携を図り施設の目的を達成しているか

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
32	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
33	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
34	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
35	都との密接な連携による文化財の保存、復元、作庭意図を尊重した景観形成など高いレベルの管理	文化財の保存等について、年間事業計画書等に沿って,高いレベルの管理を実施したか	×1	○				2
36	作庭意図の伝承、維持管理技術の承継及び向上	技術の継承等について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
37	文化財の価値をより一層向上させる利活用	都の施策と連携し、文化財の価値をより一層向上させる利活用を進め、効果が発揮されたか	×1	○				2

＜評価の内容＞
33.東京都が実施する護岸補修工事において、積極的な工事内容の提案や発注への協力･支援を行い、都の事業の円滑な進行に寄与した点を評価する。
35.都の護岸工事に連動し、予定箇所周辺の庭園遺構や馬場跡周辺において、地割の消失を防ぐためのきめ細やかな園路補修(芝生の侵入抑制等)を実施した。庭園の本質的価値である歴史的な地割の確実な保全に努めた点を評価する。
36.大泉水周辺で衰退が進行していたソテツについて、国の現状変更許可を適切に取得した上で植栽を更新した。冬の景観を彩る伝統技能である霜除けの設えまで考慮した配植を行うなど、歴史的景観の維持と伝統技術の継承を両立させた点を評価する。
37.学識経験者の意見を踏まえ、庭園周囲の歩行者デッキ等からの視点にも配慮し、背景となる外周遮蔽樹林の整枝剪定に新たな手法を取り入れた。より景観的かつ庭園的な手入れを実践することで、都市空間における文化財庭園としての価値向上に大きく寄与した点を評価する。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	52点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	70点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	65点以上、69点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	46点以上、64点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	45点以下

一次評価結果	得点	
	67	A

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

2．特命要件の継続

特命要件の継続

特命要件が継続しているか

特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況

＜評価の内容＞
・浜離宮恩賜庭園における中島の御茶屋周辺の景観向上や、小石川後楽園の蓬莱島の景観回復など、作庭意図を尊重した景観を形成する取組を行った。
・庭園技能伝承研修として、旧芝離宮恩賜庭園及び旧古河庭園での霜除け設置研修、六義園での建仁寺垣の更新作業を実施するなど、各庭園に共通する庭園技術や庭園毎の個性を際立たせるために考案された特有の手入れ技能の伝承に励み、維持管理技術・技能を継承するためのノウハウの蓄積と次世代を担う人材育成を行った。
・都立９庭園のスケールメリットを活かしたキャンペーンや、外国人観光客向けのイベント等、新たなファン層の獲得と魅力発信にも取り組んだ。

所管局による一次評価シート

施設名	68	小石川後楽園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 2：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 3：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立庭園 4：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか							
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×1		○			1
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
			＜評価の内容＞							
	適切な財務管理・財産		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1	○				2
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1	○				2
		28	有料施設の利用状況 ・利用者数目標　31.8万人	目標値に対して90%以上110%未満で水準どおり	×1	○			41.9万人	2
		29	入園者数増に向けた取組	入園者数増に向けた取組を推進し、効果が発揮されたか	×1	○				2
			＜評価の内容＞ 16.保存活用計画に沿い、内庭池で過剰繁殖したスイレンの適切な密度管理に向けた除去および後処理を実施した。塩ビシートの敷設による再繁殖防止や、2度にわたる作業による除去率の向上を図るとともに、有識者の助言のもと一部を鉢植えにして残すなど、きめ細やかな景観維持に努めた。さらに、除去した株を向島百花園へ移植し、植物の有効活用および他庭園との連携を実現した点を評価する。 19.立入禁止区域である蓬莱島について、SNSや動画配信ツールを効果的に活用し、内部の様子や手入れの手法を広く紹介することにより、通常は立ち入ることができない空間の価値や庭園の奥深い魅力を体験的に理解できる取組を展開した。併せて、テレビ番組の撮影において、文化財保全の取り組みや職人の手作業による除草など、匠の技を効果的に発信する企画提案を行い、庭園の価値を多角的に引き出した。多様な媒体を通じて庭園の奥深い魅力を訴求し、認知度および施設の魅力向上に大きく寄与した点を評価する。 21.清掃ボランティアや近隣企業のCSR活動、地元中学生の職場体験を年間を通して積極的に受け入れ、多様な主体の参画機会を創出した。さらに、近隣団体との信頼関係を活かし、「能登半島地震復興支援プロジェクト」に協力して被災地の中学生の職場体験を受け入れるなど、庭園の利用推進にとどまらず、社会貢献や復興支援にも主体的に関与した。これらの取組により、都民参加の裾野拡大や活動主体の育成に寄与した点を評価する。 22.開園前等の隙間時間を活用した新規事業「特別撮影プラン」を実施し、普段は立ち入れない場所での撮影機会を提供するなど、利用者のニーズに応える独自の企画を展開した。紅葉期を中心に好評を博し、新たな収益源を確保したことに加え、その収益を「日本文化体験」事業の開催に還元するなど、経営資源の有効活用と文化振興の好循環を生み出した点を評価する。 25.剪定枝や雪吊りの使用済み材料を技能職員の工夫によりリース等に加工し、SNS等で周知した上で利用者に配布した。廃棄物を減らすだけでなく、来園者に喜ばれる形で還元することで、資源の有効活用とゴミ削減を実現し、SDGsの達成に寄与した点を評価する。 26.「夜間特別開園」において地元企業や自治体と連携を強化し、プロジェクションマッピングや伝統芸能公演など魅力的なコンテンツを提供したほか、交通広告やSNSを用いた戦略的な広報によりメディアへの露出を増やし、利用者を前年度比約140%へと大幅に増加させた。また、地元団体への講座講師や企業向けガイドの実施など、庭園の特性を活かした地域連携により、地域活性化と利用促進に大きく貢献した点を評価する。 27.9庭園共同のキャンペーンやスタンプラリーを通じ、庭園間の周遊を効果的に促進した。特に、ドローン撮影による高品質な動画を速やかにSNSや海外向けのPRに活用するなど、デジタルコンテンツを駆使して庭園の魅力を視覚的に訴求し、広域的な集客に繋げた点を評価する。 29.SNSやホームページを通じたリアルタイムかつ継続的な情報発信により、メディアからの注目度を着実に高め、前年度を上回る取材件数に結びつけた。また、イベント開催時には周辺施設や他県の関連庭園等と連携した広報活動を展開することで広域からの来園を促進し、入園者数を前年度比109.1%と着実に増加させるなど、来園機会の創出を通じた利用促進に寄与した点を評価する。						

所管局による一次評価シート

施設名	68	小石川後楽園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 2：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 3：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立庭園 4：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	30	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.6	4
		31	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 31.若年層やインバウンドから高い人気を集めた「小梅ちゃん重ね押しスタンプラリー」について、民間企業への積極的な働きかけにより「夜間特別開園」での実施を実現した。夜間に相応しい新たなデザインの導入により待機列ができるほどの盛況を生み出したほか、終了後の利用者の声を迅速に反映し、企業と調整の上で「梅香る庭園へ」でも継続実施した。民間企業との連携により利用者のニーズへ柔軟かつ的確に応え、庭園の魅力向上と集客に大きく寄与した点を評価する。								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		32	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		33	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		34	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		35	都との密接な連携による文化財の保存、復元、作庭意図を尊重した景観形成など高いレベルの管理	文化財の保存等について、年間事業計画書等に沿って、高いレベルの管理を実施したか	×1	○				2
		36	作庭意図の伝承、維持管理技術の承継及び向上	技術の継承等について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		37	文化財の価値をより一層向上させる利活用	都の施策と連携し、文化財の価値をより一層向上させる利活用を進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 34.東京都が実施する通天橋架け替え工事に際し、施工業者への迂回路の安全対策に関する的確な助言や、協会工事の延期による大型車両搬入への便宜を図るなど、都の事業の円滑な進行に全面的に協力した。また、工事に伴う排水口移動による河床洗掘に対して工夫を凝らして影響を抑えたほか、砂の堆積の日常的な撤去やバックヤードの環境整備など、現場での臨機応変な対応を重ねた。長期間の工事中においても景観への影響を最小限に留め、利用者の安全な観賞環境の維持に貢献した点を評価する。 35.保存活用計画に基づき、約5年ぶりとなる蓬莱島の大規模な修景管理を実施した。明治期の絵図を参考に当時の景観構成を読み解き、長期にわたる中高木の剪定や後継樹等の補植を計画的に行うことで、当時の仕立てに近い歴史的景観の確実な再生を図った。さらに、この作業を通じて熟練職員から若手職員への技術伝承や安全指導を実践したほか、他庭園からの若手職員の参加も受け入れるなど、庭園間の連携を図りながら取組を推進した点を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	52点
評価基準	S	標準点の1.33倍（小数点以下切上）以上	70点以上
	A	標準点の1.25倍（小数点以下切上）以上、S-1点以下	65点以上、69点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	46点以上、64点以下
	C	標準点の0.88倍（小数点以下切捨）以下	45点以下

	得点	
一次評価結果	73	S

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・浜離宮恩賜庭園における中島の御茶屋周辺の景観向上や、小石川後楽園の蓬莱島の景観回復など、作庭意図を尊重した景観を形成する取組を行った。 ・庭園技能伝承研修として、旧芝離宮恩賜庭園及び旧古河庭園での露除け設置研修、六義園での建仁寺垣の更新作業を実施するなど、各庭園に共通する庭園技術や庭園毎の個性を際立たせるために考案された特有の手入れ技能の伝承に励み、維持管理技術・技能を継承するためのノウハウの蓄積と次世代を担う人材育成を行った。 ・都立９庭園のスケールメリットを活かしたキャンペーンや、外国人観光客向けのイベント等、新たなファン層の獲得と魅力発信にも取り組んだ。		

所管局による一次評価シート

施設名	69	六義園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 2：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 3：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立庭園 4：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか							
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×1		○			1
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
			＜評価の内容＞							
	適切な財務・財産管理		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1	○				2
		28	有料施設の利用状況 ・利用者数目標　50.0万人	目標値に対して90%以上110%未満で水準どおり	×1		○		52.0万人	1
		29	入園者数増に向けた取組	入園者数増に向けた取組を推進し、効果が発揮されたか	×1		○			1
			＜評価の内容＞ 16.八十八境「木枯峯」におけるモミジの更新やヤマザクラの補植、および「吹上松」の老朽化した方杖支柱の更新を適切に行い、吹上周辺の歴史的景観の確実な回復に寄与した点を評価する。 19.ツツジの同定調査に基づく散策マップの作成や、外部専門家からの知見習得など、入念な準備を経て直営職員による特別ガイドを初めて実施した。専門性の高い内容で参加者から高い満足度を得るなど、職員のスキル向上と庭園の魅力発信に寄与した点を評価する。 20.近隣の文化創造館での「駒込文化まつり」への初出展をはじめ、駅へのポスター掲示や区報への掲載など、地域に根ざした広報活動を展開した。さらに各種メディアを効果的に活用することで、広域的な認知度向上と来園促進に結びつけた点を評価する。 21.職員からガイドボランティアに対する維持管理の講義を実施し、案内内容の充実と相互の信頼関係構築を図った。また、庭園にゆかりのある企業のボランティアを新たに受け入れ、清掃活動への参加機会を創出することで、都民参加の促進と継続的な関与の裾野拡大に寄与した点を評価する。 22.「六」にちなんだ新規イベントを企画し、古材を活用した都立庭園初のオリジナルノベルティ製作や、独自の視点による写真展示などで利用者の関心を集めた。メディア露出も牽引し、イベント期間中の来園者数を前年比116%に伸長させるなど、創意工夫により新たな誘客の契機を創出した点を評価する。 26.大学の造園科学生を対象とした実技演習を受け入れ、保存活用計画に基づく修景作業（ササゲの地際刈り取り等）の指導を行った。教育・研究機関との連携により、日本庭園の維持管理技術や作庭意図（八十八境）を伝える教育の場を創出し、地域資源である文化財の価値向上と継承に貢献した点を評価する。 27.9庭園共同のキャンペーンやスタンプラリーを通じ、庭園間の周遊を効果的に促進した。特に、ドローン撮影による高品質な動画を速やかにSNSや海外向けのPRに活用するなど、デジタルコンテンツを駆使して庭園の魅力を視覚的に訴求し、広域的な集客に繋げた点を評価する。							

所管局による一次評価シート

施設名	69	六義園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 ２：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 ３：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立庭園 ４：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 ５：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	30	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		31	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		32	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		33	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		34	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		35	都との密接な連携による文化財の保存、復元、作庭意図を尊重した景観形成など高いレベルの管理	文化財の保存等について、年間事業計画書等に沿って,高いレベルの管理を実施したか	×1	○				2
		36	作庭意図の伝承、維持管理技術の承継及び向上	技術の継承等について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
		37	文化財の価値をより一層向上させる利活用	都の施策と連携し、文化財の価値をより一層向上させる利活用を進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 32.複数の警察署や消防署、区の防災担当等と連携し、水防訓練や防災救急フェア、各種キャンペーンの受け入れを積極的に行った。地域関係機関との強固なパートナーシップを構築し、庭園の安全対策および地域の防災･防犯体制の強化に寄与した点を評価する。 35.東京都が実施する大泉水の護岸補修工事と連携し、周辺の築山「藐姑射山」における実生木等の手入れを適時適切に実施することで、工事箇所と一体となった景観の早期回復を図った点を評価する。 36.建仁寺垣の更新にあたり、伝統技術の習得を目的とした実践的な技能伝承を実施したほか、維持補修に関する手続きの研修も行い、文化財庭園の維持管理に必要な知識･技術の理解を深めた。さらに、ヤマザクラの計画的な補植や「吹上松」の支柱更新等の取組も適切に実施し、歴史的景観の保全と次世代の育成を両立させた点を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	52点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	70点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	65点以上、69点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	46点以上、64点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	45点以下

	得点	
一次評価結果	69	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・浜離宮恩賜庭園における中島の御茶屋周辺の景観向上や、小石川後楽園の蓬莱島の景観回復など、作庭意図を尊重した景観を形成する取組を行った。 ・庭園技能伝承研修として、旧芝離宮恩賜庭園及び旧古河庭園での露除け設置研修、六義園での建仁寺垣の更新作業を実施するなど、各庭園に共通する庭園技術や庭園毎の個性を際立たせるために考案された特有の手入れ技能の伝承に励み、維持管理技術・技能を継承するためのノウハウの蓄積と次世代を担う人材育成を行った。 ・都立９庭園のスケールメリットを活かしたキャンペーンや、外国人観光客向けのイベント等、新たなファン層の獲得と魅力発信にも取り組んだ。		

所管局による一次評価シート

施設名	70	旧岩崎邸庭園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 ２：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 ３：安全・快適な公園づくりを行う都立庭園 ４：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立庭園 ５：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 ６：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか							
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×1		○			1
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
			＜評価の内容＞							
	適切な財務・財産管理		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1	○				2
		28	有料施設の利用状況 ・利用者数目標　15.0万人	目標値に対して90%以上110%未満で水準どおり	×1		○		15.4万人	1
		29	入園者数増に向けた取組	入園者数増に向けた取組を推進し、効果が発揮されたか	×1		○			1
			＜評価の内容＞ 19. 館内展示パネルの多言語化において、限られた展示スペースを考慮し、QRコードを活用したスマートフォン読み取り方式を導入することで英語解説の提供を実現した。DXの活用により情報提供の高度化を図るとともに、ネイティブチェックを経た質の高い翻訳文を用意するなど、外国人来園者の利便性および満足度の向上に向けた的確な工夫を評価する。 22. LINEを活用した謎解き企画において、無料・有料の2コースを設定し、多数の参加者を獲得した。特に有料コースでは、非公開の地下通路を活用してジョサイア・コンドルの建築的価値に焦点を当てるなど、単なるゲームにとどまらず文化財への深い理解を促す質の高いコンテンツを創出している。併せて、DX化によりアンケート集計等の業務効率化も実現しており、魅力発信と運営体制の改善を両立させた点を高く評価する。 24. 伝統芸能公演において、都と連携して音声文字化サービスを初めて導入し、聴覚障害者も楽しめるユニバーサルな鑑賞環境を整備した。関係各所との綿密な調整により万全の体制を構築したほか、ワイヤレスマイクの活用によりすべての参加者にとって快適な環境を整えた結果、多くの参加者から高い満足度を得ており、文化財施設におけるバリアフリー化の好事例として評価する。 26. 「上野の山文化ゾーンフェスティバル」や「東京建築祭2025」など、地域のエリアマネジメント団体の活動に積極的に参画した。特に「東京建築祭2025」では、積極的な広報活動により2日間で3,456人という大規模な集客を実現した。広域的な連携を通じて上野周辺の文化活動に大きく寄与し、文化財を核とした地域全体の価値向上と賑わい創出に貢献した点を評価する。 27. 9庭園共同のキャンペーンやスタンプラリーを通じ、庭園間の周遊を効果的に促進した。特に、ドローン撮影による高品質な動画を速やかにSNSや海外向けのPRに活用するなど、デジタルコンテンツを駆使して庭園の魅力を視覚的に訴求し、広域的な集客に繋げた点を評価する。							

所管局による一次評価シート

施設名	70	旧岩崎邸庭園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 2：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 3：安全・快適な公園づくりを行う都立庭園 4：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立庭園 5：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

事業効果

利用者の反応

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
30	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.9	4
31	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
31.過年度のアンケートで要望が多かった「非公開エリアの特別公開」のニーズに的確に応えた点を評価する。「東京建築祭」における撞球室の室内公開やヴィクトリアンタイルの見学、ミステリーツアーでの地下通路公開に加え、工事期間中の来園者満足度を維持・向上させる新たな試みとして「塔屋」の特別公開を実施した。また、安全性を考慮した人数制限を設けるとともに、初回の実施で生じた待機列の課題を迅速に分析し、翌月の開催では参加人数上限を修正して運営を改善するなど、利用者の安全と利便性に配慮した柔軟な対応により高い満足度を提供した点を評価する。

行政目的の達成

行政と連携を図り施設の目的を達成しているか

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
32	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
33	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
34	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
35	都との密接な連携による文化財の保存、復元、作庭意図を尊重した景観形成など高いレベルの管理	文化財の保存等について、年間事業計画書等に沿って,高いレベルの管理を実施したか	×1		○			1
36	作庭意図の伝承、維持管理技術の承継及び向上	技術の継承等について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
37	文化財の価値をより一層向上させる利活用	都の施策と連携し、文化財の価値をより一層向上させる利活用を進め、効果が発揮されたか	×1	○				2

＜評価の内容＞
32.消防署との連携体制の構築と継続的な活動が実を結び、上野消防署から「優良防火対象物の防火安全の維持に対する功労」として「消防総監表彰状」を受領した。防火安全の維持における日々の尽力が客観的に高く評価されたものであり、施設の確実な安全管理体制の構築に大きく寄与した点を評価する。
36.樹林管理方針に基づく景観創出に向け、令和5年に新植された新開園地のマツについて、他庭園の熟練職員の知見を活かしながら中長期的な育成管理計画の原案を立案した。日常管理と定期管理を併用し、将来を見据えた適切な維持管理体制の構築に着手した点を評価する。
37.金唐紙文化の継承に向け、ガイドツアーやワークショップ、特別展示など多角的なプログラムを展開した。特に、産業労働局「江戸東京きらりプロジェクト」と連携して技術保持者の功績を伝えるパネル展示を行ったほか、QRコードを活用した英語解説を導入するなど、国内外の来園者に対して伝統技術の理解促進と魅力発信に大きく寄与した点を評価する。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	52点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	70点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	65点以上、69点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	46点以上、64点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	45点以下

一次評価結果	得点	
	67	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続

特命要件が継続しているか

特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況

＜評価の内容＞
・浜離宮恩賜庭園における中島の御茶屋周辺の景観向上や、小石川後楽園の蓬莱島の景観回復など、作庭意図を尊重した景観を形成する取組を行った。
・庭園技能伝承研修として、旧芝離宮恩賜庭園及び旧古河庭園での霜除け設置研修、六義園での建仁寺垣の更新作業を実施するなど、各庭園に共通する庭園技術や庭園毎の個性を際立たせるために考案された特有の手入れ技能の伝承に励み、維持管理技術・技能を継承するためのノウハウの蓄積と次世代を担う人材育成を行った。
・都立９庭園のスケールメリットを活かしたキャンペーンや、外国人観光客向けのイベント等、新たなファン層の獲得と魅力発信にも取り組んだ。

所管局による一次評価シート

施設名	71	向島百花園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 ２：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 ３：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 ４：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか							
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×1		○			1
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
			＜評価の内容＞							
	適切な財務・財産管理		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1	○				2
		28	有料施設の利用状況 ・利用者数目標　9.5万人	目標値に対して90%以上110%未満で水準どおり	×1		○		9.5万人	1
		29	入園者数増に向けた取組	入園者数増に向けた取組を推進し、効果が発揮されたか	×1		○			1
			＜評価の内容＞ 16.不要植物の除去や外周樹木の剪定による日照改善等を実施し、草庭の適切な育成環境と良好な景観を確保した。さらに、地理情報システム（QGIS）を導入して植物管理のDX化を推進し、業務効率を向上させるとともに、そのデータを活用したデジタルサイネージによるタイムリーな見頃情報の発信を行い、利用者の利便性向上に大きく寄与した点を評価する。 18.８月末の「虫ききの会」に向け、前年の産卵個体をもとに、スズムシの生態に応じた給餌や飼育環境の工夫を行い、健全な個体を計画的に育成した。これにより適切な時期に羽化を促し、鳴き声を楽しむ機会を提供することで、身近な生物への関心喚起と生物多様性の普及啓発につなげた点を評価する。 19.担い手の高齢化により存続が危ぶまれていた「絵行灯」について、地元の書道家や屏風絵師、美術館との新たな連携体制を構築し、途切れることなく伝統行事を継承・発展させた。また、地元さくらそう会との連携強化や展示手法のアップデートにより、サクラソウ展示における来園者数を前年度比1.76倍へと大幅に増加させるなど、地域資源の活用と魅力発信の両面で顕著な成果を上げた点を高く評価する。 20.インバウンド需要を見据え、英語併記チラシの大幅な増刷と周辺観光施設等への戦略的な配架を行った結果、外国人来園者数の増加（前年度比1.5倍）を実現した。また、名物のハギに関する詳細なマップ作成やSNSでの継続的な見頃情報の発信によりメディア露出を誘引し、全体入園者数も前年比1.17倍に伸長させるなど、効果的な広報活動により集客に大きく貢献した点を評価する。 21.都立農産高校との連携を深め、前年度の部活動としての参加から学校の正式カリキュラムへと昇華させ、生徒自身が育成した変化朝顔の展示を実現した。さらに都立職業能力開発センターと初めて連携し、同センターの技術を用いた名札の作成やディスカッションを行うなど、教育・訓練機関との実践的な協働を通じて、次世代の造園業界を担う人材育成に多大な貢献を果たした点を評価する。 27.9庭園共同のキャンペーンやスタンプラリーを通じ、庭園間の周遊を効果的に促進した。特に、ドローン撮影による高品質な動画を速やかにSNSや海外向けのPRに活用するなど、デジタルコンテンツを駆使して庭園の魅力を視覚的に訴求し、広域的な集客に繋げた点を評価する。							

所管局による一次評価シート

施設名	71	向島百花園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 ２：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 ３：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 ４：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	30	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		31	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 31.顧客満足度調査の結果を踏まえ、江戸町人の風習や歳時（軒菖蒲、菊の着綿など）を毎月紹介し、江戸ならではの庭園文化を効果的に再現した。文献や浮世絵を用いた学術的な解説に加え、風車や江戸風鈴を用いた体験型のフォトスポットを設けるなど、来園者の関心を惹きつける工夫を凝らし、庭園の文化的価値の普及啓発と満足度向上に寄与した点を評価する。								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
		32	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		33	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		34	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		35	都との密接な連携による文化財の保存、復元、作庭意図を尊重した景観形成など高いレベルの管理	文化財の保存等について、年間事業計画書等に沿って,高いレベルの管理を実施したか	×1	○				2
		36	作庭意図の伝承、維持管理技術の承継及び向上	技術の継承等について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
		37	文化財の価値をより一層向上させる利活用	都の施策と連携し、文化財の価値をより一層向上させる利活用を進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		＜評価の内容＞ 34.東京都が実施する施設新設工事に際し、保管物や畑地の移設・整備を計画的に行い、事業の円滑な推進に協力した。特に、工事に伴う耕作面積縮小を見据え、七草雑用のダイコンやカブの新たな栽培方法（密度や土壌硬度の見直し）を確立することで、省スペースかつ高発芽率での安定栽培を実現した。工事期間中においても、皇室への七草献上という歴史ある伝統を途絶えさせることなく確実に継承する体制を構築した点を高く評価する。 35.伝統行事「虫ききの会」に不可欠なスズムシの直営繁殖や、園内模型を用いた独自の展示手法により、維持管理の工夫と伝統の継承を両立させた。また、「群芳歴」記載の植物の適切な育成環境整備や切り戻しによる開花期間の延長、スイレンの鉢物展示、花後の種子展示など、きめ細やかな植物管理と見せ方の工夫により、文化財庭園としての景観の維持・向上を図った点を評価する。 36.「古典菊」の栽培手法の抜本的な見直しにより、一昨年比3倍となる規模（36種170鉢）での展示を実現するとともに、初めて大づくりの試作に成功するなど、伝統的な栽培技術の検証・蓄積を進めた。あわせて、展示箇所の増設や明治期の水彩画を用いた歴史的背景の紹介を行い、技術の承継と作庭意図の伝承を図った点を評価する。 37.「御成座敷」において、歴史解説パネル設置やデジタルサイネージでの動画表示に加え、地域の茶会等と連携した掛軸展示など、多様な手法により文化財としての魅力を高める取組を実施した。また、畳の表替えや障子の張替により利用環境を整備するとともに、予約状況をウェブサイトで公開することで利便性を大きく向上させ、文化財の価値を活かした活用の充実を図った点を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	52点
評価基準	S	標準点の1.33倍（小数点以下切上）以上	70点以上
	A	標準点の1.25倍（小数点以下切上）以上、S-1点以下	65点以上、69点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	46点以上、64点以下
	C	標準点の0.88倍（小数点以下切捨）以下	45点以下

	得点	
一次評価結果	70	S

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・浜離宮恩賜庭園における中島の御茶屋周辺の景観向上や、小石川後楽園の蓬莱島の景観回復など、作庭意図を尊重した景観を形成する取組を行った。 ・庭園技能伝承研修として、旧芝離宮恩賜庭園及び旧古河庭園での遣水付設置研修、六義園での建仁寺垣の更新作業を実施するなど、各庭園に共通する庭園技術や庭園毎の個性を際立たせるために考案された特有の手入れ技能の伝承に励み、維持管理技術・技能を継承するためのノウハウの蓄積と次世代を担う人材育成を行った。 ・都立９庭園のスケールメリットを活かしたキャンペーンや、外国人観光客向けのイベント等、新たなファン層の獲得と魅力発信にも取り組んだ。		

所管局による一次評価シート

施設名	72	清澄庭園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 2：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 3：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立庭園 4：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立庭園 5：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか							
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×1		○			1
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
			＜評価の内容＞							
	適切な財務管理・財産		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1	○				2
		28	有料施設の利用状況 ・利用者数目標　23.7万人	目標値に対して90%以上110%未満で水準どおり	×1	○			26.9万人	2
		29	入園者数増に向けた取組	入園者数増に向けた取組を推進し、効果が発揮されたか	×1		○			1
			＜評価の内容＞ 16.芝生地のカヤ防除や苔地の除草・落葉清掃を直営で実施し、特性に応じた維持管理により観賞性の高い景観を安定的に維持した。あわせて、サクラへの打込み肥料の施用により樹勢改善を図るなど、中長期的な景観維持にも配慮している。また、涼亭の外壁補修においては雨樋改善を併せて行うことで再劣化防止と効率性の向上を図るなど、原因対策まで踏み込んだ維持管理を実施した。さらに、飛石修繕や常緑樹剪定による快適性確保を含めた一体的な対応により、公園全体の良好な利用環境の維持に寄与した点を評価する。 19.花菖蒲や紅葉の見ごろ、正月開園等の繁忙期に合わせて抹茶提供や休憩スペースの設置を行い、特別な空間の創出と施設の魅力向上を図った。さらに、自主事業収入を活用し、涼亭の座卓をローテーブルや座椅子へリニューアルするなど、空間の質を高める環境整備を実施し、イベントと施設整備を一体的に展開することで魅力的な利用環境の創出に寄与した点を評価する。 22.防災・戦災に関する資料展示と講演会を組み合わせた自主事業を継続的に実施し、テーマ性のある事業展開として内容の充実を図った。従来の地元自治体や警察・消防との協力関係に加え、保健所や近隣教育機関にも参画の幅を広げ、展示内容の充実につなげた。関東大震災や戦災に関する記録資料を活用するとともに、既存パネルの再構成や園内記録写真のスライド化など、デジタルサイネージを活用した分かりやすい展示手法を導入し、利用者サービスの充実と自主事業の質の向上につなげた点を評価する。 26.博物館や教育機関等の他業種と連携した多様なプログラム（えどはくカルチャー、書道体験等）を実施し、多面的な施設運営とサービスの質向上を実現した。また、地域と連携した防災訓練において、従来の近隣幼稚園に加え、新たに地域包括支援センターとも協働するなど、地域コミュニティとの連携の裾野を広げ、高齢者を含む幅広い世代が参加できる取組を展開している。これらの取組により、地域との継続的な関係構築を図り、施設を核とした地域価値の向上に寄与した点を評価する。 27.9庭園共同のキャンペーンやスタンプラリーを通じ、庭園間の周遊を効果的に促進した。特に、ドローン撮影による高品質な動画を速やかにSNSや海外向けのPRに活用するなど、デジタルコンテンツを駆使して庭園の魅力を視覚的に訴求し、広域的な集客に繋げた点を評価する。							

所管局による一次評価シート

施設名	72	清澄庭園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 2：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 3：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立庭園 4：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立庭園 5：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 6：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	30	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.9	4
		31	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		32	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		33	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		34	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		35	都との密接な連携による文化財の保存、復元、作庭意図を尊重した景観形成など高いレベルの管理	文化財の保存等について、年間事業計画書等に沿って、高いレベルの管理を実施したか	×1	○				2
		36	作庭意図の伝承、維持管理技術の承継及び向上	技術の継承等について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		37	文化財の価値をより一層向上させる利活用	都の施策と連携し、文化財の価値をより一層向上させる利活用を進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 34.東京都による「施設修復準備工事」および「菖蒲橋架橋工事」に際し、都への詳細な現地情報提供や実務サポートを行った。また、来園者への適切な情報周知や現場での細やかな調整を積極的に行うことで、利用者の安全を確保しつつ、工事の円滑な進捗に大きく寄与した点を評価する。 35.文化財庭園の保存活用計画に基づき、前年度から継続して中の島の芝生の切り下げを実施し、本来の歴史的景観の確実な復元を図った。さらに、都の受託事業である富士山復旧工事と連動し、その周辺域の修景にも主体的に取り組むことで、工事箇所と一体となった庭園美の向上に貢献した点を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	52点
評価基準	S	標準点の1.33倍（小数点以下切上）以上	70点以上
	A	標準点の1.25倍（小数点以下切上）以上、S-1点以下	65点以上、69点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	46点以上、64点以下
	C	標準点の0.88倍（小数点以下切捨）以下	45点以下

	得点	
一次評価結果	67	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか			
		特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
		東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
		都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
		事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・浜離宮恩賜庭園における中島の御茶屋周辺の景観向上や、小石川後楽園の蓬莱島の景観回復など、作庭意図を尊重した景観を形成する取組を行った。 ・庭園技能伝承研修として、旧芝離宮恩賜庭園及び旧古河庭園での露除け設置研修、六義園での建仁寺垣の更新作業を実施するなど、各庭園に共通する庭園技術や庭園毎の個性を際立たせるために考案された特有の手入れ技能の伝承に励み、維持管理技術・技能を継承するためのノウハウの蓄積と次世代を担う人材育成を行った。 ・都立９庭園のスケールメリットを活かしたキャンペーンや、外国人観光客向けのイベント等、新たなファン層の獲得と魅力発信にも取り組んだ。			

所管局による一次評価シート

施設名	73	旧古河庭園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 ２：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 ３：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立庭園 ４：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 ５：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか							
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×1		○			1
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
			＜評価の内容＞							
	適切な財務管理・財産		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1	○				2
		28	有料施設の利用状況 ・利用者数目標　30.0万人	目標値に対して90%以上110%未満で水準どおり	×1			○	25.3万人	0
		29	入園者数増に向けた取組	入園者数増に向けた取組を推進し、効果が発揮されたか	×1		○			1
			＜評価の内容＞ 19.春のバラフェスティバルにおけるフォトスポットの設置により、洋館という施設資源を活かしたSNSでの情報拡散を効果的に促した。また、国指定名勝20周年に合わせたイベントでは、洋館外壁修理の講演会やバラの育て方講座、滝野川消防署と連携した防災体験コーナーなどを多角的に企画し、文化財庭園の価値や取組に対する来園者の理解促進に大きく貢献した点を評価する。 20.見ごろの時期に合わせた積極的なプレスリリースにより、テレビや新聞など主要メディアからの取材を多数獲得し、効果的な誘客に繋げた。また、春のバラフェスティバルにおいて、チラシや交通広告を活用して年間パスポートを重点的に訴求する初の試みを行い、発行枚数を前年度比113%に伸長させるなど、戦略的な広報活動により収益基盤の強化に寄与した点を評価する。 21.ボランティア講座の修了生を適切に育成・正会員化することで、ガイドボランティアの会の体制を強化し、会員数を約3割増（37人）へと拡大させた。これにより、紅葉期におけるガイド実施回数を週3日から週4日へ拡充し、来園者が庭園の歴史や魅力に触れる機会を創出するなど、都民参加の促進と施設の活性化につなげた点を評価する。 26.毎年恒例の音楽会において、悪天候で開催が危ぶまれた際、美術館と連携し、洋館2階客間に演奏場所を変更することで、来園者がバラ園を散策しながら音楽を楽しむ新たな鑑賞スタイルを提供した。地域の文化施設と庭園空間を一体的に活用することで、周辺施設との連携による回遊性を高め、地域コミュニティと連動した地域価値の向上に寄与した点を評価する。 27.9庭園共同のキャンペーンやスタンプラリーを通じ、庭園間の周遊を効果的に促進した。特に、ドローン撮影による高品質な動画を速やかにSNSや海外向けのPRに活用するなど、デジタルコンテンツを駆使して庭園の魅力を視覚的に訴求し、広域的な集客に繋げた点を評価する。							

所管局による一次評価シート

施設名	73	旧古河庭園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 2：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 3：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立庭園 4：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 5：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	30	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.5	4
		31	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 31.来園者の要望が多かったバラの苗鉢販売について、出店業者との調整を重ね実現するとともに、春バラのピーク時だけでなく、花数が減る6月上旬にも戦略的に出店を組み込むなど、利用状況を踏まえた柔軟な対応を行った。来園者の声を具体的なサービス提供につなげることで、利用者満足度の向上に寄与した点を評価する。								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		32	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		33	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		34	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		35	都との密接な連携による文化財の保存、復元、作庭意図を尊重した景観形成など高いレベルの管理	文化財の保存等について、年間事業計画書等に沿って,高いレベルの管理を実施したか	×1	○				2
		36	作庭意図の伝承、維持管理技術の承継及び向上	技術の継承等について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
		37	文化財の価値をより一層向上させる利活用	都の施策と連携し、文化財の価値をより一層向上させる利活用を進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		＜評価の内容＞ 34.東京都が実施する架け替え工事の遺構調査や設備工事等に際し、年間を通じて工事日程の調整や工事車両搬入時の安全確保に積極的に関与した。都および工事業者と綿密な情報共有を図り、来園者の安全を最優先に管理することで、事故や苦情を発生させることなく都の工事の円滑な完了に貢献した点を評価する。 35.洋館テラス側の石の欄干を保護するため、支障木について文化庁へ適切に現状変更等を申請し、文化財を毀損することなく伐採処理を完了した。また、洋館周辺における樹勢の衰えたサクラの更新や土壌改良を前年度から継続して実施するなど、作庭意図を踏まえた的確な管理により、歴史的遺構の確実な保全と景観の計画的な維持に努めた点を評価する。 36.技能職員の技術向上に向け、ソテツの「露除け制作」に関する研修を実施した。制作手順や要点を独自の資料として体系的に整理・保存することで、庭園固有の伝統技能を次世代へ確実に継承するための教育体制を構築した点を評価する。 37.東京都による洋館の外壁修理工事に合わせ、洋館周辺のバラ園花壇の修景に主体的に取り組んだ。史料写真に基づいた的確な作業により、洋風庭園の本質的価値である平面性を回復させ、往時の姿を彷彿とさせる歴史的景観を再現することで、施設全体の価値と魅力の向上に大きく寄与した点を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	52点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	70点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	65点以上、69点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	46点以上、64点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	45点以下

一次評価結果	得点	
	68	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・浜離宮恩賜庭園における中島の御茶屋周辺の景観向上や、小石川後楽園の蓬莱島の景観回復など、作庭意図を尊重した景観を形成する取組を行った。 ・庭園技能伝承研修として、旧芝離宮恩賜庭園及び旧古河庭園での露除け設置研修、六義園での建仁寺垣の更新作業を実施するなど、各庭園に共通する庭園技術や庭園毎の個性を際立たせるために考案された特有の手入れ技能の伝承に励み、維持管理技術・技能を継承するためのノウハウの蓄積と次世代を担う人材育成を行った。 ・都立９庭園のスケールメリットを活かしたキャンペーンや、外国人観光客向けのイベント等、新たなファン層の獲得と魅力発信にも取り組んだ。		

所管局による一次評価シート

施設名	74	殿ヶ谷戸庭園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 2：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 3：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 4：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか							
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×1		○			1
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
			＜評価の内容＞							
	適切な財務・財産管理		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		27	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1	○				2
		28	有料施設の利用状況 ・利用者数目標　8.0万人	目標値に対して90%以上110%未満で水準どおり	×1		○		7.7万人	1
		29	入園者数増に向けた取組	入園者数増に向けた取組を推進し、効果が発揮されたか	×1		○			1
			＜評価の内容＞ 16　山野草のデータベースの作成に着手するなど、維持管理の基盤整備を進めるとともに、枯損伐採したアカマツについては根株を撤去し、後継樹を補植した。あわせて、アカマツの成長過程を見据え、樹陰により生育が不十分であった芝の補植を行うなど、短中期的な景観維持に配慮した管理を実施した。これにより殿ヶ谷戸庭園を象徴する芝庭とマツの景観回復を計画的に進めた点を評価する。 19　屋外の芝生地に座り、アカマツやモックに囲まれた中で「ガーデンコンサート」を開催し、屋外ならではの開放感と景観を生かした演奏会を実施した。また、トイレへの迂回路を設営するなどイベント実施に適した環境を整えることで、庭園空間を活用した魅力的な事業展開を図り、施設の魅力向上につなげた点を評価する。 21　周辺企業や教育機関に庭園でのボランティア活動等の誘致を積極的に行い、都民参加の裾野拡大に取り組んだ。大学の茶道部と紅葉亭を活用したイベントの打合せや都立高校を訪問し庭園の歴史や業務を紹介することをきっかけに校外学習やボランティアなどの提案につなげ、来年度以降の継続的な参加受入れの基盤を構築した点を評価する。 27　9庭園共同のキャンペーンやスタンプラリーを通じ、庭園間の周遊を効果的に促進した。特に、ドローン撮影による高品質な動画を速やかにSNSや海外向けのPRに活用するなど、デジタルコンテンツを駆使して庭園の魅力を視覚的に訴求し、広域的な集客に繋げた点を評価する。							

所管局による一次評価シート

施設名	74	殿ヶ谷戸庭園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立庭園 2：貴重な文化財を後世に引継ぎ庭園の文化を世界に発信する都立庭園 3：独自の魅力づくりに取り組む都立庭園 4：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立庭園

				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	30	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		31	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		32	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		33	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		34	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		35	都との密接な連携による文化財の保存、復元、作庭意図を尊重した景観形成など高いレベルの管理	文化財の保存等について、年間事業計画書等に沿って,高いレベルの管理を実施したか	×1	○				2
		36	作庭意図の伝承、維持管理技術の承継及び向上	技術の継承等について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		37	文化財の価値をより一層向上させる利活用	都の施策と連携し、文化財の価値をより一層向上させる利活用を進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 34　保存活用計画に示された、蔵など非公開エリアの公開や、管理所として使用している主屋の活用など、将来的な活用方法について、東京都に対して関係資料の提出を行うと共に、整備計画にかかる園地測量･建物調査への協力を行い、円滑な整備計画策定に寄与した。 35　モッコクの生育状況改善と馬車道や中門付近のモッコクを際立たせるための高木剪定を実施し、軽やかな景観と風通しの良い生育環境の改善を行うことができた。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	52点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	70点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	65点以上、69点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	46点以上、64点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	45点以下

一次評価結果	得点	
	64	B

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

2．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか			
		特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
		東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
		都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
		事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・浜離宮恩賜庭園における中島の御茶屋周辺の景観向上や、小石川後楽園の蓬莱島の景観回復など、作庭意図を尊重した景観を形成する取組を行った。 ・庭園技能伝承研修として、旧芝離宮恩賜庭園及び旧古河庭園での霜除け設置研修、六義園での建仁寺垣の更新作業を実施するなど、各庭園に共通する庭園技術や庭園毎の個性を際立たせるために考案された特有の手入れ技能の伝承に励み、維持管理技術・技能を継承するためのノウハウの蓄積と次世代を担う人材育成を行った。 ・都立９庭園のスケールメリットを活かしたキャンペーンや、外国人観光客向けのイベント等、新たなファン層の獲得と魅力発信にも取り組んだ。			

所管局による一次評価シート

施設名	75	神代植物公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	1：江戸園芸文化を後世に引継ぎ世界に発信する都立植物公園 2：地震災害時への対応のために、防災機能を強化・充実した都立公園 3：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 4：植物の種の保存と普及啓発の拠点となる都立植物公園 5：自然とふれあえる場となる都立公園 6：都民と企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか							
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×1		○			1
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び運付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
			＜評価の内容＞							
	適切な財務・財産管理		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	有料施設の利用状況 ・利用者数目標　75万人	目標値に対して90%以上110%未満で水準どおり	×1		○		77.6万人	1
		28	入園者数増に向けた取組	入園者数増に向けた取組を推進し、効果が発揮されたか	×1		○			1
			＜評価の内容＞ 16　猛暑で衰弱したサクラ「神代曙」の原木については、専門家と連携し不定根誘導等の樹勢回復処置を実施するなど、状況に応じた専門的手法を導入した維持管理を行った。また、樹齢75年のソメイヨシノ並木については、重心を低くする若返り剪定を実施し、安全を確保しつつ保全を進めた。これらの取組により、創意工夫による効果的かつ持続的な樹木管理を実現している点を評価する。 18　優先保全対象種118種のモニタリング調査に基づき、保護・増殖カルテを更新し、東京都や日本植物園協会の保全事業に活用できる資料とした。また、都内野生絶滅種であるオヒルムシロやフジバカマ等について、植物体や種子からの生息域外保全に新たに取り組み、東京の絶滅危惧植物の保全に貢献した。 19　世界三大ピアノの一つベヒシュタイン社のグランドピアノを夏休み期間に設置し、期間中849人（昨年度比120%）が演奏するなど利用促進につなげたほか、コンサートを昨年度の2回から6回へ拡大した。猛暑期における室内空間の活用により、事業の充実を図り、施設の魅力向上につなげた。 20　ファミリー層への知名度アップのため、SNS等による情報発信に加え、新たに小田急線沿線等へのポスター掲出やラッピングバスの運行を行ったほか、若者層へのPRとしてアニメ「銀魂」とコラボしたスタンプラリー等を実施するなど、多様な媒体・手法を組み合わせた広報を展開した。さらに、大学と連携した外国人アンケート調査を実施し、海外向け広報の改善につなげるなど、幅広い層への認知向上を図り、入園者数は前年度比111%の77.6万人に増加している点を評価する。 22　ショクダイオオコンニャクの開花に際し、その特性を活かした一夜限りの夜間公開を初めて実施し、希少な機会を体感できる事業として来園者サービスの充実を図った。開花の兆候を踏まえ当日午後にプレス発表を行うなど機動的な情報発信も行い、雨の中に関わらず2千人以上もの来場を得るなど高い集客効果を上げた。 26　深大寺やそば店と連携して周辺地域を含むデジタルマップを作成するとともに、見ごろの花やイベントをリアルタイムで紹介し、紅葉スポット等を巡るスタンプラリーを開催するなど周遊利用を促進した。また、深大寺境内における四季を通じた花装飾や、大温室夜間公開時における僧侶による声明の上演など、地域資源を活かした取組を展開している。これら多様な地域主体との連携により、一体的な魅力創出と地域価値の向上につなげている点を評価する。							

所管局による一次評価シート

施設名	75	神代植物公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：江戸園芸文化を後世に引継ぎ世界に発信する都立植物公園 ２：地震災害時への対応のために、防災機能を強化・充実した都立公園 ３：東京の水と緑の骨格軸の形成に寄与する都立公園 ４：植物の種の保存と普及啓発の拠点となる都立植物公園 ５：自然とふれあえる場となる都立公園 ６：都民と企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	29	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		30	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		31	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		32	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
		33	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		34	教育普及とレクリエーション機能の充実 ・園芸文化・植物文化等に関する啓蒙普及、国内外の植物園との連携強化等による展示の充実	園芸文化・植物文化等の啓発普及や展示の充実について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2	○				4
		35	種の保存と調査・研究機能の充実 ・所有植物の系統的保全及び育成、高度な技術による植物育成、管理技術の確実な継承	幅広い知識と高い技術力を発揮し、植物保全及び育成、育成・管理技術の承継を実施したか	×2	○				4
		36	発災時の体制構築 ・現地機動班との連携を考慮した実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	現場機動班との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		37	防災に関する普及啓発	防災に関する普及啓発を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 32　ブルガリア大統領夫人を迎えた式典に際し、交換を行うツバキ「神代桃錦」の準備や日程調整、当日の案内などの調整を詳細に行ったことで、式典を円滑に開催することができた。また、日比谷公園つつじ山再生事業においても、ツツジ苗の育成やワークショップ講師派遣等、技術的な助言等を行い、都の施策推進に寄与した。 33　日比谷公園のつつじ山プロジェクトへの協力、国際園芸博開催に向けた技術支援等、都からの協力要請に対し、栽培技術や専門的知見を活かした支援を行うなど、指定管理業務をより充実させる取組を実施した点が評価できる。 34　日本植物園協会と共催でシンポジウム「江戸に花開いた園芸文化」を開催し、Webを含め全国から254人が参加したほか、特別企画展「八千代寿ぐ江戸の華 つばき」を開催し、江戸園芸の魅力と価値を広く発信した。また、世界バラ会議福山大会の開催に伴う各国からのポストツアー参加者向けレセプションを開催し、神代植物園のばら園の魅力発信を図るなど、展示と普及啓発の充実につなげた点を評価する。 35　培った栽培技術により、ショウダイオオコンニャクの国内最多と並ぶ同一株6回目の開花（令和8年3月時点）に成功したほか、さくらそう会の協力でサクラソウの花序を用いた新たな増殖方法を開発し、日本植物園協会大会で発表した。 さらに、国内希少野生動植物種であるシマキンレイカの増殖に成功、学習園に植栽展示し、得られた知見は、日本植物園協会植物特性データベースで共有するなど調査・研究成果の蓄積と発信を行っている点を評価する。 37　調布市や自治会、消防署、警察署、自衛隊、獣医師会等と連携し、「防災フェスタ」を開催し防災クイズや施設見学等を通じて来園者が楽しみながら防災知識を学べる機会を提供した。2日間で1,500人が参加するなど、防災意識の向上に資する普及啓発を実施した点を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	57点
評価基準	S	標準点の1.33倍（小数点以下切上）以上	76点以上
	A	標準点の1.25倍（小数点以下切上）以上、S-1点以下	72点以上、75点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	51点以上、71点以下
	C	標準点の0.88倍（小数点以下切捨）以下	50点以下

	得点	
一次評価結果	79	S

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか			
		特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
		東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
		都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
		事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・国内希少野生動植物種シマキンレイカの増殖を成功させたほか、サクラソウの花序を用いた増殖方法について日本植物園協会大会で発表し、他公園へも技術助言を行うなど、高いレベルの植物育成・管理技術の確実な継承を図った。 ・調布市や警察署、消防署、自衛隊、自治会、獣医師会、ボランティア等と共に「防災フェスタ」を開催し、多彩なコンテンツで災害対応力を向上させるなど、総合防災に備えた。			

所管局による一次評価シート

施設名	76	夢の島公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて準備する都立公園 ２：日本の亜熱帯植物を後世に引継ぎ世界に発信する都立公園 ３：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 ４：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ５：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	76	夢の島公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて準備する都立公園 ２：日本の亜熱帯植物を後世に引継ぎ世界に発信する都立公園 ３：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 ４：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ５：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 19.新木場連絡会参加企業と最寄り駅の清掃活動を継続実施した。月1回、最寄り駅（新木場駅）周辺の清掃活動を実施する事で、来園者が公園までのアプローチなどを気分よく歩けるようになり、公園の魅力向上につながっている。また、江東区社会貢献活動ネットワーク「こらぼら」をリアル開催し、活動報告などの面で連携を図った。植物館を会場として提供し、参加者との意見交換からフォトスポットの設置を検討した。実際に設置した後は親子連れの来園者も利用しており、公園としての魅力向上につながっている。 20.江東区観光協会主催の江東湾岸祭り、江東区夢の島競技場で開催されたスポーツマルシェ、東京アクアティクスセンターで行われたアクアスポーツフェスティバルなどにブースを出展し夢の島公園・夢の島熱帯植物館のPRを行った。他にも、夢の島公園のHP上でTPGA（東京パークガーデンアワード）のバナー設置を行い、TPGAの認知度向上、宿根草花壇の普及、新規来園者リピーターの獲得に寄与した。 24.パラスポーツイベントやティラノサウルスレースなどのイベントをアーチェリー場とも連携して実施した。パラスポーツイベントは公園の普及啓発に寄与し、ティラノイベントは全身スーツを着ることにより、周りの視線を気にすることなく走ったり踊ったりして、来園者のストレス発散や健康増進につながっている。また、これらのイベントで初めて来園される方が多く、公園の認知度向上にもつながった。 26.主催する新木場連絡会の参加企業及び新木場木材会館、新江東清掃工場などと協力して地域回遊型イベントを実施し、今まで公園に訪れたことの無い層を公園に呼び込むことができた。一方で、公園利用者でも他の施設には行ったことが無いという層に対し、地域の他施設の魅力を伝える機会にもなり、地域の活性化につながった。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		27	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		28	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		29	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		30	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
		31	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 29. 警視庁保安課、東京湾岸警察署生活安全課と江東区競技場関係者との夢の島地区の防犯についての協議に参加し、情報共有や防犯対策を行った。周囲に住宅も少なく夜間の安全性に課題のある地域ではあるが、関係各所との情報共有やパトカーの巡視等を行い、夜間も安全が提供できた。 30.東京都の政策として、東京パークガーデンアワードの開催地として受け入れ、今年度はコンポストの設置に協力した。コンポストのボックス側面には解説板を設置し、SDGs、サスティナブルガーデンの普及に貢献した。 31. 蓄電池工事の現場立会いやソーラーカーポート工事の定例会に参加し、工事状況や公園内施設利用･イベント状況等を情報共有することで、来園者の安全確保及び工事スケジュールの調整を行った点を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	48点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	64点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	60点以上、63点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	43点以上、59点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	42点以下

一次評価結果	得点	
	60	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	77	夢の島熱帯植物館	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて準備する都立公園 ２：日本の亜熱帯植物を後世に引継ぎ世界に発信する都立公園 ３：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 ４：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ５：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×1		○			1
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	77	夢の島熱帯植物館	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて準備する都立公園 ２：日本の亜熱帯植物を後世に引継ぎ世界に発信する都立公園 ３：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 ４：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ５：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		27	有料施設の利用状況 ・利用者数目標　15万人	目標値に対して90%以上110%未満で水準どおり	×1	○			目標値比 112.3%	2
		28	入園者数増に向けた取組	入園者数増に向けた取組を推進し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		＜評価の内容＞ 19.小石川植物園との連携により、日本植物園協会主催の種苗交換に紹介された種類を上回る小笠原固有種が譲渡された。植物園協会主催の種苗交換は毎年その年に譲渡可能な種類・数が情報共有され実施されている。それとは別に植物多様性の保全に積極的に取り組んでいる小石川植物園と交流を図り、小笠原固有種について管理方法のアドバイスを頂いたり、夢の島の現状を確認していただくなど交流を深めていく中で植物園協会主催の種苗交換のリストには掲載されていない小笠原固有種を譲渡していただき、生息域外保全にチャレンジしていく土台ができた。中には「種の保存法」による規制対象種も含まれる。例年小笠原の植物に関する展示も行っており、展示物の更なる充実という面で利用者に寄与した。 20.来館が集中する大型イベントや夜間開館は臨機応変に公式ＨＰ、X、Instagram、Noteで広報やＰＲを発信し、多くの新しい利用者層を獲得した。具体的には、FecebookからNoteへ切り替えてカジュアルな植物情報の発信を実施し、Instagramは当日咲いている花やイベント情報を配信、Xはイベント情報、ワークショップ関連情報を配信、HPでは植物館、公園、アーチェリー場、公園内工事情報などお知らせを行い、情報の内容に合わせて媒体を使い分けることで、効果的な広報につながり、結果的に来園者数の増加にもつながった。 21.都民協働では、大学生の学芸員実習、インターンシップや中学生の職場体験の受入れを行い、小学校への出張授業も再開した。小学校への出張授業は、授業で作った作品を展示する事で来館誘導につながっており、中学校の職場体験は、植物館での仕事や熱帯植物についての学びの場の提供に、学芸員実習やインターンシップは、植物館の業務・指定管理について体験を通して学ぶ機会の場となっており、総じて植物館の認知度向上に寄与している。ガイドボランティアも実施し、夜間開館ではスポットガイドとして活動してもらったことで、利用者の満足度向上に寄与した。 22.自主事業では、月2回のコンサートを継続して開催した。シルバーウィークのシャトルバス運行や可動式授乳室の継続により子育て世代への安心安全な利用を提供した。キッチンカーに関しては、ウィークエンドコンサートだけでなく、生活文化局と連携して開催した夜間開館等でも出店をしたことで、施設面のフォローと共に、来館者サービス、地域連携、企業連携を推進した。 26.江東区観光協会が主催する賀詞交歓会に参加し、小笠原のセイボレー家のご子孫を紹介してもらった。また、海の森公園とは都立公園の近隣協働について話すなど、新たな協働の輪を広げた。地域コミュニティとの交流から、地域に埋もれていた小笠原の歴史に直結する人材の発掘が出来るなど、今後、様々な形で地域価値の向上・地域活性化に寄与できる。また、海の森公園を含め様々な施設との協働施策の基礎を構築できている。 28.絶え間なくイベントを実施したり、突発的な夜間開館イベントの打診にも協力して開催するなど、入園者数増に向けた積極的な取り組みを評価する。具体的には、季節に合わせたフラワーアレンジメント教室を実施したり、イラストレーターとコラボした植物館グッズの作成・特別展示を行ったり、生活文化局との夜間開園イベントに対し、年度途中の依頼であったにもかかわらず協力してイベントを開催したりするなど、来館者誘導のために様々な取り組みを行っている。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		29	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		30	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 30.生理用品ディスペンサー「0iTr」の設置や授乳室の設置やオムツ交換コーナーの設置継続により、高い満足度が得られていた。植物館利用者のアンケートからも「女子トイレに0iTrがあって助かったことがありました。安心して大好きな植物をみれる環境を提供していただきありがとうございます。」「授乳室やオムツ交換コーナーがあることで、安心して子供を連れて来館することができる」などの言葉があった。								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		31	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		32	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
		33	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞ 31.公園同様、警視庁保安課、東京湾岸警察署生活安全課と防犯についての継続した情報共有を実施した。警察･消防との連携により、防犯防災の周知と植物館を含めた公園全体の夜の安全を確保できた。 32.東京都の取組み「シビック･クリエイティブ･ベース東京［CCBT］」のコアプログラムである「アート･インキュベーション･プログラム」にて、「2025年度CCBTアーティストフェロー」にて選考された上田麻希による展覧会「Aerosculpture ver.2『匂う森』」を開催し、「匂いと音」に着目した植物館の新たな鑑賞体験を提供でき、来館促進に寄与した。植物館としても夜間開園の協力や、植物の特徴を主催者側と共有してイベントを開催した点を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	66	S

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

所管局による一次評価シート

施設名	80	横網町公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：平和を祈念する場としての都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	80	横網町公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ２：平和を祈念する場としての都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1	○				2
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
16.日本庭園区域における松のコモ巻きや雪吊り、慰霊堂前の門松設置など、季節の風物詩となる景観創出を適切に実施した。特に、近年入手が困難な良質な藁材を自ら調達し、丁寧な「藁すぐり」を行うなど、見栄えのする特長的な景観づくりに尽力した。
17.天皇皇后両陛下および愛子内親王殿下の行幸啓という極めて重要な行事に際し、入念な事前準備から当日の規制・警備対応のサポートまで万全の体制で臨み、円滑な運営に大きく貢献した。さらに、戦災犠牲者のご遺骨に関する報道取材への適切な対応など、当初の事業計画にはない突発的かつ幅広い業務に対しても施設管理者として臨機応変に遂行し、社会的要請と重責を確実に果たした点を高く評価する。
19.「慰霊と伝承」という横網町公園の特性を踏まえ、慰霊者への配慮と歴史的事実の伝承を通じた施設魅力の向上に取り組んだ。イベント展示物への多言語（英語）解説の追加や、記念館展示のデジタルデータ化を順次進めることで、公園の成り立ちを知らない若年層や外国人来園者に対する効果的な普及啓発を行い、新たな利用者層の拡大に寄与した点を評価する。
22.戦後80年の節目として、地元財団と共催で佐渡裕氏指揮・新日本フィルハーモニー交響楽団による「慰霊堂特別演奏会」を開催し、質の高いプログラムを提供した。これにより、初めて来園する層に大きな反響と感動をもたらし、横網町公園の存在意義を広く認知させるとともに、今後の継続的な来園者拡大に向けた確かな道筋を示した点を高く評価する。
23.防災に係るイベントでは、新たな来園者を創出するため、公園協会と連携して企画を見直し、参加施設を従来の2か所から6か所（横網町公園、防災専門図書館、緑と水の市民カレッジ、清澄庭園、日比谷公園、東京臨海広域防災公園）へと大幅に拡大した。さらに、2か所目以降の訪問で各施設のオリジナルノベルティを進呈する工夫を取り入れて利用者の周遊意欲を高めた結果、全体の実績を前年の69名から209名へと飛躍的に増加させ、横網町公園での交換実績も着実に伸ばした。広域的な施設連携と誘客に向けた創意工夫により、ネットワークを活かした周遊性の向上と新規利用者の獲得に大きく貢献した点を評価する。
26.地元区、町会など地域の参加と連携による防災訓練や花壇育成などを実施するとともに、地域が安心して活動できる場作りに取り組んだ点を評価する。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	27	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.6	4
		28	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		29	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		30	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
		31	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		32	東京都慰霊堂との一体的な管理運営 ・高い公共性及び信頼性のもと、公園と東京都慰霊堂との一体となった管理運営	東京都慰霊堂との一体的な管理運営を実施したか	×1	○				2

＜評価の内容＞
29.園内イベントや防災訓練、大法要における警備に加え、戦後80年の節目における行幸啓という重要行事に際しても、東京都の関連部署をはじめ、本所消防署、本所警察署、警視庁、皇宮警察等と密接に連携し、遺漏のない万全の警備および運営体制を確立した。また、墨田区や地元町会、関連する公益財団法人等とも日頃から良好な関係を維持しており、花壇の植え替えやパークミーティング、防災訓練、各種展示や演奏会など多岐にわたる事業において多大な協力を得るなど、地域や関係機関と一体となった円滑な公園運営を実現している点を高く評価する。
30 喫煙所のパーテーション設置要望に対し、東京都及びJT等の関係機関と適切に連携して迅速に対処した点を高く評価する。年明けの着手から3月中の設置完了に至るまで、スピード感をもって柔軟に対応し、具体的な改善を実現した実行力は特筆に値する。
31 .都と密に連絡を取り、集会に係る対応や慰霊堂における占用に係る事務、都が実施した鐘楼改修工事や絵画修復等について適切に連携したことで、大きな混乱や事故がなく、安全かつ円滑に各事業を遂行できた点を評価する。
32.東京都慰霊堂および復興記念館における団体見学者の受け入れに際し、事務局と公園管理担当が密に連携し、組織が一体となった対応を行っている。各部門が協力して円滑な案内やきめ細やかなサービスを提供することで、来園者の施設に対する理解促進と満足度向上に真摯に努めている点を評価する。

特記事項	・都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	64	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	「慰霊と伝承の公園」として、きめ細かな植栽管理を基本に、命を尊ぶために欠かせない静謐な空間の創出するなど、当公園の社会的役割を十分に認識し、慰霊堂と一体となった管理運営を行った。

所管局による一次評価シート

施設名	78	潮風公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて準備する公園 ２：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 ３：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	78	潮風公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて準備する公園 ２：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 ３：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞ 22.「臨海副都心回遊スタンプラリー」の実施等、水と緑のネットワークを活かした公園資源を活用し、公園間の回遊性を高めるイベントを実施するなど、利用者サービス向上に向けた事業の取組を行い、外国人観光客を含む来街者の誘引及びエリア活性化に寄与した点を評価する。 24.「東京ベイサイドツーデイマーチ」等のウォーキングイベントや、「お台場潮風あおぞらマラソン」「パークヨガ」等の健康増進に寄与するイベントを開催したほか、「パークヨガ」においては雨天時は代替地を用意し実施することで、利用者の健康増進の機会が損なわれないよう取り組んだことで、公園の魅力を実感しながら公園利用を促進した点を評価する。							
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		27	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.8	4
		28	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		29	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		30	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		31	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		32	都立海上公園と一体的な管理による利用者サービスの向上	海上公園との一体的な管理によりサービスを向上させたか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	54	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	お台場海浜公園と連携した防災訓練の実施や、歴史を紹介しながら台場公園とお台場海浜公園内を清掃するイベントを開催するなど、連続した一体性を活かした管理を行った。

所管局による一次評価シート

施設名	79	台場公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて準備する公園 ２：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 ３：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	79	台場公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて準備する公園 ２：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 ３：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞ 19. 公園全体が史跡であるため公園内において大規模なイベントの実施は難しいものの、3月に実施したドローンショーでは演目の中において地域の魅力を再確認できる機会を提供し、現状に大きな変更を及ぼさずに来場者に対してエリアや公園への愛着を高めたことを評価する。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		27	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		28	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		29	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		30	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		31	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		32	都立海上公園と一体的な管理による利用者サービスの向上	海上公園との一体的な管理によりサービスを向上させたか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 31. 都が令和8年度に予定している国際美術展「TOKYO ATLAS」の台場公園の実施に向けて、生活文化局による地盤調査等において関係者との事前の現況の共有や日程調整、調査後の現状復旧確認を行い、事業の円滑な実施のために地盤調査等において関係者との調整を行い都の要請に協力した点を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	49点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	66点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	62点以上、65点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	44点以上、61点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	43点以下

一次評価結果	得点	
	55	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	お台場海浜公園と連携した防災訓練の実施や、歴史を紹介しながら台場公園とお台場海浜公園内を清掃するイベントを開催するなど、連続した一体性を活かした管理を行った。

所管局による一次評価シート

施設名	81	東京臨海広域防災公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 ２：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ３：水と緑のネットワークを形成する都立公園 ４：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	81	東京臨海広域防災公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京２０２０大会をレガシーとして継承する都立公園 ２：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ３：水と緑のネットワークを形成する都立公園 ４：都民や企業等とのパートナーシップを推進する都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		19	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		21	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		22	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		24	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 26.有明地区の町会・自治会の会合に参加し、「江東区立中学校の職場体験受入れ」「要配慮者対応を想定した避難訓練」「災害時の炊き出し体験」等を企画・実施し、また国営公園と連携し「東京臨海副都心まちづくり協議会」の呼びかけに応じてチューリップ植付け、港区立中学校の職場体験受入れに参画。また、近隣大学主催イベントに出展し、住宅火災を模した煙体験テントを設置するなど防災啓発を行なうなど地域連携の強化を図ったことを評価する。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		27	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.6	4
		28	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		29	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		30	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		31	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		32	国営公園と一体的な管理による利用者サービスの向上	国営公園との連携により質の高いサービスを提供するとともに、発災時の機能発揮に備えた平常時運用を実施したか	×1		○			1
		33	発災時の体制構築 ・国営公園と一体となった実践的な訓練の実施 ・発災時の迅速な参集、活動体制の整備	国営公園との連携を考慮した実践的な訓練や発災時の体制整備について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 33.国営公園や水辺ラインと連携し、「発災時の要介助者への対応」をテーマに、施設見学や要介護者への対応講座、防災船を活用した避難訓練を一体的に実施した。関係機関と連携した実践的な訓練を通じ、多様な状況に対応可能な活動体制の構築を図っている点を評価する。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	51点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	68点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	64点以上、67点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	45点以上、63点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	44点以下

一次評価結果	得点	
	57	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	･国営公園や近隣の警察署等と連携した合同訓練等を行い、有事の際に基幹的広域防災拠点として速やかに機能できるよう備えた。 ･国営公園と連携したイベント、広報活動の実施や、窓口の一本化などによる効果的、効率的な管理を行った。

所管局による一次評価シート

施設名	82	明治公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京２０２０大会をレガシーとして継承する公園 ２：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 ３：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ４：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		16	公募対象公園施設からの収益還元	選定時事業計画に基づく収益還元を行ったか	×1		○			1

所管局による一次評価シート

施設名	82	明治公園	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	１：東京２０２０大会をレガシーとして継承する公園 ２：民間活力の導入による新たな魅力を持った都立公園 ３：地震災害時への対応のため、防災機能を強化・充実した都立公園 ４：スポーツによる健康づくりの場となる都立公園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		17	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		18	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		19	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		21	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		22	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		24	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		25	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		26	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		27	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		28	公募対象公園施設からの収益還元事業の取組	収益還元事業の実施により、効果が発揮されたか	×2		○			2
		＜評価の内容＞ 17.天然芝の「希望の広場」に自動芝刈り機オートモアを導入し真夏の芝刈り作業の労力低減、美観維持、刈草の低減につなげた。芝刈の様子には多くの来園者に興味を持たせることで作業時の養生について好意的な意見を得ている。また大型イベント後など、踏圧からの芝の休養が必要な期間は、潅水・施肥・養生を適切に実施し、良好な状態を維持していた。 20.真夏の閑散期の賑わい創出に、自主事業 Summer Lounge Meiji Parkを8月1日から31日まで実施。夕暮れからのビアガーデン開催と週末のナイトシネマが好評で、昨年同月比153%の来園者増となった。ナイトシネマ観覧者を対象とするアンケートでは、253件の自由記述回答に対し「楽しかった」、「また開催してほしい」というポジティブな意見が70%と好評を得ている。 23.真冬の閑散期向けに、1月15日～2月16日までWinter Lounge Meiji Parkを実施しメインコンテンツとして都立公園では初の本格的なアイスリンクを設営。ミラノ・コルティナ冬期五輪の開催と合わせて公園でウィンタースポーツを楽しむ場を提供していた。芝生広場でコタツを楽しむコタツパークは、ユニークなイベントとしてSNSやメディアにも取り上げられ公園の認知向上に寄与していた。2月21日～24日開催の「読の市」は「読む・書く」の魅力に特価した大規模マルシェに、35書店、3文具店が出店し、3日間の来園者30,556人と大盛況となり、民間の創意工夫が感じられた。 25.健康増進に向けた取組として、7月にランニングコミュニティRunnner's Park TOKYOの立ち上げを行った。初回イベントには846人が参加するとともに、3月までに延べ11回のランニングイベントを実施した。公募施設のカフェやSPAとも連動し、公園を拠点として神宮外苑一帯を活用する取り組みを行い、公園の利用促進に効果を上げている。また、パークヨガを月1～２回のペースで継続実施。暑さの厳しい7月～9月上旬は夕方18時開始のサンセットヨガとし、通年のスポーツ促進につなげた。親子連れを含め、定期的に参加する利用者が多く、明治公園祭では雨天にもかかわらずデッキ下人工芝ゾーンでのヨガに延べ70名が参加するなど、人気プログラムとして定着している。 27.世界陸上（国立競技場、都スポーツ推進局）、冬季五輪（JOC)など、大型スポーツイベントで近隣のエリアマネジメント団体、スポーツ団体との連携で魅力的な自主事業を実施したことで、来園者の滞在機会の創出および公園周辺エリアへの回遊促進につながり、エリア全体の活性化に貢献した。雨天のため中止となったが、明治公園祭では千駄ヶ谷まちづくり協議会や、高等学校、国立能楽堂、UNCHRなど近隣施設と連携したプログラムを準備し地域価値の向上につなげた。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		29	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.7	4
		30	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		31	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		32	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		33	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 31.神宮球場花火大会において、地元警察や地元区等からの花見客対応要請に大いに協力し、神宮球場周辺一帯の安全管理に貢献した。 33.東京都も開催に関与している世界陸上大会等の気運醸成イベントの実施にあたり、スムーズなイベント開催に向けてスポーツ推進本部と調整を行うとともに、近隣住民や来園者からの要望に対しても連携して対応を行い、都事業の円滑な実施に寄与した。								

特記事項	・園内でのイベント開催時及び国立競技場でのイベント開催時に、園内が混乱することなく管理運営されていた。 ・都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	51点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	68点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	64点以上、67点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	45点以上、63点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	44点以下

一次評価結果	得点	
	65	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	公募対象公園施設からの収益を還元し、公募対象公園施設と連携したイベント等を開催したほか、大学教授指導のもと、植栽管理計画や生育状況の確認方法の検討を行うなど、質の高い維持管理の実現に向けた取組により公園利用者の利便性向上を図っている。

所管局による一次評価シート

施設名	83	代々木公園(渋谷区神南一丁目北側)	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1			○		0
		16	公募対象公園施設からの収益還元	選定時事業計画に基づく収益還元を行ったか	×1		○			1
		15. 占用料徴収事務において、調定収入日報の誤記載など事務処理の不備が複数確認された。								

所管局による一次評価シート

施設名	83	代々木公園(渋谷区神南一丁目北側)	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		17	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		18	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		19	生物多様性の保全に関する取組 ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		20	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		21	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		22	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		24	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		25	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		27	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		28	公募対象公園施設からの収益還元事業の取組	収益還元事業の実施により、効果が発揮されたか	×2		○			2
		＜評価の内容＞ 17.にぎわい広場の天然芝管理を行う上で、普段の公園利用や賑わい創出のための自主事業イベントにおける広場利用との共存を図りながら、可能な限り来園者が天然芝の空間を楽しめるように、芝の状況を踏まえて施肥、養生等を行い、適切な維持管理を行った点を評価。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		29	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2		○		3.5	2
		30	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		31	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		32	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		33	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	51点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	68点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	64点以上、67点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	45点以上、63点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	44点以下

一次評価結果	得点	
	52	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	公募対象公園施設からの収益を還元し、季節の花で園内を彩る取組や天然芝の適切な育成を行ったほか、屋外アーバンスポーツパークの適切な運営等、質の高い維持管理の実現に向けた取組により公園利用者の利便性向上を図っている。

所管局による一次評価シート

施設名	85	恩賜上野動物園	動物園の各園の目標	様々な動物の魅力的な展示を通して、野生動物保全の重要性を国内外へ発信する動物園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×1		○			1
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・各園の特性を生かした業務展開 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	各園の特性を生かした業務展開の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		11	動物管理業務 ・日常飼育、動物病院、動物の移動、動物台帳等	施設の適正な管理について年間事業計画書等に沿って実施したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 11.双子のジャイアントパンダの返還にあたって、健康観察に必要な血圧測定や採血、返還時の検疫作業で必要なX線撮影、輸送箱への搬入といったハズバンダリートレーニングを事前に重ねることで、動物にとって少ないストレスで安全に中国へ輸送することができ、中国側からの信頼に応え、ジャイアントパンダ保護研究の協力協定に基づく取組のさらなる推進に貢献した点を評価する。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		12	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		13	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		14	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		17	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		18	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		19	生物多様性の保全に関する取組（飼育動物以外） ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		20	動物園の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		21	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		22	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		24	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		25	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		26	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		27	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		28	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1	○				2
		29	有料施設の利用状況 ・利用者数目標　380万人	目標値に対して90%以上110%未満で水準どおり	×1			○	339万人(89%)	0
		30	入園者数増に向けた取組	入園者数増に向けた取組を推進し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 17.年間を通して園内の樹木等を適切に維持管理しただけでなく、植物にまつわるワークショップやガイドツアーを実施するなど、園内の緑を教育普及のための資源として活用した。園内に自生する植物を使用したハーバリウムの製作体験イベントでは、参加者自身で植物を選んでレイアウトするという製作体験を通じて、園内の植物に興味を持ってもらうきっかけを提供したことを評価する。また、５月22日の国際生物多様性の日に合わせて、園内で発生した丸太等の廃材等を活用して虫たちの住みかとなる構造物「BUG HOTEL」を作成・設置し、解説パネルやＸで紹介することで、野生の生き物も過ごしやすい環境づくりに取り組んでいることを効果的に発信することができたことを評価する。 20.夏季の酷暑やお盆期間の来園需要、来園者と動物の負担を踏まえて夜間開園を10月に移行し、新たに「秋の夜の動物園」と題して、「いろいろな秋」をテーマに動物の魅力的な姿や行動を様々な視点から紹介するトークイベントや、夜の雰囲気を感じながら動物の様子を観察できる「ナイトビバリウム」などを開催した。延長時間帯の１日の平均入園者数は昨年度比1.21倍（4,382人）となるとともに、アンケート（n=676）では総合的な満足度として88.9%が満足と回答、夏から秋への開催時期の変更についても85.4%が「秋になって良かった」と回答があり、動物園の魅力向上と来園者の満足度向上に貢献した。また、ジャイアントパンダ「シャオシャオ」「レイレイ」の返還機会を捉え、保全の重要性を訴える企画の開催や情報発信を実施した点などを評価する。 21.日本人来園者と外国人来園者の双方が快適に過ごすための施策として、旅行前の外国人をターゲットに園内を快適に過ごすためのガイドをテーマにした記事と動画を制作し、観光情報サイト「JAPANKURU」にて英語・繁体字で発信し、１ヶ月で平均的なPV数の２倍以上となる7,870PVを記録した。また、ホームページを全面リニューアルし、求める情報に到達しやすいページ設計、モバイル端末への最適化、統一化されたシステムによる各係での迅速な更新体制を実現したことにより、障害者や高齢者、外国語使用者などを含む多様なユーザーにとっての利便性が高まるとともに、情報発信の質と量を充実させることができたことを評価する。 25.誰もが使いやすい動物園づくりの一環として、障害等により動物園を訪れる機会が少ない子どもとそのご家族に楽しいひとときを過ごしてもらう「ドリームナイト＆イブニング」を開催し、1,600人が参加した。昨年度に引き続き、カームダウンスペースの設置やセンサリーマップを配布したほか、新たな取組として、子ども向けの手話通訳の実施や、園内マップに制服を着用した職員の顔出し写真を印刷して困った際に誰に声をかけたら良いのか分かりやすく伝える工夫をするなど、ソーシャルインクルージョンの取組を推進したことを評価する。 27.新規事業「ミュージアム処方箋」として、東京都美術館及び台東区の医療機関との連携で軽度認知障害の方を対象とした教育プラグラムを実施したほか、国立科学博物館・東京国立博物館と連携した「上野の山でゾウめぐり」や、台東区と連携した「上野の山文化ゾーン」による講演会「知っているようで実は知らないカメの話」を実施するなど、文化施設が集積する上野地域ならではの企画を自治体や他施設と連携して実施し、上野地域の価値を更に向上させたことを評価する。 28.Visit Zoo事業の４園周遊企画として、既存のファンに加えて若い世代を取り込むため、都立動物園・水族園では初めての開催となる謎解きイベントを実施した。昨年度の周遊企画より20・30代の参加者は17ポイント増加し45%となったほか、参加者は13,506人となり、昨年度に比して約175%（今年度のラリーイベント開催期間は60日間、前年度は52日間で7,729人の参加）となるなど、グループ全体での統一的な取組を通じて、新規層に対する都立動物園・水族園の魅力の発信に努めたことを評価する。								

所管局による一次評価シート

施設名	85	恩賜上野動物園	動物園の各園の目標	様々な動物の魅力的な展示を通して、野生動物保全の重要性を国内外へ発信する動物園

事業効果

利用者の反応

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
31	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	2.4以上3.6未満で水準どおり	×2	○			3.6	4
32	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

行政目的の達成

行政と連携を図り施設の目的を達成しているか

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
33	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
34	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
35	都からの要請への協力（管理運営） ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
36	魅力的な施設・取組への改善 ・展示改善、快適な園内環境づくり、にぎわいの創出	生態･生息環境を再現する展示の充実や快適な園内環境づくり等を推進し、効果が発揮されたか	×1	○				2
37	環境学習、情報提供業務 ・園内外での常設型情報発信、環境学習プログラムの充実、教育機関との連携	環境学習や情報提供業務について、年間事業計画書等に沿って実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
38	野生動物保全業務 ・希少種生息域内外保全の推進、動物福祉向上への取組	希少野生生物保全について、年間事業計画書等に沿って実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
39	飼育に関する高度な技術の確保 ・調査研究活動、国際会議での発表、技術発展・継承の取組	長期的視点に立った高度専門的な飼育繁殖技術の発展･継承により、効果が発揮されたか	×2	○				4

＜評価の内容＞
34.サル山の整備工事を契機として、施設の歴史や関連資料を掲載したパネル展示を実施するとともに、サル山では展示終了後の場内や内部に立ち入ることができる見学ツアーを実施したほか、バードハウス･バードケージの整備工事に伴う閉館に際しては、展示終了となる鳥類の写真や関連資料のパネル展示を実施するなど、都の政策と連動して普及啓発活動に取り組むことで、動物園の魅力向上に貢献した。
35.東京2025デフリンピックの開催にあたり、生活文化局からの依頼で日本手話言語通訳付き動物ガイドの実施や手話通訳付きPR動画の放映といった聴覚障がい者を対象としたおもてなしの取組を実施した。また、環境局からの依頼により、「熱中症対策くらしの知恵」イラスト募集の優秀賞受賞者に対する動物の暑さ対策等の解説ツアーの実施、東京都立中央図書館企画展示「TOKYO PENGUIN LIBRARY」における展示作成と告知への協力など、都からの要請に適切に対応した。また、五重塔は、都の整備工事に先立ち暫定的に整備を進め、年度内に開放できる道筋をつけたことを評価する。
36.観覧までに長い時間を要するジャイアントパンダの観覧待機列において、自主事業であるジャイアントパンダ保護サポート基金を活用し、「パンダのもり笑顔プロジェクト」と題して暑い夏の待機時間を快適に過ごしながらジャイアントパンダについて楽しく学ぶことができる「まちがいさがしうちわ」や「シャオレイサンバイザー」の配布を行うことで、委託料を使わず創意工夫を活かした来園者サービスの向上と普及啓発活動を展開したことを評価する。
37.世界野生生物の日のイベントとして、新たに野生生物の保全活動を行う8団体と連携し、トークイベントや自然環境の保全につながるグッズの販売やワークショップなどを行うマルシェを実施したほか、地元の小学校を対象に不忍池の環境学習プログラムを実施するなど、様々な機関等と連携しながら多くの来園者に野生動物の保全に関する学習機会を創出したことを評価する。
38.希少野生生物保全の取組として、２年連続となるコビトカバをはじめ、スマトラトラ、シロテテナガザルなどの第2次ズーストック種及び保全プロジェクト対象種11種の繁殖に成功した。また、令和7年3月に小笠原諸島の施設からオガサワラカワラヒワを受け入れ、動物園として初めて繁殖に成功するなど、オガサワラカワラヒワの域外保全に大きく貢献した。
39.蹄が伸びすぎて状態が悪化していたキリンについて、国際的なキリンの専門家チームを招聘し、キリンへの麻酔と蹄の処置に関する技術的な指導を受け、無事に処置を成功させた。治療によりアニマルウェルフェアを向上させるとともに、4園全ての獣医師や関係機関の専門家など約60人が処置に参加したことで、飼育技術の更なる発展に寄与した。また、アメリカで開催された国際オカピ会議への職員の派遣とオカピの飼育等に関する最新情報の収集、シンガポールで開催されたSEAZA（東南アジア動物園･水族館協会）2025総会への職員の派遣と園の取組発表、エンリッチメント事例や学校教育における教育プログラムの事例収集など、国際会議への積極的な参加や技術発表、調査研究を通して、飼育に関する技術の発展と継承に取り組んだことを評価する。

特記事項	・年間事業計画書等に沿って施設・設備の保守点検・機能維持を適切に実施しただけでなく、放飼場の金網が変形し押縁から抜けた不具合等、動物園・水族園施設の維持管理や整備工事における不具合事例20件を各園から情報収集し、技術的な面から検証を行い、「動物園のべからず集（および反省事例集）」として更新・組織内共有するとともに、職員の技術力向上につなげた。 ・東京都が令和７年５月に「東京都地域防災計画火山編（令和７年修正）」を公表したことを受け、都立動物園・水族園における降灰時の課題の抽出及び具体的な対策の検討を進め、令和８年３月に「降灰対策計画書」を定めたことで、大規模噴火による降灰に対する備えを一層充実させた。 ・都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	57点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	76点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	72点以上、75点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	51点以上、71点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	50点以下

一次評価結果	得点	
	78	S

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況

＜評価の内容＞
・多数の希少種の繁殖に成功し、生物飼育に関する高い技術力を生かして都立動物園の役割を果たした。
・園内の教育プログラムの充実や学校教育との連携を図るなど、施設の魅力発信・教育普及に貢献した。
・関係機関と連携するなどして生息域外保全と生息域内保全の取り組みを行い、野生生物保全の活動を促進した。

所管局による一次評価シート

施設名	86	多摩動物公園	動物園の各園の目標	多摩丘陵の自然を活用し、ダイナミックな展示と野生動物の繁殖を推進する動物園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×1		○			1
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・各園の特性を生かした業務展開 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	各園の特性を生かした業務展開の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		11	動物管理業務 ・日常飼育、動物病院、動物の移動、動物台帳等	施設の適正な管理について年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		12	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1			○		0
		13	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		14	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 12.飼育動物の身体能力を見越した管理が不十分だったことにより、タイリクオオカミの脱出事故が発生した。再発防止の取組として、直接的な原因と推定される壁面の植物やその他逃走経路になり得る景石等の撤去のほか、都立動物園３園合同の施設点検を実施した。								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		17	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		18	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		19	生物多様性の保全に関する取組（飼育動物以外） ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		20	動物園の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		21	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		22	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		24	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		25	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		26	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		27	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		28	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的・効果的な事業推進を実現したか	×1	○				2
		29	有料施設の利用状況 ・利用者数目標　96万人	目標値に対して90%以上110%未満で水準どおり	×1			○	86万人(89%)	0
		30	入園者数増に向けた取組	入園者数増に向けた取組を推進し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 21.夜間開園イベント「サマーナイト」において、近隣自治体の小学校等へのチラシの配布を強化したことで、小学生以下の１日の平均入園者数が昨年度比1.2倍（2,270人）となったほか、SNSを活用した広告宣伝等により期間中の平均入園者数は昨年度比1.38倍（6,764人）と過去最高を記録した。また、ホームページを全面リニューアルし、求める情報に到達しやすいページ設計、モバイル端末への最適化、統一化されたシステムによる各係での迅速な更新体制を実現したことにより、障害者や高齢者、外国語使用者などを含む多様なユーザーにとっての利便性が高まるとともに、情報発信の質と量を充実させることができたことを評価する。 23.起伏の多い園内を移動する負担を軽減してほしいといった来園者の声に応じて、新たに高齢者等に電動カートを貸し出すサービスを開始した。また、ドリームナイト開催時に初めてライオンバスの運行を行ったほか、夜間開園イベント「サマーナイト」においても初めて薄暮時間まで延長するなど、来園者サービスの向上に努めたことを評価する。 24.自衛消防隊を編成し毎月放水訓練等を実施するとともに、日野消防署主催の審査会に参加して地震発生時の初動対応や避難誘導、消火器・屋内消火栓の操作などを実践したことで、災害対応力を向上させたことを評価する。また、昨年度発生した近隣火災に対する自衛消防隊等の貢献については、２月に東京都職員表彰（知事賞）を受けた。 25.誰もが使いやすい動物園づくりの一環として、障害等により動物園を訪れる機会が少ない子どもとそのご家族に楽しいひとときを過ごしてもらう「ドリームナイト＆イブニング」を開催し、3,010人が参加した。今年度は新たに知覚に過敏な方が快適に過ごせるよう、音や匂いのする場所を示した「センサリーマップ」を作成・配布したほか、「センサリーマップ」はイベント後に一部改良のうえ、公式ホームページで常時公開するなど、ソーシャルインクルージョンの取組を推進したことを評価する。 28.Visit Zoo事業の４園周遊企画として、既存のファンに加えて若い世代を取り込むため、都立動物園・水族園では初めての開催となる謎解きイベントを実施した。昨年度の周遊企画より20・30代の参加者は17ポイント増加し45%となったほか、参加者は13,506人となり、前年度の周遊企画に比して約175%（今年度のラリーイベント開催期間は60日間、前年度は52日間で7,729人の参加）となるなど、グループ全体での統一的な取組を通じて、新規層に対する都立動物園・水族園の魅力の発信に努めたことを評価する。								

所管局による一次評価シート

施設名	86	多摩動物公園	動物園の各園の目標	多摩丘陵の自然を活用し、ダイナミックな展示と野生動物の繁殖を推進する動物園

事業効果

利用者の反応

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
31	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	2.4以上3.6未満で水準どおり	×2	○			3.7	4
32	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

行政目的の達成

行政と連携を図り施設の目的を達成しているか

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
33	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
34	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
35	都からの要請への協力（管理運営） ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
36	魅力的な施設・取組への改善 ・展示改善、快適な園内環境づくり、にぎわいの創出	生態･生息環境を再現する展示の充実や快適な園内環境づくり等を推進し、効果が発揮されたか	×1		○			1
37	環境学習、情報提供業務 ・園内外での常設型情報発信、環境学習プログラムの充実、教育機関との連携	環境学習や情報提供業務について、年間事業計画書等に沿って実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
38	野生動物保全業務 ・希少種生息域内外保全の推進、動物福祉向上への取組	希少野生生物保全について、年間事業計画書等に沿って実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
39	飼育に関する高度な技術の確保 ・調査研究活動、国際会議での発表、技術発展・継承の取組	長期的視点に立った高度専門的な飼育繁殖技術の発展･継承により、効果が発揮されたか	×2	○				4

＜評価の内容＞
35.サバンナエリアのリニューアルにおいて、展示のコンセプトづくりやサイン類の作成などに協力し、動物の実物大シルエットや実際に触ってかたちを知ることができる足跡紹介パネルなどが設置されるなど、展示施設の魅力向上に貢献した。また、環境局からの依頼で「デジタルでみる東京自然いきもの展」に協力し、企画に連動したパネル展示を園内各所で行ったほか、生活文化局からの依頼で、東京2025デフリンピック開催期間中における手話通訳付きPR動画の放映及び告知に協力するなど、都からの要請に適切に対応したことを評価する。
37.動物を観察しながら動物の体のつくりや飼育の工夫などについて学ぶ小学生向けプログラム「オータムスクール」を６年ぶりに飼育体験を開催し、安全かつ学びのあるプログラムを実施して、参加者が学んだことを自信を持って自分の言葉で話す姿が見られた。また、七生公園において身近な生き物の観察プログラムを試行しアンケートで「また参加したい」などの意見をいただき、環境学習プログラムを充実させたことを評価する。
38.5年ぶりとなるオランウータンをはじめ、チンパンジーやニホンコウノトリ、クロツラヘラサギなどの第2次ズーストック種及び保全プロジェクト対象種13種の繁殖に成功した。また、コアラの暮らす森再生を目指した域内保全活動を支援するため、10月に「Action for KOALA みんなで守ろう！コアラとコアラのくらす森」を開催し、野生のコアラの現状等を紹介するパネル展・スペシャルトークや、コアラが食べたユーカリの廃材を活用したクラフトワークショップなどのイベントを実施したほか、オーストラレーシア動物園協会（ZAA）に寄付するための募金活動にも取り組み、目標であった10万円を上回る100,523円の募金を集めたことで、コアラの暮らす森再生を目指した域内保全活動への支援を推進したことを評価する。
39.コロンビアで開催されたWAZA（世界動物園水族館協会）総会に職員を派遣し、アニマルウェルフェア等に関する情報発信と世界の動物園関係者との情報交換を行うなど、国際会議への積極的な参加や技術発表を通して、飼育に関する技術の発展と継承に取り組み、業務に活用したことを評価する。

特記事項	・東京都が令和７年５月に「東京都地域防災計画火山編（令和７年修正）」を公表したことを受け、都立動物園・水族園における降灰時の課題の抽出及び具体的な対策の検討を進め、令和８年３月に「降灰対策計画書」を定めたことで、大規模噴火による降灰に対する備えを一層充実させた。 ・年間事業計画書等に沿って施設・設備の保守点検・機能維持を適切に実施しただけでなく、インターロッキング舗装が樹根によって段差が生じる不具合等、動物園・水族園施設の維持管理や整備工事における不具合事例20件を各園から情報収集し、技術的な面から検証を行い、「動物園のべからず集（および反省事例集）」として更新・組織内共有するとともに、職員の技術力向上につなげた。 ・都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	57点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	76点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	72点以上、75点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	51点以上、71点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	50点以下

一次評価結果	得点	
	70	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続

特命要件が継続しているか

特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況

＜評価の内容＞
・多数の希少種の繁殖に成功し、生物飼育に関する高い技術力を生かして都立動物園の役割を果たした。
・園内の教育プログラムの充実や学校教育との連携を図るなど、施設の魅力発信・教育普及に貢献した。
・関係機関と連携するなどして生息域外保全と生息域内保全の取り組みを行い、野生生物保全の活動を促進した。

所管局による一次評価シート

施設名	87	葛西臨海水族園	動物園の各園の目標	「生態」から「食育」までを楽しく学べる水族園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目		確認項目							
管理状況	適切な管理の履行		協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか							
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×1		○			1
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・各園の特性を生かした業務展開 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	各園の特性を生かした業務展開の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		11	動物管理業務 ・日常飼育、動物病院、動物の移動、動物台帳等	施設の適正な管理について年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
			＜評価の内容＞							
	安全性の確保		施設の安全性は確保されているか							
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		12	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		13	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		14	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							
	法令等の遵守		法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか							
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
			＜評価の内容＞							
	適切な財務・財産管理		適切な財務運営・財産管理が行われているか							
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
			＜評価の内容＞							

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目		確認項目							
事業効果	事業の取組		仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか							
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		17	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		18	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		19	生物多様性の保全に関する取組（飼育動物以外） ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		20	動物園の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		21	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		22	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		24	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		25	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		26	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		27	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4
		28	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1	○				2
		29	有料施設の利用状況 ・利用者数目標　140万人	目標値に対して90%以上110%未満で水準どおり	×1		○		134万人(95%)	1
		30	入園者数増に向けた取組	入園者数増に向けた取組を推進し、効果が発揮されたか	×1		○			1
			＜評価の内容＞ 21.JR葛西臨海公園駅でのサイネージによる展示生物の映像コンテンツの放映や実行委員として参加した「江戸川区特産金魚まつり」でのブース出展により水族館のPRを行った。また、ホームページを全面リニューアルし、求める情報に到達しやすいページ設計、モバイル端末への最適化、統一化されたシステムによる各係での迅速な更新体制を実現したことにより、障害者や高齢者、外国語使用者などを含む多様なユーザーにとっての利便性が高まるとともに、情報発信の質と量を充実させたことを評価する。 25.誰もが使いやすい水族園づくりの一環として、障害等により水族園を訪れる機会が少ない子どもとそのご家族に楽しいひとときを過ごしてもらう「ドリームナイト＆イブニング」を事前募集制で開催し、703人が参加した。カームダウンスペースの増設に加えて、新たに大人用おむつ交換所の設置やイヤーマフの貸し出しなどを行うなど、よりきめ細やかな対応を行った。また、感覚過敏の方々に安心して過ごしていただくための取組として、館内BGMや緊急以外の放送の停止、機械等の使用中止などを行う「クワイエットアワー」を試行するなど、ソーシャルインクルージョンの取組を推進したことを評価する。 27.冬季の来園者誘致を目的として実施したイベント「ルミナスかさりん」において、相互割引を実施している「ダイヤと花の大観覧車」と連携し、両施設の特別カラーでのライトアップと大観覧車での水族園の生き物をモチーフとしたイルミネーションの点灯、相互割引のPRを行った。イベント期間中の入園者数は106,236人となり、直近３年間の同期間と比較して最も高い数値を記録したとともに、大観覧に乗車して水族園へ来園した人の割合は昨年度と比べて1.8倍の5.7%となるなど、葛西臨海公園と連携したイベントの実施により、地域価値の向上に貢献したことを評価する。 28.Visit Zoo事業の４園周遊企画として、既存のファンに加えて若い世代を取り込むため、都立動物園・水族園では初めての開催となる謎解きイベントを実施した。昨年度の周遊企画より20・30代の参加者は17ポイント増加し45%となったほか、参加者は13,506人となり、昨年度に比して約175%（今年度のラリーイベント開催期間は60日間、前年度は52日間で7,729人の参加）となるなど、グループ全体での統一的な取組を通じて、新規層に対する都立動物園・水族園の魅力の発信に努めたことを評価する。							

所管局による一次評価シート

施設名	87	葛西臨海水族園	動物園の各園の目標	「生態」から「食育」までを楽しく学べる水族園

				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	31	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	2.4以上3.6未満で水準どおり	×2	○			3.7	4
		32	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
32.レクチャールームの土日祝日の空き時間を来園者に開放するとともに、レクチャールーム内に椅子と幼児用のクッションマットを設置したことで、子供連れを中心とした利用が行われている。大人も子供も休める休憩スペースが欲しいという来園者の声に柔軟に対応していることを評価する。

			行政と連携を図り施設の目的を達成しているか	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	行政目的の達成	33	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		34	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		35	都からの要請への協力（管理運営） ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		36	魅力的な施設・取組への改善 ・展示改善、快適な園内環境づくり、にぎわいの創出	生態･生息環境を再現する展示の充実や快適な園内環境づくり等を推進し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		37	環境学習、情報提供業務 ・園内外での常設型情報発信、環境学習プログラムの充実、教育機関との連携	環境学習や情報提供業務について、年間事業計画書等に沿って実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		38	野生動物保全業務 ・希少種生息域内外保全の推進、動物福祉向上への取組	希少野生生物保全について、年間事業計画書等に沿って実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		39	飼育に関する高度な技術の確保 ・調査研究活動、国際会議での発表、技術発展・継承の取組	長期的視点に立った高度専門的な飼育繁殖技術の発展･継承により、効果が発揮されたか	×2	○				4

＜評価の内容＞
35.生活文化局からの依頼で、「ネクスト・クリエイション・プログラム2025」における海の生き物に関するレクチャー及びワークショップで制作した作品の展示や、東京2025デフリンピック開催期間中における手話通訳付きPR動画の放映及び告知に協力したほか、東京都立中央図書館企画展示「TOKYO PENGUIN LIBRARY」における展示作成と告知に協力するなど、都からの要請に適切に対応した。また、テントデッキのベンチ撤去を含む補修では、都の要請に応じ、年度内にベンチの撤去と傷んだ床板補修の道筋をつけたことを評価する。
36.アサリなど干潟に暮らす生物の浄化作用について学ぶことのできる「干潟の浄化」水槽をオープンした。また、無料休憩所内の金魚水槽のリニューアルにより展示を充実させ、江戸川区の地場産業である金魚についての普及啓発に寄与した。
37.江戸川区立臨海小学校の学園祭に遠隔操作ロボットを使ったブース出展を初めて行い、学校にいながら園の様々な生き物を見て楽しみ、学ぶことができるプログラムを実施するなど、先端技術の活用と学校教育と連携した教育普及活動を推進したことを評価する。
38.水族園版の「アニマルウェルフェアに配慮した動物飼育展示等に関する基本方針」及び「安楽死処置実施ガイドライン」を新たに定めた。水族園で多く飼育されている魚類と両生類を対象に含めた安楽死処置ガイドラインを定めたことで、これまで不透明であった魚類、両生類の安楽死処置基準を明確にすることができ、より適切に管理できるようになった点を評価する。
39.生物多様性の保全に貢献するため、オーストラレシア動物園協会（ZAA）と協力し、世界で初めてフェアリーペンギンの有精卵の輸送を実施した。生体を輸送しないため、動物に長距離移動の負担をかけずに海外から新たな血統を導入することでき、国内飼育個体群の遺伝的な多様性の維持に貢献することができた。また、海遊館と共同で取り組んでいるミナミイワトビペンギンの人工繁殖研究を継続し、今年度は葛西臨海水族園で飼育している雌に海遊館で採取した凍結精液を注入した。精液の凍結保存の改善や人工孵卵条件の探索により、人工繁殖の成功率を向上させ、個体の移動やペア替えをすることなく遺伝的に配慮した子孫を残すことができる可能性があり、この取組が評価され、JAZAの古賀賞や東京都職員表彰（知事賞）を受けるなど、内外から高い評価を受ける活動を行っている点を評価する。

特記事項	・年間事業計画書等に沿って施設・設備の保守点検・機能維持を適切に実施しただけでなく、テントデッキの根太が折損し、床板が陥没した事例等、動物園・水族園施設の維持管理や整備工事における不具合事例20件を各園から情報収集し、技術的な面から検証を行い、「動物園のべからず集（および反省事例集）」として更新・組織内共有するとともに、職員の技術力向上につなげた。 ・東京都が令和７年５月に「東京都地域防災計画火山編（令和７年修正）」を公表したことを受け、都立動物園・水族園における降灰時の課題の抽出及び具体的な対策の検討を進め、令和８年３月に「降灰対策計画書」を定めたことで、大規模噴火による降灰に対する備えを一層充実させた。 ・都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	57点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	76点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	72点以上、75点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	51点以上、71点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	50点以下

一次評価結果	得点	
	75	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況

＜評価の内容＞
・多数の希少種の繁殖に成功し、生物飼育に関する高い技術力を生かして都立動物園の役割を果たした。
・園内の教育プログラムの充実や学校教育との連携を図るなど、施設の魅力発信・教育普及に貢献した。
・関係機関と連携するなどして生息域外保全と生息域内保全の取り組みを行い、野生生物保全の活動を促進した。

所管局による一次評価シート

施設名	88	井の頭自然文化園	動物園の各園の目標	いつでも気軽に楽しめ、充実したふれあい体験を通じ、野生動物を守る心を育む動物園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×1		○			1
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続･徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・各園の特性を生かした業務展開 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	各園の特性を生かした業務展開の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		11	動物管理業務 ・日常飼育、動物病院、動物の移動、動物台帳等	施設の適正な管理について年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		12	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		13	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		14	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		17	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		18	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		19	生物多様性の保全に関する取組（飼育動物以外） ・生物多様性の向上、希少種等の保全、普及啓発等	年間事業計画書等に沿って生物多様性の保全に関する取組を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		20	動物園の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		21	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報･PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		22	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		23	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		24	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		25	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		26	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		27	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2		○			2
		28	グループ一体となった効果的な事業の推進 ・グループ全体での統一的な取組、ノウハウの共有等	グループ全体での統一的な取組やノウハウの共有により、効率的･効果的な事業推進を実現したか	×1	○				2
		29	有料施設の利用状況 ・利用者数目標　75万人	目標値に対して90%以上110%未満で水準どおり	×1			○	67万人(89%)	0
		30	入園者数増に向けた取組	入園者数増に向けた取組を推進し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 17.年間を通して園内の樹木等を適切に維持管理しただけでなく、「地球にやさしく心あたたまる、冬のかざりつけプロジェクト」と題して、園内の植物や身近な自然素材を使用してリースやオーナメントなどの冬を彩る飾りつけを行うなど、園内資源を活用して閑散期における魅力的な園内環境づくりに貢献した。また、農園芸職員による園内の樹木等を紹介するガイドや園内の植物を活用したワークショップを実施したほか、園内で育てた菜の花をモルモット等のエサとして提供しその様子のＸで発信するなど、都民に対して動物園の緑を知り、ふれあう機会を創出したことを評価する。 20.北村西望が様々な時代に作った動物の彫刻を展示した彫刻園企画展「西望アニマルズ」や武蔵野美術大学との協働企画の実施、、芸術と動物園をつなげる企画「Art and the Zoo」の第９弾として開催した絵本作家・アヤ井アキコ氏による作品『こうもり』の原画展及び関連イベント、開園時間延長イベント「秋の夜長の動物園」での屋外彫刻のライトアップ及び夜の彫刻園を楽しむガイドなど、彫刻園を積極的に活用し、文化・芸術も楽しめる井の頭自然文化園ならではの企画等の維持・発展に取り組んでいる点を評価する。 21.吉祥寺駅や観光案内所への広告掲出、SNSを活用した広告宣伝などにより、夜間開園イベント「秋の夜長の動物園」の延長時間帯の入園率は昨年度比1.36倍（37.3%）となった。また、ホームページを全面リニューアルし、求める情報に到達しやすいページ設計、モバイル端末への最適化、統一化されたシステムによる各係での迅速な更新体制を実現したことにより、障害者や高齢者、外国語使用者などを含む多様なユーザーにとっての利便性が高まるとともに、情報発信の質と量を充実させることができたことを評価する。 25.誰もが使いやすい動物園づくりの一環として、障害等により動物園を訪れる機会が少ない子どもとそのご家族に楽しいひとときを過ごしてもらう「ドリームナイト＆イブニング」を開催し、677人が参加した。今年度は新たに手話通訳を導入し、発達障がいや知的障害、精神障害などをお持ちの方が外部の音や視線を遮断し気持ちを落ち着かせてパニックを防ぐための「カームダウンスペース」の設置、知覚に過敏な方が快適に過ごせるよう、音や匂いのする場所を示した「センサリーマップ」を作成・配布したことを評価する。「センサリーマップ」はイベント後に一部改良のうえ、公式ホームページで常時公開し、ソーシャルインクルージョンの推進に貢献した。 28.Visit Zoo事業の４園周遊企画として、既存のファンに加えて若い世代を取り込むため、都立動物園・水族園では初めての開催となる謎解きイベントを実施した。昨年度の周遊企画より20・30代の参加者は17ポイント増加し45%となったほか、参加者は13,506人となり、昨年度に比して約175%（今年度のラリーイベント開催期間は60日間、前年度は52日間で7,729人の参加）となるなど、グループ全体での統一的な取組を通じて、新規層に対する都立動物園・水族園の魅力の発信に努めたことを評価する。								

所管局による一次評価シート

施設名	88	井の頭自然文化園	動物園の各園の目標	いつでも気軽に楽しめ、充実したふれあい体験を通じ、野生動物を守る心を育む動物園

				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	31	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	2.4以上3.6未満で水準どおり	×2	○			3.7	4
		32	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		33	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		34	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		35	都からの要請への協力（管理運営） ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		36	魅力的な施設・取組への改善 ・展示改善、快適な園内環境づくり、にぎわいの創出	生態･生息環境を再現する展示の充実や快適な園内環境づくり等を推進し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		37	環境学習、情報提供業務 ・園内外での常設型情報発信、環境学習プログラムの充実、教育機関との連携	環境学習や情報提供業務について、年間事業計画書等に沿って実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		38	野生動物保全業務 ・希少種生息域内外保全の推進、動物福祉向上への取組	希少野生生物保全について、年間事業計画書等に沿って実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		39	飼育に関する高度な技術の確保 ・調査研究活動、国際会議での発表、技術発展・継承の取組	長期的視点に立った高度専門的な飼育繁殖技術の発展･継承により、効果が発揮されたか	×2		○			2
		＜評価の内容＞ 37.しずくと一緒に水辺の上流から下流へと展示水槽をたどる水生物館特設展示「しずくのたび」や、水生物館の竣工50周年を記念した特設展示「水生物館のあゆみ」、戦後80年の節目に戦中・戦後の園の様子を振り返る写真展「ZOO IS THE PEACE ―井の頭自然文化園と戦争の時代―」など、多種多様な特設展のほか、生息地の自治体や環境保全団体などと連携しヤマネコをはじめとした日本の島嶼部に生息する野生生物の保全の取組を紹介するイベント「ヤマネコ祭」を実施するなど、様々な機関等と連携しながら多くの来園者に野生動物の保全に関する学習機会を創出した。水生物館の展示では湧水やその生態系などについて分かりやすく伝え、保護者が子どもに説明しながら観覧する場面が多く見られ、親子間の対話を通じた学びが促された。また、ヤマネコ祭りでは展示やワークショップ等を通じて、野生生物や保全活動等について理解や愛着を深める機会を提供し、保全意識の醸成に寄与した。加えて、武蔵野市環境啓発施設むさしのエコreゾート主催のワークショップへの参加により、園外での啓発にも取り組んでいる点を評価する。 38.４年連続となるニホンカモシカの繁殖や７年ぶりとなるトウキョウダルマガエルの繁殖など、第２次ズーストック種と保全プロジェクト対象種計13種の繁殖に成功し、希少種の保全に貢献できた。また、絶滅が危惧されるシロハラサギの保全について、生息地のブータン王立自然保護協会関係者が来日し、シロハラサギの飼育下個体群維持に向けた技術開発に関する研修を受け入れたほか、１月に職員をブータンに派遣し、鳥類飼育繁殖、獣医臨床、餌生物の維持管理について技術的支援を行うなど、世界中で60羽ほどしか生息していないシロハラサギの野生個体群保全に貢献したことを評価する。								

特記事項	・年間事業計画書等に沿って施設・設備の保守点検・機能維持を適切に実施しただけでなく、樹木の腐朽につながる保護柵の構造の問題等、動物園・水族園施設の維持管理や整備工事における不具合事例20件を各園から情報収集し、技術的な面から検証を行い、「動物園のべからず集（および反省事例集）」として更新・組織内共有するとともに、職員の技術力向上につなげた。 ・東京都が令和７年５月に「東京都地域防災計画火山編（令和７年修正）」を公表したことを受け、都立動物園・水族園における降灰時の課題の抽出及び具体的な対策の検討を進め、令和８年３月に「降灰対策計画書」を定めたことで、大規模噴火による降灰に対する備えを一層充実させた。 ・生活文化局からの依頼で、東京2025デフリンピック開催期間中における手話通訳付きPR動画の放映及び告知に協力したほか、東京都立中央図書館企画展示「TOKYO PENGUIN LIBRARY」における展示作成と告知に協力するなど、都からの要請に適切に対応した。 ・職員をヨーロッパのOtter-Zentrumほか３ヶ所に派遣し、イタチ科各種の飼育展示や普及啓発などの先進的な手法や取組を習得することで、飼育に関する技術の発展と継承に取り組んだ。 ・都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	57点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	76点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	72点以上、75点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	51点以上、71点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	50点以下

一次評価結果	得点	
	70	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ ・多数の希少種の繁殖に成功し、生物飼育に関する高い技術力を生かして都立動物園の役割を果たした。 ・園内の教育プログラムの充実や学校教育との連携を図るなど、施設の魅力発信・教育普及に貢献した。 ・関係機関と連携するなどして生息域外保全と生息域内保全の取り組みを行い、野生生物保全の活動を促進した。		

所管局による一次評価シート

施設名	84	日比谷公園大音楽堂	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	音楽会、舞踊、演劇、講演会、集会、式典等を開催するために都民等が廉価で使用できる都内有数の公共大規模ホール

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、遊具、電気設備、給排水設備、運動施設、防災関連施設等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・園内の全公園施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路、広場、休憩所、管理所・有料施設等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×1		○			1
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、占用許可など各種申請の調整・指導等適切な処理 ・徴収事務及び還付事務（該当施設のみ）の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・マネジメントプランを踏まえた管理運営 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	公園別マネジメントプランを踏まえた管理運営の実現に向け、選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	84	日比谷公園大音楽堂	公園別マネジメントプランにおける マネジメント方針	音楽会、舞踊、演劇、講演会、集会、式典等を開催するために都民等が廉価で使用できる都内有数の公共大規模ホール

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	施設の魅力向上につながる取組 ・イベントの充実、その他魅力向上策、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施等	年間事業計画書等に沿って施設の魅力向上につながる取組を実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		19	広報・ＰＲ等の取組 ・ホームページの充実、情報誌への掲載等	年間事業計画書等に沿って広報・PRの取組を実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		20	都民参加の取組 ・ニーズの掘り起こし、都民参加の促進による施設の活性化、ボランティア育成など施設の活用主体への支援等	年間事業計画書等に沿って都民協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2		○			2
		21	自主事業等の取組 ・利用者サービス提供に向けた事業の充実、ＤＸ活用などによる魅力的な事業の実施、原資となる事業の充実等	年間事業計画書等に沿って自主事業の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×2	○				4
		22	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		23	健康増進に向けた取組、誰もが使いやすい公園づくり ・スポーツ（障害者スポーツを含む）による健康増進、普及・啓発、バリアフリーの推進等	利用者の健康増進に向けた取組や誰もが快適に利用できる環境づくりを進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		24	ＳＤＧｓの推進 ・ＳＤＧｓの達成に配慮した事業の実施等	持続可能性に配慮した事業展開により、効果が発揮されたか	×1		○			1
		25	地域コミュニティーとの連携による地域価値の向上につながる取組 ・エリアマネジメント団体、地元企業、地権者、教育・研究機関、ＮＰＯ法人、周辺自治会等の多様な地域コミュニティ、他事業者等との連携	施設の管理運営に幅広い意見を反映するための仕組みづくりを推進し、コミュニティとの連携を実現したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
16. 再整備事業が控える中、経年劣化が進んでいる施設・設備につき、予防保全を念頭に入念な日常管理並びに定期保守点検を実施し事故の未然防止を図るとともに、それでも避けられない経年劣化により不具合が発生していた施設等については、クロージングの時期などを見据えながら適切な補修等を行い、催事開催時の不具合発生の防止及び利用者に対する安全性の向上を図った。
18. クロージングイベントとして、フィナーレを飾るに相応しい、野音に縁のあるアーティストによるによる「ファイナルコンサート」を開催したことで、テレビ、新聞、Webなどに多数取り上げられるなど全国へ3代目日比谷野音の魅力をPRした。また「日比谷野音オープンデー2025」では、チラシの配布、HPでのPR並びにマスコミに多数取り上げられたことにより、過去最多の約4,000人が来場した。会場では展示だけでなく記念品の配布やメッセージボードも用意するなど参加者の思い出に残るよう工夫を凝らすとともに、野音の歴史や果たしてきた役割、魅力を発信した。
19.「クロージングイベント」では、「野音100周年記念事業」や「日比谷音楽祭」など長年の管理運営で培った各メディア・媒体とのネットワークを活かし、イベントの趣旨や野音の果たしてきた役割、歴史を丁寧に発信した。その結果、多様なメディアに取り上げられ、広く情報発信が図られるなど、効果的な広報・ＰＲにつながった点を評価する。
21.「日比谷音楽祭2025」では、芝庭広場のリニューアルオープンを踏まえ、近隣企業への音の影響に配慮してステージの向きを公園側に変更するとともに、にれのき広場においても従来は音楽マーケットのブースを設置していたスペースを解放したことで、日比谷公会堂を借景するなど日比谷公園の景観、魅力を際立させた。また、北側園路（テニスコート方面）を活用して音楽マーケットを設置することで、来場者の園内回遊を促し、公園全体の利用促進につなげるなど、利用者サービスの向上と魅力的な事業展開を図った点を評価する。
25.「日比谷音楽祭2025」では、昨年に引き続き、日比谷音楽祭実行委員会を通じて、日比谷公園内施設（日比谷図書文化館、松本楼等）をはじめ周辺施設（東京ミッドタウン日比谷、帝国ホテル）や日比谷エリアマネジメント団体とも協力するなど地域コミュニティとの連携を図りながら、日比谷エリアの更なる活性化と魅力の向上、価値の向上につながる取組を実施した。

大項目	中項目			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	利用者の反応	26	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	3.0以上4.5未満で水準どおり	×2	○			4.9	4
		27	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
27.「日比谷野音オープンデー2025」では、昨年のアンケート結果を踏まえ、混雑していた舞台上の観覧導線を見直し混雑の解消を図るとともに、展示内容の充実を求める要望に対し、新たに野音の建物をドローンで撮影した貴重映像や、日比谷音楽祭の設営から撤去までを記録した特別映像の上映、楽器、衣装等、アーティスト所有品の展示拡充を行った。また、記念品としてステッカーの配布や思い出を記せるメッセージボードを準備する等、利用ニーズに対する柔軟な対応を行い、最後の野音のオープンデーに相応しいものを企画・実現した。

大項目	中項目		行政と連携を図り施設の目的を達成しているか	評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
事業効果	行政目的の達成	28	関係機関等との連携 ・地元区市、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1	○				2
		29	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		30	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
28.野音の休館に当たり、日比谷公園内各施設をはじめ丸の内警察署及び丸の内消防署と連携し、各種問い合わせへの対応等スムーズな施設のクローズ業務を実施した。
30.再整備事業に関して、野音視察や委託業者の現場調査他各種催事データの作成、提供及び情報連携等、都からの協力依頼への対応をはじめ、管理許可を受けている野音内売店への連携並びに9月末閉館に向けたスムーズな撤収作業の実施等、都からの指示、協力要請について、積極的かつ適切に協力・対応を行った。

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	45点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	60点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	57点以上、59点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	40点以上、56点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	39点以下

一次評価結果	得点	
	61	S

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

2．特命要件の継続

特命要件の継続	【特命継続理由】 ・再整備に向けた調整を進めながら、休館に向けた問い合わせ対応や設備の予防保全についても柔軟に対応し、安定した施設運営が確保された。 ・音楽祭やオープンデーを通して、大音楽堂の歴史や存在意義の普及啓発に貢献した。

所管局による一次評価シート

施設名	89	青山霊園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、電気設備、給排水設備等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・霊園内の全施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路・広場、管理所等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、承継事務、募集事務等 ・徴収事務、収納事務の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1			○		0
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 12.倒木により都道を通行止め、その後の緊急点検予備処置までに時間がかかった。								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	89	青山霊園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
18	地域やボランティアとの協働の取組 ・ボランティアの育成、体制の確保 ・ボランティアとの協働企画等（イベント、維持管理等）	年間事業計画書等に沿って地域やボランティアとの協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
19	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
20	質の高いサービスの提供、効果的・効率的な管理運営	効果的で効率的な管理運営等を行い、効果が発揮されたか	×2		○			2

＜評価の内容＞
19.保育園の園児を対象とした水消火器による消火訓練と、保育士を対象とした訓練用人形を用いたAED訓練を実施。近隣保育園2箇所の園児32人と保育士5人が参加した（昨年は保育園1箇所12人参加）。実務的な訓練を実施し、地域の防災意識を向上させた点を評価。

大項目	中項目	
事業効果	利用者の反応	

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
21	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	2.4以上3.6未満で水準どおり	×2	○			3.9	4
22	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
22.使用者からの要望に応え、管理所および西十三通りと立山地区に設置している貸出用清掃用具置場の改善を行った。小さいバケツを19個から28個へ、長い箒を10本から20本へ拡充した。西十三通りには棚とラック、立山地区にはラックを増設し、箒をラックに吊る下げた。さらに、墓参客の増加が見込まれるお盆や彼岸時には、臨時桶置場や臨時清掃用具置場を設置し、利用者の利便性を高め快適な墓参環境を提供した点を評価。

大項目	中項目	確認項目
事業効果	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
23	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
24	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
25	専門性の高い事務処理	専門性の高い事務処理を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
26	８霊園一体とした統一的で安定したサービスの提供	霊園一体となったを統一的で安定したサービスを提供し、効果が発揮されたか	×1		○			1
27	公共性、永続性、非営利性の確保	公共性、永続性及び非営利性の確保を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
28	霊園の有効活用につながる魅力向上	都の施策と連携し、霊園の魅力を向上させる取組を進め、効果が発揮されたか	×1	○				2

＜評価の内容＞
28.令和6年度に引き続き港区観光協会の協力の下、港区ボランティアガイドによる「著名人ガイドツアー」を実施した。昨年度好評だったため、ツアーの時間を昨年度より1時間長い2時間とし、「近代日本を創った立役者の眠る墓所」をテーマに大久保利通墓所や小村寿太郎墓所など14箇所の著名人墓所を紹介するなど、青山霊園が持つ歴史資源の積極的活用と魅力発信を行った。参加者からは「たくさんの著名人のお墓を巡りながらお話を聞くことは滅多にない経験なので良かった。」等の感想が聞かれ青山霊園への関心や愛着の醸成に繋がった点を評価。

特記事項	・公示送達された使用者の存否確認について、公用請求の手順を見直し、都と連携してより高い精度で調査を進めた。 ・管理料滞納者に対するお知らせや臨戸など指導方法を工夫し、滞納者数を減少させた。 ・都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	41点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	55点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	52点以上、54点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	37点以上、51点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	36点以下

一次評価結果	得点	
	46	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ 都の供給計画に基づく公募、霊園再生や新形式墓地の整備など、都の政策との連動性が極めて高い中で、霊園管理システムの運用など施設管理運営に取り組み、８霊園一体とした統一的なサービスの提供が図られるなど、施設の特性を踏まえた適切な管理運営を行った。		

所管局による一次評価シート

施設名	90	谷中霊園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、電気設備、給排水設備等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・霊園内の全施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路・広場、管理所等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、承継事務、募集事務等 ・徴収事務、収納事務の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	90	谷中霊園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
18	地域やボランティアとの協働の取組 ・ボランティアの育成、体制の確保 ・ボランティアとの協働企画等（イベント、維持管理等）	年間事業計画書等に沿って地域やボランティアとの協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
19	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
20	質の高いサービスの提供、効果的・効率的な管理運営	効果的で効率的な管理運営等を行い、効果が発揮されたか	×2	○				4

＜評価の内容＞
18.近隣保育園および地域事業者と事前調整を行い、花植え活動や園内美化、さらには防災啓発を協働で実施した。活動にあたっては、気象条件を踏まえて実施方法を柔軟に見直し（保育園での実施への変更等）、安全面に配慮しながら継続的な連携を確保した。花植えでは園児・地域事業者・職員が協働し、植栽を通じた交流と役割分担を行うことで、地域の関係性を強化するとともに園内景観の向上にも寄与した。さらに、美化啓発ポスターの作成に園児が参画することで、地域住民や来園者へのマナー啓発と環境意識の醸成につなげた。加えて、防災に関する説明や資料配付を通じて、地域施設としての役割を共有し、保護者を含めた地域への周知を図った。これら一連の取組により、地域・ボランティアとの協働体制の構築と相互理解の深化が進展した。
20.イラストや文字盤を活用したコミュニケーション支援ツールを窓口に設置し、外国人や高齢者、障害のある方など多様な利用者との円滑な意思疎通を実現することで、サービスの質向上を図った。加えて、「下げ花置場案内図」やQRコード付きチャームを活用し、利用者がごみ捨て場所を把握できる仕組みを整備することで、案内の効率化と職員負担の軽減を両立した。さらに、猛暑時にはうちわや冷たいおしぼりを提供するなど、利用者ニーズに即した柔軟な対応を行い、安全性と満足度の向上に寄与した。これらにより、効率的な運営ときめ細かなサービス提供の両面が強化されている点を評価。

大項目	中項目
事業効果	利用者の反応

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
21	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	2.4以上3.6未満で水準どおり	×2	○			3.8	4
22	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

大項目	中項目	確認項目
事業効果	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
23	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
24	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
25	専門性の高い事務処理	専門性の高い事務処理を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
26	８霊園一体とした統一的で安定したサービスの提供	霊園一体となったを統一的で安定したサービスを提供し、効果が発揮されたか	×1		○			1
27	公共性、永続性、非営利性の確保	公共性、永続性及び非営利性の確保を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
28	霊園の有効活用につながる魅力向上	都の施策と連携し、霊園の魅力を向上させる取組を進め、効果が発揮されたか	×1	○				2

＜評価の内容＞
24.園内樹木が原因となる墓所への被害について、使用者からの要望を聞き取り、東京都も含めて墓所の立ち合いを行い、対応について情報共有をしながら進めたことで、円滑な事業遂行に寄与した。
28.職員によるガイドツアーを継続的に実施し、内容の工夫（エリア変更・テーマ更新）や専用冊子の作成・配布により、参加者の満足度向上と再訪意欲の喚起を図るとともに、霊園の歴史的・文化的価値を多角的に発信した。あわせて、花手水を独自に制作・設置し、猛暑下でも視覚的な魅力を維持しつつ、季節感のある景観を創出した。さらに、英語併記の案内板を設置することで訪日外国人にも配慮し、観光資源としての魅力を向上させた。来園者の人気を集める景観を創出し、観光・撮影スポットを提供し日本文化の発信や霊園の魅力アップにつなげた点を評価。

特記事項	・公示送達された使用者の存否確認について、公用請求の手順を見直し、都と連携してより高い精度で調査を進めた。 ・管理料滞納者に対するお知らせや臨戸など指導方法を工夫し、滞納者数を減少させた。 ・都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	41点
評価基準	S	標準点の1.33倍（小数点以下切上）以上	55点以上
	A	標準点の1.25倍（小数点以下切上）以上、S-1点以下	52点以上、54点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	37点以上、51点以下
	C	標準点の0.88倍（小数点以下切捨）以下	36点以下

一次評価結果	得点	
	49	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ 都の供給計画に基づく公募、霊園再生や新形式墓地の整備など、都の政策との連動性が極めて高い中で、霊園管理システムの運用など施設管理運営に取り組み、８霊園一体とした統一的なサービスの提供が図られるなど、施設の特性を踏まえた適切な管理運営を行った。		

所管局による一次評価シート

施設名	91	雑司ケ谷霊園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、電気設備、給排水設備等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・霊園内の全施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路・広場、管理所等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、承継事務、募集事務等 ・徴収事務、収納事務の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	91	雑司ケ谷霊園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	地域やボランティアとの協働の取組 ・ボランティアの育成、体制の確保 ・ボランティアとの協働企画等（イベント、維持管理等）	年間事業計画書等に沿って地域やボランティアとの協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
		19	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		20	質の高いサービスの提供、効果的・効率的な管理運営	効果的で効率的な管理運営等を行い、効果が発揮されたか	×2		○			2
		＜評価の内容＞ 16.近隣石材店・花店との意見交換会を実施し、近年周辺墓所の除草剤の影響とみられる樹木の枯損等が発生している事象を共有化。協業して除草剤使用の影響を使用者に周知していくこととなり、園内の安全性確保に繋げた。また園内26か所あるドイ花置場の状況を確認し、優先順位をつけて5年間で更新していく計画を策定した。令和7年度は2か所の補修工事を実施し、園内の美観と利便性が向上した。加えてこれまで管理事務所内に設置していたため開所時間まで使用できなかった墓参用具置場を、いつでも使用可能な場所に2か所増設したことにより、墓参者の利便性が向上した。 18.「緑のこみちの会」と年間を通して協働し、ボランティア育成や園内美化作業を実施。加えて「緑のこみちの会」、南池袋小学校、近隣4保育園と計9回にわたり園内清掃活動を実施。計281名が参加、90リットルゴミ袋で計80袋(前年25袋)の落葉を回収し、霊園の美観を向上させた。また参加児童・園児たちが清掃を通じて霊園への愛着を育む機会となった点等を評価。 19.近隣の3保育園の園児19名、職員6名の参加者で避難訓練・防災訓練を実施。防災訓練では、園児向けの防災クイズと、水消火器を使用した消火訓練を実施。終了後に園児たちには「がんばったで賞」の賞状と子供向け防災マップを贈呈。地域の防災力と連携・信頼を向上させ、広域避難所としての役割を果たし、かつ園児たちの防災意識の高まりに繋げることができた点を評価。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		21	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	2.4以上3.6未満で水準どおり	×2	○			3.9	4
		22	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 22.令和６年度に実施した「雑司ケ谷霊園開園150周年記念講座」参加者からの再実施要望に応え、地域活動団体で講座を実施するとともに、会員向けから公開講座へと柔軟に展開し、定員30人を上回る33人が参加するなどニーズに応じた受入れを実現した。内容についても講座時間を30分から1時間に拡充し、歴史や著名人墓所の解説を充実させるなど、参加者の関心に応じた改善を実施した。さらに、講座の理解を深めるため、開催後に地域ボランティアと連携した墓所案内を提案・実施し、学習と現地体験を組み合わせた柔軟な対応を図った。多くの方々に、雑司ケ谷霊園が持つ魅力を伝え、地域の中の身近な場所として親しみを醸造し、地域団体との協力関係を一層強化した点を評価。								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		23	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		24	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		25	専門性の高い事務処理	専門性の高い事務処理を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	８霊園一体とした統一的で安定したサービスの提供	霊園一体となったを統一的で安定したサービスを提供し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		27	公共性、永続性、非営利性の確保	公共性、永続性及び非営利性の確保を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		28	霊園の有効活用につながる魅力向上	都の施策と連携し、霊園の魅力を向上させる取組を進め、効果が発揮されたか	×1	○				2
		＜評価の内容＞ 24.今年度から使用開始となる樹林型合葬埋蔵施設における再生事業の納骨や公募での貸付け等のほか、移転手続き等の運用を都と協力して円滑に進めた。また問い合わせが多かったため、施設概要や埋蔵方法をよりわかりやすく解説した動画を作成し、公式YouTubeチャネルで公開。(令和8年3月末時点の再生回数は約2,137回)利用者が手軽に視聴できる環境構築を評価。 28.NHK朝の連続テレビ小説で小泉八雲が題材の「ばけばけ」が放送されたことを受け、小泉八雲著書に関連した怪談落語会を開催。併せて小泉八雲の墓所ガイドツアーを開催し、54人が参加。多くの方々に霊園の新たな魅力をアピールした。区部4霊園150周年事業で好評を得たこともあり、地域音大学生によるクラシックコンサートと地域ボランティアが案内する著名人墓所巡りを継続。74名が参加し近隣住民に広く霊園の魅力を伝えた点を評価。								

特記事項	・公示送達された使用者の存否確認について、公用請求の手順を見直し、都と連携してより高い精度で調査を進めた。 ・管理料滞納者に対するお知らせや臨戸など指導方法を工夫し、滞納者数を減少させた。 ・都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	41点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	55点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	52点以上、54点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	37点以上、51点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	36点以下

一次評価結果	得点	
	52	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ 都の供給計画に基づく公募、霊園再生や新形式墓地の整備など、都の政策との連動性が極めて高い中で、霊園管理システムの運用など施設管理運営に取り組み、８霊園一体とした統一的なサービスの提供が図られるなど、施設の特性を踏まえた適切な管理運営を行った。		

所管局による一次評価シート

施設名	92	染井霊園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、電気設備、給排水設備等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・霊園内の全施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路・広場、管理所等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2		○			2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、承継事務、募集事務等 ・徴収事務、収納事務の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	92	染井霊園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	地域やボランティアとの協働の取組 ・ボランティアの育成、体制の確保 ・ボランティアとの協働企画等（イベント、維持管理等）	年間事業計画書等に沿って地域やボランティアとの協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		19	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		20	質の高いサービスの提供、効果的・効率的な管理運営	効果的で効率的な管理運営等を行い、効果が発揮されたか	×2		○			2
		＜評価の内容＞ 16.施設変更制度や東京都の再生事業に伴う特例返還制度により、使用者が墓所を返還した空き墓所は霊園側で管理していくことになり、そのままにしておくと雑草等が生えてきて荒れ墓所のような状態になってしまうが、500箇所近い空き墓所の雑草処理を行うことは非常に困難であり、また、隣接墓所からの苦情も発生したことから、解決策を熟考した結果、空き墓所に「防草シート」を貼り、雑草の生育を抑える試みを行った。結果、雑草の抑制に大変効果的であり、年度計画をたて、1年で50箇所の防草シート化を順次行うことで維持管理をし易くなった。また、防草シートを貼れない狭い管理地には「防草砂」を活用することで雑草対策を解決し、霊園の景観を維持した点を評価した。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		21	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	2.4以上3.6未満で水準どおり	×2	○			3.7	4
		22	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		23	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
		24	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		25	専門性の高い事務処理	専門性の高い事務処理を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	８霊園一体とした統一的で安定したサービスの提供	霊園一体となったを統一的で安定したサービスを提供し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		27	公共性、永続性、非営利性の確保	公共性、永続性及び非営利性の確保を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		28	霊園の有効活用につながる魅力向上	都の施策と連携し、霊園の魅力を向上させる取組を進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 23.令和7年度新規貸付墓所として供用開始となった第2区および第3区立体埋蔵施設までの園路は土面で雨が降ると足元が泥状になってしまうため、令和8年度の都による園路整備工事の完了までの間、暫定的に緑芝シートを設置することで、墓参者にいち早く快適な墓参環境を提供した。 24.環境局による太陽光パネルの設置工事において、工事業者による工事開始時期の変更が複数回あったが、現場での調整を柔軟に行い、工事が円滑に進むように対応した点を評価。								

特記事項	・公示送達された使用者の存否確認について、公用請求の手順を見直し、都と連携してより高い精度で調査を進めた。 ・管理料滞納者に対するお知らせや臨戸など指導方法を工夫し、滞納者数を減少させた。 ・都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	41点
評価基準	S	標準点の1.33倍（小数点以下切上）以上	55点以上
	A	標準点の1.25倍（小数点以下切上）以上、S-1点以下	52点以上、54点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	37点以上、51点以下
	C	標準点の0.88倍（小数点以下切捨）以下	36点以下

一次評価結果	得点	
	48	B

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

2．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ 都の供給計画に基づく公募、霊園再生や新形式墓地の整備など、都の政策との連動性が極めて高い中で、霊園管理システムの運用など施設管理運営に取り組み、８霊園一体とした統一的なサービスの提供が図られるなど、施設の特性を踏まえた適切な管理運営を行った。		

所管局による一次評価シート

施設名	93	八柱霊園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、電気設備、給排水設備等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・霊園内の全施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路・広場、管理所等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、承継事務、募集事務等 ・徴収事務、収納事務の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6.芝生火災対策の一層の強化として、昨年度効果のあった合同香炉を既設3基から8基に増設。園内の墓参環境の安全を推進するため、近隣石材店組合と市立松戸高校を対象に交通安全キャンペーンの拡充（年間実施回数増に加え、対象を学校・石材店のほか、タクシー会社にも拡大）。春彼岸時に警備員を増員し、火災発生を予防した。継続的かつ、拡大した防火の取組により令和7年度の火災発生件数は0件となった点を評価。（令和6年度13件）								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	93	八柱霊園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
18	地域やボランティアとの協働の取組 ・ボランティアの育成、体制の確保 ・ボランティアとの協働企画等（イベント、維持管理等）	年間事業計画書等に沿って地域やボランティアとの協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×1	○				2
19	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
20	質の高いサービスの提供、効果的・効率的な管理運営	効果的で効率的な管理運営等を行い、効果が発揮されたか	×2		○			2

＜評価の内容＞
18.春の彼岸期に向けて、保育園等と連携した春のフォトスポットづくりを実施。通学や部活動で日頃から園内を利用している市立松戸高校に働きかけ、クリーンキャンペーンを10月に実施。7部活207人の生徒が参加し、若い世代との協働作業で、園内美化を推進した点を評価。
19.7月の七夕まつり、11月の紅葉まつり開催時に、防災士の資格をもつ職員による夜間避難体験会を実施(約80人参加)。実際に夜の霊園を歩きながら、八柱霊園の防災上の位置づけや機能を説明した。また、１月には冬の夜間における避難体験会を実施し、地域住民の防災、特に夜間避難への意識を高め、防災意識の啓発につなげた点を評価。
加えて、八柱霊園が広域避難場所であることを周知し、安全に避難してもらうため、近隣小学校の地域防災訓練に出張参加。霊園職員が広域避難場所の特性や非常用持ち出し袋の中身にを解説するワークショップを行い、地域の防災意識向上に繋げた。８月には、近隣町会が主催する夏休みこども教室にて「ヘッドライト行灯づくり」のワークショップという防災教育を実施し、地域との連携強化に繋げる取り組みを行っている。これらの取組に加え、災害発生時等に備えた夜間開錠等に関する地元自治会との鍵借用に関する借用書の取り交わし、地域周辺の防災意識を向上させた点を評価。

大項目	中項目	確認項目
事業効果	利用者の反応	

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
21	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	2.4以上3.6未満で水準どおり	×2	○			3.6	4
22	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4

＜評価の内容＞
22.問合せが多く寄せられる10月１日の合同埋葬施設献花式の熱中症対策のための休憩用テント設置や献花台増設、Youtube配信及び彼岸時の早朝開門や臨時給水タンクの設置を実施。また、使いづらかった電子墓誌用のソフトウェア・タブレット更新を行い、幅広く利用ニーズに対応した。

大項目	中項目	確認項目
事業効果	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
23	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
24	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
25	専門性の高い事務処理	専門性の高い事務処理を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
26	８霊園一体とした統一的で安定したサービスの提供	霊園一体となったを統一的で安定したサービスを提供し、効果が発揮されたか	×1		○			1
27	公共性、永続性、非営利性の確保	公共性、永続性及び非営利性の確保を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
28	霊園の有効活用につながる魅力向上	都の施策と連携し、霊園の魅力を向上させる取組を進め、効果が発揮されたか	×1	○				2

＜評価の内容＞
24.管理事務所建替え工事等への定期的な打合せや調査への協力を行った。また、13区の擁壁改修工事では工事変更などで墓参者に最小限の影響になるよう迂回路の掲示やホームページ、X(旧Twitter)での周知も行い、苦情等は発生しなかった。
28.令和6年度に設置した樹名板や野鳥紹介パネルを活用し、自然観察会を実施。樹名板や野鳥紹介パネルを探しながらセルフガイドができるよう案内図を作成し配布した。また、90周年記念事業として八柱霊園を中心に、地域とつくる霊園まつり実行委員会で、「さくらまつり(4月)」・「七夕まつり(7月)」・「紅葉まつり(11月)」を開催。松戸市の取組とも連動し、メインテーマは「やはしらアートデイ」とし、子供から大人まで楽しめる様々な取組で、全体の参加者は約4,500人に達した。令和6年度の霊園まつりでも好評だったコンサートを継続開催。松戸国際高校に加え、新たに聖徳大学の留学生も参加。母国ゆかりの楽器(二胡)など、国際色豊かな演奏で、多くの来場者をから好評を得た。さらに、北総線・京成松戸線と連携した地域周遊スタンプラリーを初開催した。霊園の最寄り3駅・1施設を巡り、「八柱」の由来や、霊園や地域の歴史と文化を伝える内容とし、霊園に親しみを持たせる催し開催を評価した。

特記事項	・公示送達された使用者の存否確認について、公用請求の手順を見直し、都と連携してより高い精度で調査を進めた。 ・管理料滞納者に対するお知らせや臨戸など指導方法を工夫し、滞納者数を減少させた。 ・都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	41点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	55点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	52点以上、54点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	37点以上、51点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	36点以下

一次評価結果	得点	
	52	A

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

2．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか

	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況

＜評価の内容＞
都の供給計画に基づく公募、霊園再生や新形式墓地の整備など、都の政策との連動性が極めて高い中で、霊園管理システムの運用など施設管理運営に取り組み、８霊園一体とした統一的なサービスの提供が図られるなど、施設の特性を踏まえた適切な管理運営を行った。

所管局による一次評価シート

施設名	94	八王子霊園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、電気設備、給排水設備等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・霊園内の全施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路・広場、管理所等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、承継事務、募集事務等 ・徴収事務、収納事務の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6 園内51箇所全ての下げ花入れ横に消火用バケツと横断幕等を設置。また、実際にあった火災の事例を写真で示したポスターをトイレに掲示するなど創意工夫した注意喚起を徹底し芝生火災0件を維持した。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	94	八王子霊園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	地域やボランティアとの協働の取組 ・ボランティアの育成、体制の確保 ・ボランティアとの協働企画等（イベント、維持管理等）	年間事業計画書等に沿って地域やボランティアとの協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		19	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		20	質の高いサービスの提供、効果的・効率的な管理運営	効果的で効率的な管理運営等を行い、効果が発揮されたか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 16　イノシシの掘り返しにより荒らされることが多かった芝地に対し、副側溝工法や砕石充填等を行った結果、排水性・通気性が向上し美しい芝地となり景観の向上を図った。 19　彼岸期合わせて、墓参者参加型のAEDおよび水消火器訓練を実施した。対前年比135%増の84名が参加し、防災意識のさらなる普及に繋げた。 20　交通量が多い園路の交差点に路面表示を13箇所追加設置した。目的地までの順路のわかりやすさが飛躍的にアップし、混雑緩和と安全性が向上した。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		21	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	2.4以上3.6未満で水準どおり	×2	○			3.9	4
		22	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 22　広い園内の移動の助けとなる墓参バスの運行について、高齢者からの要望が高い場所へ停留所や休憩用ベンチの増設を図り墓参しやすい環境を整えた。								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		23	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		24	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2		○			2
		25	専門性の高い事務処理	専門性の高い事務処理を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	８霊園一体とした統一的で安定したサービスの提供	霊園一体となったを統一的で安定したサービスを提供し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		27	公共性、永続性、非営利性の確保	公共性、永続性及び非営利性の確保を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		28	霊園の有効活用につながる魅力向上	都の施策と連携し、霊園の魅力を向上させる取組を進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

特記事項	・公示送達された使用者の存否確認について、公用請求の手順を見直し、都と連携してより高い精度で調査を進めた。 ・管理料滞納者に対するお知らせや臨戸など指導方法を工夫し、滞納者数を減少させた。 ・都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	41点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	55点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	52点以上、54点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	37点以上、51点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	36点以下

一次評価結果	得点	
	52	A

【確認事項】

1．財務状況

指定管理者の財務状況	

2．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか			
		特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
		東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
		都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
		事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ 都の供給計画に基づく公募、霊園再生や新形式墓地の整備など、都の政策との連動性が極めて高い中で、霊園管理システムの運用など施設管理運営に取り組み、８霊園一体とした統一的なサービスの提供が図られるなど、施設の特性を踏まえた適切な管理運営を行った。			

所管局による一次評価シート

施設名	95	多磨霊園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、電気設備、給排水設備等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・霊園内の全施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路・広場、管理所等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、承継事務、募集事務等 ・徴収事務、収納事務の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 6　火災予防対策として、普及啓発看板やチラシを園内全ての水くみ場(52箇所)や下げ花置き場(163箇所)に設置するだけでなく、墓参者や窓口利用者へ丁寧な呼びかけをすることで火災に対する意識を高め、火災件数を0件とした。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	95	多磨霊園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
		17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		18	地域やボランティアとの協働の取組 ・ボランティアの育成、体制の確保 ・ボランティアとの協働企画等（イベント、維持管理等）	年間事業計画書等に沿って地域やボランティアとの協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		19	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1	○				2
		20	質の高いサービスの提供、効果的・効率的な管理運営	効果的で効率的な管理運営等を行い、効果が発揮されたか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 19　過去の台風被害（浸水）の経験を基に、地域と協力して防災訓練を実施している。樹脂製の止水板の導入など実践に即した訓練を行い、緊急時の対応力向上に繋げた。 20　都立霊園初の試みとなる司法書士による祭祀財産承継相談会を秋のお彼岸期に開催。法的な見解と承継手続きを併せて案内することで、承継についての理解を深め手続きの促進に繋げた。また、職員の専門知識も向上した。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		21	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	2.4以上3.6未満で水準どおり	×2	○			3.6	4
		22	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		23	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		24	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		25	専門性の高い事務処理	専門性の高い事務処理を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		26	８霊園一体とした統一的で安定したサービスの提供	霊園一体となったを統一的で安定したサービスを提供し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		27	公共性、永続性、非営利性の確保	公共性、永続性及び非営利性の確保を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
		28	霊園の有効活用につながる魅力向上	都の施策と連携し、霊園の魅力を向上させる取組を進め、効果が発揮されたか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 24　東京都による大規模改修工事に伴うみたま堂閉鎖に際し、工事全体を通じて様々な調整や安全管理に協力した。施工準備では、設計時のヒアリング対応や資料提供、現地説明を行い、詰所設置時の支障枝撤去や近隣住民からの苦情要望等に対応したほか、みたま堂の仮設献花台への雨の吹込みを防ぐため、屋根の拡張及び側面のビニールシート設置など、墓参者の視点に立った取組みを推進した。また、閉鎖期間の前に施設変更申請者等の約160体の引取遺骨を事前に引出し、仮設遺骨保管庫に移す等の事前準備を十分に行うことで、合葬埋蔵施設への改葬や納骨を遅滞なく実施することができ、利用者への適切な対応を行った。 また、令和7年度に使用期間満了となる長期収蔵施設更新対象者569件をリスト化し、更新案内を複数回送付して来所や電話相談で円滑に手続きできるようサポートした。								

特記事項	・公示送達された使用者の存否確認について、公用請求の手順を見直し、都と連携してより高い精度で調査を進めた。 ・管理料滞納者に対するお知らせや臨戸など指導方法を工夫し、滞納者数を減少させた。 ・都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	41点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	55点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	52点以上、54点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	37点以上、51点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	36点以下

一次評価結果	得点	
	50	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか			
		特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
		東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
		都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
		事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況
	＜評価の内容＞ 都の供給計画に基づく公募、霊園再生や新形式墓地の整備など、都の政策との連動性が極めて高い中で、霊園管理システムの運用など施設管理運営に取り組み、８霊園一体とした統一的なサービスの提供が図られるなど、施設の特性を踏まえた適切な管理運営を行った。			

所管局による一次評価シート

施設名	96	小平霊園

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、電気設備、給排水設備等	施設・設備の保守点検・機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・霊園内の全施設	施設・設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、園路・広場、管理所等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木・その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2			○		0
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録・報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×2	○				4
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内・受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・使用承認、承継事務、募集事務等 ・徴収事務、収納事務の適切な実施	各種申請手続・徴収事務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞ 4　倒木事故が発生した。 6　芝生火災対策として、警備員を増員しての巡回強化、区画ごとに消火対策用備品の設置及び定期的な園内放送、啓発動画の配信など墓参者への注意喚起を行った。また、「芝生火災対応マニュアル」の作成と0JTを実施し職員のスキルアップを図るなど、管理事務所一丸となった取り組みにより昨年度14件だった芝生火災を0件とする顕著な成果を上げた。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		11	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策・対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		13	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		14	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		15	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営・財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	96	小平霊園

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
16	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的・効果的な維持管理を実現したか	×2		○			2
17	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
18	地域やボランティアとの協働の取組 ・ボランティアの育成、体制の確保 ・ボランティアとの協働企画等（イベント、維持管理等）	年間事業計画書等に沿って地域やボランティアとの協働の取組を適切に実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
19	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
20	質の高いサービスの提供、効果的・効率的な管理運営	効果的で効率的な管理運営等を行い、効果が発揮されたか	×2		○			2

＜評価の内容＞

大項目	中項目	確認項目
事業効果	利用者の反応	

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
21	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	2.4以上3.6未満で水準どおり	×2	○			3.7	4
22	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2

＜評価の内容＞

大項目	中項目	確認項目
事業効果	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか

		評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
23	都の政策と連動した事業の実施 ・他確認項目に該当しない都の政策に連動した事業の実施	都の政策と連動した事業について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
24	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
25	専門性の高い事務処理	専門性の高い事務処理を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
26	８霊園一体とした統一的で安定したサービスの提供	霊園一体となったを統一的で安定したサービスを提供し、効果が発揮されたか	×1		○			1
27	公共性、永続性、非営利性の確保	公共性、永続性及び非営利性の確保を実施し、効果が発揮されたか	×1		○			1
28	霊園の有効活用につながる魅力向上	都の施策と連携し、霊園の魅力を向上させる取組を進め、効果が発揮されたか	×1	○				2

＜評価の内容＞
24 東京都が施工する案内板設置工事や下げ花置き場改修工事等の実施に伴い、工事期間中の使用中止や仮設下げ花置き場の設置個所の周知、工事に係る一部通行止等をホームページや園内掲示板で周知することで、安全で円滑な工事の実施に貢献した。
28 霊園周辺の観光施設を知りたいという墓参者からのニーズを受け、「魅力発見!街歩きマップ」を作成し、春彼岸期に配布を行った。市役所や関係機関と調整を重ね、科学館やミュージアム等を掲載することで墓参をきっかけとした地域への周遊を促した。

特記事項	・公示送達された使用者の存否確認について、公用請求の手順を見直し、都と連携してより高い精度で調査を進めた。 ・管理料滞納者に対するお知らせや臨戸など指導方法を工夫し、滞納者数を減少させた。 ・都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	41点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	55点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	52点以上、54点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	37点以上、51点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	36点以下

一次評価結果	得点	
	46	B

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	特命要件が継続しているか		
	特命の前提となった施設の位置づけ （特命の前提となった施設の位置づけに変更がないか）	変更なし	変更あり
	東京都監理団体の特性と果たした役割 （施策推進の重要な担い手となる団体の特性に変更がないか）	団体の特性が十分に発揮されている	団体の特性が十分に発揮されていない
	都との連携体制 （都と適切な連携のもとに効率的に事業を実施したか）	実施	未実施
	事業の取組状況・進捗度 （特命に係る事業計画等に示された取組等は適切に進められているか。また、施設運営の改善など次年度以降の取組等に反映された特筆すべき事例はあるか）	適切な実施状況	不適切な実施状況

＜評価の内容＞
都の供給計画に基づく公募、霊園再生や新形式墓地の整備など、都の政策との連動性が極めて高い中で、霊園管理システムの運用など施設管理運営に取り組み、８霊園一体とした統一的なサービスの提供が図られるなど、施設の特性を踏まえた適切な管理運営を行った。

所管局による一次評価シート

施設名	97	瑞江葬儀所

【管理状況に関する評価】

大項目	中項目	確認項目									
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか									
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		1	施設・設備の保守点検・機能維持 ・建物、電気設備、給排水設備、防災関連施設等	施設･設備の保守点検･機能維持について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		2	施設・設備の維持補修 ・全施設	施設･設備の維持補修について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		3	施設の清掃 ・トイレ、ロビー、管理所等	施設の清掃について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		4	樹木・その他植物の管理 ・樹木剪定・枯損木処理、生垣手入れ、芝生地・樹林地管理等 ・日常樹木点検、樹木診断等、点検・診断結果に基づく危険木の処理	樹木･その他植物の管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		5	正確な維持管理の記録・報告 ・管理施設規模の正確な把握、修繕、改修記録の保存・報告	維持管理の記録･報告について、適切に実施したか	×1		○			1
		6	施設の適正利用の確保 ・迷惑、危険行為、不法占拠等の指導、利用者間の調整等	施設の適正利用に向けた取組について、適切に実施したか	×1	○				2
		7	利用者への適切な対応 ・案内・受付の適切な対応、苦情・要望への適切な対応、件数の把握等	利用者に対する案内･受付業務等について、適切に実施したか	×2		○			2
		8	窓口業務の適切な遂行 ・徴収事務等の適切な実施	徴収事務等について、適切に実施したか	×1		○			1
		9	管理運営業務 ・人員配置、連絡体制の確保、専門性のある職員の配置、指導、監督、育成等の管理運営体制 ・その他管理（突発的案件への対応等）、都への適切な報告など	年間事業計画書等に沿った体制を確保し、適切な管理運営を実施したか	×1		○			1
		10	計画を踏まえた管理 ・選定時事業計画に基づく計画的な事業遂行	選定時事業計画書に基づき計画的に事業を執行したか	×1		○			1
		11	こども広場（児童公園）の管理運営 ・児童公園の環境の維持向上	こども広場の管理運営を年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		12	火葬業務の適正な実施 ・接遇業務、炉前業務、火葬業務、収骨業務、残骨灰処理業務等	火葬業務について年間事業計画書等に沿って実施したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞ 6.建て替え期間中の駐車場の確保や利用者が混乱しないように車道の導線をわかりやすく表示するなど、自動車利用の多い葬儀所内の事故防止に寄与した。								
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		13	安心・安全への配慮 ・防犯、事故防止、救急等、安全性を考慮した施設管理等	安全性を考慮した施設管理について、年間事業計画書等に沿って実施したか	×1		○			1
		14	緊急時対策・対応 ・連絡体制確保、被害調査、応急措置等	緊急時対策･対応について、適切に実施したか	×1		○			1
		15	維持管理作業の安全性の確保 ・作業体制確保、仮設等安全対策、監督等	維持管理作業について、安全性を確保し適切に実施したか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								
	法令等の遵守	法令等の遵守、情報管理が適切に行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		16	各種法令等の遵守 ・各種法令の遵守、環境配慮、安全衛生管理、労働環境確保、社会的責任を果たす姿勢等 ・個人情報保護、情報公開等に関する規定策定、研修等	各種法令等の遵守や適切な情報管理を徹底したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		17	適切な財務運営・財産管理 ・経理の明確化、物品整理簿や現金出納簿等の整理、亡失品報告、現金管理等	適切な財務運営･財産管理を行ったか	×1		○			1
		＜評価の内容＞								

所管局による一次評価シート

施設名	97	瑞江葬儀所

【事業効果に関する評価】

大項目	中項目	確認項目								
事業効果	事業の取組	仕様書、事業計画等に沿ったサービスが提供されているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		18	創意工夫による効果的な維持管理 ・良好な景観の創出等、施設、樹木等の維持管理について特筆すべき取組、ＤＸや新たな維持管理手法の導入による効率的維持管理等	創意工夫を図り、効率的･効果的な維持管理を実現したか	×2	○				4
		19	追加対応業務の効果的な実施 ・業務計画の着実な実施、効率的な履行	追加対応業務について、年間事業計画書等に沿って着実かつ効率的に実施されたか	×1		○			1
		20	防災への配慮 ・防災訓練の実施等	年間事業計画書等に沿って適切に防災訓練等を実施したか	×1		○			1
		21	質の高いサービスの提供、効果的・効率的な管理運営	効果的で効率的な管理運営等を行い、効果が発揮されたか	×2	○				4
		＜評価の内容＞ 18.近隣の親子と職員が協働し、葬儀所敷地内のプランターや花壇に400苗の花を植え付け、施設特性に配慮した花壇景観を創出するとともに、地域との信頼関係の構築を図った。こうした地域参加を活用した維持管理手法により、管理の質の向上と親しみやすい空間づくりを両立し、葬儀所の環境改善及び景観向上に寄与した点を評価する。 21.管理係およびサービス担当向けに接遇研修を実施し、電話対応や会葬者案内等の実務課題を事例研究として共有するとともに、外部専門講師の指導により葬儀所に求められる対応の再確認や課題解消を行い、接遇力アップを図った。その結果、会葬者の心情に配慮した接遇の実践が促進され、公平で親切かつ丁寧な対応の向上につながった点を評価する。								
事業効果	利用者の反応			評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		22	利用者満足度（総合満足度） ・利用者アンケートに基づく満足度	2.4以上3.6未満で水準どおり	×2	○			3.7	4
		23	利用ニーズに対する柔軟な対応 ・アンケート結果等を受けた改善の取組 ・アンケート以外での利用ニーズの積極的な把握、対応	利用者ニーズへの対応や改善の取組を推進したか	×2		○			2
		＜評価の内容＞								
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか								
				評価水準	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点	備考	得点
		24	関係機関等との連携 ・地元区市、地元自治会等、警察・消防との連携等	関係機関との連携強化について、年間事業計画書等に沿って適切に実施したか	×1		○			1
		25	都からの要請への協力 ・維持および工事等に関する調査、情報提供及び関係者との調整、都施工工事等に伴う地元との調整等 ・調査、事業への参加・支援・協力・実施	都からの要請に対して適切に対応したか	×2	○				4
		26	施設の安定的な管理と公共性の確保	施設の安定的な管理等について年間事業計画書等に沿って実施したか	×1	○				2
		＜評価の内容＞ 25.新施設外構工事の着手にあたり、駐車台数の更なる減少と利用者動線の大幅かつ複雑な変更案が示されたが、双方の影響を最小限にするため、変更案や要望を複数回にわたり交渉し、駐車区画の変更や時間帯の調整を行った。火葬の時間帯も工事業者と都度連絡･調整を図ることで建替工事が円滑に進むよう協力し、配備した警備員の適切な案内により、利用者に不便をかけることなく遅延のない葬儀所運営を実現した点を評価。また、新施設への移行に伴い、施設を休止せず可能な限り火葬件数を減らさないよう習熟期間･件数等を検討し、安定した葬儀所運営に向けた調整を行った点を評価。 26.新建屋の開設がR8年度に予定されているため、老朽化した現建屋の設備等を逐次確認･補修することにより、安定した施設管理を維持した点を評価。								

特記事項	都の要請に基づき、緊急樹木点検を適切に実施した。
要改善事項等	

【一次評価結果】

標準点		評価項目が全て中位の評価を受けた場合の得点	38点
評価基準	S	標準点の1.33倍(小数点以下切上)以上	51点以上
	A	標準点の1.25倍(小数点以下切上)以上、S-1点以下	48点以上、50点以下
	B	C+1点以上、A-1点以下	34点以上、47点以下
	C	標準点の0.88倍(小数点以下切捨)以下	33点以下

一次評価結果	得点	
	48	A

【確認事項】

１．財務状況

指定管理者の財務状況	

２．特命要件の継続

特命要件の継続	＜評価の内容＞ 葬儀所建替え工事の進捗に合わせ柔軟な利用者対応に努めたほか、施工方法等の工夫を凝らした補修により老朽化施設の機能を維持するなど、安定的かつ適切に管理運営を行った。